

17、18 棟 屋内運動場(RC 造)

# 既存鉄筋コンクリート造学校建物の耐力度測定

## 別海町立別海中央中学校 17、18 屋内運動場

### 目 次

1. 耐力度調査票 .....	4- 1
2. 建物概要 .....	4- 5
・調査概要書	
・学校施設台帳	
・意匠図、構造図、改修図	
・ボーリングデータ	
・外観写真	
3. 構造耐力度測定 .....	4-115
・保有耐力	
・層間変形角	
・基礎構造	
・地震による被災履歴	
4. 健全度測定 .....	4-132
・経過年数	
・鉄筋腐食度	
・コンクリート中性化深さ等及び鉄筋かぶり厚さ	
・躯体の状態	
・不同沈下量	
・コンクリート圧縮強度	
・火災による疲弊度	
5. 記録写真 .....	4-140
6. 外力条件 .....	4-153

## 1. 耐力度調査票

別表第1  
(表面)

鉄筋コンクリート造の建物の耐力度調査票

										IV 学校種別	V 整理番号				
										中学校	1553				
										III 結果	点 数				
I 調査学校	都道府県名	設置者名	学校名	学校調査番号	調査期間	令和6年9月21日～令和6年9月23日				調査者	職名	一級建築士登録番号	氏名	④ 構造耐力	耐力度
						調査者	主査	第311048号	伊井 崇史						
II 調査建物	建物区分	棟番号	階数	面積	建物の経過年数				被災歴		補修歴		62	5,580	
					一階面積	建築年月	S59年	長寿命化年月	一年	種類	被災年	内容			補修年
										⑤ 健全度	点				
										⑥ 立地条件	点				
										0.90	点				

構造耐力	① 保有耐力	(a) 水平耐力 q	階	方向	構造耐震指標 Is	経年指標 T	qi = (Is/T) / 0.7	鉄骨定着部の係数, α	q = qx × qy × α	判別式	評点	50
			桁行方向 X	-	-	-	-	-	新耐震基準のため省略	1.0 ≤ q	1.0	
	(b) コンクリート圧縮強度 k	試験区分	壁・梁 1	壁・梁 2	壁・梁 3	平均値 Fc	k = Fc / 20	判別式	1.0 ≤ k	1.0	⑧ (0.3以下は0.3とする)	100
		コア試験	44.3	38.3	44.3	42.30	2.12	0.5 < k < 1.0	直線補間	0.3	⑨ (⑨ × 20)	
耐力	② 層間変形角 θ	階	方向	構造耐震指標 Is	靱性指標 Fu	Fr = Fu × (0.7 / (Is/T))	θ	θ の最大値	判別式	評点	20	
		桁行方向 X	-	-	-	-	-	新耐震基準のため省略	θ ≤ 1/200	1.0		⑩ (⑩ × 20)
		張間方向 Y	-	-	-	-	-	-	1/200 < θ < 1/120	直線補間		0.5
力	③ 基礎構造 β	種別指数 u	基礎の被害予測に関する指数 p				β = u × p	判別式	評点	30		
		木杭	0.8	敷地地盤で液状化が予想される				0.8	1.0 ≤ β		1.0	⑫ (⑫ × 30)
		RC杭	0.9	杭基礎でアスペクト比が2.5以上の建物				0.9	0.5 < β < 1.0		直線補間	0.5
④ 地震による被災履歴 E	過去に経験した最大の被災度				無被害・被災無し	評点	1.00	⑭ (⑭ × 30)	100			
	軽微	小破	中破	大破	1.0	1.0	0.95	0.9		1.00	⑮ (⑮ × 30)	

註) 鉄筋コンクリート造架構の上に鉄骨屋根を載せた屋内運動場(Rタイプ)では、鉄骨屋根のRC定着部について検討する。①保有耐力の「鉄骨定着部の係数, α」欄には検討結果の比を、( )内は最小値、又は、平均値を記載して、係数, αの算出根拠を示すこと。

註) 屋内運動場で、β算出時に一方向地中梁による低減係数0.75を考慮した場合には、「□地中梁による低減」にチェックすること。

健全度	① 経年変化 T	経過年数 t	判別式(建築時からの経過年数)	経過年数 t2	判別式(長寿命化改良後の経過年数)	評点	0.00	0.0	⑯ (⑯ × 25)	
	② 鉄筋腐食度 F	鉄筋腐食状況	部分的に点食を認める		部分的に点食を認める		グレード最低値 F	0.80	20.0	
		グレード	1.0	0.8	0.5	1.0	0.8	0.5	⑰ (⑰ × 25)	
		躯体膨張亀裂、さびの溶け出し	-	-	-	-	-	-	⑱ (⑱ × 25)	
	③ コンクリート中性化深さ等及び鉄筋かぶり厚さ	(a) 中性化深さ a	部位	柱1	梁1	柱2(壁1)	梁2(壁2)	平均値 a	判別式	評点
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	(-) 註	1.00	10.0
	④ 躯体の状態 D	(b) 鉄筋かぶり厚さ b	部位	柱頭	柱脚	梁1	梁2	平均値 b	判別式	評点
0.9		2.6	2.3	1.0	1.70	1.70	直線補間	0.57	5.7	
⑤ 不同沈下量 φ	部位	柱	梁	壁	床	グレード最低値 D	0.80	16.0		
	状況	なし	なし	幅0.3mm以上部分的	なし	0.80	0.80	16.0		
	グレード	1.0	0.8	0.5	1.0	0.8	0.5	1.0	10.0	
⑥ コンクリート圧縮強度 k	階段	桁行方向 X	張間方向 Y	桁行方向 X	張間方向 Y	桁行方向 X	張間方向 Y	φ の最大値	判別式	評点
	省略			1	1	※不同沈下は生じていないため満点		φ ≤ 1/500	1.0	⑲ (⑲ × 10)
⑦ 火災による疲弊度 S	*同一階6本以上のコア圧縮強度の平均値が13.5N/mm <sup>2</sup> 以下の場合に適用						判別式	評点		
	壁・梁 1	壁・梁 2	壁・梁 3	壁・梁 4	壁・梁 5	壁・梁 6	平均値 σ	13.5 ≤ σ	1.0	⑳ (⑳ × 10)
⑧ 立地条件	程度	構造体変質	非構造材全焼	非構造材半焼	煙害程度	当該階の床面積 S0	被災率 S = S1/S0	判別式	評点	
	被災床面積 S1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	S = 0	1.0	㉑ (㉑ × 10)

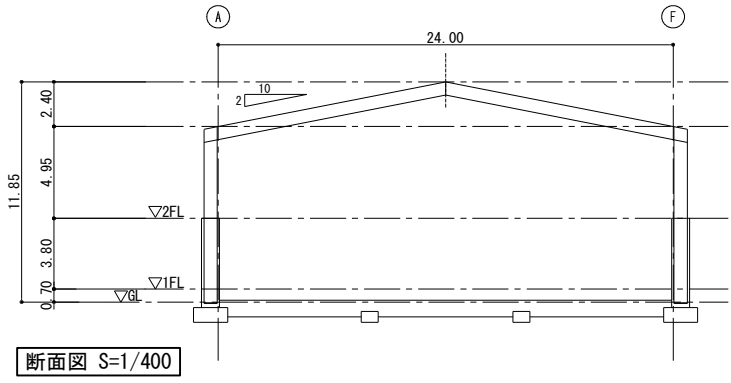
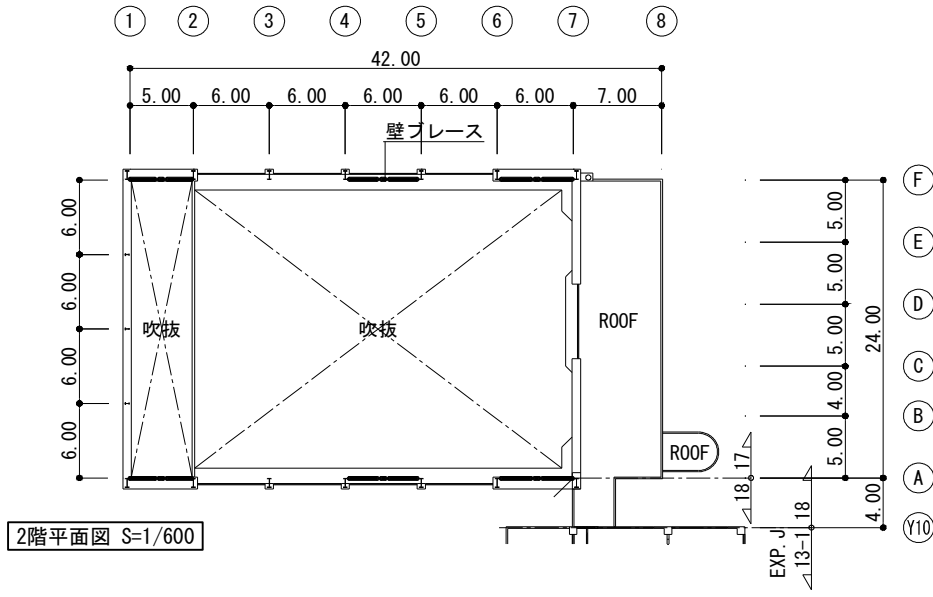
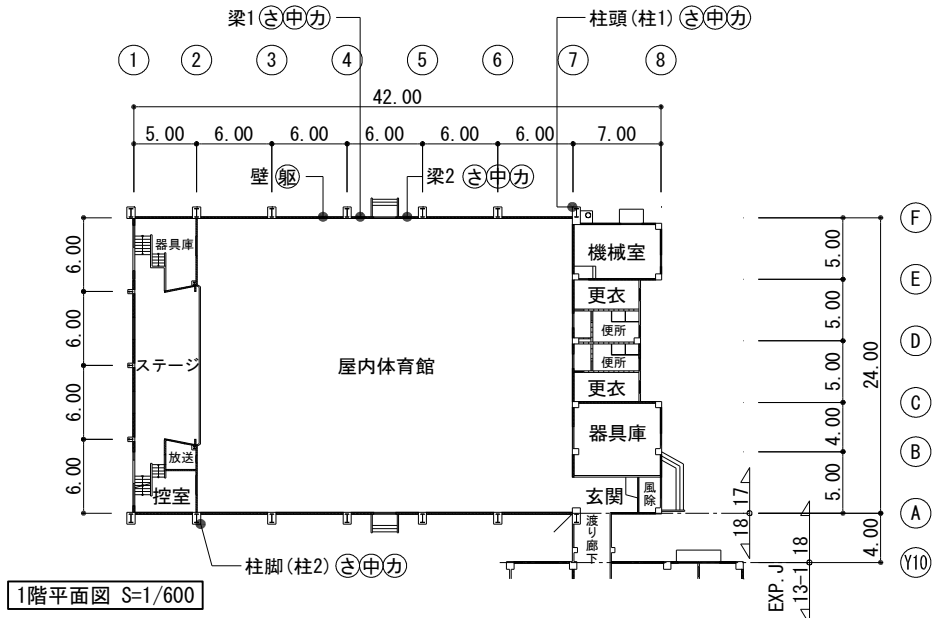
註) 材料試験により使用骨材の塩化物量が0.1%を超えることを確認した場合、③中性化深さの「平均値a」欄の( )内に塩化物量を記入する。この場合、(オ)の評点は中性化試験結果によらず0.5に読替える。

立地条件	① 地震地域係数	② 地盤種別	③ 敷地条件	④ 積雪寒冷地域	⑤ 海岸からの距離	評価	評点	
	四種地域	1.0	一種地盤	1.0	平坦地	1.0	1.0	㉒ (㉒ × 10)
	三種地域	0.9	二種地盤	0.9	崖地	0.9	0.9	㉓ (㉓ × 10)
	二種地域	0.85	三種地盤	0.8	支持地盤が著しく傾斜した敷地	0.9	0.9	㉔ (㉔ × 10)
一種地域	0.8	局所的な高台	0.9	一級積雪寒冷地域	0.8	0.8	0.90	

(裏面)

学校名	中央中学校
調査者の意見	
<p>構造耐力は新耐震基準のため100点と優れている。</p> <p>健全度は、かぶり厚は薄いものの、中性化には進行は見られなく、鉄筋の腐食も軽微である。また、ひび割れも壁に幅0.3mm以上の変状が部分的に見られた程度であるため、概ね健全な状態と判断される。</p>	

1. 調査建物の各階の平面図、断面図を単線で図示し、耐力壁は、他と区別できるような太線とする。
2. 寸法線と寸法(単位メートル)を記入する。
3. 平面図に、コンクリート中性化深さ、鉄筋かぶり厚さ、鉄筋腐食度、ひび割れ等の測定位置を記入する。
4. 余白に縮尺、建築年、延べ面積を記入する。



凡例

Ⓢ	鉄筋腐食度
Ⓜ	コンクリート中性化深さ
Ⓚ	鉄筋かぶり厚さ
Ⓝ	躯体の状態

建築年	昭和59年11月
延べ面積	988㎡



別表第1  
(表面)

鉄筋コンクリート造の建物の耐力度調査票

										IV 学校種別	V 整理番号				
										中学校	1553				
										III 結果点					
I 調査学校	都道府県名	設置者名	学校名	学校調査番号	調査期間	令和6年9月21日～令和6年9月23日					A 構造耐力	耐力度			
	北海道	別海町	中央中学校	5183	調査者	職名	一級建築士登録番号	氏名					100 点	A×B×C	
II 調査建物	建物区分	棟番号	階数	面積	建物の経過年数				被災歴		補修歴				62 点
					一階面積	建築年月	S59年	長寿命化年月	一年	種類	被災年	内容	補修年		
					延べ面積	経過年数	40年	経過年数	一年	-	-	-	-		

構造耐力	① 保有耐力	(a) 水平耐力 q	階	方向	構造耐震指標 I <sub>s</sub>	経年指標 T	qi = (I <sub>s</sub> /T) / 0.7	鉄骨定着部の係数 α	q = q <sub>x</sub> × q <sub>y</sub> × α	判別式	評点	50 点
		(b) コンクリート圧縮強度 k	試験区分	壁・梁 1	壁・梁 2	壁・梁 3	平均値 F <sub>c</sub>	k = F <sub>c</sub> / 20	判別式	評点		
	コア試験		44.3	38.3	44.3	42.30	2.12	1.0 ≤ k	1.0	1.00	1.00	
	耐力	② 層間変形角 θ	階	方向	構造耐震指標 I <sub>s</sub>	靱性指標 F <sub>u</sub>	Fr = F <sub>u</sub> × (0.7 / (I <sub>s</sub> /T))	θ	θ の最大値	判別式	評点	20 点
-			桁行方向 X	-	-	-	-	θ ≤ 1/200	1.0	1.00		
③ 基礎構造 β		種別指数 u	基礎の被害予測に関する指数 p				β = u × p	判別式	評点	30 点		
木杭	0.8	敷地地盤で液状化が予想される				0.8	1.0 ≤ β	1.0	1.00			
RC杭	0.9	杭基礎でアスペクト比が2.5以上の建物				0.9	0.5 < β < 1.0	直線補間	1.00			

註) 鉄筋コンクリート造架構の上に鉄骨屋根を載せた屋内運動場(Rタイプ)では、鉄骨屋根のRC定着部について検討する。①保有耐力の「鉄骨定着部の係数、α」欄には検討結果の比を、( )内は最小値、又は、平均値を記載して、係数、αの算出根拠を示すこと。  
註) 屋内運動場で、β算出時に一方向地中梁による低減係数0.75を考慮した場合には、「□地中梁による低減」にチェックすること。

健全度	① 経年変化 T	経過年数 t	判別式(建築時からの経過年数)	経過年数 t <sub>2</sub>	判別式(長寿命化改良後の経過年数)	評点	評点合計					
	40 年	T=(40-t)/40 = 0	- 年	T=(30-t <sub>2</sub> )/40 = -	0.00	0.0 点	61.7 点					
	② 鉄筋腐食度 F	鉄筋腐食状況	部分的に点食を認める		部分的に点食を認める			グレード最低値 F				
		グレード	1.0	0.8	0.5	1.0		0.8	0.5	0.80	0.80	20.0 点
		躯体膨張亀裂、さびの溶け出し	-	-	-	-		-	-			
	③ コンクリート中性化深さ等及び鉄筋かぶり厚さ	(a) 中性化深さ a	部位	柱1	梁1	柱2(壁1)		梁2(壁2)	平均値 a	判別式	評点	10.0 点
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.00		0.00	1.0 ≤ a	1.0	1.00	
④ 躯体の状態 D	(b) 鉄筋かぶり厚さ b	部位	柱頭	柱脚	梁1	梁2		平均値 b	判別式	評点	5.7 点	
	0.9	2.6	2.3	1.0	1.70	1.70	3cm ≤ b	1.0	0.57			
⑤ 不同沈下量 φ	状況	なし	なし	幅0.3mm以上部分的	なし	グレード最低値 D	0.80	0.80	16.0 点			
	φ の最大値	1.0	0.8	0.5	1.0	0.8	0.5					
⑥ コンクリート圧縮強度 k	階段	桁行方向 X	張間方向 Y	桁行方向 X	張間方向 Y	桁行方向 X	張間方向 Y	φ の最大値	判別式	評点		
	1	1	1	1	1	1	1	※不同沈下は生じていないため満点	φ ≤ 1/500	1.0	1.00	
⑦ 火災による疲弊度 S	程度	構造体変質	非構造材全焼	非構造材半焼	煙害程度	当該階の床面積 S <sub>0</sub>	被災率 S = S <sub>i</sub> /S <sub>0</sub>	判別式	評点	1.00		
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	S = 0	1.0			

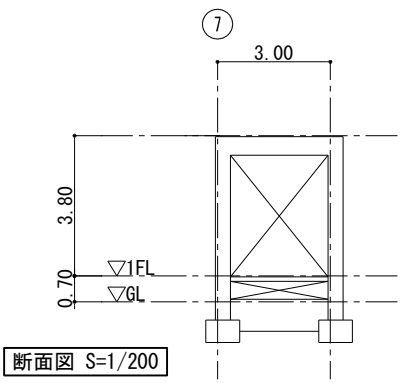
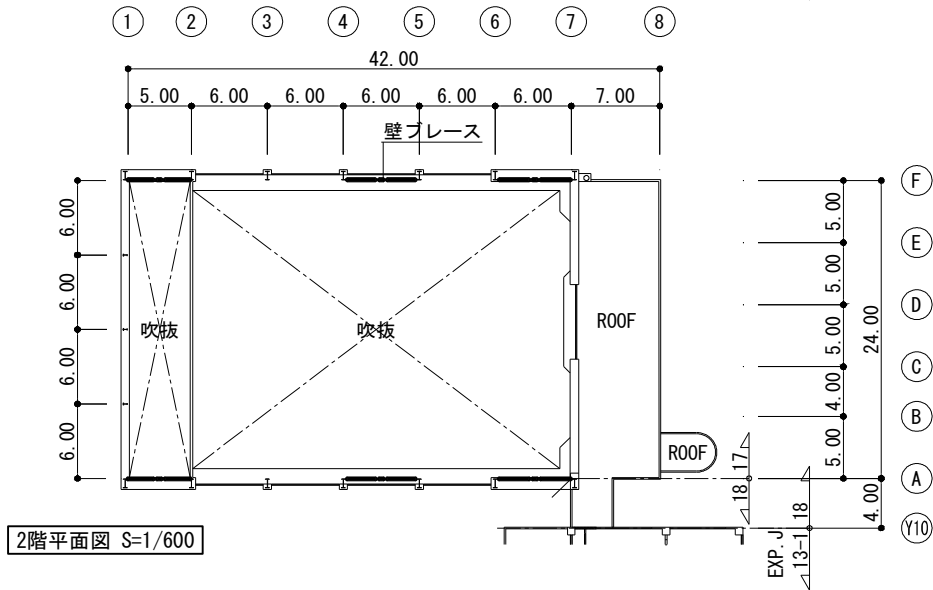
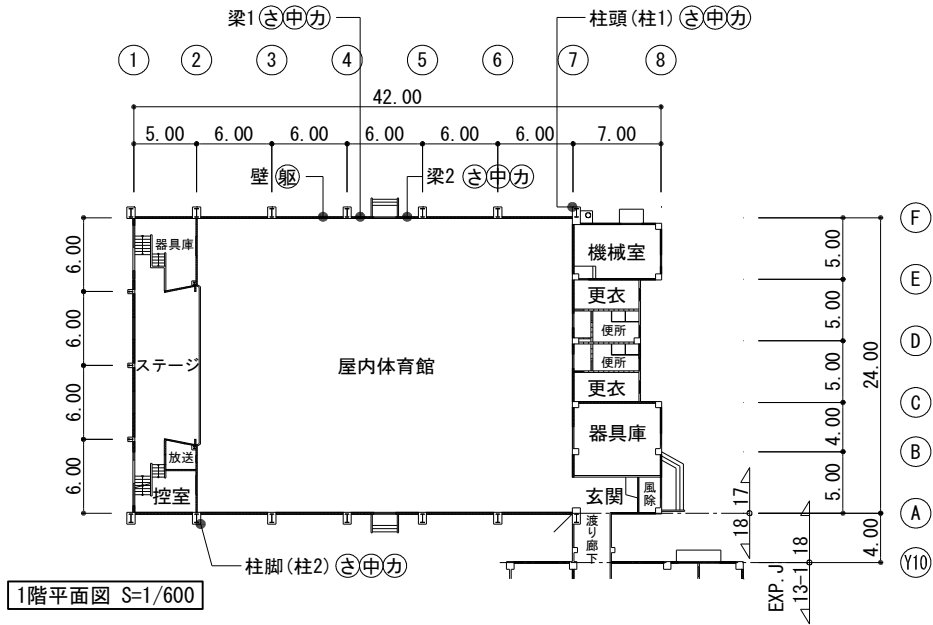
註) 材料試験により使用骨材の塩化物量が0.1%を超えることを確認した場合、③中性化深さの「平均値a」欄の( )内に塩化物量を記入する。この場合、(オ)の評点は中性化試験結果によらず0.5に読替える。

立地条件	① 地震地域係数	② 地盤種別	③ 敷地条件	④ 積雪寒冷地域	⑤ 海岸からの距離	評価	評点
	四種地域 1.0	一種地盤 1.0	平坦地 1.0	その他地域 1.0	海岸から8kmを超える 1.0	◎ = ①+②+③+④+⑤	0.90
	三種地域 0.9	二種地盤 0.9	崖地 0.9	二級積雪寒冷地域 0.9	海岸から8km以内 0.9	= (0.8+0.9+1.0+1.0+0.8+1.0) / 5	
	二種地域 0.85	三種地盤 0.8	支持地盤が著しく傾斜した敷地 0.9	一級積雪寒冷地域 0.8	海岸から5km以内 0.8	= 0.90	
一種地域 0.8		局所的な高台 0.9					

(裏面)

学校名	中央中学校
調査者の意見	
<p>構造耐力は新耐震基準のため100点と優れている。</p> <p>健全度は、かぶり厚は薄いものの、中性化には進行は見られなく、鉄筋の腐食も軽微である。また、ひび割れも壁に幅0.3mm以上の変状が部分的に見られた程度であるため、概ね健全な状態と判断される。</p>	

1. 調査建物の各階の平面図、断面図を単線で図示し、耐力壁は、他と区別できるような太線とする。
2. 寸法線と寸法(単位メートル)を記入する。
3. 平面図に、コンクリート中性化深さ、鉄筋かぶり厚さ、鉄筋腐食度、ひび割れ等の測定位置を記入する。
4. 余白に縮尺、建築年、延べ面積を記入する。



凡例

Ⓢ	鉄筋腐食度
Ⓜ	コンクリート中性化深さ
カ	鉄筋かぶり厚さ
Ⓢ	躯体の状態

建築年	昭和59年11月
延べ面積	12㎡



## 2. 建物概要

## 調査概要書

建物名称：別海中央中学校 17、18棟 屋内運動場

所在地：野付郡別海町別海緑町 116番地 4

竣工年月日：昭和 59 年 11 月

構造：鉄筋コンクリート造(RC造)

規模：階数 1階  
軒高 9.45m(17棟)  
4.5m(18棟)  
床面積 988 m<sup>2</sup>(17棟)  
12 m<sup>2</sup>(18棟)

調査項目：構造耐力 保有耐力  
層間変形角  
基礎構造  
地震による被災履歴

健全度 経年変化  
鉄筋腐食度  
コンクリート中性化深さ及び鉄筋かぶり厚さ  
躯体の状態  
不同沈下量  
コンクリート圧縮強度  
火災による疲弊度

被災の状況：無

設計図書の有無：意匠図 — 有

設計図書の有無：構造図 — 有

設計図書の有無：構造計算書 — 無

外力条件：地震地域係数 — 1種地域

外力条件：地盤種別 — 2種地盤  
敷地条件 — 平坦地

外力条件：積雪寒冷地域 — 1級積雪寒冷地域

外力条件：海岸からの距離 — 8 kmを超える

地盤調査報告書の有無：有

令和6年度 公立学校施設等の総括表(中学校)

北海道 北海 道

整理番号 1553

ふりがな べつがいかいちゆうおうちゅうがっこう  
学校名 別海中央中学校

野付郡別海町別海緑町116番地4

設置者名 別海町

Table with columns for building area, maintenance, and renovation. Includes sub-tables for specific facility types like '児童生徒地域交流施設' and '地域・学校連携施設'.

Table with columns for school identification codes (e.g., ①識別コード, ②都道府県番号) and student numbers (⑧生徒数).

Table for '必要の内訳' (Breakdown of necessary items) with categories like '特別支援' and '積雪寒冷'.

Table for '⑩生徒数(普通の内訳)' (Breakdown of general student numbers) by grade level.

学校コード C101269100048

Table for '⑭屋内運動場' (Indoor sports field) with columns for area, maintenance, and renovation.

Table for '⑮校地有' (School land owned) with columns for building type and area.

コード番号説明欄 (3511~5500) ①学校区分 (左の数値) ②校舎区分 (右の数値)

Table for '⑲寄宿舎' (Boarding dormitory) with columns for area, maintenance, and renovation.

Table for '⑳寄宿生徒数' (Number of boarding students) by school type.

Table for '㉑保有控除面積' (Net area of owned facilities) with detailed sub-categories for classrooms, dormitories, etc.

Table for '㉒保有教室数' (Number of owned classrooms) with sub-categories like '特別活動' and '図書室'.

Table for '㉓共同利用施設' (Shared facilities) with columns for facility type and area.

Table for '㉔区分別' (Area-wise breakdown) with columns for school type and area.

Table for '㉕当年度までの生徒数' (Number of students up to this year) with columns for year and student count.

Table for '㉖共同利用施設名' (Name of shared facilities) with columns for facility name and area.

令和 6 年度 公立学校等建築物の棟別面積表

様 式 2

当該学校の設置年度		設置者名		学校名		相手方の学校名					
S22		別海町		別海中央中学校		別海中央中学校					
①識別コード		②都道府県番号		③学校調査番号		④冬季分校番号					
L		01		5183		C101269100048					
⑤		⑥		⑦		⑧					
棟番号	建物区分 枝区区分 番号	建築年月 元 年 月 等	保有面積	産築校舎面積	国庫補助		国庫完 負担等積	保有控除建物 面積	保有外建物面積		備 考
					補助年度	補助費目			借用地積	借用地積	
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
0131	校R2S5810	2021	2021		S57改	2021					電気室21㎡ 校内ネット整備補助金R2
0132	校R2S5811	1473	1473		S58併	1449					新1143㎡, 改306㎡ 校内ネット整備補助金R2
014	住WS5811	87	87		S58住	60					教員住宅1戸
015	住WS5811	60	60		S58住	60					教員住宅1戸
016	校S2S5812	132	132								
017	屋S1S5911	988	988		S59併	988					新380㎡, 改608㎡, 機械室32㎡ 校内ネット整備補助金R2
018	屋R1S5911	12	12		S59新	12					昭和61年4月登載漏れ, 教員住宅1戸
023	住WS5110	62	62								昭和61年4月登載漏れ, 教員住宅1戸
024	住WS5210	60	60								平成1年3月償還完了, 教員住宅1戸
027	住WS5309	60	60								平成1年3月償還完了, 教員住宅1戸
028	住WS5309	60	60								平成1年3月償還完了, 教員住宅1戸
029	住WH0111	66	66		HD1住	60					教員住宅1戸

コード説明 ⑥建物区分  
 校舎.....校 児童生徒地域交流施設.....児  
 屋内運動場.....屋 教員住宅.....住  
 寄宿舎.....寄 共同利用施設.....共  
 地域・学校連携施設.....連 部室.....部

⑦構造区分  
 鉄筋コンクリート造.....R  
 鉄骨その他造.....S  
 木造.....W

⑧学部等  
 小学校.....小  
 中学校.....中  
 高等学校.....高

⑨特支  
 全日制.....全  
 定住.....定  
 夜間.....夜  
 通信制.....通

令和 6 年度 公立学校等建物の棟別面積表

様 式 2

当該学校の設置年度		設置者名		学校名		相手方の学校名											
S22		別海町		別海中央中学校													
①識別コード		②都道府県番号		③学校調査番号		④冬季分校番号											
L		01		5183		C101269100048											
⑤		⑥		⑦		⑧											
棟番号	構造物区分	建築年月	学年	部等	保有面積	産築校舎面積	補助年度	国庫補助		とりこわし記号	国庫完成負担等積	保有外建物面積				備考	
								公立文教補助費	他事業補助費			保有控除建物面積	一時使用面積	一時使用面積	借用面積		一時使用・借用建物
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	
032	住	W	S55	10	87												平成3年3月償還完了, 教員住宅1戸
033	校	W	H05	12	16												
034	校	W	H06	01	7												
035	校	R	H08	01	214		H07新	214									校内ネット整備補助金R2

コード説明

⑥建物区分  
 校舎・・・・・・・・・・・・・・・・児童生徒地域交流施設・・・・・・・・児童  
 屋内運動場・・・・・・・・屋内教員住宅・・・・・・・・児童住  
 寄宿舎・・・・・・・・・・・・・・寄宿共同利用施設・・・・・・・・共  
 地域・学校連携施設・・・・・・・・連廊室・・・・・・・・・・部

⑦構造区分  
 鉄筋コンクリート造・・・・・・・・鉄骨その他造・・・・・・・・木造

⑧学部等  
 小学校・・・・・・・・小学校・・・・・・・・小学校  
 中学校・・・・・・・・中学校・・・・・・・・中学校  
 高等学校・・・・・・・・高等学校・・・・・・・・高等学校  
 特別支援学校・・・・・・・・特別支援学校  
 通信制・・・・・・・・通信制

⑨学年  
 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

⑩部等  
 普通科 体育科 音楽科 美術科 家庭科 保健科 農業科 工業科 商業科 看護科 福祉科 情報科 外国語科 英語科 数学科 理科 社会科 国語科 総合科 芸術科 職業科 特別支援科 幼小連携科 小中連携科 小高連携科 中高連携科 幼小中高連携科

令和 6 年度 公立学校等建物の棟別面積表(その2)

当該学校の設置年度 S22										設置者名 別海町					学校名 別海中央中学校		相手方の学校名			
①識別コード L		②都道府県番号 01				③学校調査番号 5183		④冬季分校番号		学校コード C101269100048				整理番号 1553						
棟番号	構造階	建築年月	学年	保有面積	耐力度点数	耐震診断先年度	診断年度	改修状況	耐震性能			大規模改造年度	改修履歴				備考			
									Is 値	CT × SD 値			q 値	内部改修	外部改修	外装		外部建具	屋根	屋上設備
										③	④									
0131	校 R2	S5810		2021	2					1	1									
0132	校 R2	S5811		1473	2					1	1									
014	住 W	S5811		87																
015	住 W	S5811		60																
016	校 S2	S5812		132	2															
017	屋 S1	S5911		988	2					1	1									
018	屋 R1	S5911		12	2															
023	住 W	S5110		62																
024	住 W	S5210		60																
027	住 W	S5309		60																
028	住 W	S5309		60																
029	住 W	H0111		66																

コード説明 ④耐震基準  
 旧耐震基準.....1  
 新耐震基準.....2  
 ⑤診断状況  
 優先度調査.....0 S 造又は上記以外の診断.....4  
 R 造の第二次診断.....1 未実施.....5  
 R 造の第二次及び第三次診断.....2  
 躯体の S 造.....3  
 ⑥改修状況  
 改修済み.....1  
 改修中.....2  
 未改修.....3  
 未改修のうち当年度実施予定.....4

令和 6 年度 公立学校等建物の棟別面積表 (その 2)

様 式 2

当該学校の設置年度 S22		設置者名 別海町		学校名 別海中央中学校		相手方の学校名													
①識別コード L	②都道府県番号 01	③学校調査番号 5183	④冬季分校番号	学校コード C101269100048	整理番号 1553														
棟番号	建物構造	階層	建築年月	学年	保有面積	耐力度点数	診断年度	診断状況	耐震性能			大規模改造年度	改修履歴				備考 その 2		
									Is 値	CT X SD 値	q 値		内部改修	外部改修	外装	外装		外部建具	屋根
⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	
032	住	W	S	55	10	87													
033	校	W	H	05	12	16													
034	校	W	H	06	01	7													
035	校	R	1	H	08	01	2					1	1						1

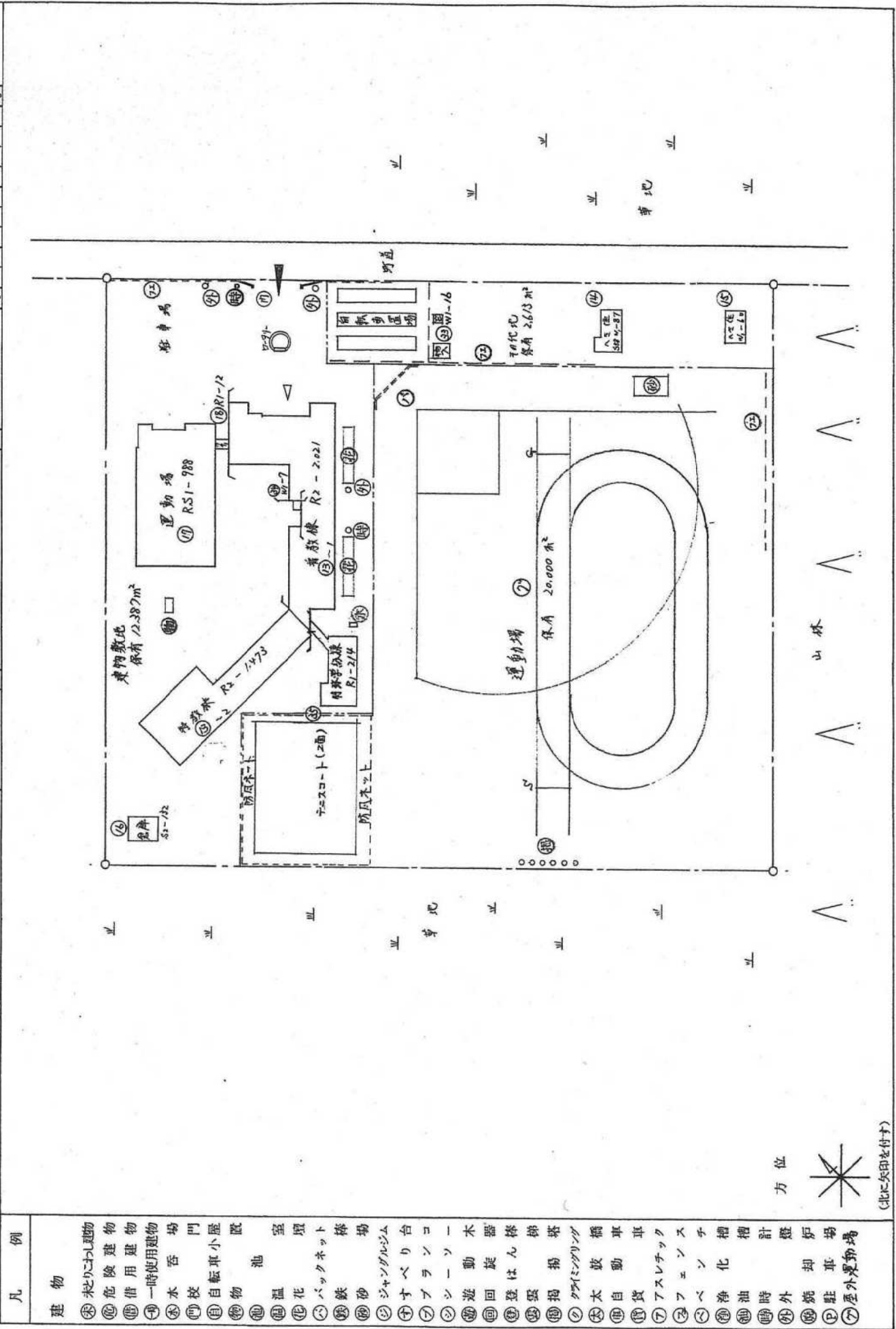
コード説明

④耐震基準  
旧耐震基準.....1  
新耐震基準.....2

⑤診断状況  
優先度調査.....0  
R造の第二次診断.....1  
R造の第二次及び第三次診断.....2  
R造のS造.....3  
S造又は上記以外の診断.....4  
未実施.....5

⑥改修状況  
改修済み.....1  
改修中.....2  
未改修.....3  
未改修のうち当年度実施予定.....4

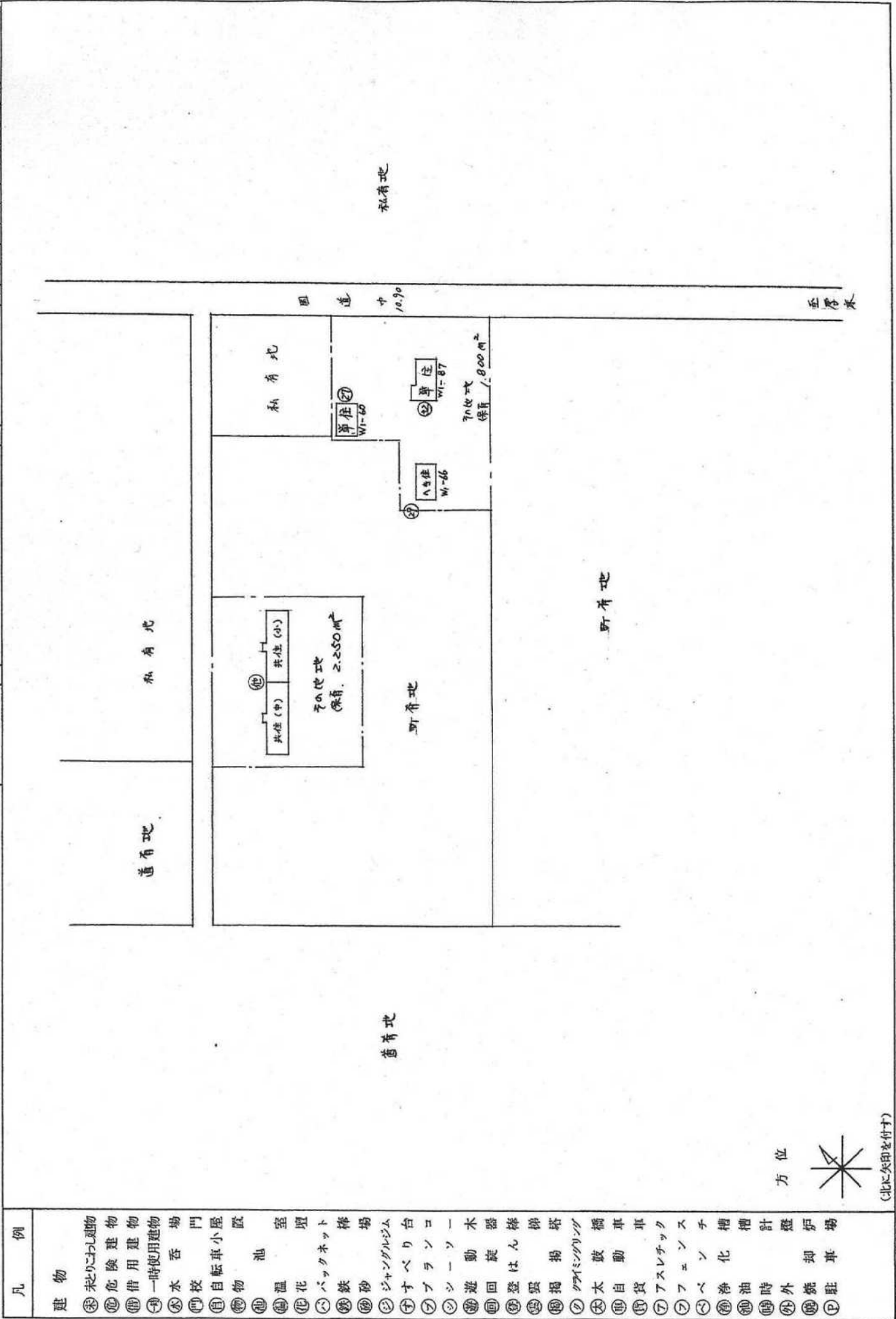
令和6年度	配置図	縮尺	1/1,200 (B4)	学校名	刑部中学校	調査番号	016915183	(学校)	1553-1
-------	-----	----	--------------	-----	-------	------	-----------	------	--------



- | 凡例 | 建物      |
|----|---------|
| ①  | 校舎      |
| ②  | 危険建物    |
| ③  | 借用建物    |
| ④  | 一時使用建物  |
| ⑤  | 水塔      |
| ⑥  | 校門      |
| ⑦  | 自転車小屋   |
| ⑧  | 置屋      |
| ⑨  | 池       |
| ⑩  | 温室      |
| ⑪  | 花壇      |
| ⑫  | バックネット  |
| ⑬  | 鉄棒      |
| ⑭  | 砂場      |
| ⑮  | ジャンダルム  |
| ⑯  | すべり台    |
| ⑰  | ラウンジ    |
| ⑱  | 遊具      |
| ⑲  | 回遊路     |
| ⑳  | 登壇      |
| ㉑  | 雲梯      |
| ㉒  | 揚子      |
| ㉓  | クマシタリング |
| ㉔  | 太鼓      |
| ㉕  | 自動車     |
| ㉖  | 自転車     |
| ㉗  | アスレチック  |
| ㉘  | フェンス    |
| ㉙  | ベンチ     |
| ㉚  | 浄化槽     |
| ㉛  | 油槽      |
| ㉜  | 時計      |
| ㉝  | 外灯      |
| ㉞  | 駐輪場     |
| ㉟  | 屋外運動場   |

(北に矢印を付す)

令和6年度	配置図	縮尺	0 10 20 30 m	1/1,200 (B4)	学校名	利海中央中学校	調査番号	016915183	(学校)	1553-2
-------	-----	----	--------------	--------------	-----	---------	------	-----------	------	--------

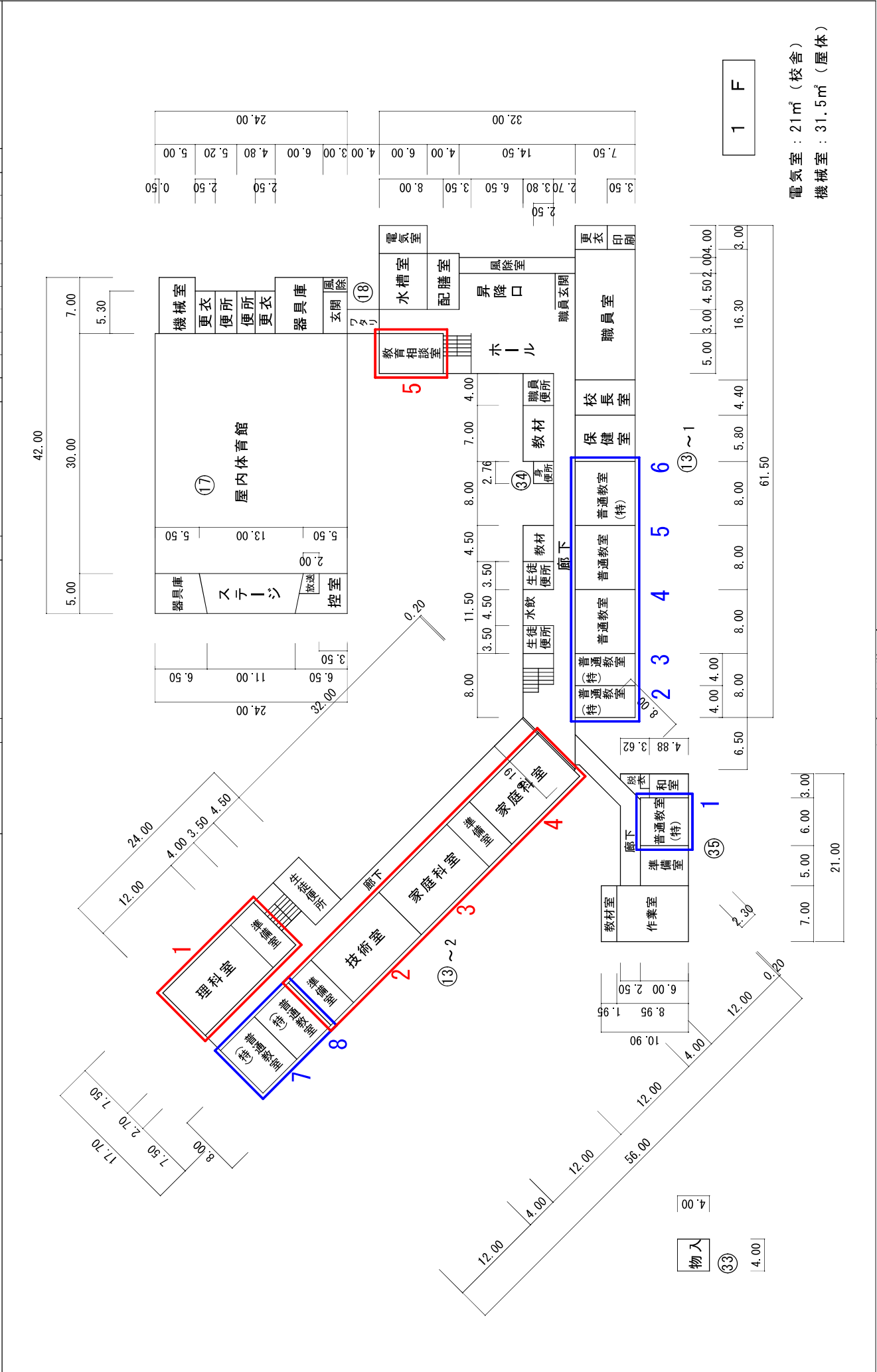


配置図	細尺	令和6年度	1/1,200	《距離》	0 10 20 30 m	学校名	利海中央中学校	調査番号	01	(市町村)	691	(学校)	5183	整理番号	1553-3
-----	----	-------	---------	------	--------------	-----	---------	------	----	-------	-----	------	------	------	--------

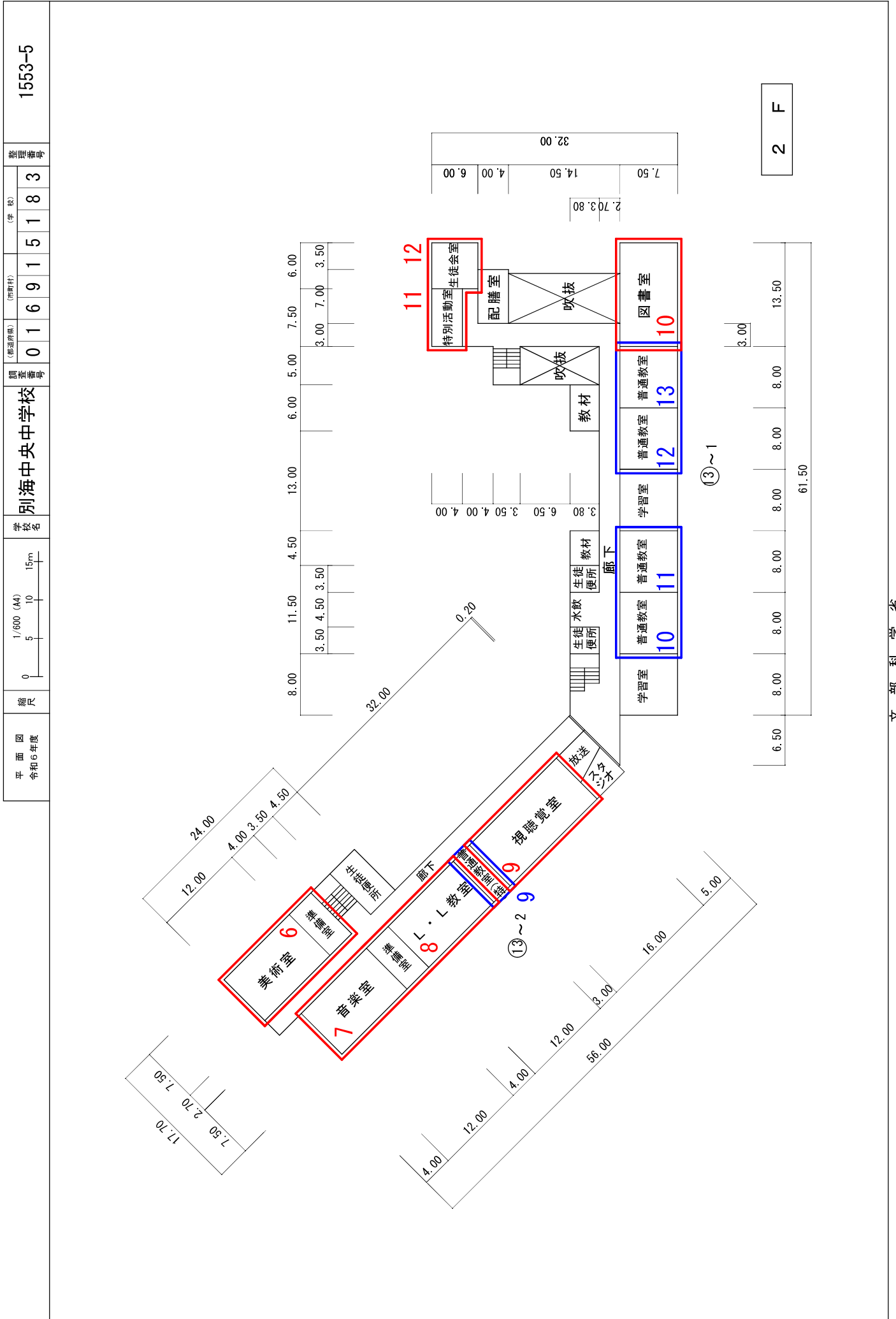
利海中央小学校



凡例	建物
㊸	起りこり建物
㊹	危険建物
㊺	借用建物
㊻	一時使用建物
㊼	水呑
㊽	門
㊾	自転車小屋
㊿	物置
㋀	温池
㋁	花
㋂	バットネット
㋃	鉄
㋄	砂
㋅	ジャンダルジム
㋆	すべり
㋇	ラ
㋈	ソ
㋉	遊動
㋊	回
㋋	登
㋌	雲
㋍	掲
㋎	クアイミングラング
㋏	木
㋐	数
㋑	自
㋒	貨
㋓	アスレチック
㋔	ア
㋕	ベ
㋖	浄
㋗	油
㋘	計
㋙	外
㋚	燃
㋛	却
㋜	駐
㋝	車
㋞	場

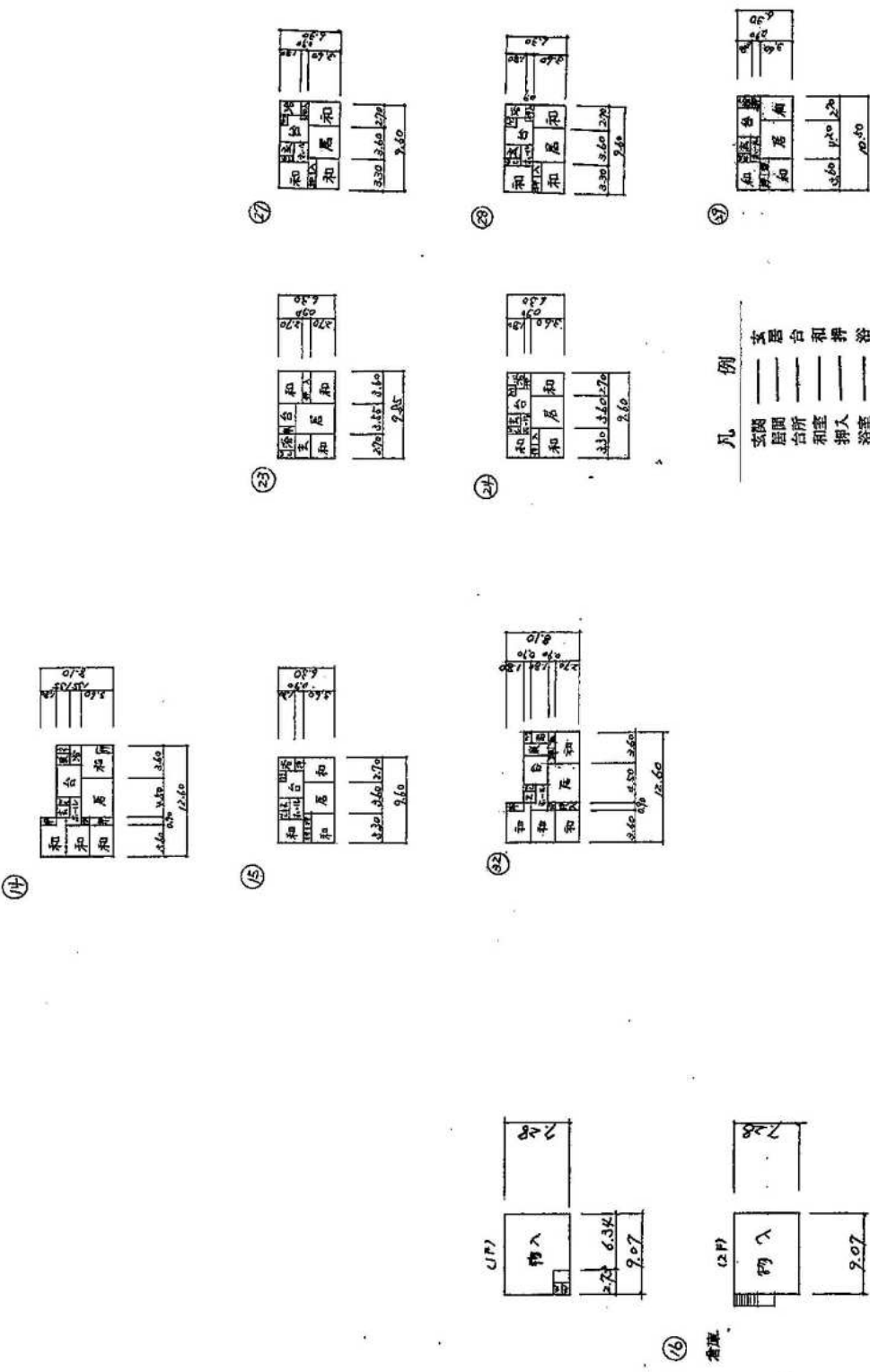


電気室 : 21㎡ (校舎)  
機械室 : 31.5㎡ (屋体)

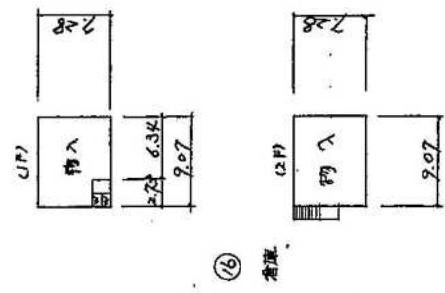


平面図縮尺	令和6年度	学校名	学校番号	調査番号	(市町村)	(学校)	整理番号
1/600	0 5 10 15 m	利待平女中	01	691	5183	1553-6	

放 注



- 凡 例
- 玄関
  - 廊間
  - 居室
  - 和室
  - 押入
  - 浴室
  - 脱衣
  - 洗面



## 「特別教室」及び「余裕教室」確認表

学 校 名	別海中央中学校
-------	---------

「特別教室」確認表 総括表22「特別教室数」と一致		
部屋 番号	特別教室名 (平面図の教室 名)	備 考 (総括表の区分)
1	理科室	理科教室
2	技術室	技術教室
3	家庭科室	家庭教室1
4	家庭科室	家庭教室2
5	教育相談室	教育相談室
6	美術室	美術教室
7	音楽室	音楽教室
8	L・L教室	外国語教室
9	視聴覚室	視聴覚教室
10	図書室	図書室
11	特別活動室	特別活動室
12	生徒会室	特別活動室
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		

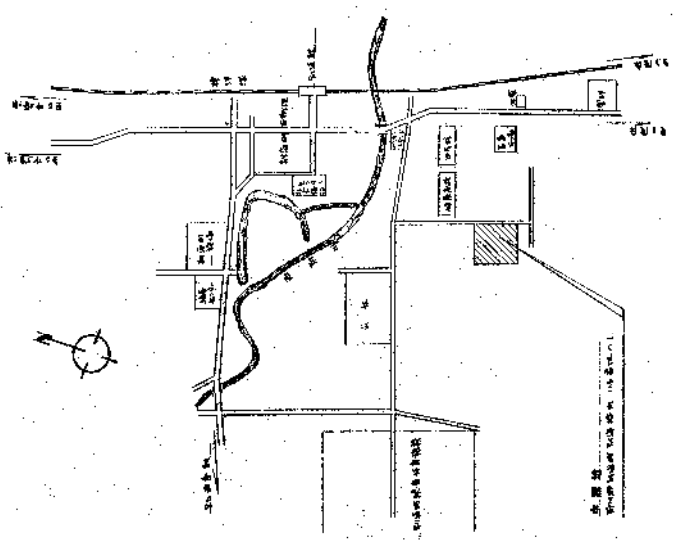
「特別教室」確認表 総括表22「特別教室数」と一致		
部屋 番号	特別教室名 (平面図の教室 名)	備 考 (総括表の区分)
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		

「余裕教室」確認表 総括表22「普通教室数」－「学級数」と一致		
部屋 番号	余裕教室名	備 考
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

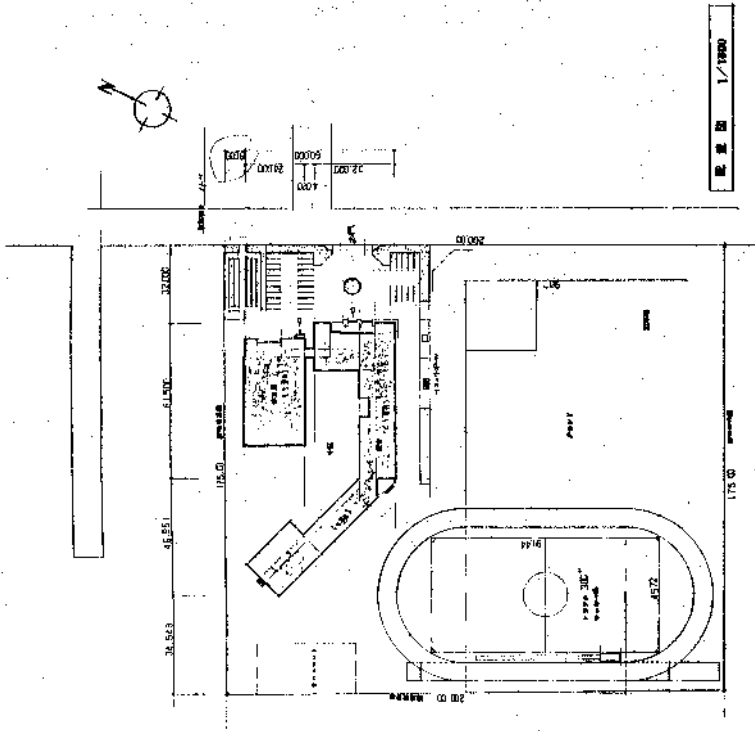
※「特別教室名」・「余裕教室名」欄は、「平面図」の各教室名と一致させること。  
 ※「備考」欄には、台帳の総括表における区分上の名称を記入すること。  
 その区分上の名称の室数が複数ある場合は、区分上の名称と連番を記入すること。



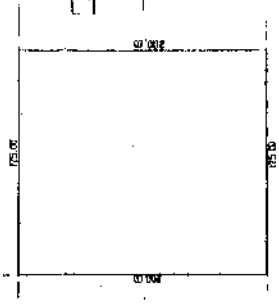




敷地配置図

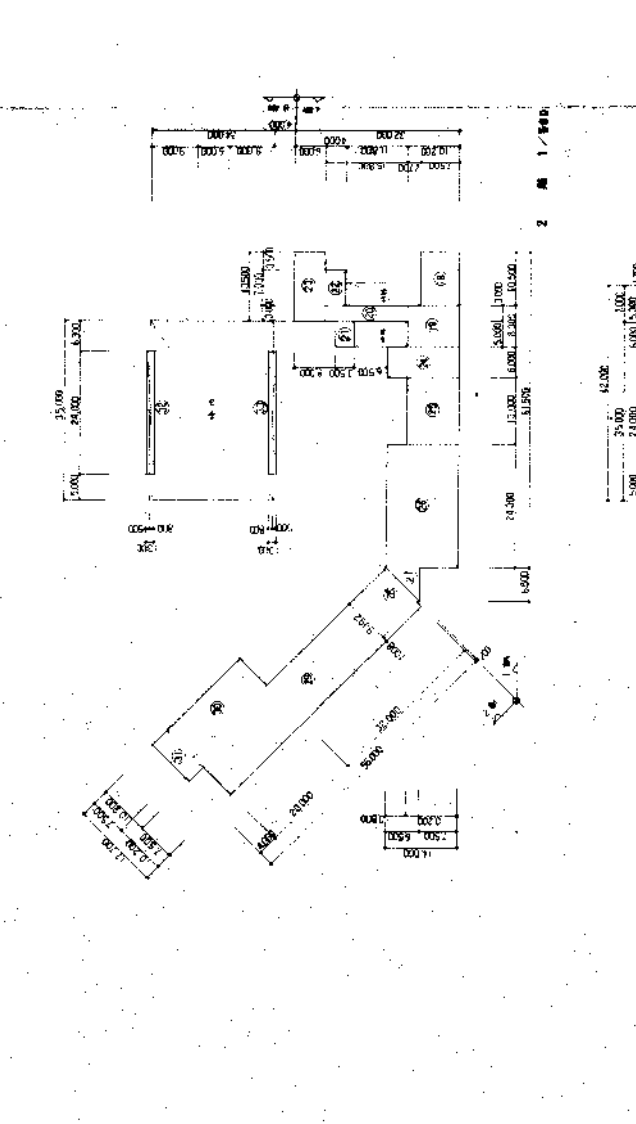


平面図 1/1000

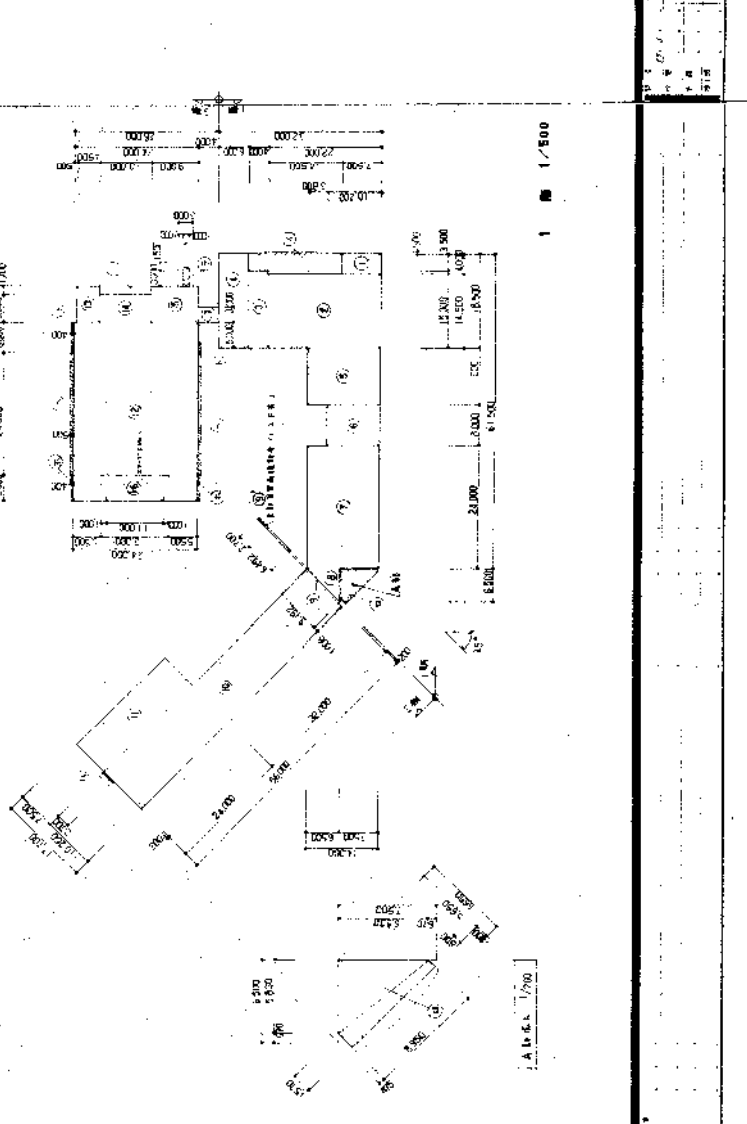


設計者 日本都市開発設計株式会社 東京都千代田区千代田 1-10-10 丸の内ビルディング 10F		監理者 株式会社 建築士事務所 東京都千代田区千代田 1-10-10 丸の内ビルディング 10F	図面番号 A-2
建築主 株式会社 建築士事務所 東京都千代田区千代田 1-10-10 丸の内ビルディング 10F		建築士 株式会社 建築士事務所 東京都千代田区千代田 1-10-10 丸の内ビルディング 10F	
建築士 株式会社 建築士事務所 東京都千代田区千代田 1-10-10 丸の内ビルディング 10F		建築士 株式会社 建築士事務所 東京都千代田区千代田 1-10-10 丸の内ビルディング 10F	

区画	区画番号	区画面積 (㎡)	容積率 (%)	延床面積 (㎡)	床面積 (㎡)	床面積率 (%)	延床面積率 (%)	延床面積率 (容積率) (%)
1	1-1	4,300	15.00	30,000	18,240	42.42	18.24	120.00
2	2-1	4,500	22.00	34,800	21,700	48.22	21.70	120.00
3	3-1	15,300	8.00	90,000	60,000	39.22	39.22	120.00
4	4-1	8,500	8.00	13,200	13,200	15.53	15.53	120.00
5	5-1	11,800	8.00	15,400	15,400	13.05	13.05	120.00
6	6-1	8,700	11.50	31,600	19,400	22.30	22.30	120.00
7	7-1	12,700	12.00	19,400	19,400	15.27	15.27	120.00
8	8-1	9,200	8.00	21,125	21,125	22.96	22.96	120.00
9	9-1	16,900	15.00	78,750	53,100	31.42	31.42	120.00
10	10-1	9,000	12.00	47,600	30,000	33.33	33.33	120.00
11	11-1	3,000	10.00	17,500	17,500	58.33	58.33	120.00
12	12-1	7,000	8.00	28,000	28,000	40.00	40.00	120.00
13	13-1	13,500	8.00	80,000	54,000	39.99	39.99	120.00
14	14-1	6,000	14.00	84,000	37,400	62.33	62.33	120.00
15	15-1	3,700	10.700	37,400	37,400	101.62	101.62	120.00
16	16-1	-	-	335,900	211,250	62.91	62.91	120.00
17	17-1	-	-	301,875	223,225	73.88	73.88	120.00
18	18-1	-	-	27,740	27,740	100.00	100.00	120.00



区画	区画番号	区画面積 (㎡)	容積率 (%)	延床面積 (㎡)	床面積 (㎡)	床面積率 (%)	延床面積率 (%)	延床面積率 (容積率) (%)
1	1-1	4,300	15.00	30,000	18,240	42.42	18.24	120.00
2	2-1	4,500	22.00	34,800	21,700	48.22	21.70	120.00
3	3-1	15,300	8.00	90,000	60,000	39.22	39.22	120.00
4	4-1	8,500	8.00	13,200	13,200	15.53	15.53	120.00
5	5-1	11,800	8.00	15,400	15,400	13.05	13.05	120.00
6	6-1	8,700	11.50	31,600	19,400	22.30	22.30	120.00
7	7-1	12,700	12.00	19,400	19,400	15.27	15.27	120.00
8	8-1	9,200	8.00	21,125	21,125	22.96	22.96	120.00
9	9-1	16,900	15.00	78,750	53,100	31.42	31.42	120.00
10	10-1	9,000	12.00	47,600	30,000	33.33	33.33	120.00
11	11-1	3,000	10.00	17,500	17,500	58.33	58.33	120.00
12	12-1	7,000	8.00	28,000	28,000	40.00	40.00	120.00
13	13-1	13,500	8.00	80,000	54,000	39.99	39.99	120.00
14	14-1	6,000	14.00	84,000	37,400	62.33	62.33	120.00
15	15-1	3,700	10.700	37,400	37,400	101.62	101.62	120.00
16	16-1	-	-	335,900	211,250	62.91	62.91	120.00
17	17-1	-	-	301,875	223,225	73.88	73.88	120.00
18	18-1	-	-	27,740	27,740	100.00	100.00	120.00



日本都市開発設計株式会社

東京都中央区新富町一丁目1番1号  
TEL: 03-3541-1111  
FAX: 03-3541-1112

東京都中央区新富町一丁目1番1号  
TEL: 03-3541-1111  
FAX: 03-3541-1112

東京都中央区新富町一丁目1番1号  
TEL: 03-3541-1111  
FAX: 03-3541-1112

東京都中央区新富町一丁目1番1号  
TEL: 03-3541-1111  
FAX: 03-3541-1112

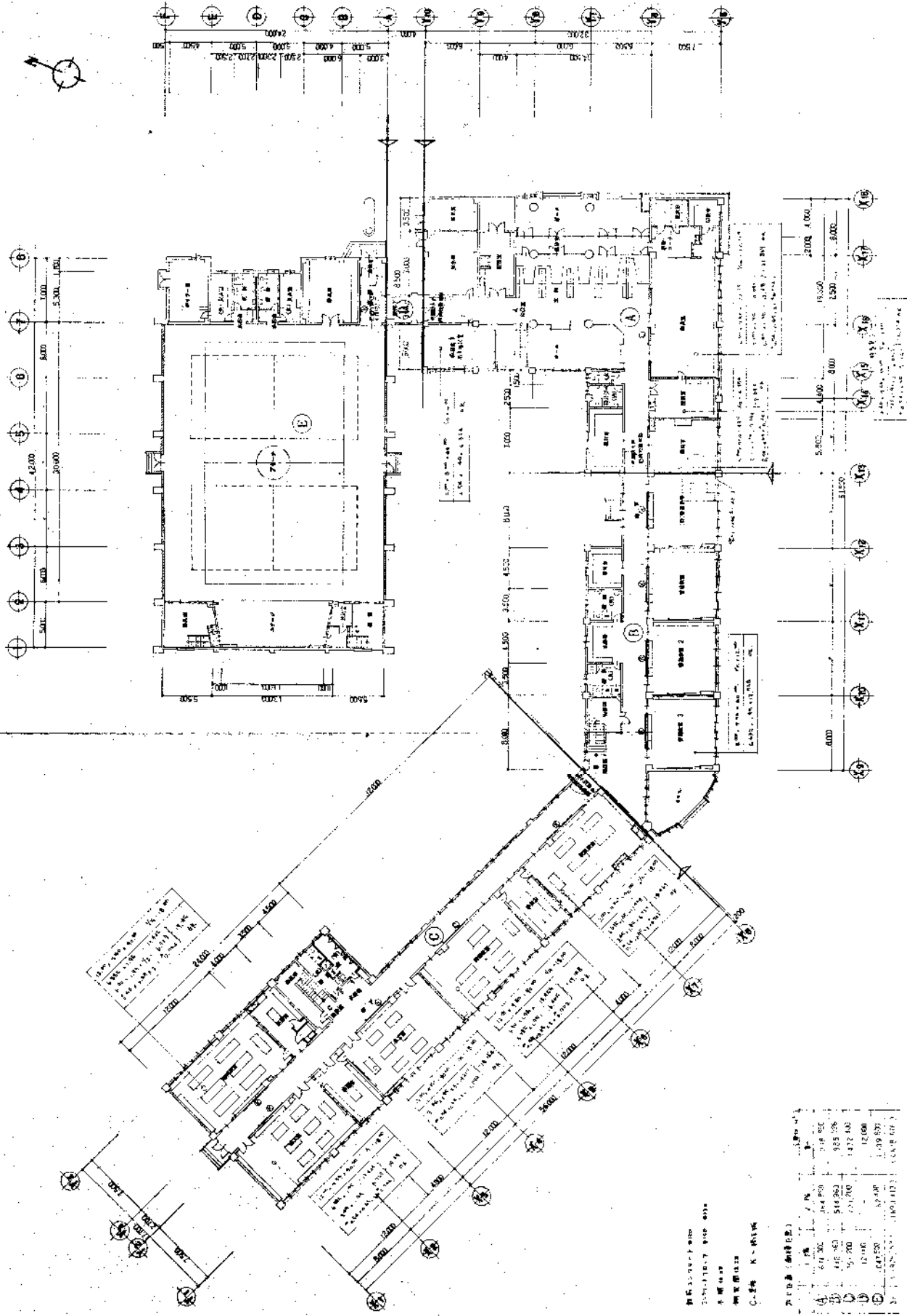
東京都中央区新富町一丁目1番1号  
TEL: 03-3541-1111  
FAX: 03-3541-1112

東京都中央区新富町一丁目1番1号  
TEL: 03-3541-1111  
FAX: 03-3541-1112

東京都中央区新富町一丁目1番1号  
TEL: 03-3541-1111  
FAX: 03-3541-1112

東京都中央区新富町一丁目1番1号  
TEL: 03-3541-1111  
FAX: 03-3541-1112

東京都中央区新富町一丁目1番1号  
TEL: 03-3541-1111  
FAX: 03-3541-1112



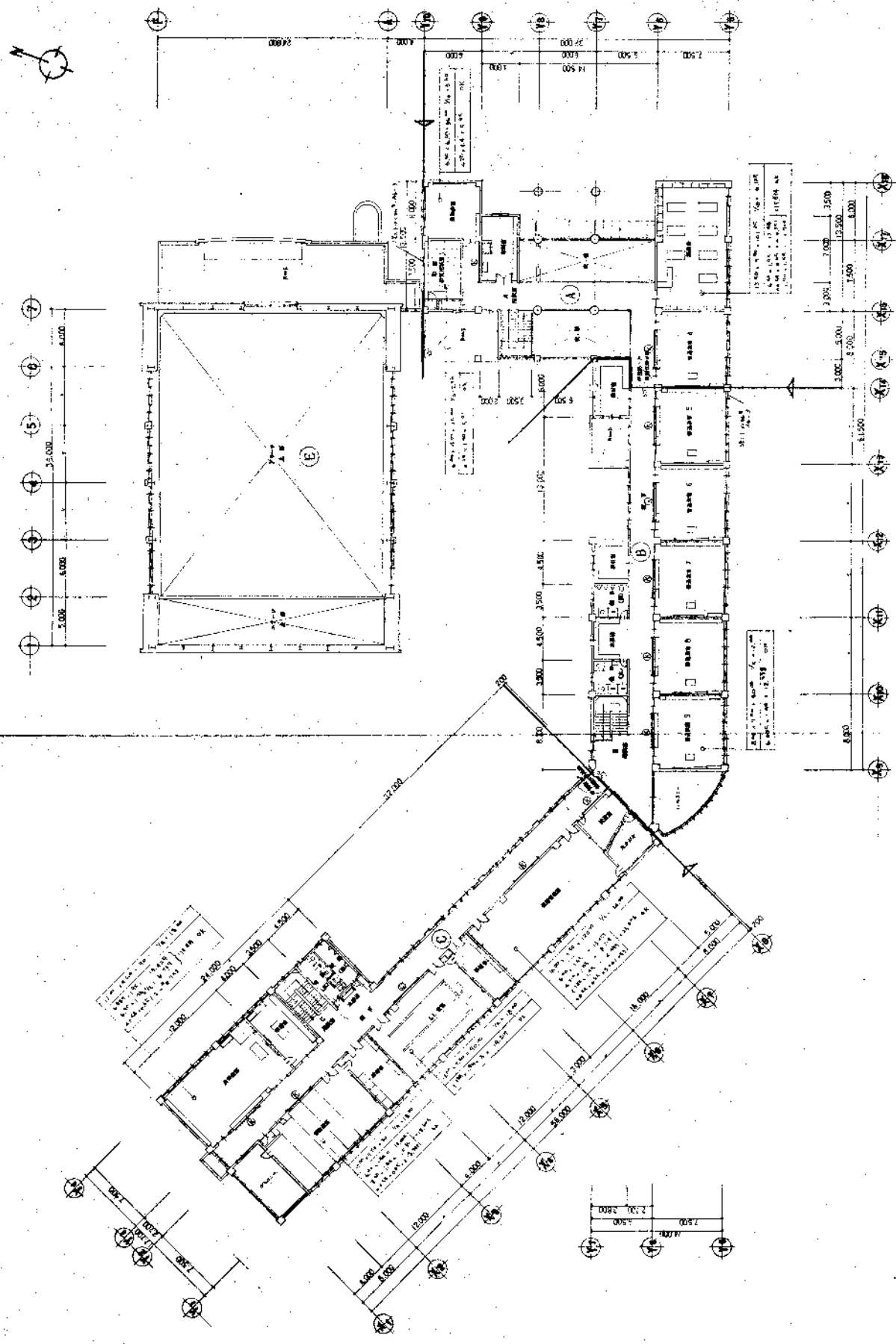
日本都市開発設計株式会社  
 東京都千代田区千代田 3-10-1 TEL: 03-3542-5151 FAX: 03-3542-5152

建築士 〇〇〇〇  
 建築士 〇〇〇〇  
 建築士 〇〇〇〇

建築士 〇〇〇〇  
 建築士 〇〇〇〇

面積表 (単位: ㎡)  
 1/200

区分	延床面積	床面積	敷地面積	合計
①	614.30	284.28	714.58	1,328.88
②	416.83	514.36	931.19	1,348.03
③	51.70	221.70	1,412.63	1,685.33
④	12.00	12.00	12,000	12,012.00
⑤	644.50	13.48	1,000.00	1,657.98
⑥	1,728.33	1,104.03	1,000.00	3,832.36
⑦	1,000.00	1,000.00	1,000.00	3,000.00




  
**日本都市開発設計株式会社**

〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1  
 電話 03-5561-1111  
 代表取締役社長 佐藤 隆夫

---

設計者 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 佐藤 隆夫  
 監理者 佐藤 隆夫  
 1/200 A-5







種別	品名	数量	単位	備考	納入先	納入時期	納入回数	納入月	納入日	納入場所	納入担当者	納入金額	納入状況	納入履歴	納入備考
1	1	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	2	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	3	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	4	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	5	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	6	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	7	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	8	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	9	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	10	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
2	1	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	2	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	3	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	4	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	5	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	6	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	7	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	8	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	9	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	10	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
3	1	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	2	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	3	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	4	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	5	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	6	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	7	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	8	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	9	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	10	1	個	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

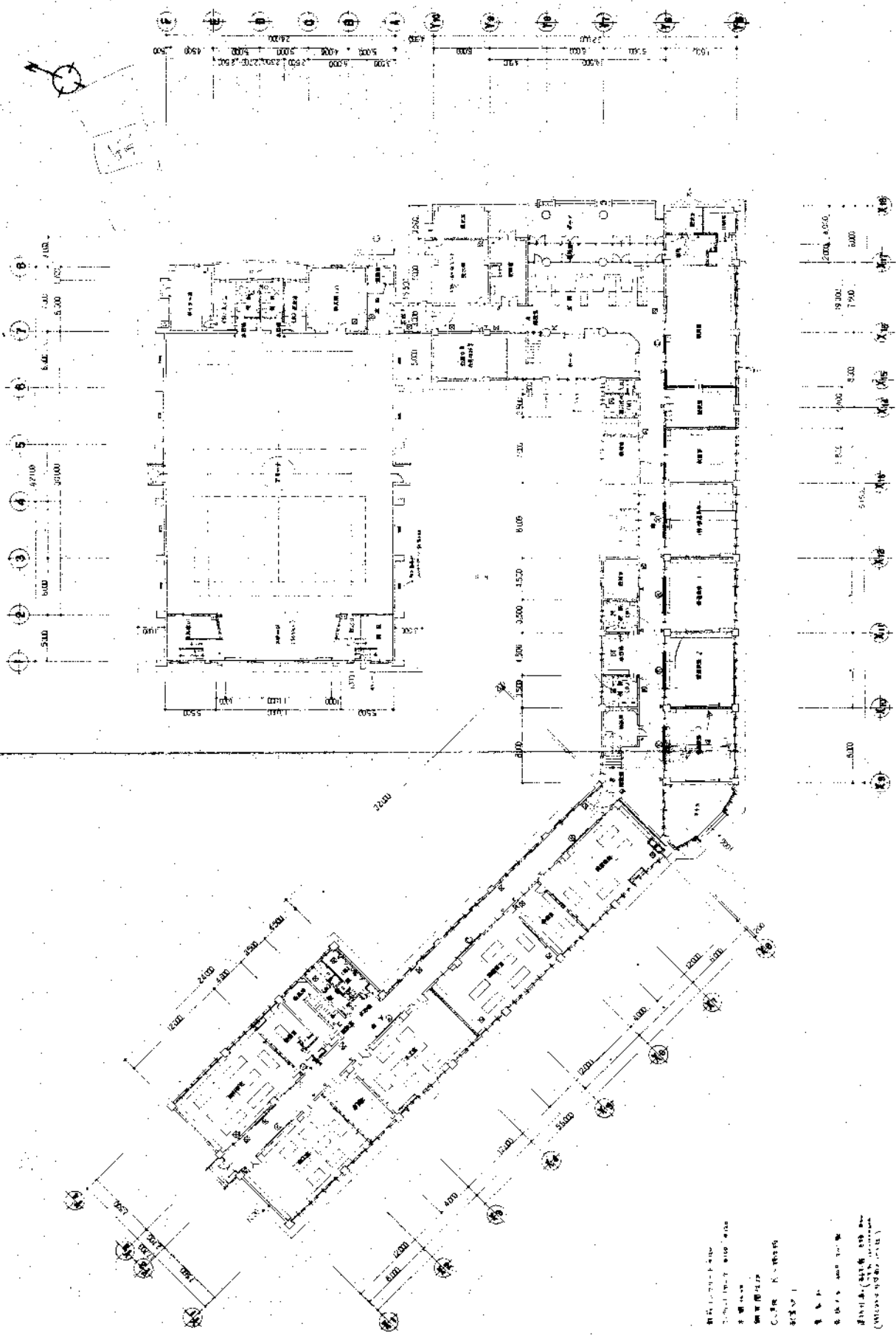
職名	氏名	年齢	性別	学歴	学位	職歴	職名	職名	職名	職名	職名	職名	職名	職名
専任技師	佐藤 隆夫	45	男	東京大学工学部	工学博士	1968年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	田中 敏夫	42	男	大阪大学工学部	工学博士	1965年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	鈴木 敏夫	40	男	京都大学工学部	工学博士	1963年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	高橋 敏夫	38	男	名古屋大学工学部	工学博士	1961年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	渡辺 敏夫	35	男	神戸大学工学部	工学博士	1959年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	山本 敏夫	33	男	岡山大学工学部	工学博士	1957年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	中野 敏夫	31	男	広島大学工学部	工学博士	1955年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	森田 敏夫	29	男	山口大学工学部	工学博士	1953年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	松本 敏夫	27	男	徳島大学工学部	工学博士	1951年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	石川 敏夫	25	男	香川大学工学部	工学博士	1949年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	藤田 敏夫	23	男	高松大学工学部	工学博士	1947年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	佐藤 敏夫	21	男	愛媛大学工学部	工学博士	1945年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	田中 敏夫	19	男	高松大学工学部	工学博士	1943年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	鈴木 敏夫	17	男	高松大学工学部	工学博士	1941年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	高橋 敏夫	15	男	高松大学工学部	工学博士	1939年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	渡辺 敏夫	13	男	高松大学工学部	工学博士	1937年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	山本 敏夫	11	男	高松大学工学部	工学博士	1935年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	中野 敏夫	9	男	高松大学工学部	工学博士	1933年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	森田 敏夫	7	男	高松大学工学部	工学博士	1931年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	松本 敏夫	5	男	高松大学工学部	工学博士	1929年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	石川 敏夫	3	男	高松大学工学部	工学博士	1927年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師
専任技師	藤田 敏夫	1	男	高松大学工学部	工学博士	1925年4月〜現在	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師	専任技師

日本都市開発設計株式会社

神戸市中央区東川崎町一丁目2番5号 電話 078-251-0000

代表取締役社長 佐藤 隆夫  
取締役 田中 敏夫  
取締役 鈴木 敏夫  
取締役 高橋 敏夫  
取締役 渡辺 敏夫  
取締役 山本 敏夫  
取締役 中野 敏夫  
取締役 森田 敏夫  
取締役 松本 敏夫  
取締役 石川 敏夫  
取締役 藤田 敏夫  
取締役 佐藤 敏夫  
取締役 田中 敏夫  
取締役 鈴木 敏夫  
取締役 高橋 敏夫  
取締役 渡辺 敏夫  
取締役 山本 敏夫  
取締役 中野 敏夫  
取締役 森田 敏夫  
取締役 松本 敏夫  
取締役 石川 敏夫  
取締役 藤田 敏夫

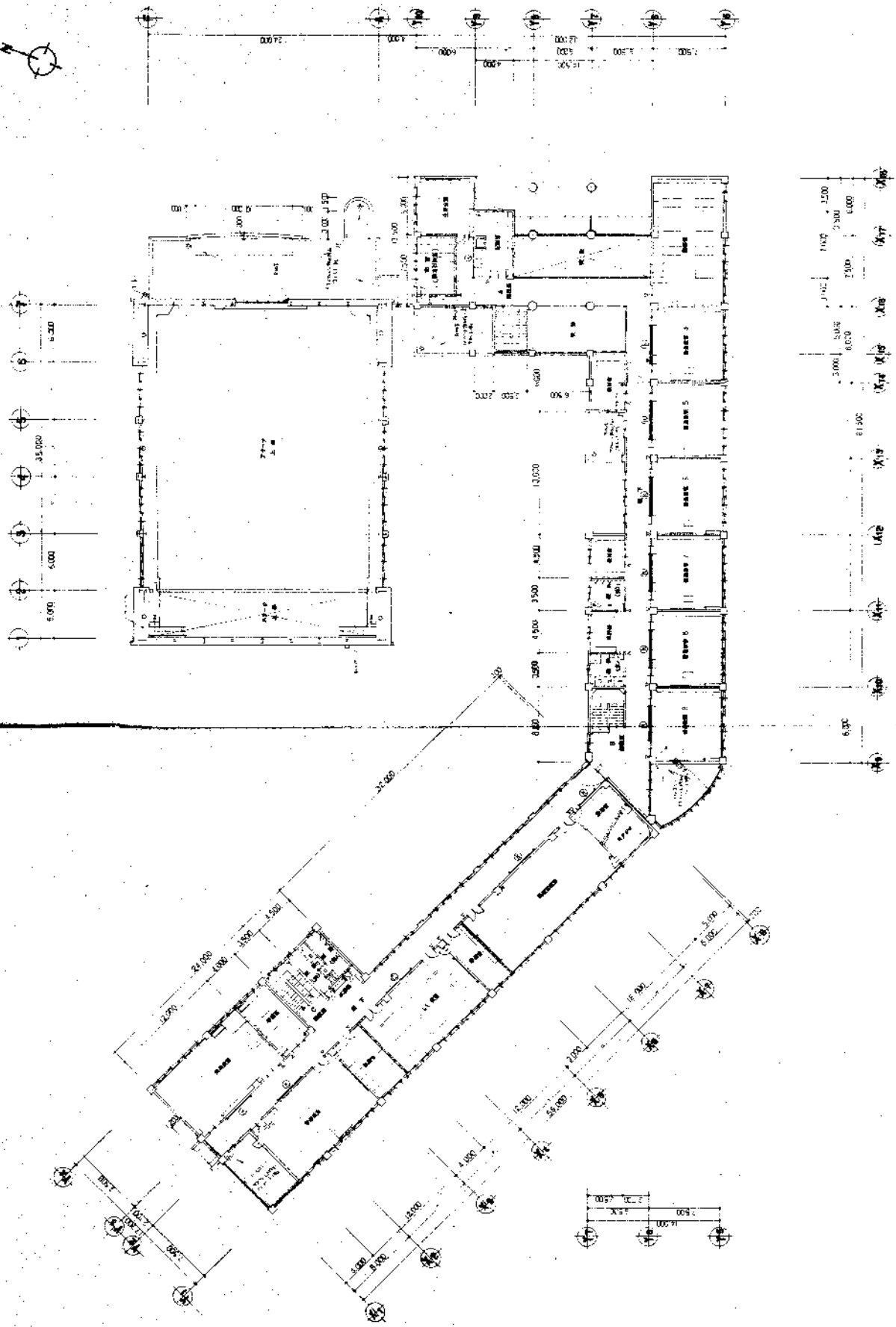
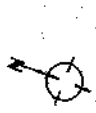
代表取締役社長 佐藤 隆夫  
取締役 田中 敏夫  
取締役 鈴木 敏夫  
取締役 高橋 敏夫  
取締役 渡辺 敏夫  
取締役 山本 敏夫  
取締役 中野 敏夫  
取締役 森田 敏夫  
取締役 松本 敏夫  
取締役 石川 敏夫  
取締役 藤田 敏夫  
取締役 佐藤 敏夫  
取締役 田中 敏夫  
取締役 鈴木 敏夫  
取締役 高橋 敏夫  
取締役 渡辺 敏夫  
取締役 山本 敏夫  
取締役 中野 敏夫  
取締役 森田 敏夫  
取締役 松本 敏夫  
取締役 石川 敏夫  
取締役 藤田 敏夫



- 凡例
- ① 柱
  - ② 梁
  - ③ 窓
  - ④ 扉
  - ⑤ 床
  - ⑥ 机
  - ⑦ 椅子
  - ⑧ 本棚
  - ⑨ 机
  - ⑩ 椅子
  - ⑪ 机
  - ⑫ 椅子
  - ⑬ 机
  - ⑭ 椅子
  - ⑮ 机
  - ⑯ 椅子
  - ⑰ 机
  - ⑱ 椅子
  - ⑲ 机
  - ⑳ 椅子
  - ㉑ 机
  - ㉒ 椅子
  - ㉓ 机
  - ㉔ 椅子
  - ㉕ 机
  - ㉖ 椅子
  - ㉗ 机
  - ㉘ 椅子
  - ㉙ 机
  - ㉚ 椅子
  - ㉛ 机
  - ㉜ 椅子
  - ㉝ 机
  - ㉞ 椅子
  - ㉟ 机
  - ㊱ 椅子
  - ㊲ 机
  - ㊳ 椅子
  - ㊴ 机
  - ㊵ 椅子
  - ㊶ 机
  - ㊷ 椅子
  - ㊸ 机
  - ㊹ 椅子
  - ㊺ 机
  - ㊻ 椅子
  - ㊼ 机
  - ㊽ 椅子
  - ㊾ 机
  - ㊿ 椅子

日本都市開発設計株式会社

1 樓 平 面 圖  
 1/200 A

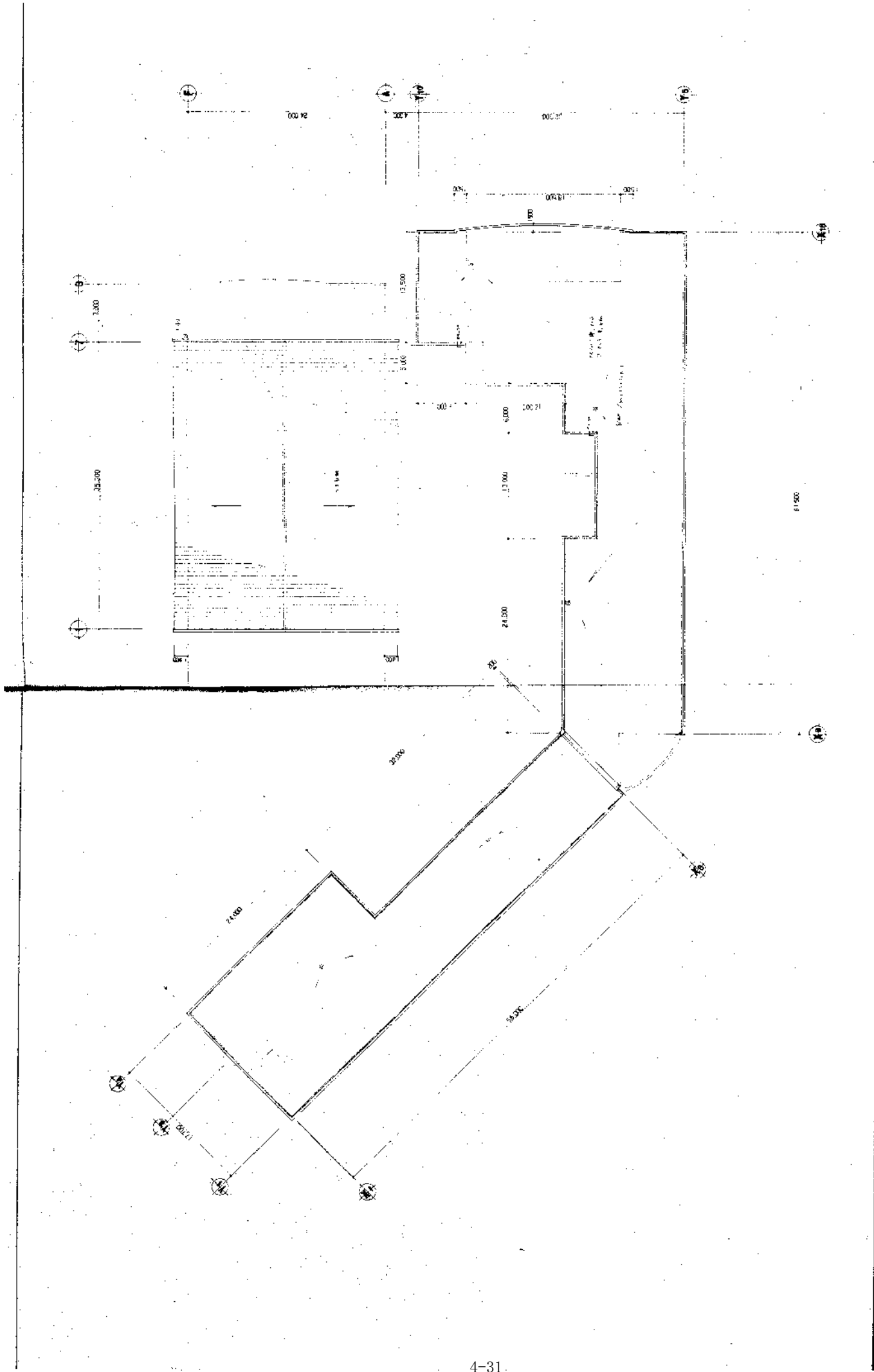


日本都市開発設計株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-3211-1111  
 本社 東京都千代田区千代田1-1-1  
 支社 東京都千代田区千代田1-1-1

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-3211-1111  
 本社 東京都千代田区千代田1-1-1  
 支社 東京都千代田区千代田1-1-1

2014.11  
 東京都千代田区千代田1-1-1  
 1/200 A-11  
 0.00%

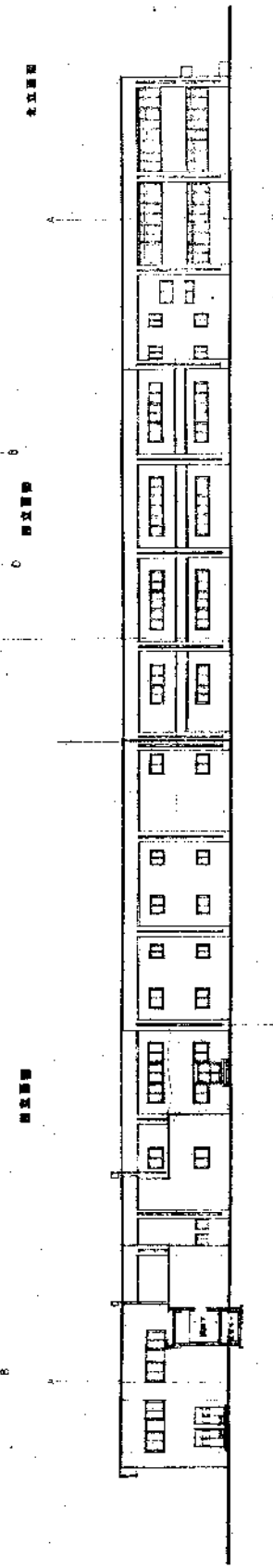
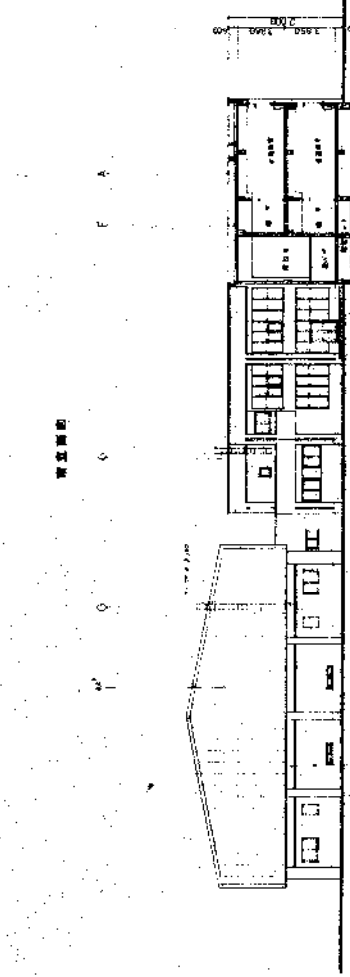
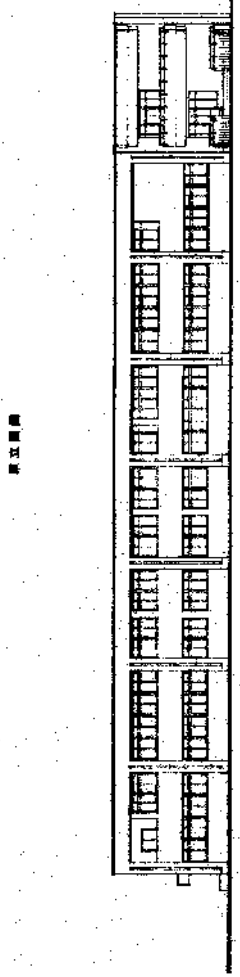
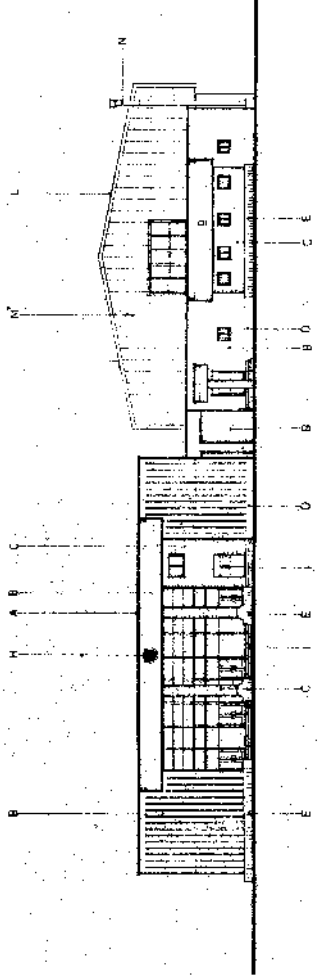
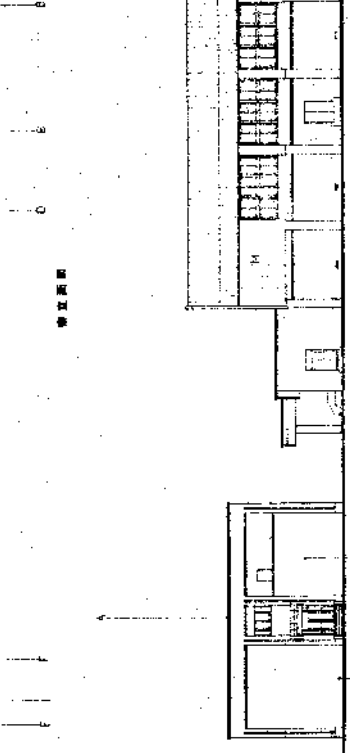
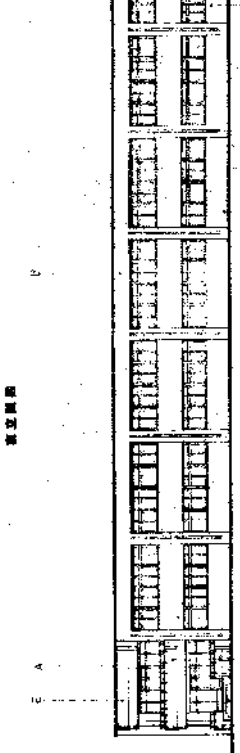
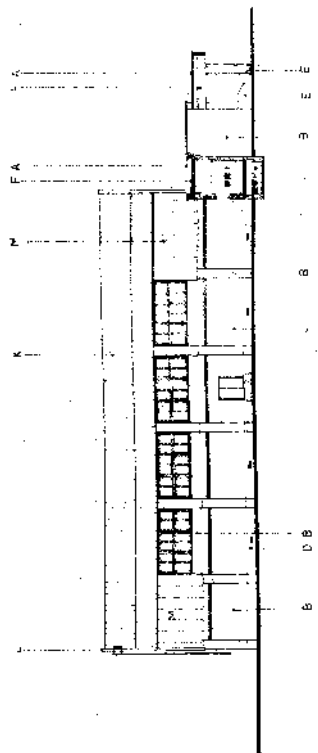


2015.12  
 新築  
 1/200 A-1  
 構造部

**日本都市開発設計株式会社**  
 建築設計事務所 東京都中央区新富町一丁目1番1号 TEL: 03-5561-1111

外観仕上 1/100 仕様  
 A 外観仕上 1/100 仕様  
 B 外観仕上 1/100 仕様  
 C 外観仕上 1/100 仕様  
 D 外観仕上 1/100 仕様  
 E 外観仕上 1/100 仕様  
 F 外観仕上 1/100 仕様  
 G 外観仕上 1/100 仕様  
 H 外観仕上 1/100 仕様  
 I 外観仕上 1/100 仕様  
 J 外観仕上 1/100 仕様  
 K 外観仕上 1/100 仕様  
 L 外観仕上 1/100 仕様  
 M 外観仕上 1/100 仕様  
 N 外観仕上 1/100 仕様

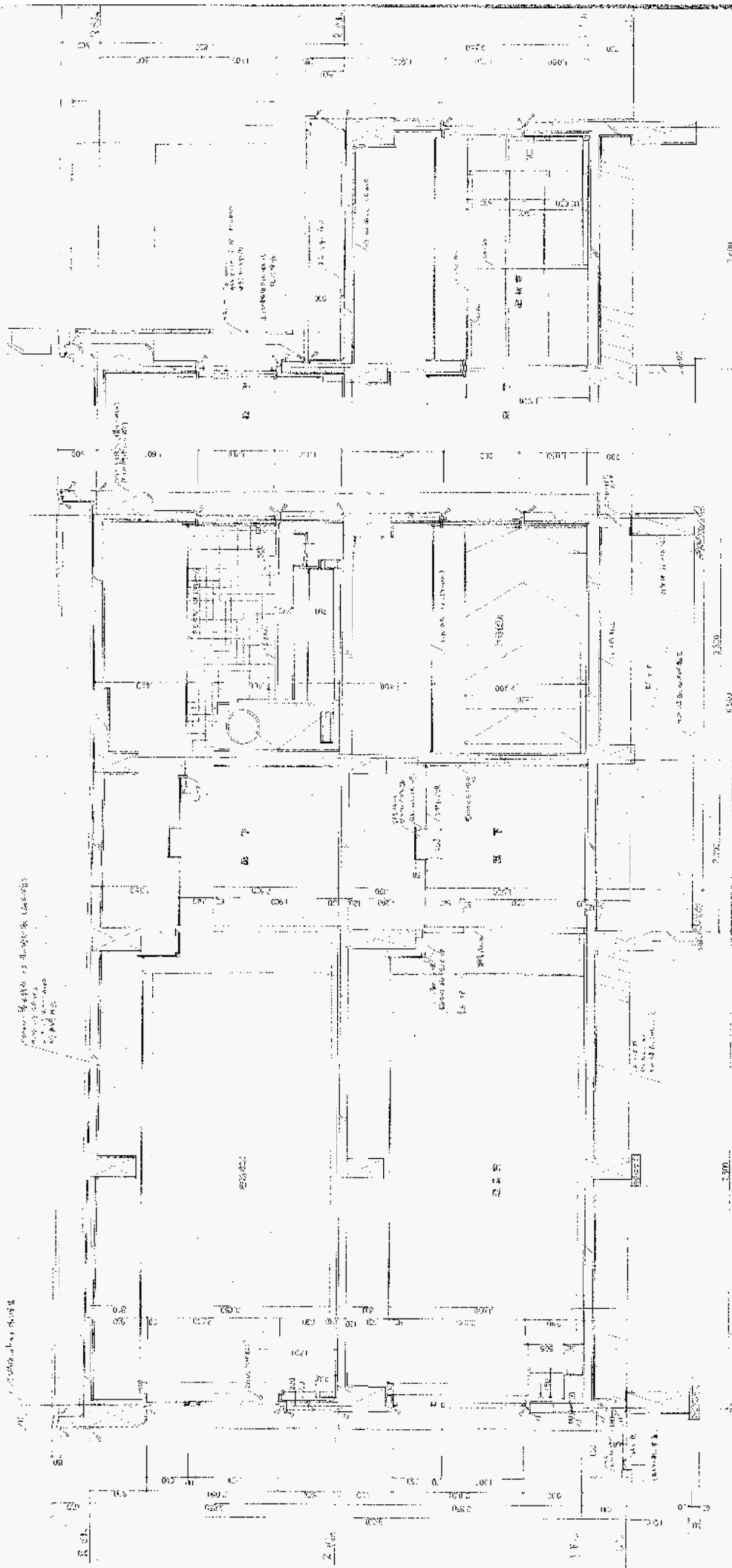
外観仕上 1/100 仕様  
 A 外観仕上 1/100 仕様  
 B 外観仕上 1/100 仕様  
 C 外観仕上 1/100 仕様  
 D 外観仕上 1/100 仕様  
 E 外観仕上 1/100 仕様  
 F 外観仕上 1/100 仕様  
 G 外観仕上 1/100 仕様  
 H 外観仕上 1/100 仕様  
 I 外観仕上 1/100 仕様  
 J 外観仕上 1/100 仕様  
 K 外観仕上 1/100 仕様  
 L 外観仕上 1/100 仕様  
 M 外観仕上 1/100 仕様  
 N 外観仕上 1/100 仕様



日本都市開発設計株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1  
 電話 03-3211-1111  
 代表取締役 佐藤 隆夫

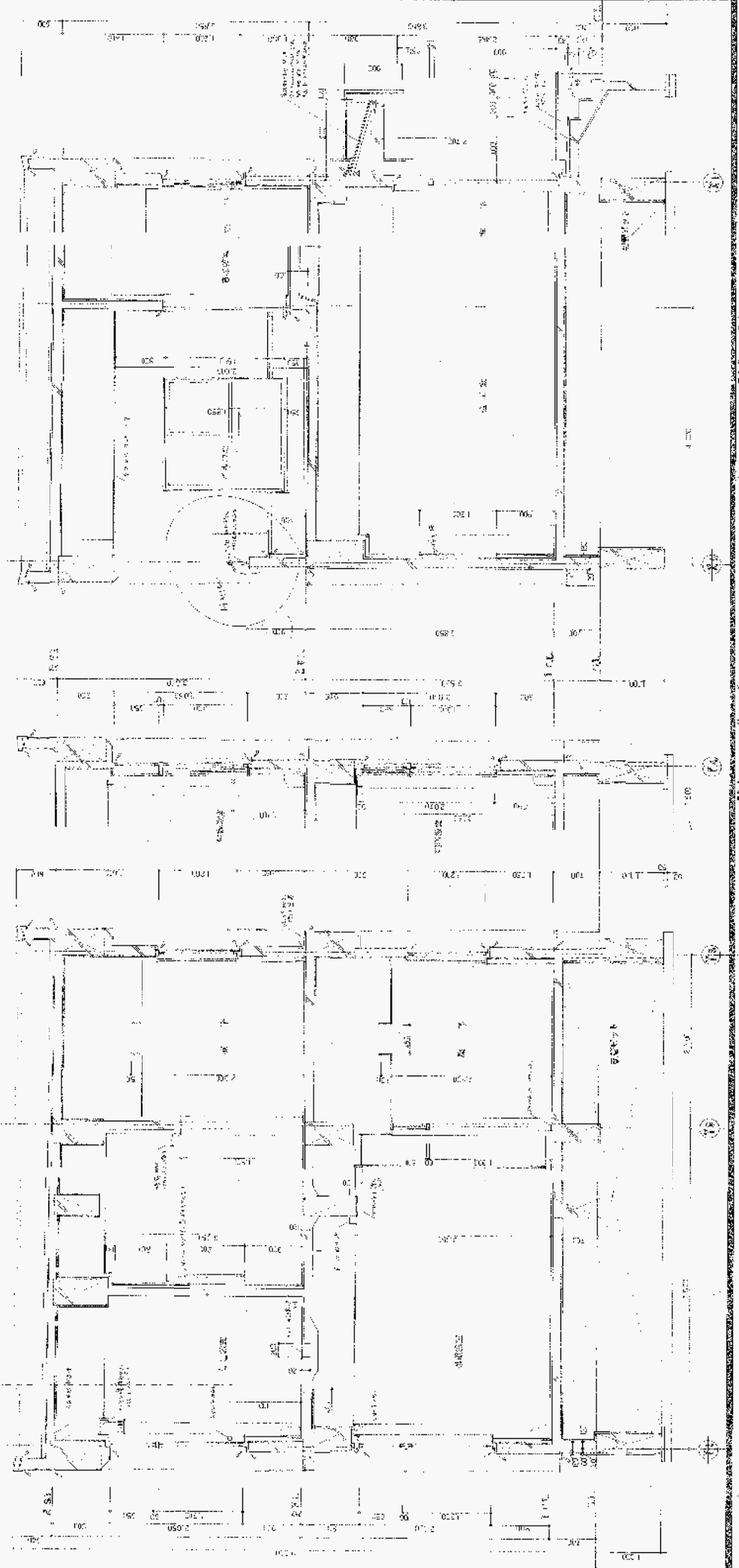
1/200 A-13



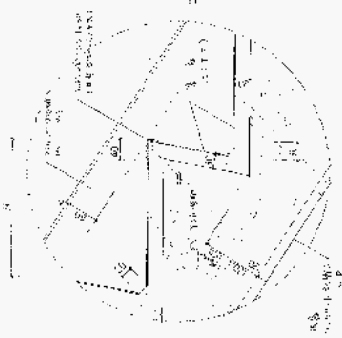
中華郵政特准掛號認爲新聞紙類

中華民國三十一年一月一日

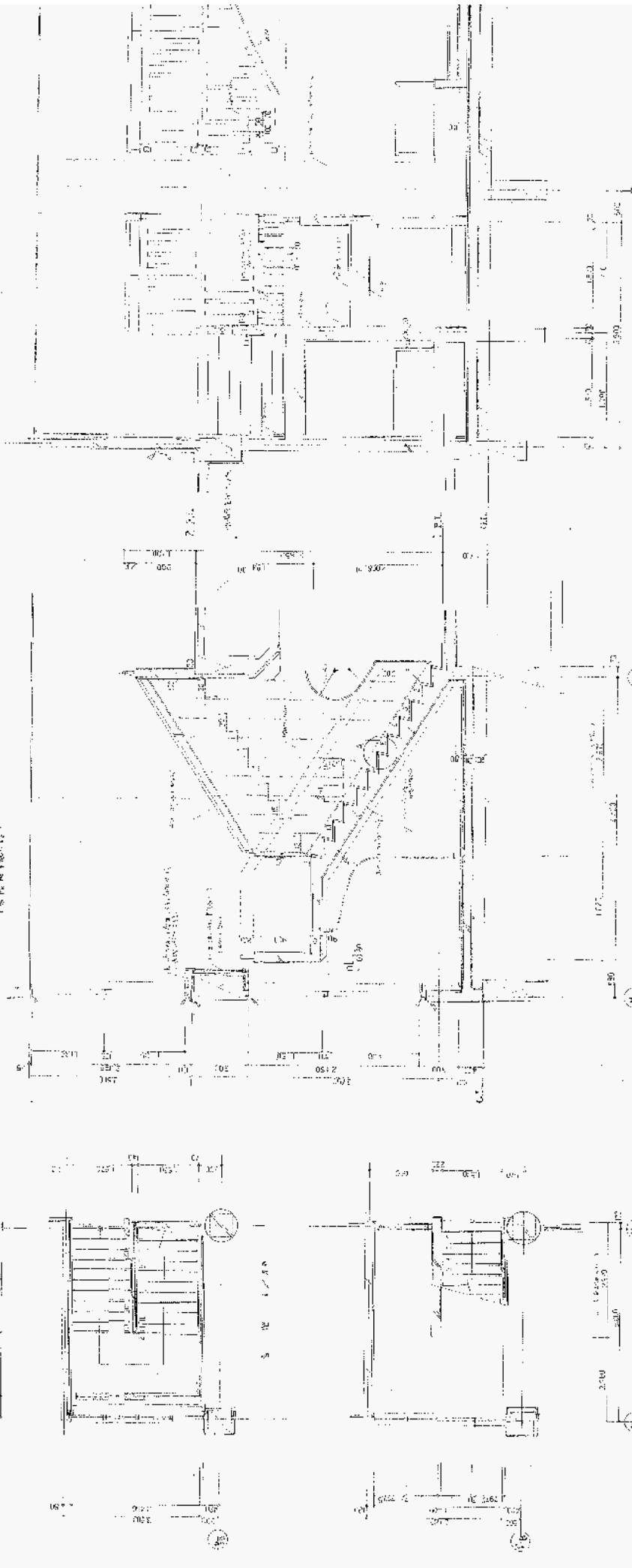
第...號



日本都市建設設計株式会社  
 東京都千代田区千代田 千代田ビルディング1001号



各配分図面 5/5



断面図面 5/5

断面図面 1/5

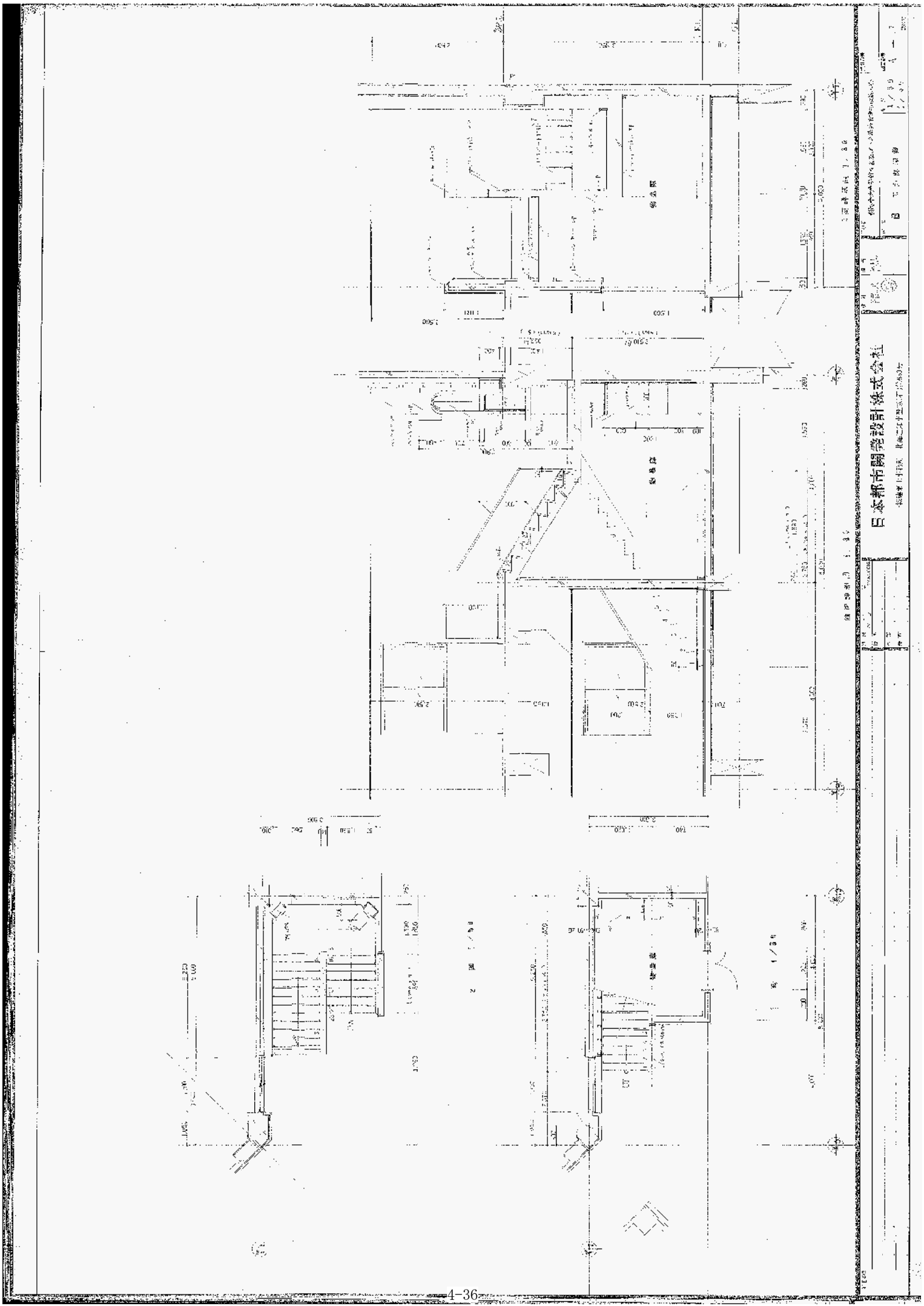
日本都市開発設計株式会社

東京都千代田区千代田1-1-1

1/500

1/500

1/500

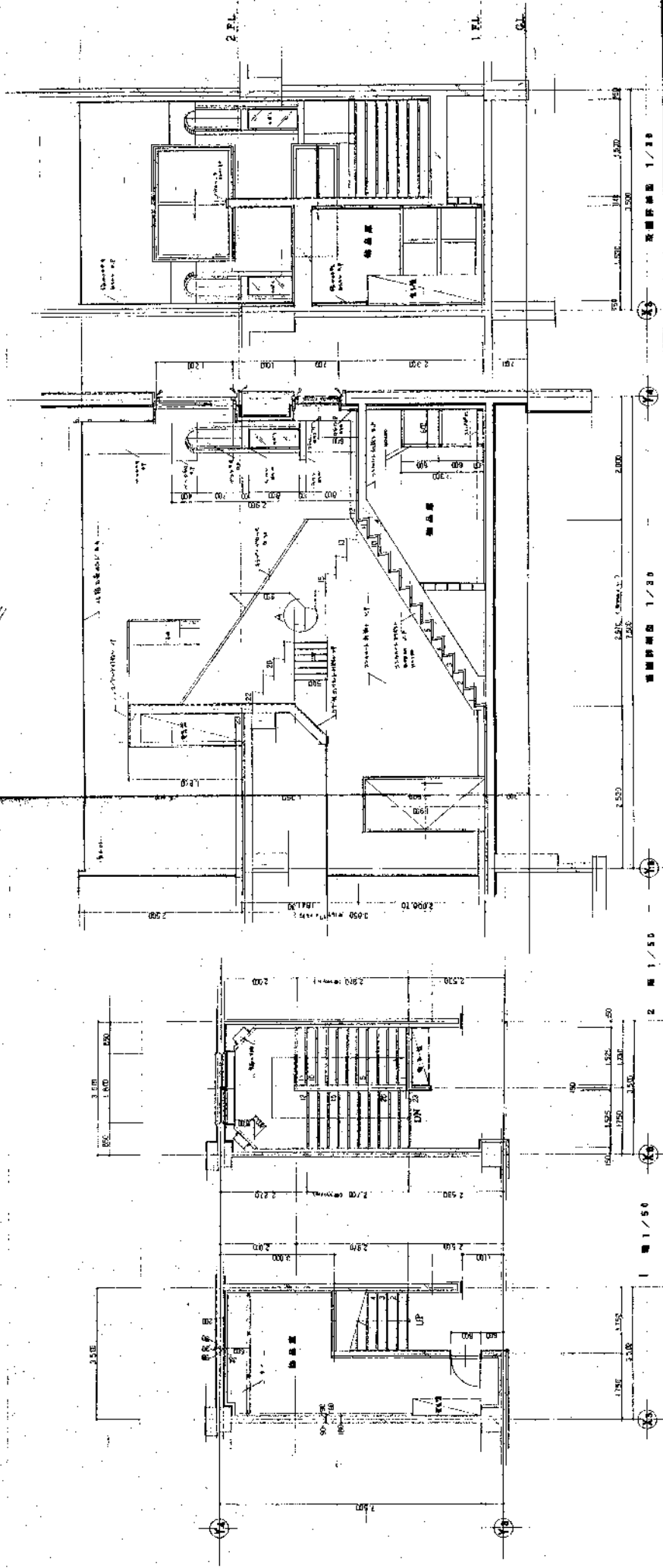
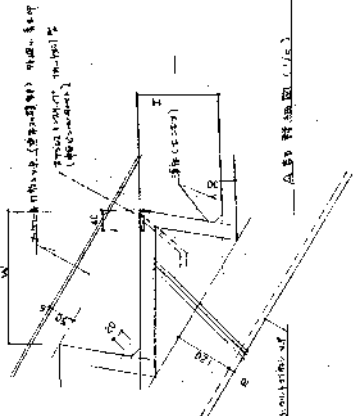
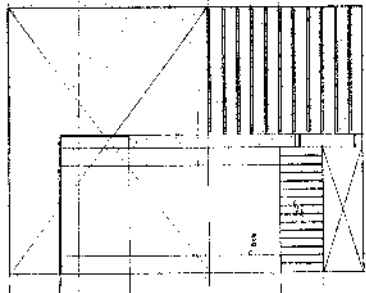


日本都市開発設計株式会社  
 東京都千代田区北千代 1-1-1 北千代ビルディング 502号

設計者 〇〇〇 〇〇〇

1/50

北

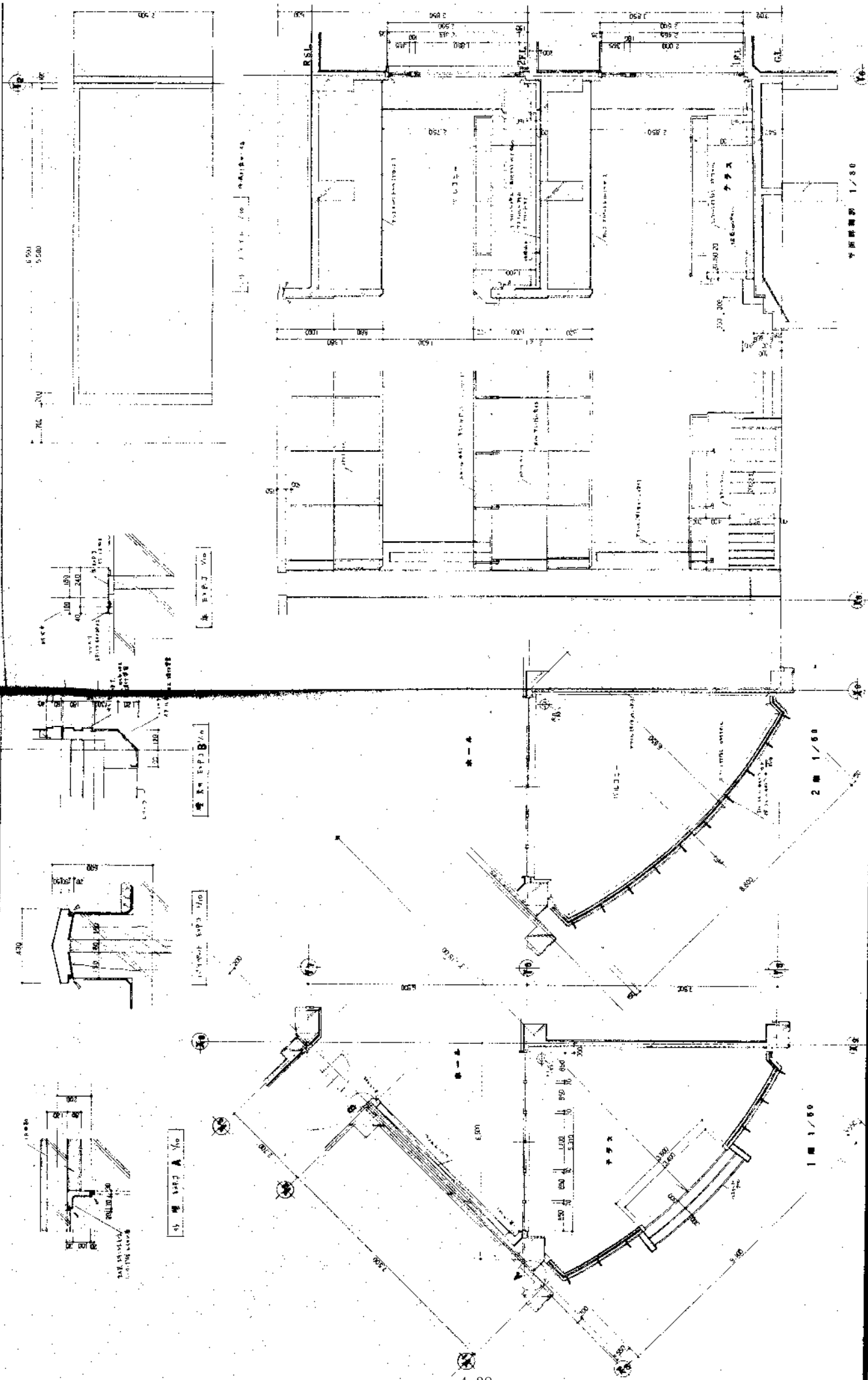


01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

1 階 1/50 2 階 1/50 3 階 1/50 4 階 1/50 5 階 1/50 6 階 1/50 7 階 1/50 8 階 1/50 9 階 1/50 10 階 1/50 11 階 1/50 12 階 1/50 13 階 1/50 14 階 1/50 15 階 1/50 16 階 1/50 17 階 1/50 18 階 1/50 19 階 1/50 20 階 1/50 21 階 1/50 22 階 1/50 23 階 1/50 24 階 1/50 25 階 1/50 26 階 1/50 27 階 1/50 28 階 1/50 29 階 1/50 30 階 1/50 31 階 1/50 32 階 1/50 33 階 1/50 34 階 1/50 35 階 1/50 36 階 1/50 37 階 1/50 38 階 1/50 39 階 1/50 40 階 1/50 41 階 1/50 42 階 1/50 43 階 1/50 44 階 1/50 45 階 1/50 46 階 1/50 47 階 1/50 48 階 1/50 49 階 1/50 50 階 1/50 51 階 1/50 52 階 1/50 53 階 1/50 54 階 1/50 55 階 1/50 56 階 1/50 57 階 1/50 58 階 1/50 59 階 1/50 60 階 1/50 61 階 1/50 62 階 1/50 63 階 1/50 64 階 1/50 65 階 1/50 66 階 1/50 67 階 1/50 68 階 1/50 69 階 1/50 70 階 1/50 71 階 1/50 72 階 1/50 73 階 1/50 74 階 1/50 75 階 1/50 76 階 1/50 77 階 1/50 78 階 1/50 79 階 1/50 80 階 1/50 81 階 1/50 82 階 1/50 83 階 1/50 84 階 1/50 85 階 1/50 86 階 1/50 87 階 1/50 88 階 1/50 89 階 1/50 90 階 1/50 91 階 1/50 92 階 1/50 93 階 1/50 94 階 1/50 95 階 1/50 96 階 1/50 97 階 1/50 98 階 1/50 99 階 1/50 100 階 1/50

日本都市開発設計株式会社  
 一級建築士事務所 北海道札幌市白石区南15丁目5番5号

1/50 A-16  
 1/50 A-16  
 1/50 A-16



日本都市開発設計株式会社

東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-3211-1111  
 代表取締役社長 山本 隆夫

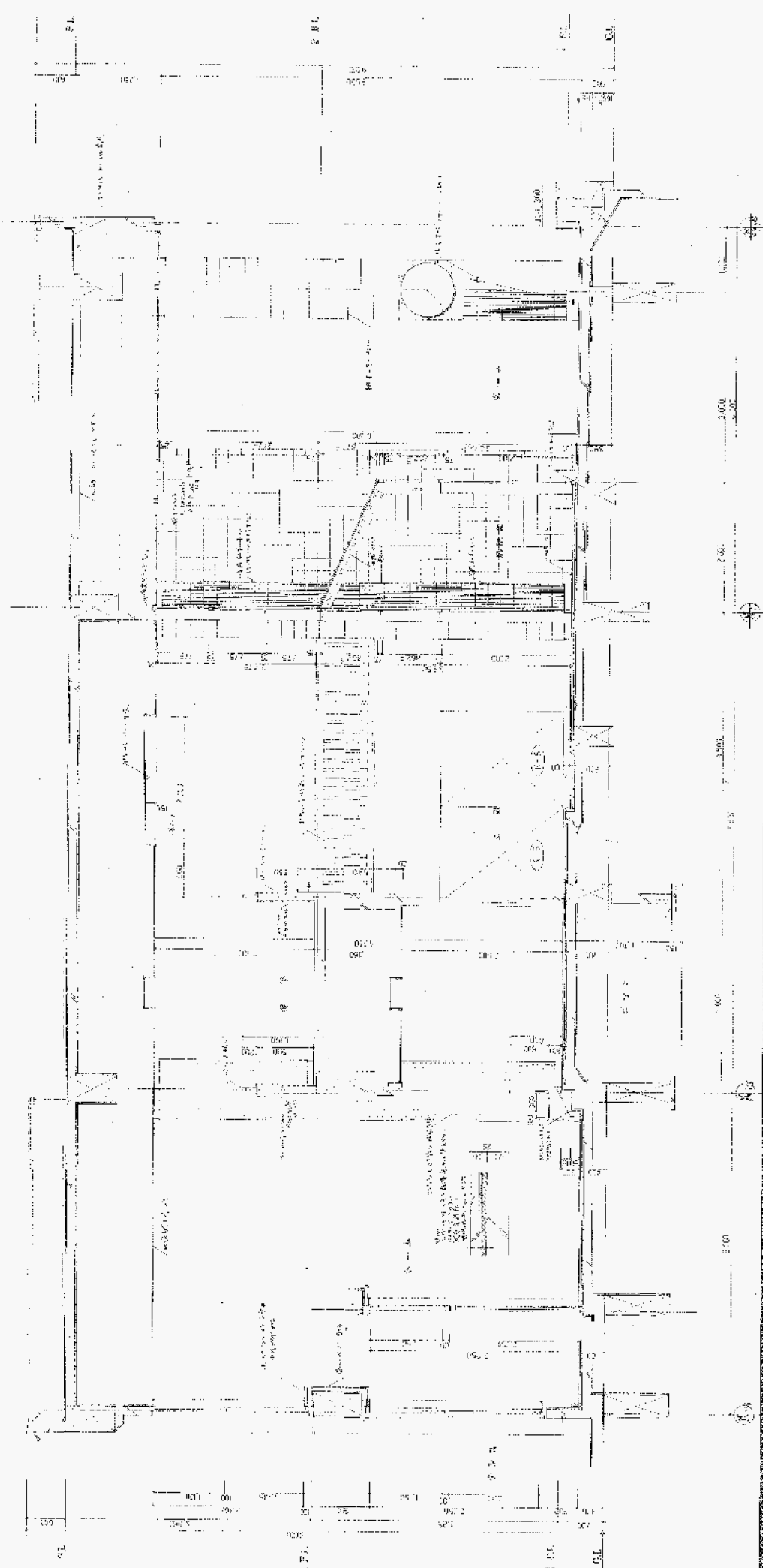
建築士事務所  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 TEL. 03-3211-1111

建築士事務所  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 TEL. 03-3211-1111

建築士事務所  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 TEL. 03-3211-1111

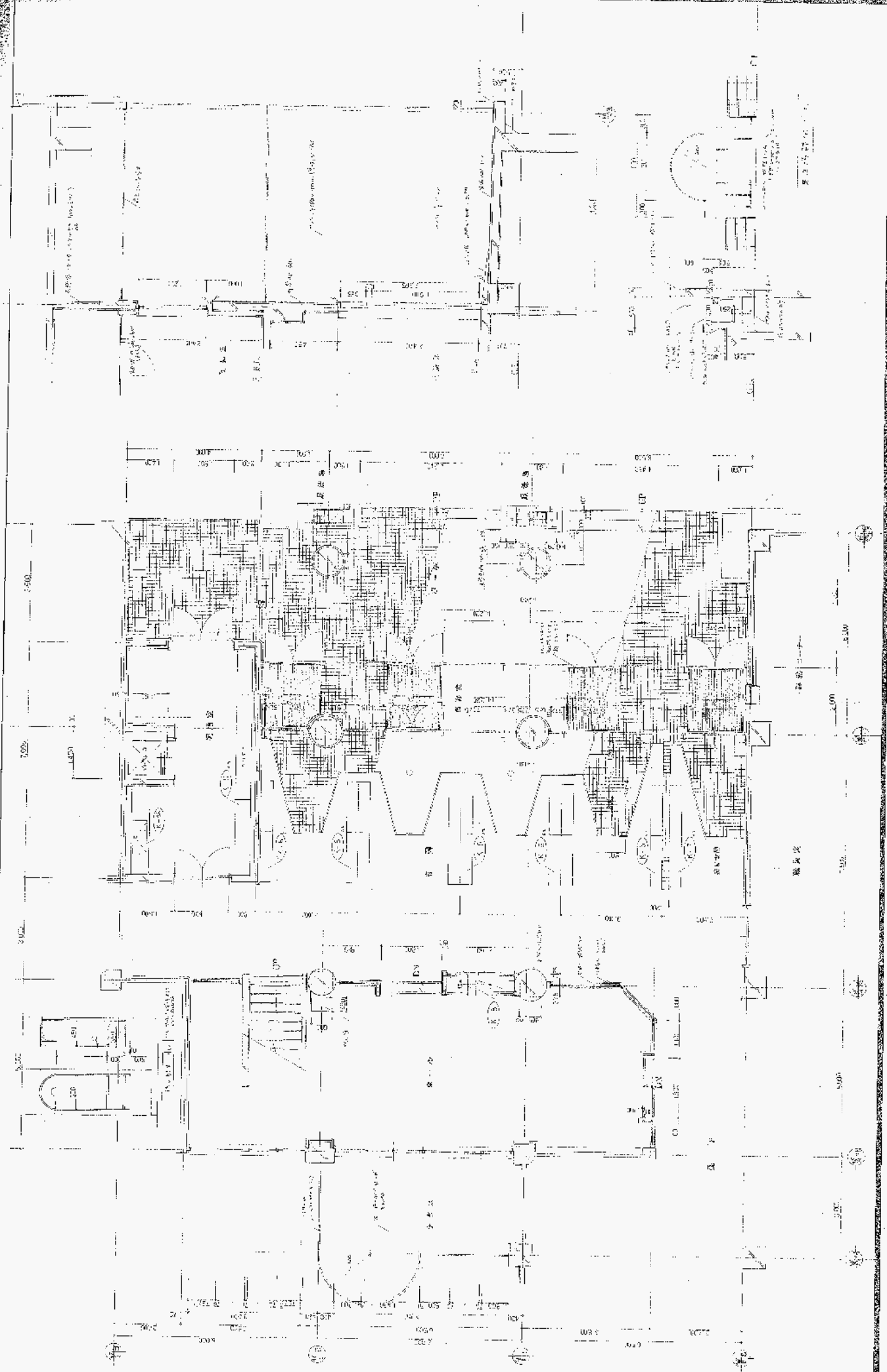
建築士事務所  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 TEL. 03-3211-1111

建築士事務所  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 TEL. 03-3211-1111



日本都市開発設計株式会社  
 一般建築士事務所 東京都中央区本町三丁目1番1号

設計者 田中 浩二  
 監理者 田中 浩二  
 1/100  
 1988. 11. 10  
 1000



日本市街設計株式会社  
 本社 東京都中央区新富町一丁目  
 電話 55111

設計者 日本市街設計株式会社  
 建築士 日本市街設計株式会社  
 監理者 日本市街設計株式会社

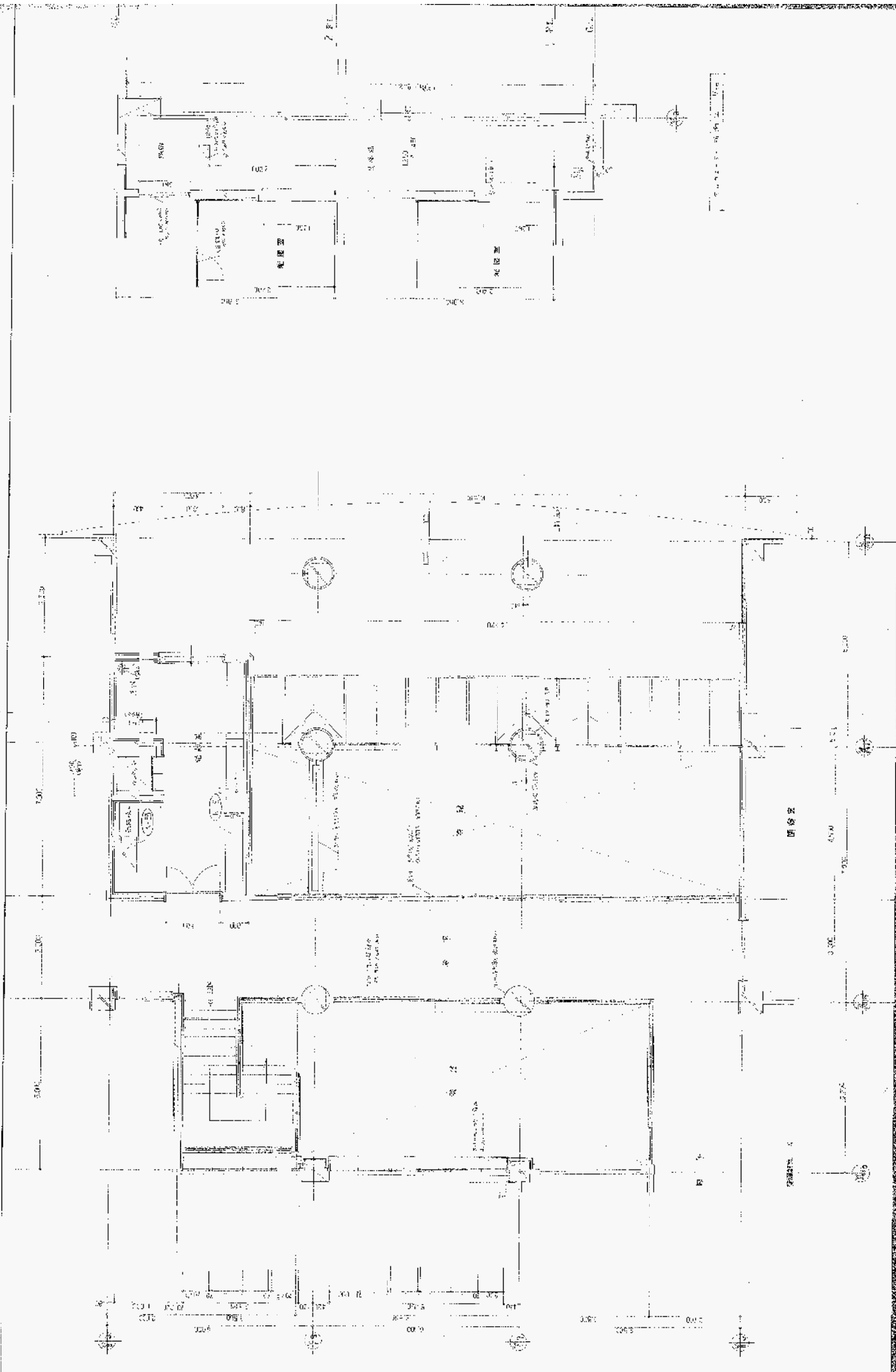
1/100  
 1/200  
 1/500  
 1/1000

1/100  
 1/200  
 1/500  
 1/1000

1/100  
 1/200  
 1/500  
 1/1000

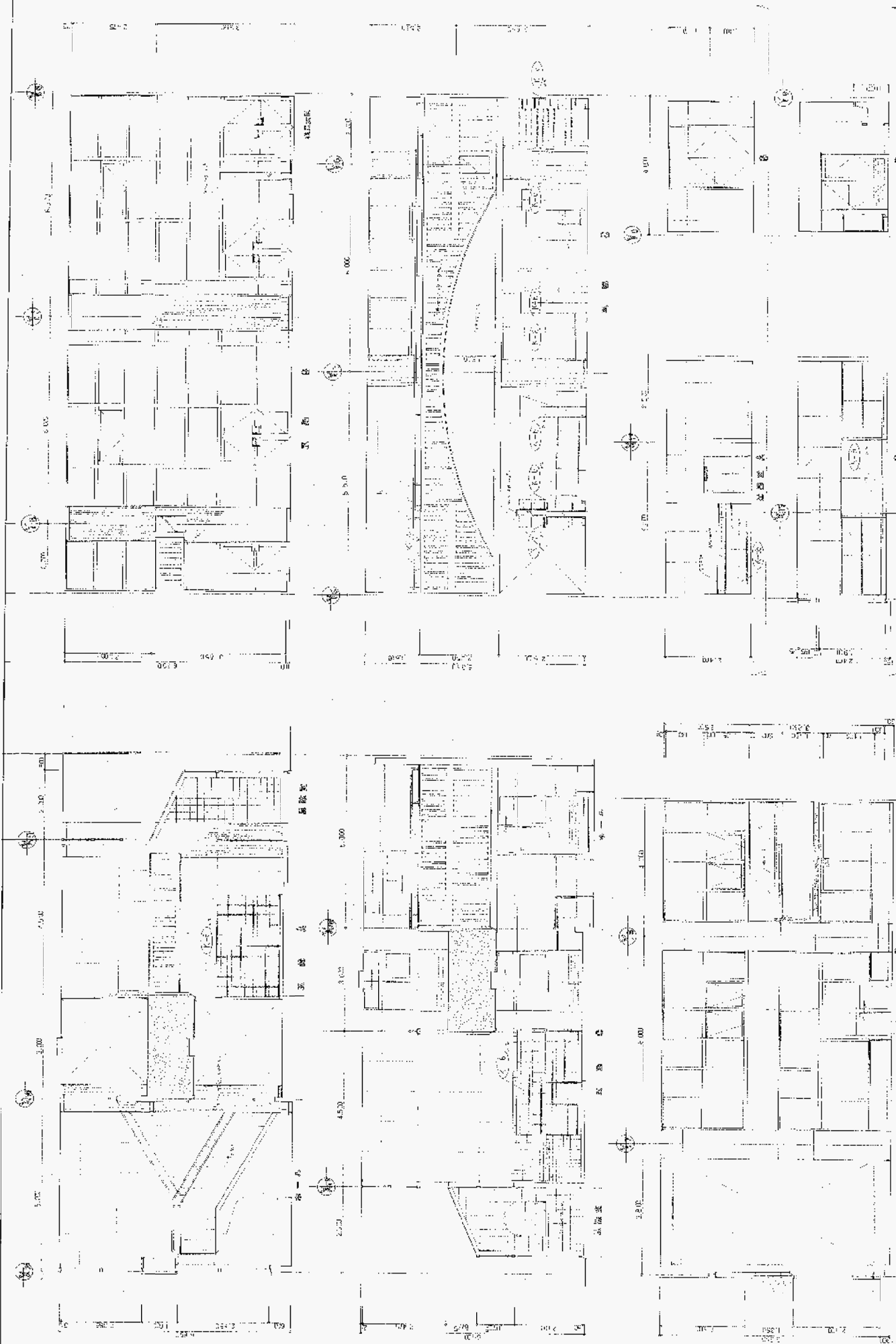
1/100  
 1/200  
 1/500  
 1/1000

1/100  
 1/200  
 1/500  
 1/1000

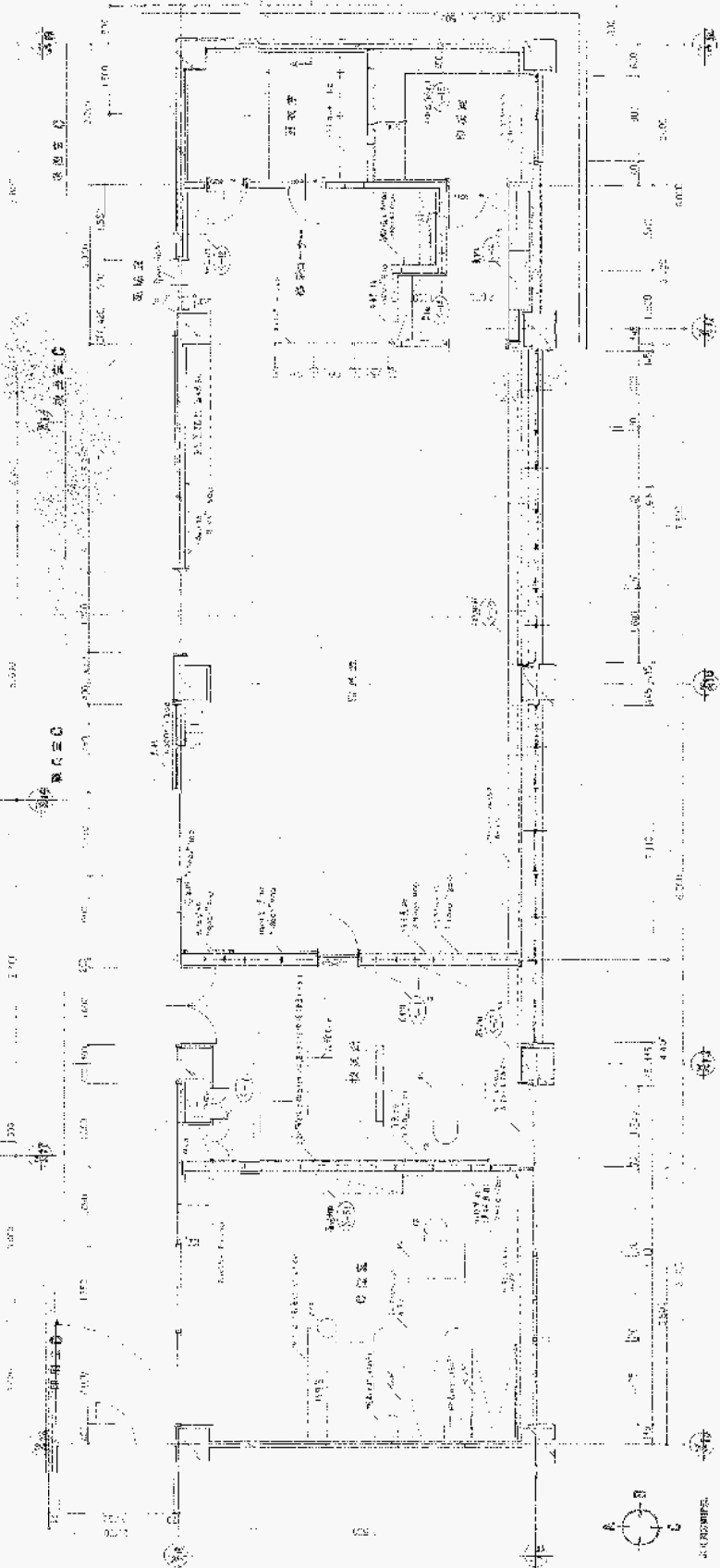
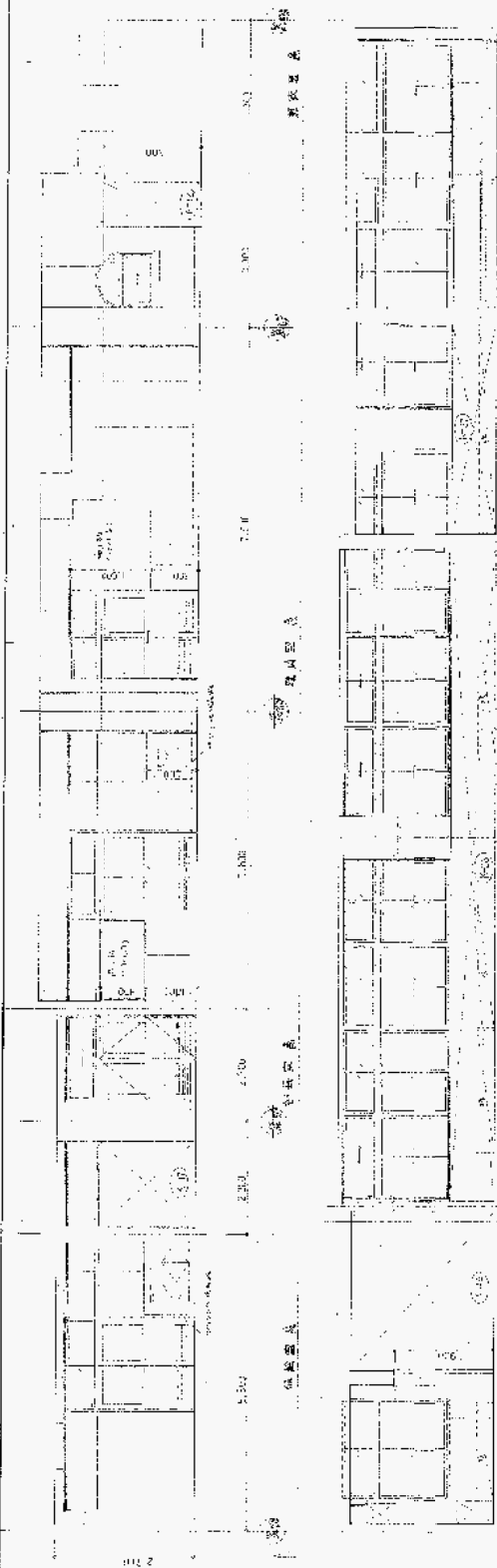


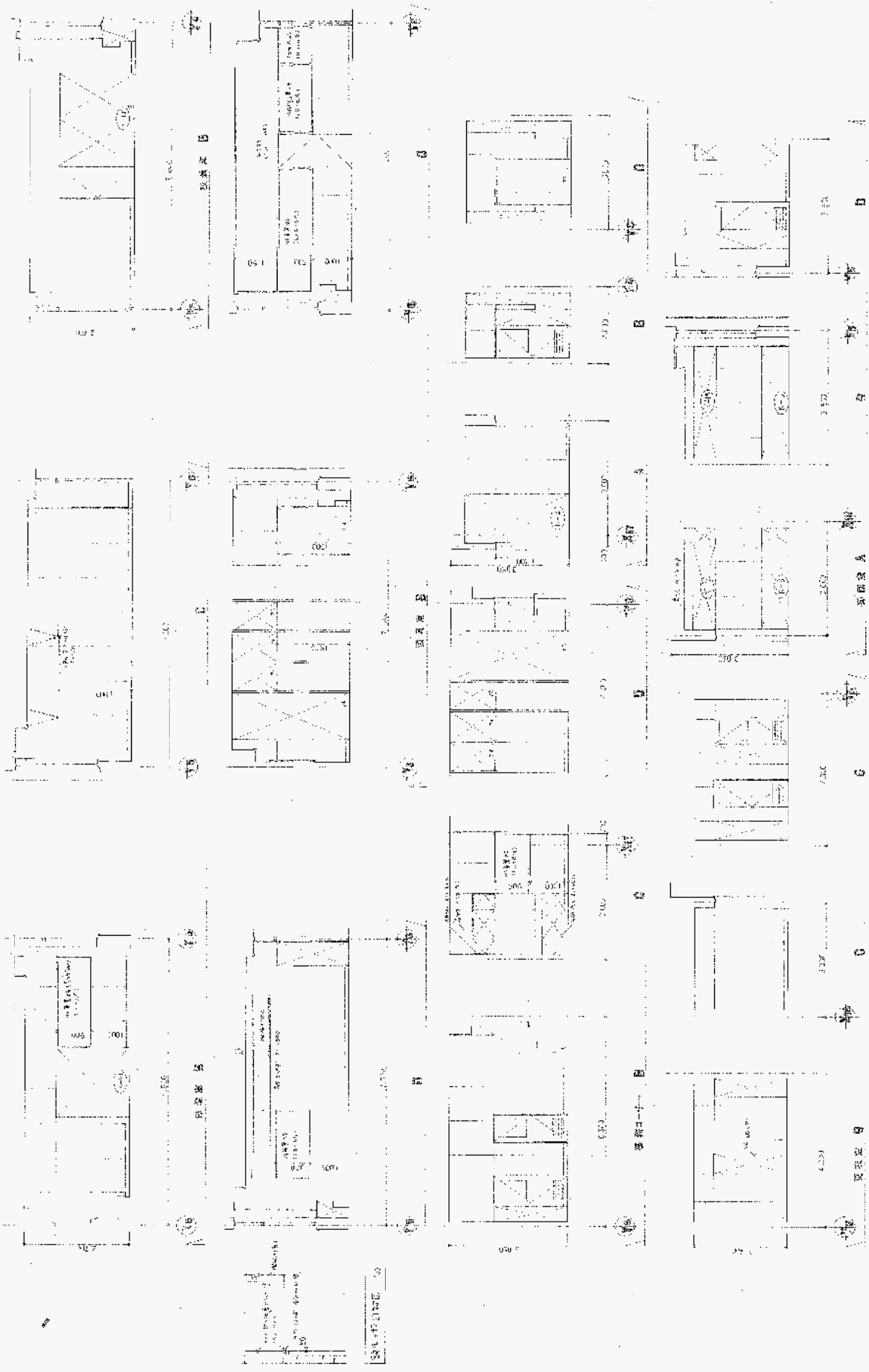
日本都市開発設計株式会社  
 一級建築士事務所 東京都千代田区千代田1-1-1

111  
 001  
 002  
 003  
 004  
 005  
 006  
 007  
 008  
 009  
 010  
 011  
 012  
 013  
 014  
 015  
 016  
 017  
 018  
 019  
 020  
 021  
 022  
 023  
 024  
 025  
 026  
 027  
 028  
 029  
 030  
 031  
 032  
 033  
 034  
 035  
 036  
 037  
 038  
 039  
 040  
 041  
 042  
 043  
 044  
 045  
 046  
 047  
 048  
 049  
 050  
 051  
 052  
 053  
 054  
 055  
 056  
 057  
 058  
 059  
 060  
 061  
 062  
 063  
 064  
 065  
 066  
 067  
 068  
 069  
 070  
 071  
 072  
 073  
 074  
 075  
 076  
 077  
 078  
 079  
 080  
 081  
 082  
 083  
 084  
 085  
 086  
 087  
 088  
 089  
 090  
 091  
 092  
 093  
 094  
 095  
 096  
 097  
 098  
 099  
 100  
 101  
 102  
 103  
 104  
 105  
 106  
 107  
 108  
 109  
 110  
 111  
 112  
 113  
 114  
 115  
 116  
 117  
 118  
 119  
 120  
 121  
 122  
 123  
 124  
 125  
 126  
 127  
 128  
 129  
 130  
 131  
 132  
 133  
 134  
 135  
 136  
 137  
 138  
 139  
 140  
 141  
 142  
 143  
 144  
 145  
 146  
 147  
 148  
 149  
 150  
 151  
 152  
 153  
 154  
 155  
 156  
 157  
 158  
 159  
 160  
 161  
 162  
 163  
 164  
 165  
 166  
 167  
 168  
 169  
 170  
 171  
 172  
 173  
 174  
 175  
 176  
 177  
 178  
 179  
 180  
 181  
 182  
 183  
 184  
 185  
 186  
 187  
 188  
 189  
 190  
 191  
 192  
 193  
 194  
 195  
 196  
 197  
 198  
 199  
 200  
 201  
 202  
 203  
 204  
 205  
 206  
 207  
 208  
 209  
 210  
 211  
 212  
 213  
 214  
 215  
 216  
 217  
 218  
 219  
 220  
 221  
 222  
 223  
 224  
 225  
 226  
 227  
 228  
 229  
 230  
 231  
 232  
 233  
 234  
 235  
 236  
 237  
 238  
 239  
 240  
 241  
 242  
 243  
 244  
 245  
 246  
 247  
 248  
 249  
 250  
 251  
 252  
 253  
 254  
 255  
 256  
 257  
 258  
 259  
 260  
 261  
 262  
 263  
 264  
 265  
 266  
 267  
 268  
 269  
 270  
 271  
 272  
 273  
 274  
 275  
 276  
 277  
 278  
 279  
 280  
 281  
 282  
 283  
 284  
 285  
 286  
 287  
 288  
 289  
 290  
 291  
 292  
 293  
 294  
 295  
 296  
 297  
 298  
 299  
 300  
 301  
 302  
 303  
 304  
 305  
 306  
 307  
 308  
 309  
 310  
 311  
 312  
 313  
 314  
 315  
 316  
 317  
 318  
 319  
 320  
 321  
 322  
 323  
 324  
 325  
 326  
 327  
 328  
 329  
 330  
 331  
 332  
 333  
 334  
 335  
 336  
 337  
 338  
 339  
 340  
 341  
 342  
 343  
 344  
 345  
 346  
 347  
 348  
 349  
 350  
 351  
 352  
 353  
 354  
 355  
 356  
 357  
 358  
 359  
 360  
 361  
 362  
 363  
 364  
 365  
 366  
 367  
 368  
 369  
 370  
 371  
 372  
 373  
 374  
 375  
 376  
 377  
 378  
 379  
 380  
 381  
 382  
 383  
 384  
 385  
 386  
 387  
 388  
 389  
 390  
 391  
 392  
 393  
 394  
 395  
 396  
 397  
 398  
 399  
 400  
 401  
 402  
 403  
 404  
 405  
 406  
 407  
 408  
 409  
 410  
 411  
 412  
 413  
 414  
 415  
 416  
 417  
 418  
 419  
 420  
 421  
 422  
 423  
 424  
 425  
 426  
 427  
 428  
 429  
 430  
 431  
 432  
 433  
 434  
 435  
 436  
 437  
 438  
 439  
 440  
 441  
 442  
 443  
 444  
 445  
 446  
 447  
 448  
 449  
 450  
 451  
 452  
 453  
 454  
 455  
 456  
 457  
 458  
 459  
 460  
 461  
 462  
 463  
 464  
 465  
 466  
 467  
 468  
 469  
 470  
 471  
 472  
 473  
 474  
 475  
 476  
 477  
 478  
 479  
 480  
 481  
 482  
 483  
 484  
 485  
 486  
 487  
 488  
 489  
 490  
 491  
 492  
 493  
 494  
 495  
 496  
 497  
 498  
 499  
 500  
 501  
 502  
 503  
 504  
 505  
 506  
 507  
 508  
 509  
 510  
 511  
 512  
 513  
 514  
 515  
 516  
 517  
 518  
 519  
 520  
 521  
 522  
 523  
 524  
 525  
 526  
 527  
 528  
 529  
 530  
 531  
 532  
 533  
 534  
 535  
 536  
 537  
 538  
 539  
 540  
 541  
 542  
 543  
 544  
 545  
 546  
 547  
 548  
 549  
 550  
 551  
 552  
 553  
 554  
 555  
 556  
 557  
 558  
 559  
 560  
 561  
 562  
 563  
 564  
 565  
 566  
 567  
 568  
 569  
 570  
 571  
 572  
 573  
 574  
 575  
 576  
 577  
 578  
 579  
 580  
 581  
 582  
 583  
 584  
 585  
 586  
 587  
 588  
 589  
 590  
 591  
 592  
 593  
 594  
 595  
 596  
 597  
 598  
 599  
 600  
 601  
 602  
 603  
 604  
 605  
 606  
 607  
 608  
 609  
 610  
 611  
 612  
 613  
 614  
 615  
 616  
 617  
 618  
 619  
 620  
 621  
 622  
 623  
 624  
 625  
 626  
 627  
 628  
 629  
 630  
 631  
 632  
 633  
 634  
 635  
 636  
 637  
 638  
 639  
 640  
 641  
 642  
 643  
 644  
 645  
 646  
 647  
 648  
 649  
 650  
 651  
 652  
 653  
 654  
 655  
 656  
 657  
 658  
 659  
 660  
 661  
 662  
 663  
 664  
 665  
 666  
 667  
 668  
 669  
 670  
 671  
 672  
 673  
 674  
 675  
 676  
 677  
 678  
 679  
 680  
 681  
 682  
 683  
 684  
 685  
 686  
 687  
 688  
 689  
 690  
 691  
 692  
 693  
 694  
 695  
 696  
 697  
 698  
 699  
 700  
 701  
 702  
 703  
 704  
 705  
 706  
 707  
 708  
 709  
 710  
 711  
 712  
 713  
 714  
 715  
 716  
 717  
 718  
 719  
 720  
 721  
 722  
 723  
 724  
 725  
 726  
 727  
 728  
 729  
 730  
 731  
 732  
 733  
 734  
 735  
 736  
 737  
 738  
 739  
 740  
 741  
 742  
 743  
 744  
 745  
 746  
 747  
 748  
 749  
 750  
 751  
 752  
 753  
 754  
 755  
 756  
 757  
 758  
 759  
 760  
 761  
 762  
 763  
 764  
 765  
 766  
 767  
 768  
 769  
 770  
 771  
 772  
 773  
 774  
 775  
 776  
 777  
 778  
 779  
 780  
 781  
 782  
 783  
 784  
 785  
 786  
 787  
 788  
 789  
 790  
 791  
 792  
 793  
 794  
 795  
 796  
 797  
 798  
 799  
 800  
 801  
 802  
 803  
 804  
 805  
 806  
 807  
 808  
 809  
 810  
 811  
 812  
 813  
 814  
 815  
 816  
 817  
 818  
 819  
 820  
 821  
 822  
 823  
 824  
 825  
 826  
 827  
 828  
 829  
 830  
 831  
 832  
 833  
 834  
 835  
 836  
 837  
 838  
 839  
 840  
 841  
 842  
 843  
 844  
 845  
 846  
 847  
 848  
 849  
 850  
 851  
 852  
 853  
 854  
 855  
 856  
 857  
 858  
 859  
 860  
 861  
 862  
 863  
 864  
 865  
 866  
 867  
 868  
 869  
 870  
 871  
 872  
 873  
 874  
 875  
 876  
 877  
 878  
 879  
 880  
 881  
 882  
 883  
 884  
 885  
 886  
 887  
 888  
 889  
 890  
 891  
 892  
 893  
 894  
 895  
 896  
 897  
 898  
 899  
 900  
 901  
 902  
 903  
 904  
 905  
 906  
 907  
 908  
 909  
 910  
 911  
 912  
 913  
 914  
 915  
 916  
 917  
 918  
 919  
 920  
 921  
 922  
 923  
 924  
 925  
 926  
 927  
 928  
 929  
 930  
 931  
 932  
 933  
 934  
 935  
 936  
 937  
 938  
 939  
 940  
 941  
 942  
 943  
 944  
 945  
 946  
 947  
 948  
 949  
 950  
 951  
 952  
 953  
 954  
 955  
 956  
 957  
 958  
 959  
 960  
 961  
 962  
 963  
 964  
 965  
 966  
 967  
 968  
 969  
 970  
 971  
 972  
 973  
 974  
 975  
 976  
 977  
 978  
 979  
 980  
 981  
 982  
 983  
 984  
 985  
 986  
 987  
 988  
 989  
 990  
 991  
 992  
 993  
 994  
 995  
 996  
 997  
 998  
 999  
 1000



日本都市開発設計株式会社  
 東京都千代田区千代田 1-1-1  
 電話 355-1111  
 1/50





日本都市開発設計株式会社

〒100 東京都千代田区千代田 1-1-1  
 日本都市開発設計株式会社  
 電話 03-5561-1111

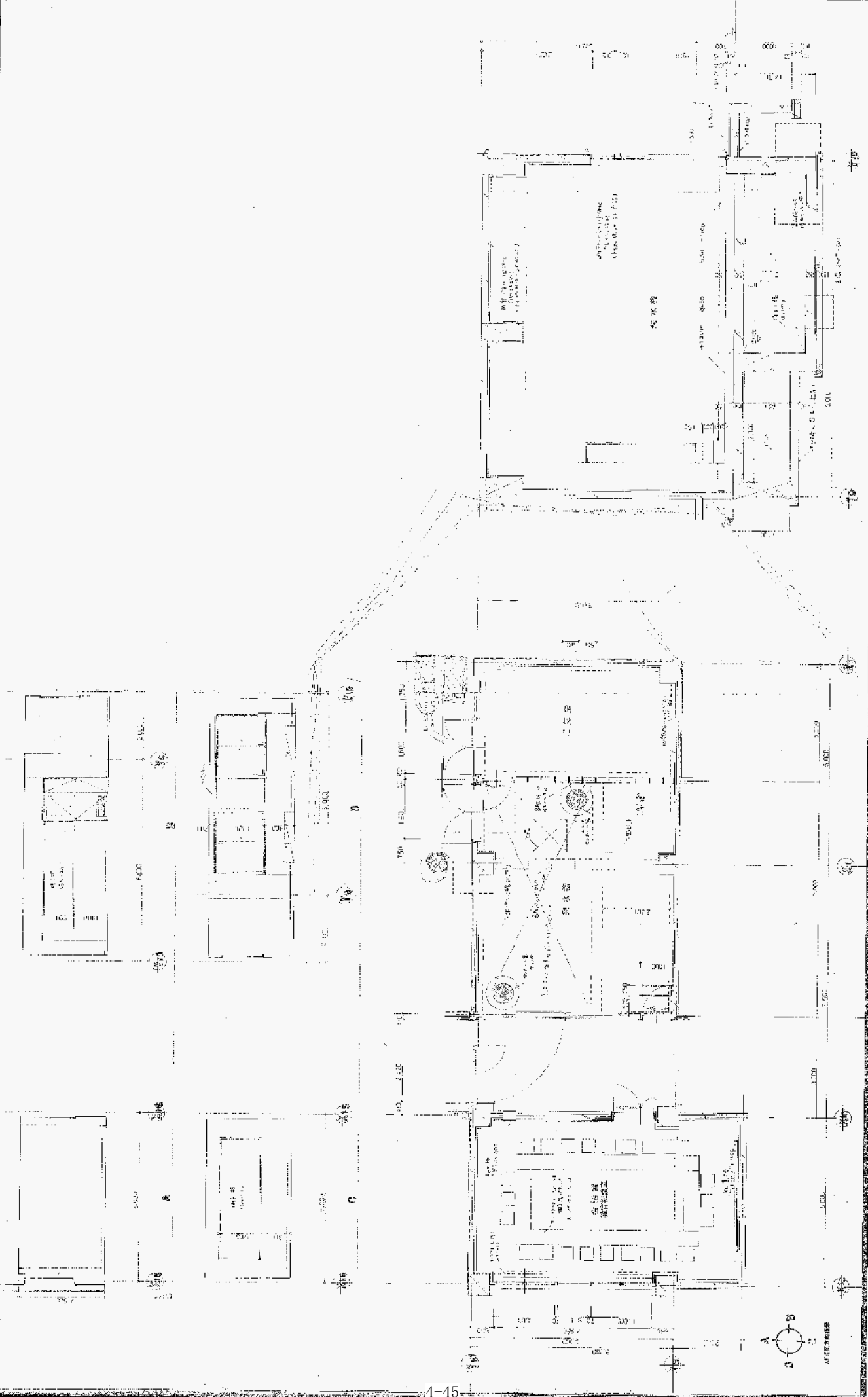
1/50

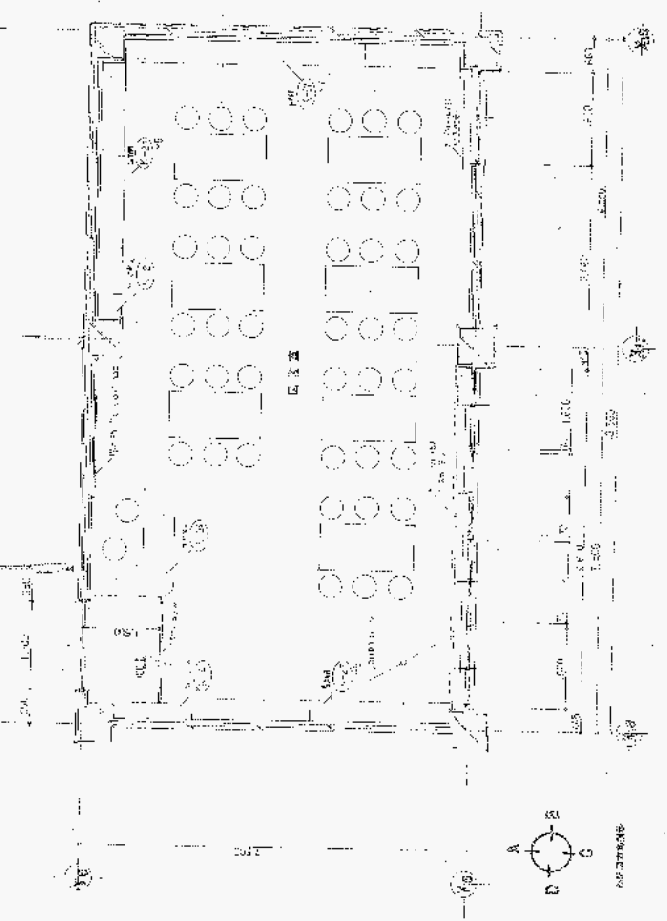
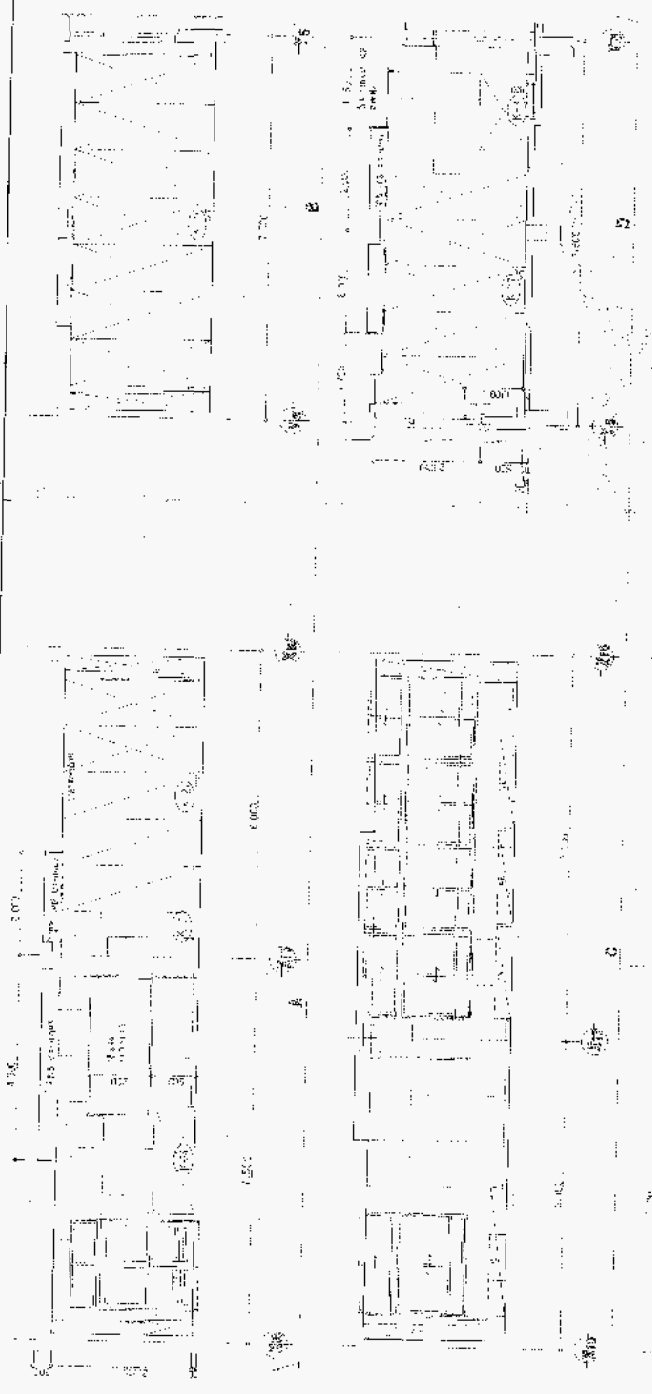
1-1-1

日本都市開発設計株式会社

東京都建設局 都市計画部 建築課

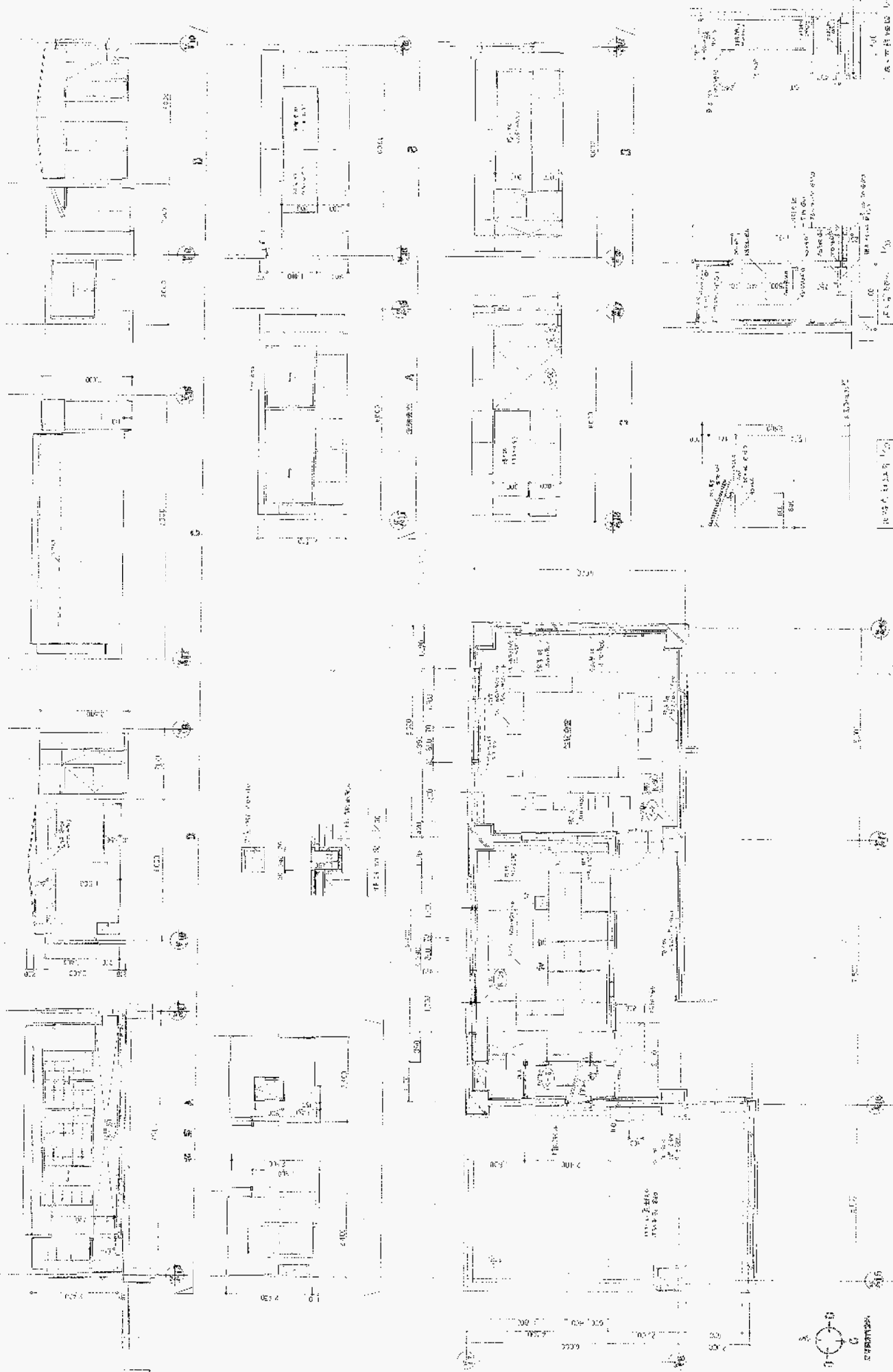
1:500  
1/50  
1/100





日本都市開発設計株式会社

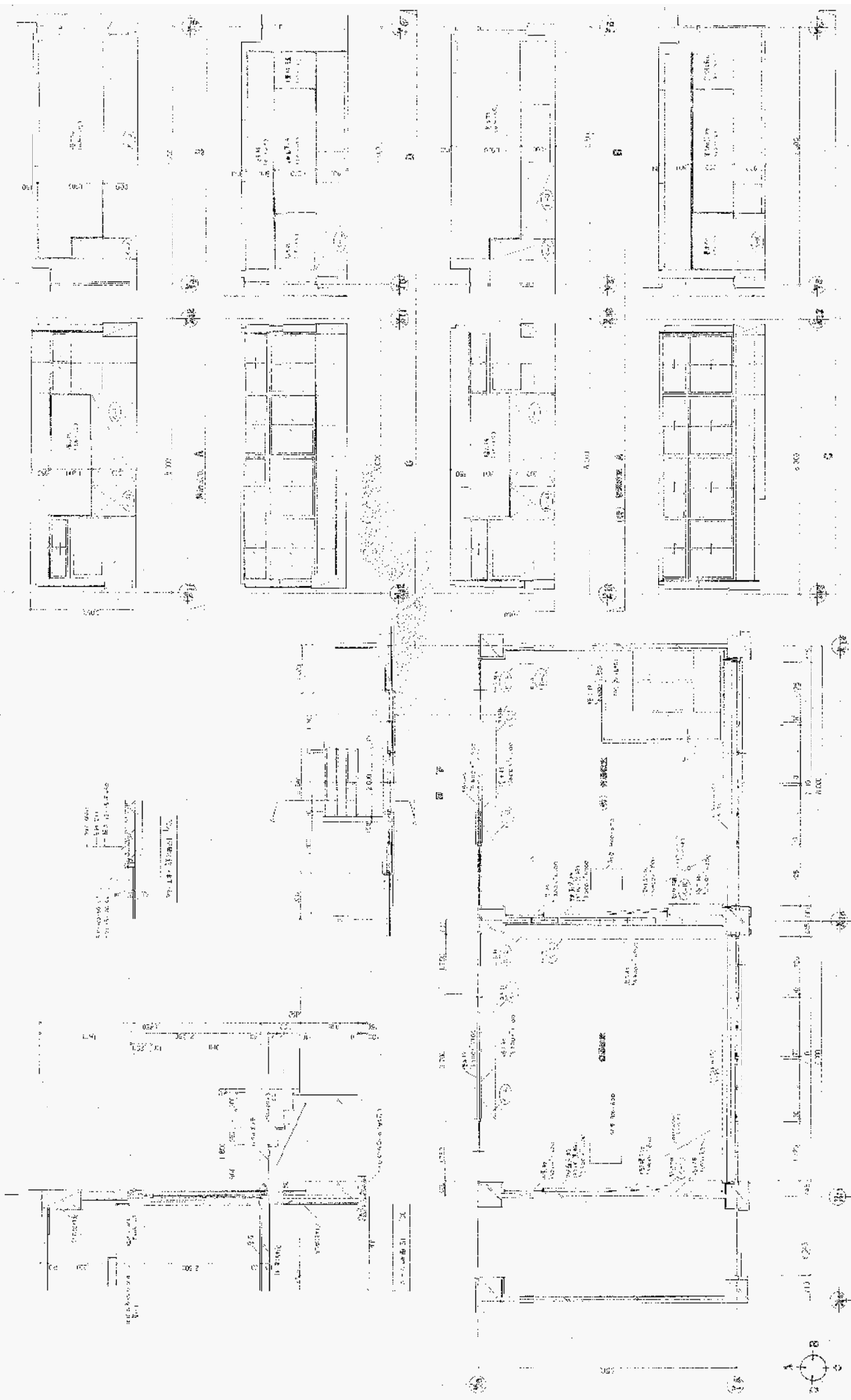
東京都建設局 建築部 建築課  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1  
 TEL: 03-3542-1111 FAX: 03-3542-1112



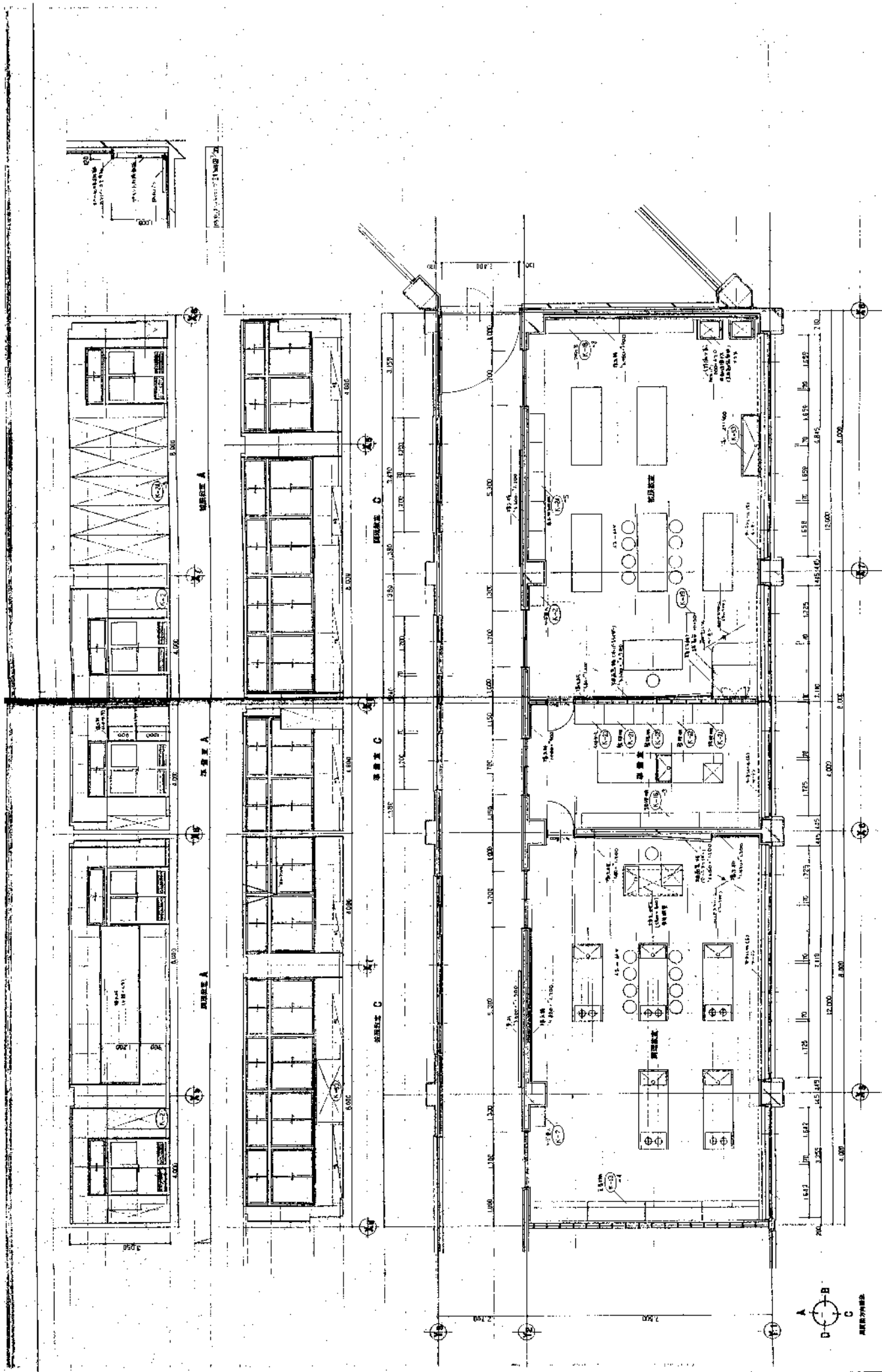
日本都市開発設計株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 日本都市開発設計株式会社  
 (印) 第一建設部

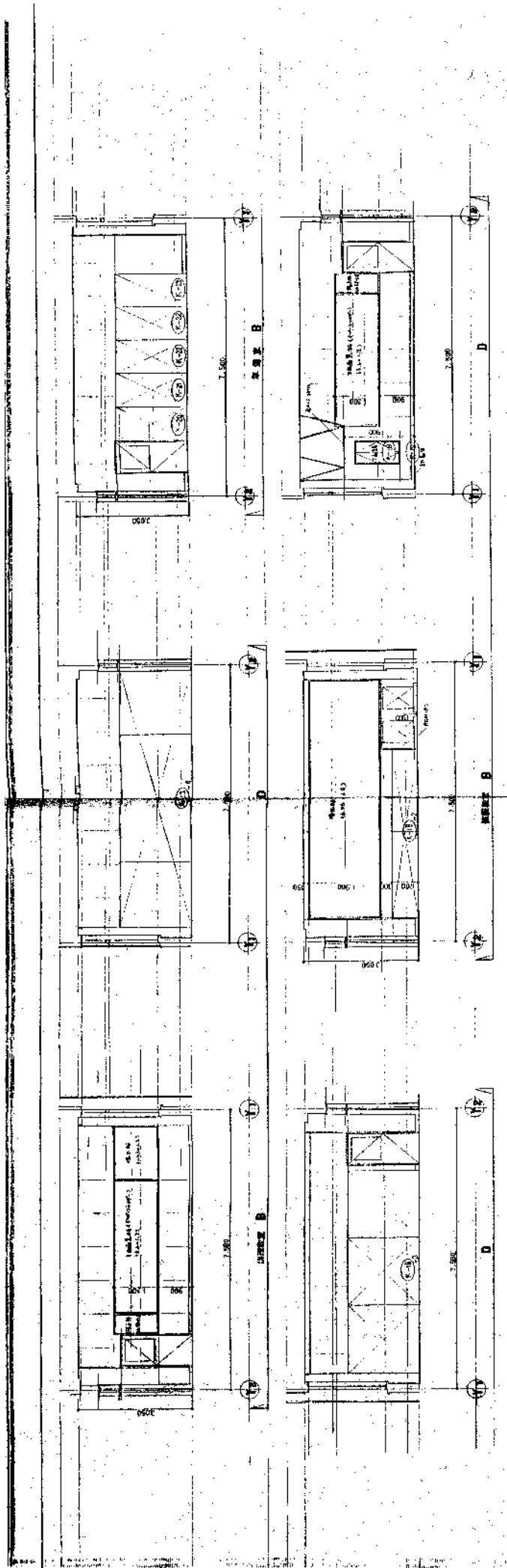
1/100  
 1980.10.10



日本都市開発建設株式会社  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-3211-1111  
 1/500



日本都市開発設計株式会社  
 一樓海峽千代田市 北海道千代田市 (株) 500号  
 1/50 A-20  
 建築設計 建築 1/50 A-20  
 建築設計 建築 1/50 A-20

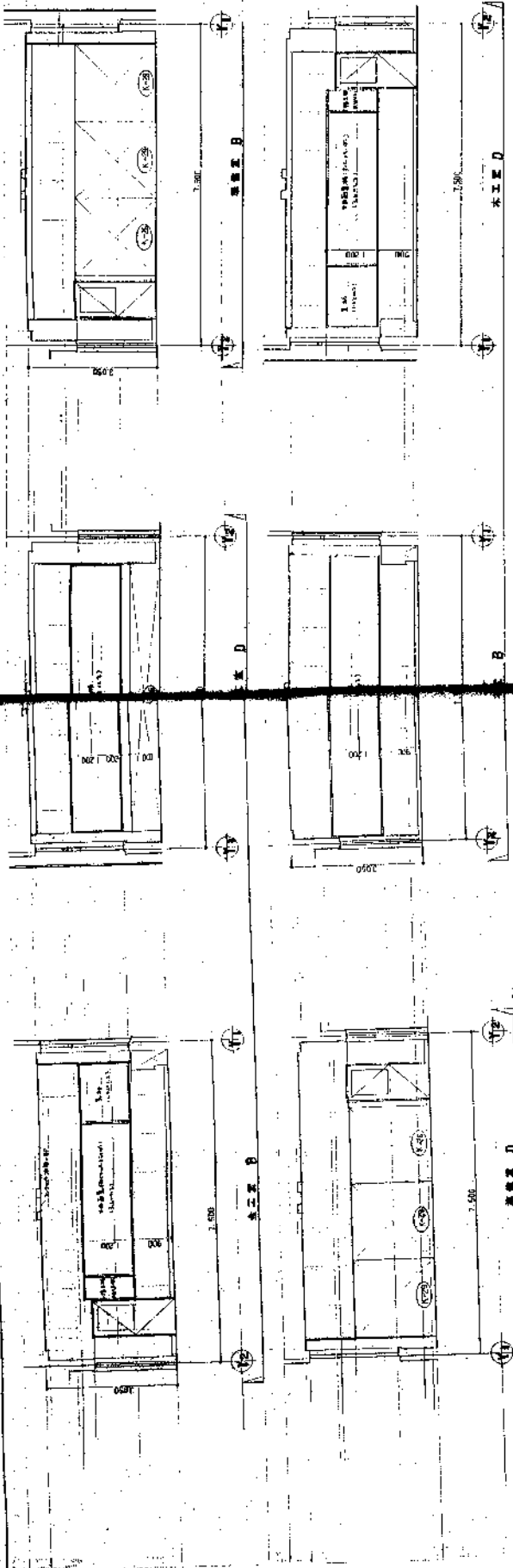


日本都市開発設計株式会社  
 一級建築士事務所 東京都中央区新富町1丁目5番5号

図名	1/500
図号	
図尺	
図式	

1/500  
 1/500  
 1/500  
 1/500



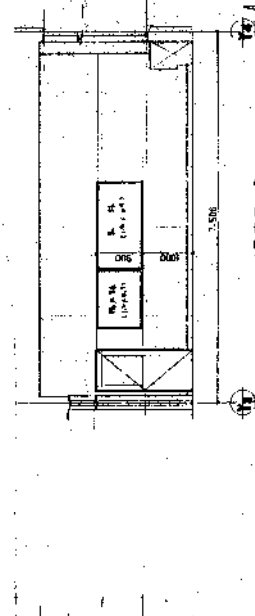
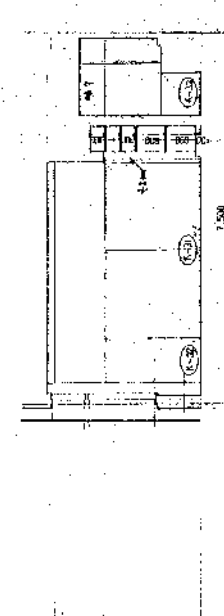
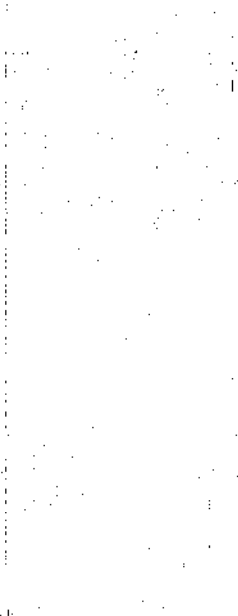
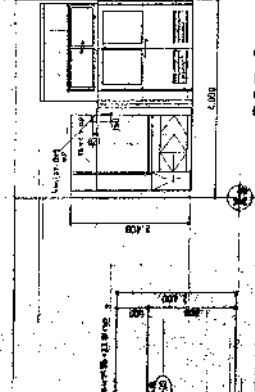
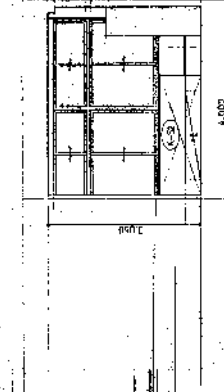
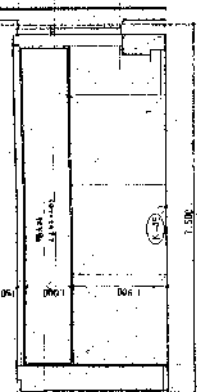
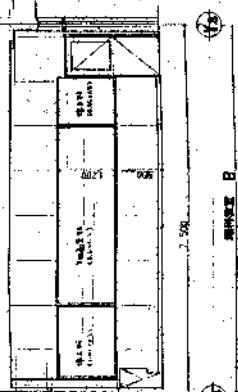
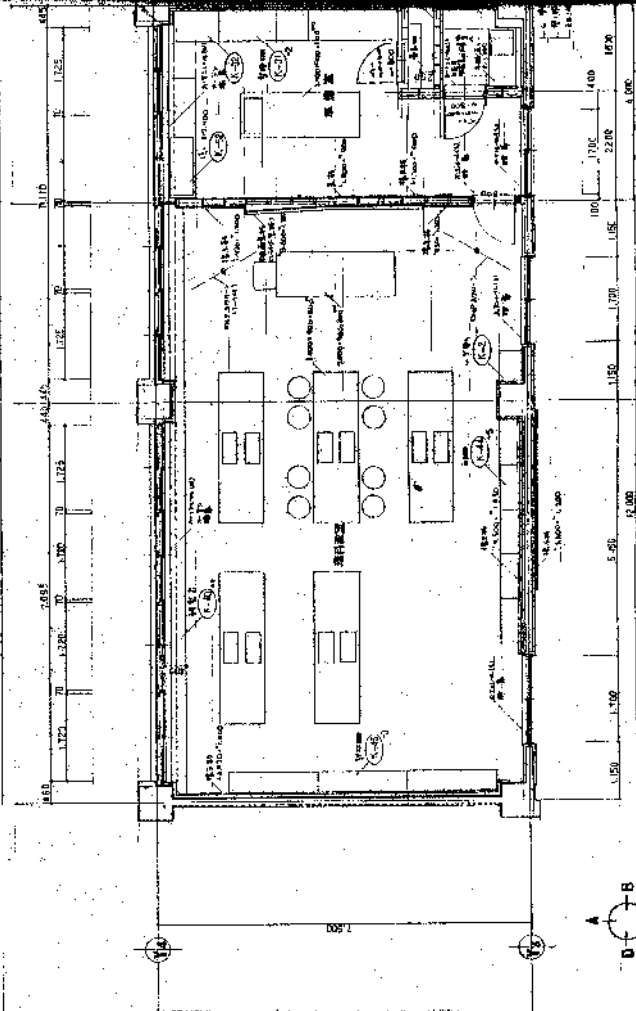
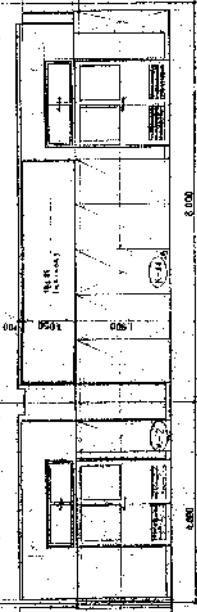
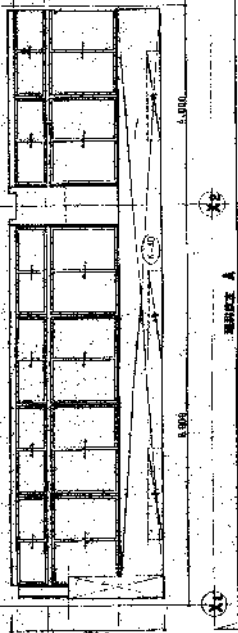


日本都市開発設計株式会社

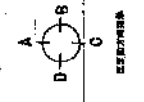
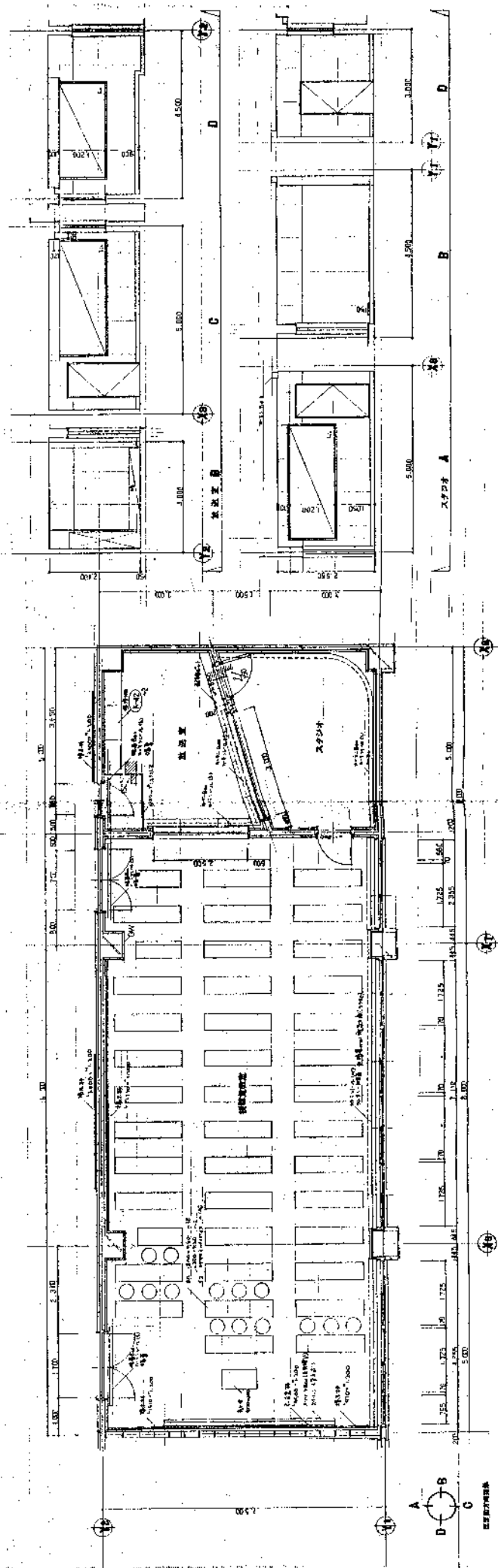
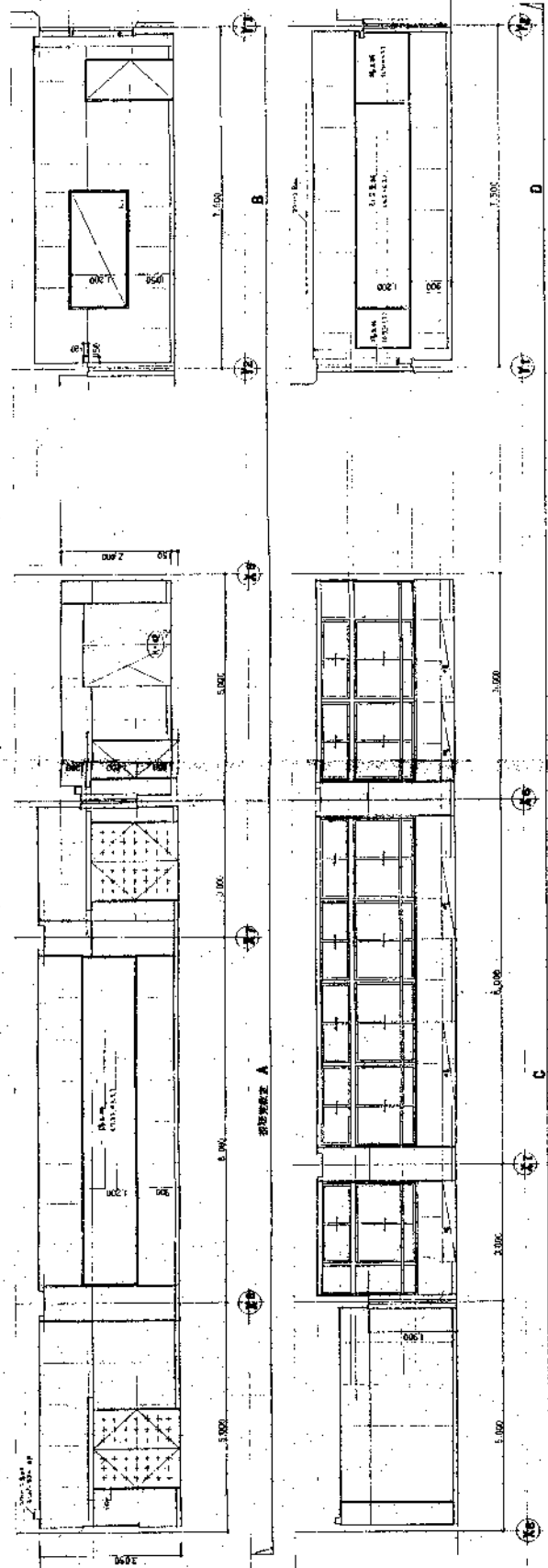
一級建築士事務所 東京都中央区新富町1-10-10

図名	水戸
図番	水戸 D
縮尺	1/80
枚数	1/80
枚数	1/80
枚数	1/80
枚数	1/80

設計者 日本都市開発設計株式会社  
 建築士事務所 東京都中央区新富町1-10-10  
 図名 水戸  
 図番 水戸 D  
 縮尺 1/80  
 枚数 1/80  
 枚数 1/80  
 枚数 1/80  
 枚数 1/80

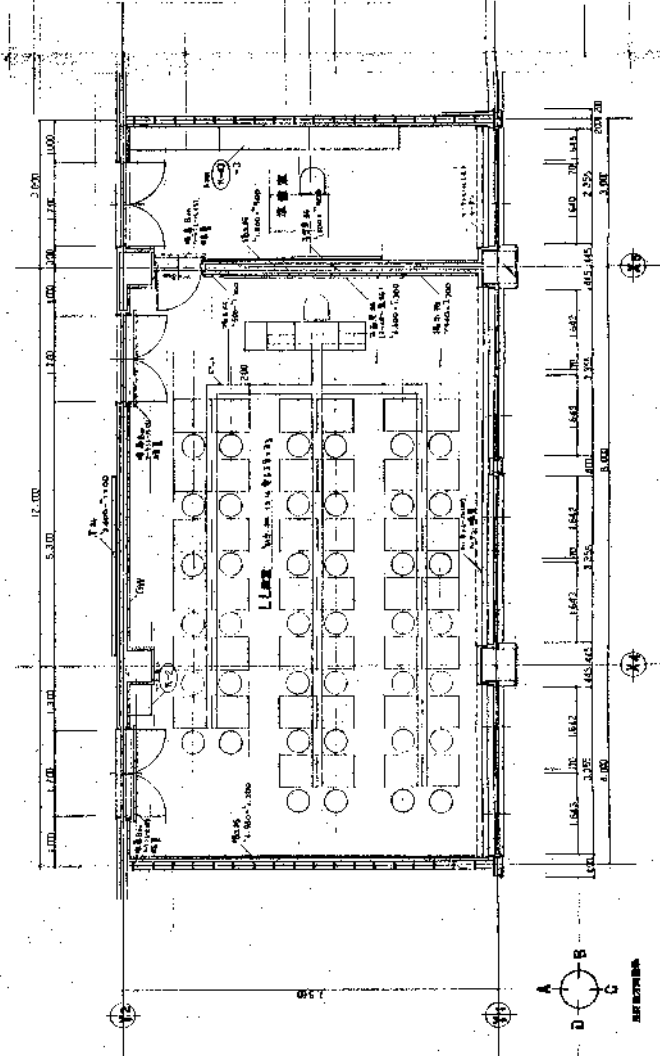
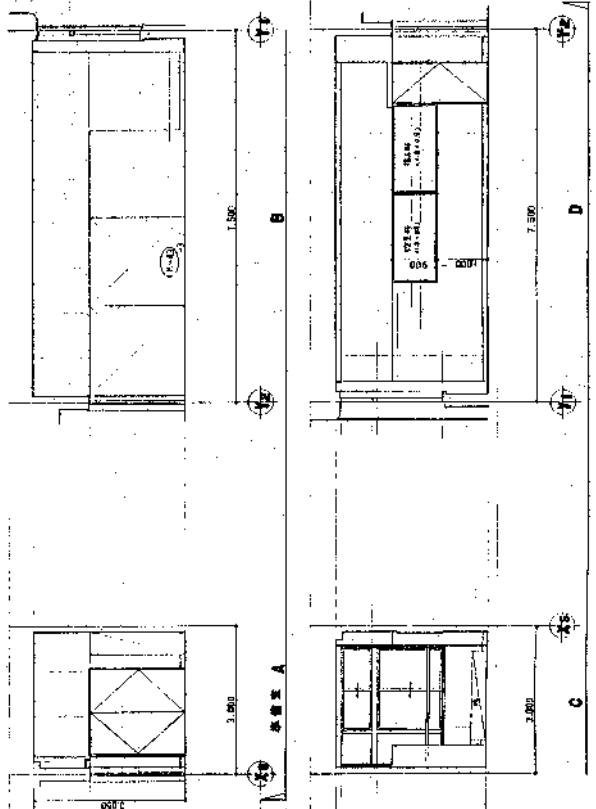
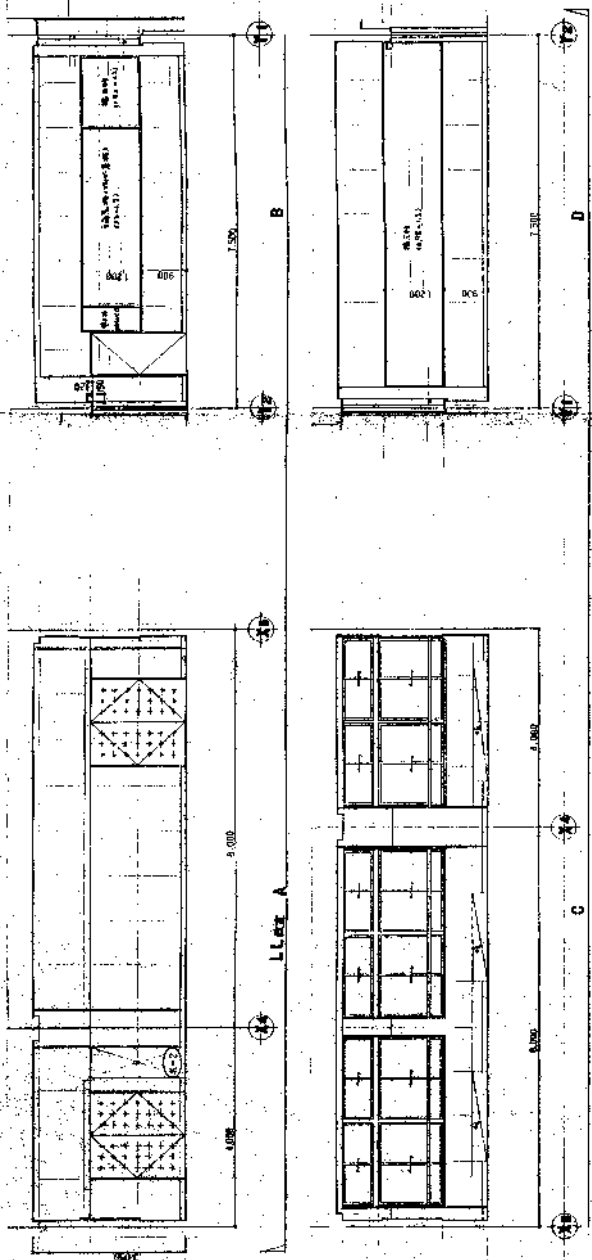


日本都市開発設計株式会社  
 一級建築士事務所 東京都中央区新富町1丁目1番1号  
 112-0044  
 電話 03-5561-1111  
 1120000  
 〒112-0044 東京都中央区新富町1丁目1番1号  
 日本都市開発設計株式会社  
 (資料位置・基準書)  
 A-24  
 1/50



10064  
 東京都建設局 建築審査課  
 建築審査 1/50 A-25  
 (建築審査 建築審査課)

日本都市開発設計株式会社  
 一級建築士事務所 札幌支店 (札幌)



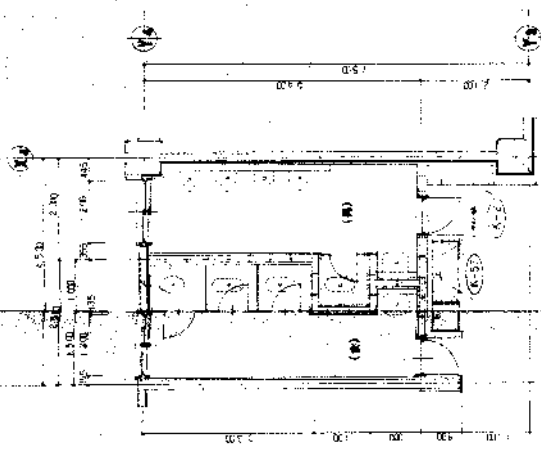
日本都市開発設計株式会社  
 一級建築士事務所 北海道札幌市東区北一条五丁目

図名	12 階平面図
図号	12-1
寸法	1/50
縮尺	縮尺
作成	
校核	

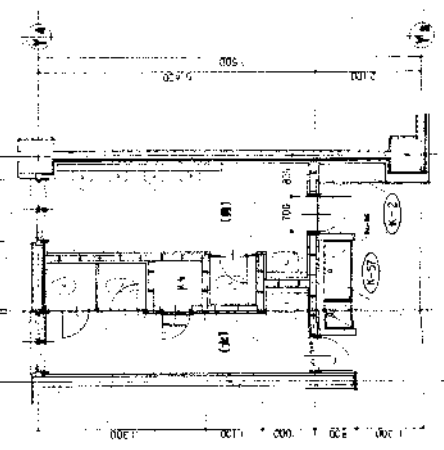
1/50 縮尺  
 建築士事務所  
 北海道札幌市東区北一条五丁目  
 1/50 A - 26



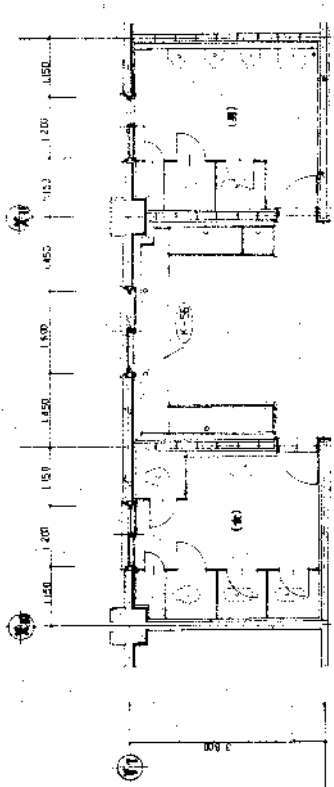




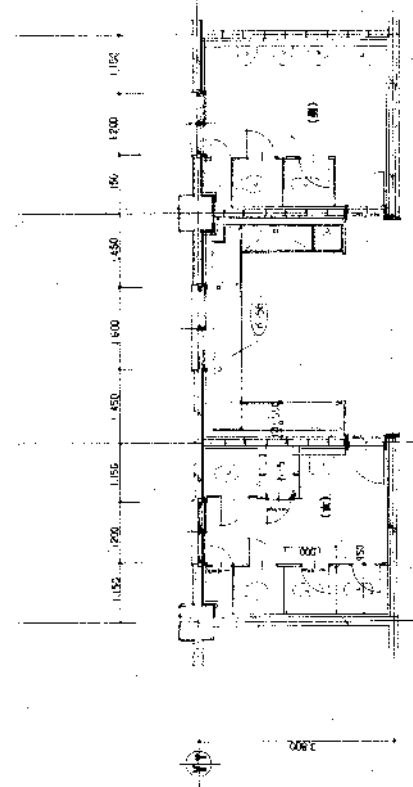
全館階 水電管 2 階



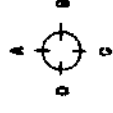
全館階 水電管 1 階



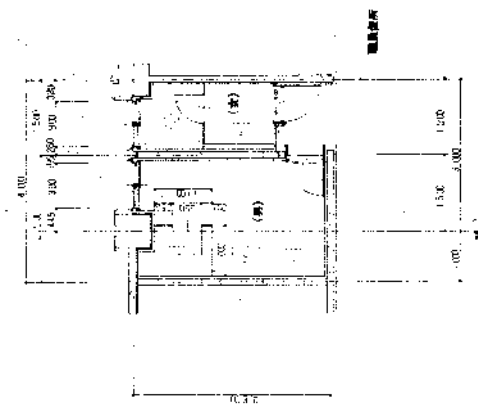
全館階 水電管 2 階



全館階 水電管 1 階



建築基準法



X11

日本都市開発設計株式会社

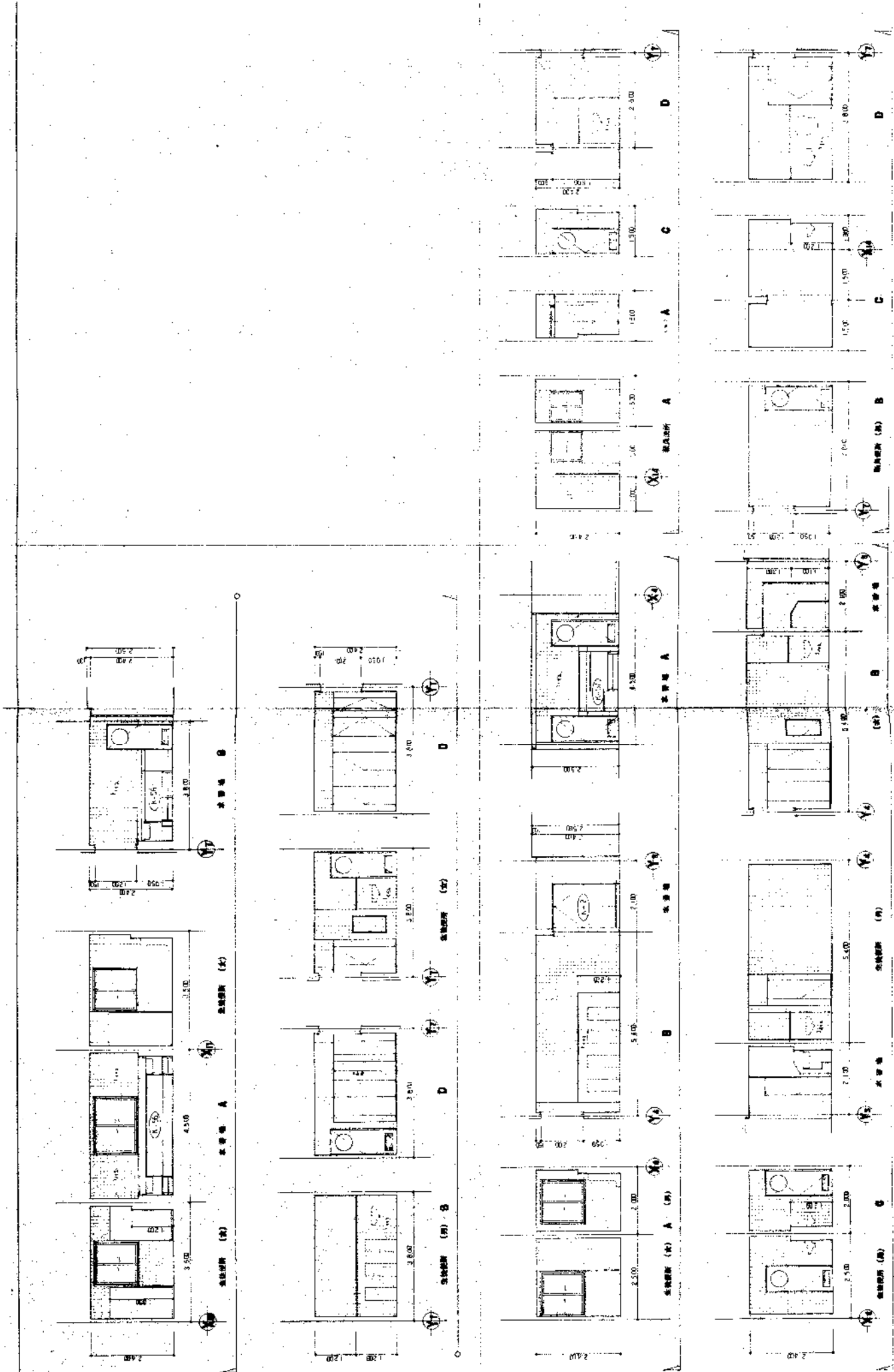
東京都中央区新富町一丁目1番1号

建築士事務所 建築設計部

〒100-0001 東京都中央区新富町一丁目1番1号

TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

1/50 A-1



日本都市開発設計株式会社

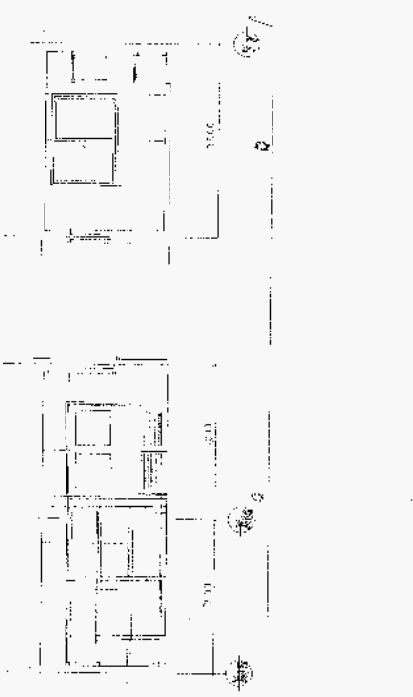
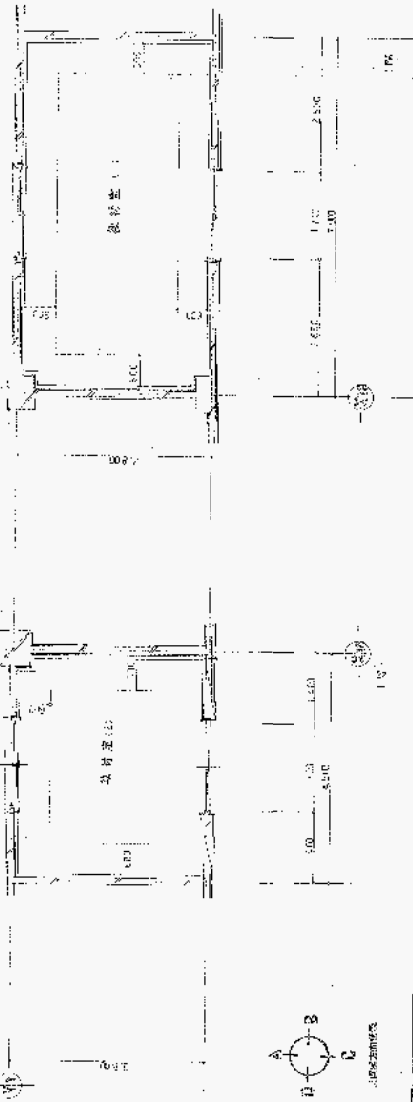
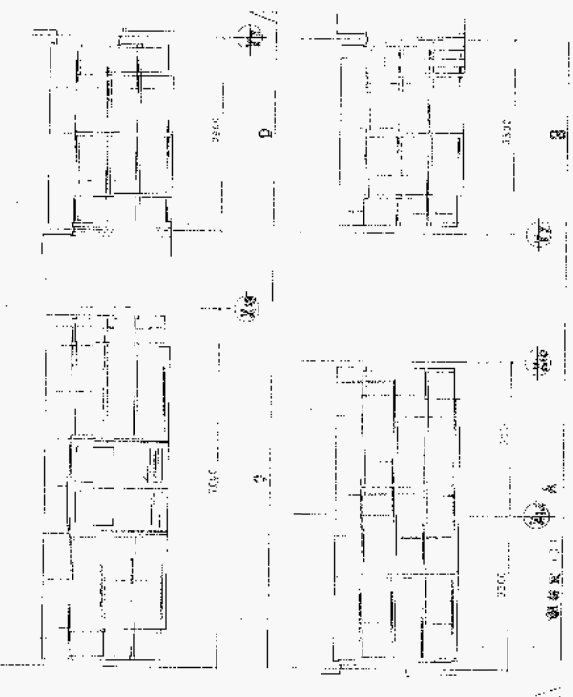
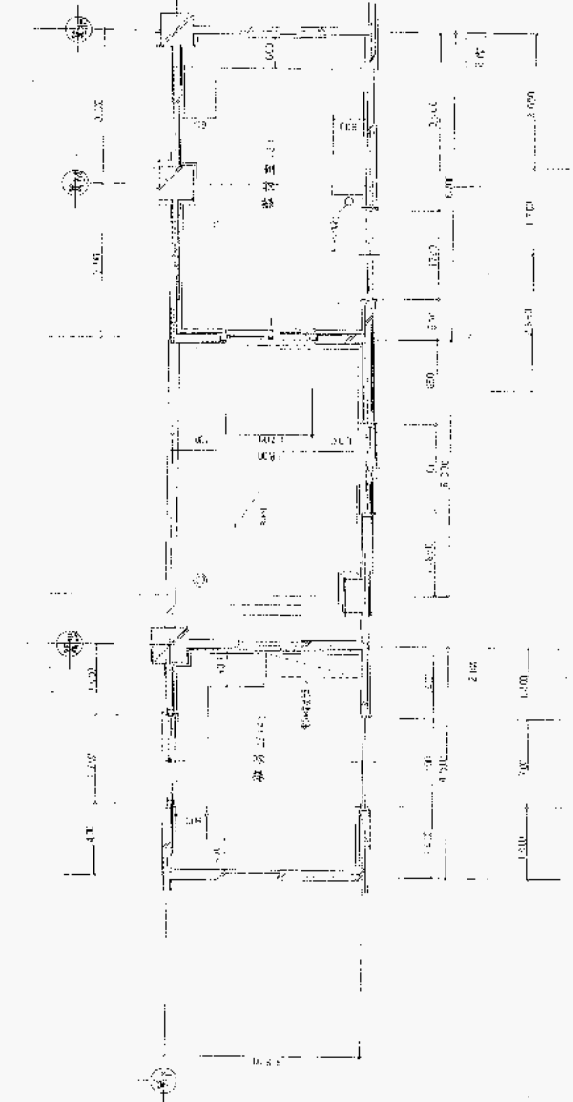
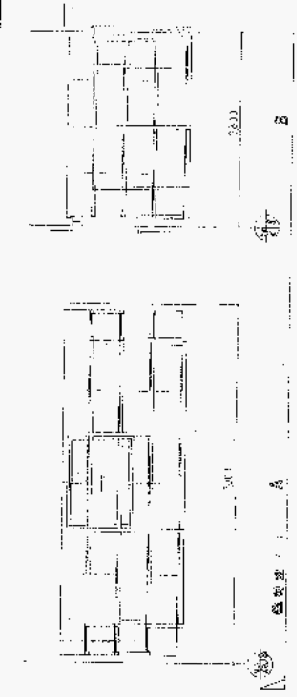
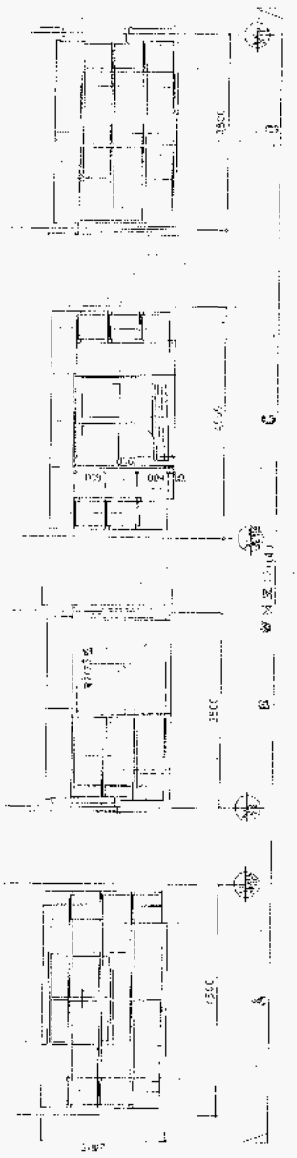
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-3210-1111  
 本社 東京都千代田区千代田1-1-1  
 支店 東京都千代田区千代田1-1-1

設計者 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 日本都市開発設計株式会社

設計者 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 日本都市開発設計株式会社

設計者 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 日本都市開発設計株式会社

設計者 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 日本都市開発設計株式会社  
 建築士 日本都市開発設計株式会社



日本都市院建築設計株式会社

一社登記番号 東京都建設局 建築士事務所 登録番号 第 1234 号

事務所 東京都千代田区千代田 1-1-1

代表取締役 田中 太郎

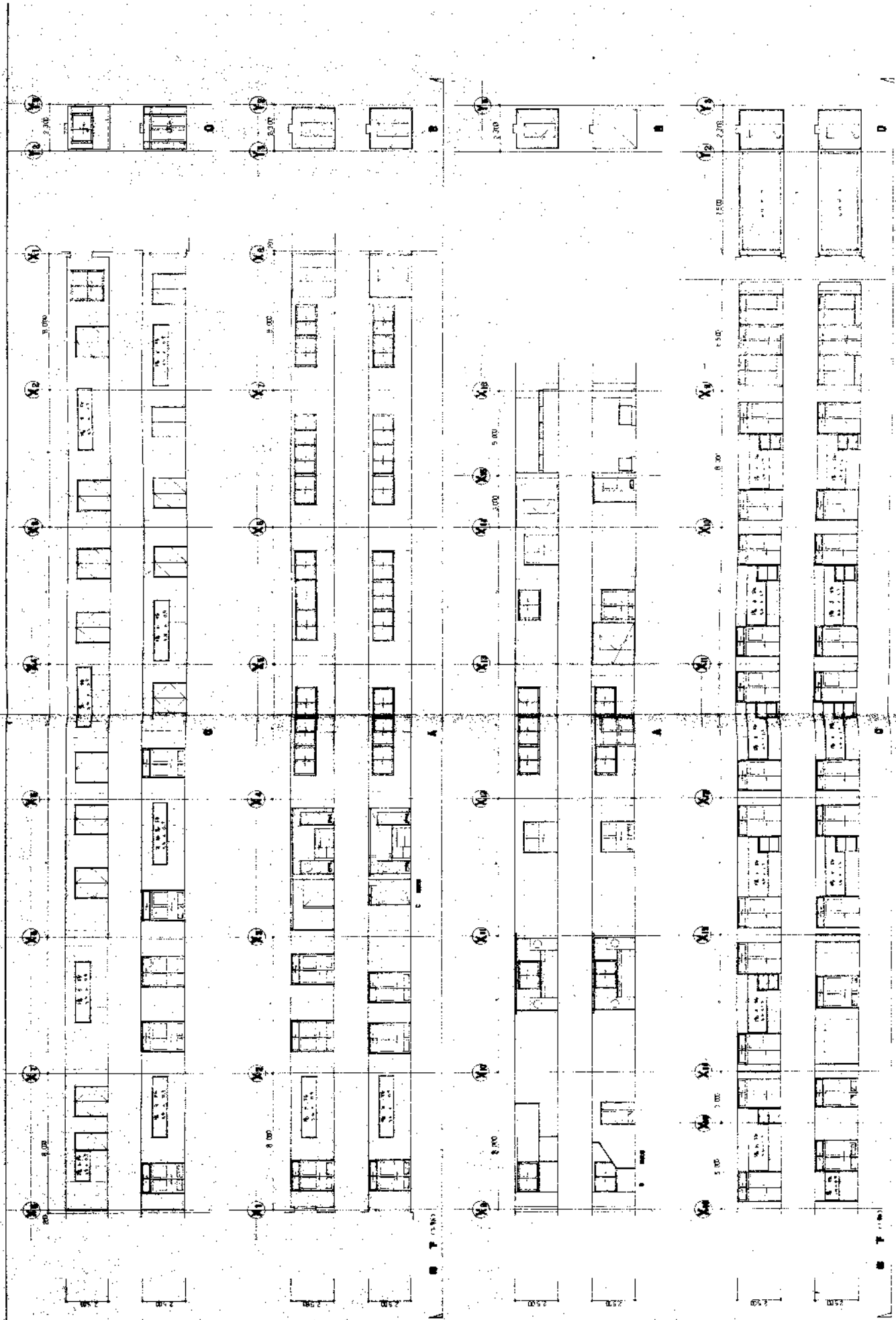
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1

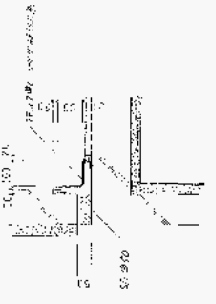
TEL 03-XXXX-XXXX FAX 03-XXXX-XXXX

E-MAIL info@nikko-architect.com

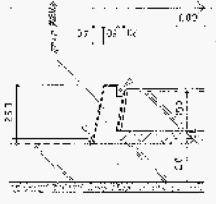
www.nikko-architect.com

設立 1980年





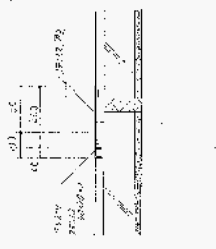
8階 FLOOR A No.



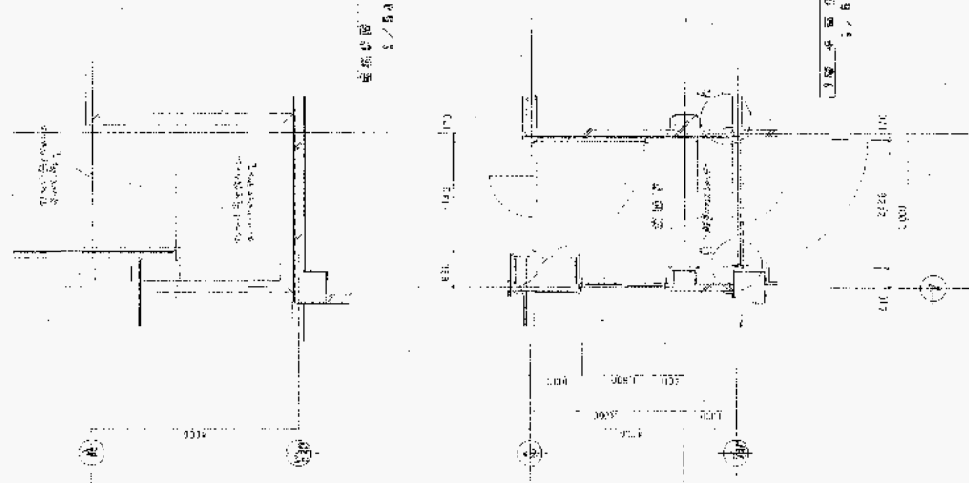
7階 FLOOR B No.



6階 FLOOR C No.

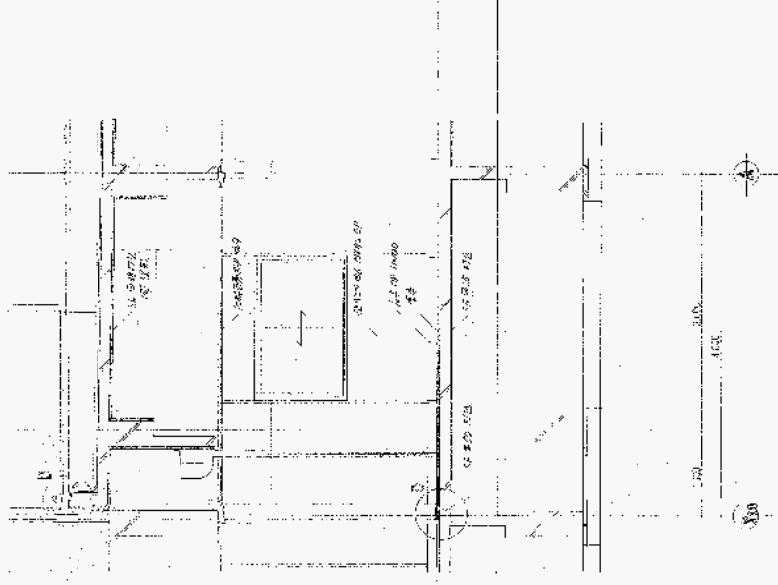


5階 FLOOR D No.



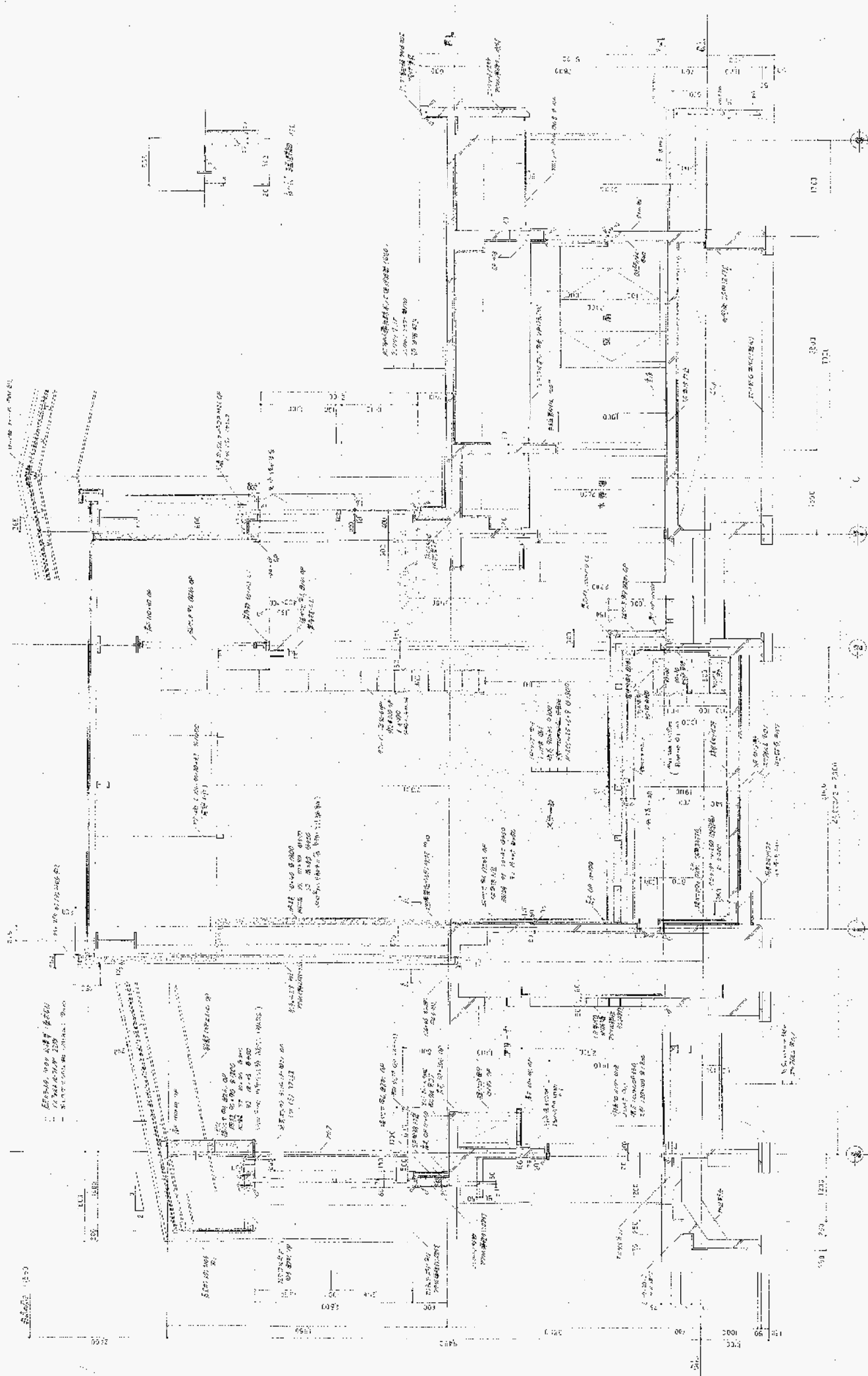
建築士 〇〇〇〇


- 2階 FLOOR B No.
- 3階 FLOOR C No.
- 4階 FLOOR D No.
- 5階 FLOOR E No.



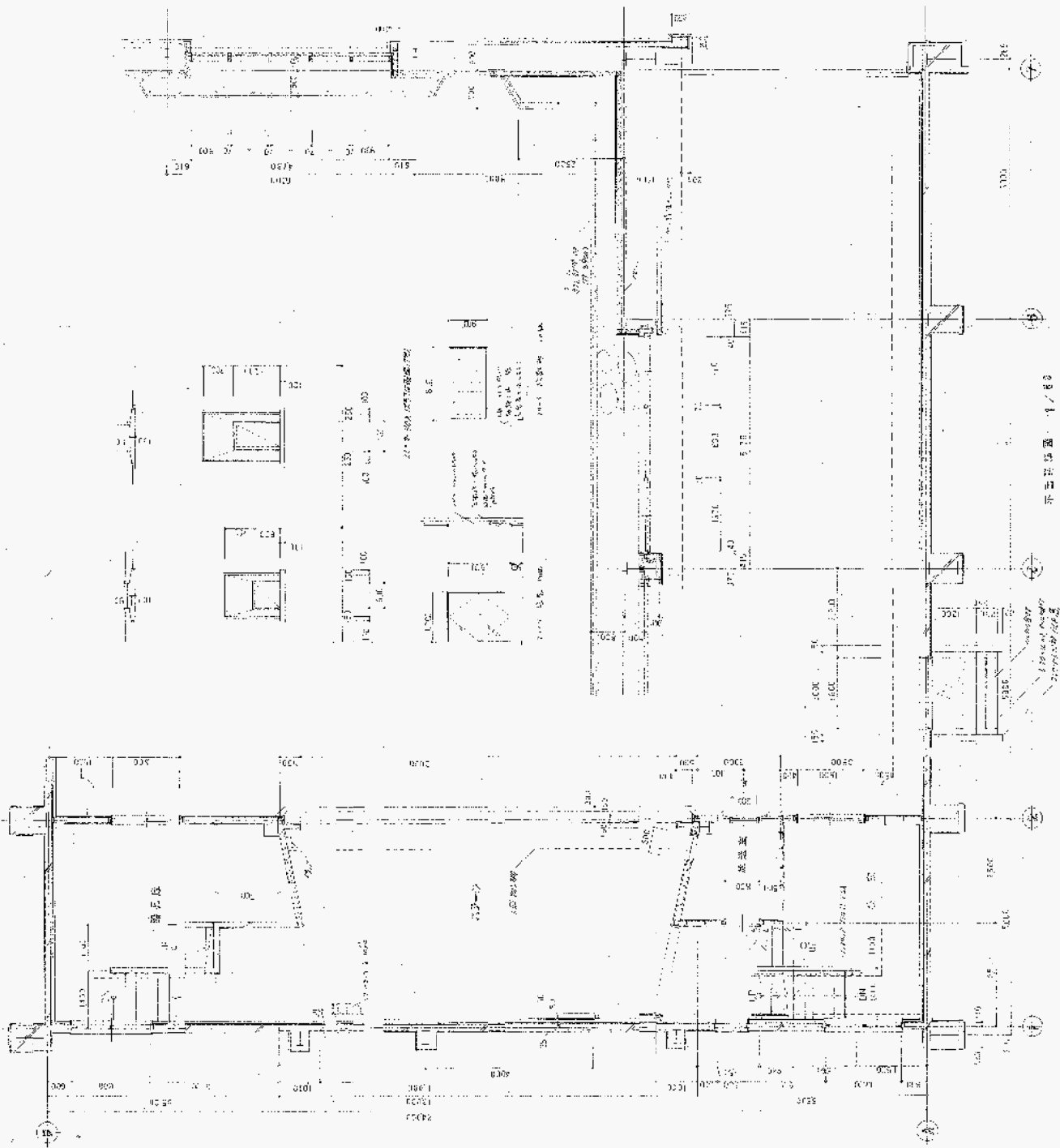
日本都市開発設計株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-XXXX-XXXX  
 1/20  
 1/20  
 1/20

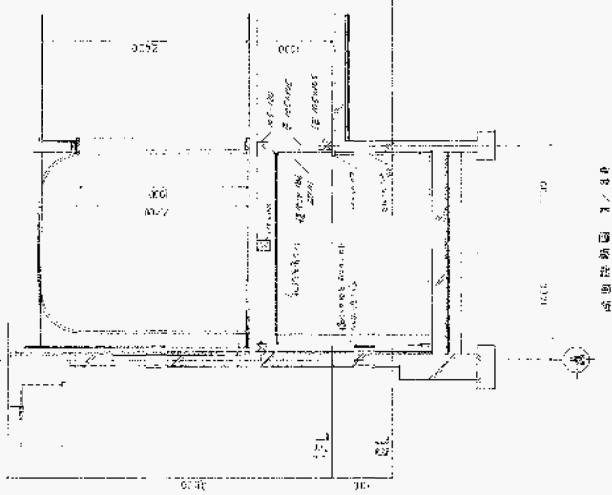



  
**日本都市開発設計株式会社**
  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1

設計者 (設計者) 〇〇〇〇〇〇  
 監理者 (監理者) 〇〇〇〇〇〇  
 図面番号 〇〇〇〇



平面配置圖 1/80



倉庫配置圖 1/80

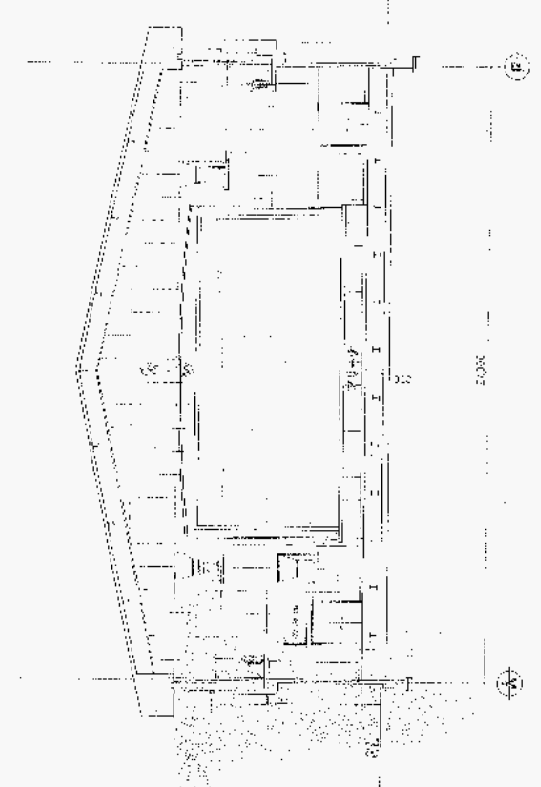
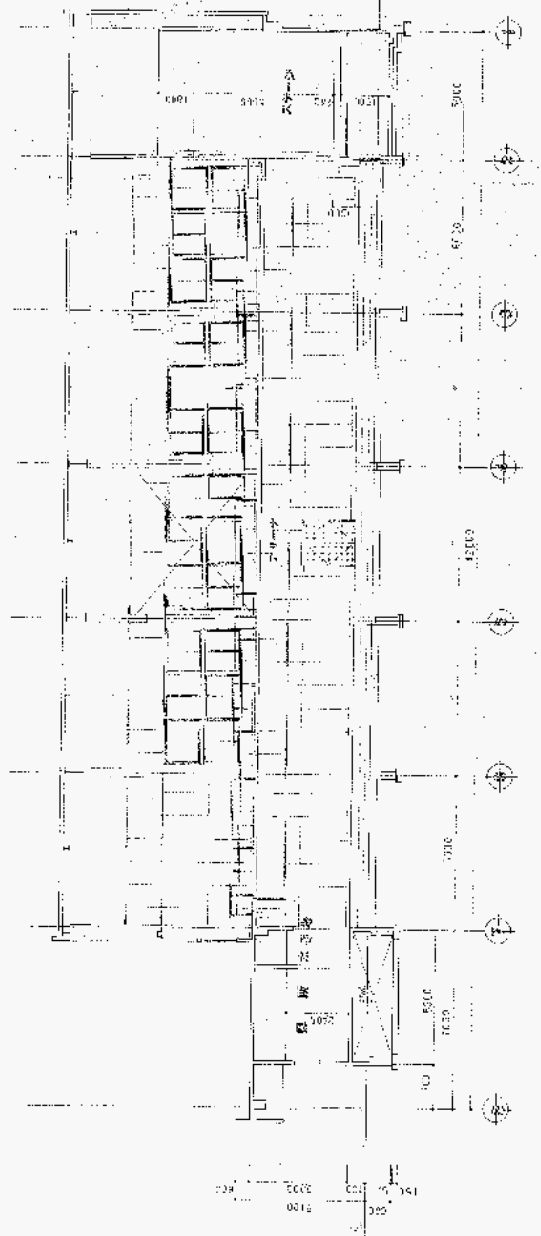
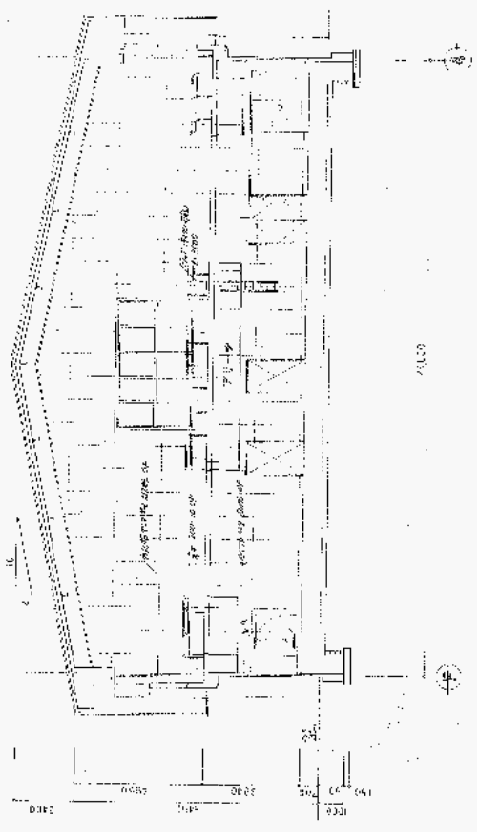
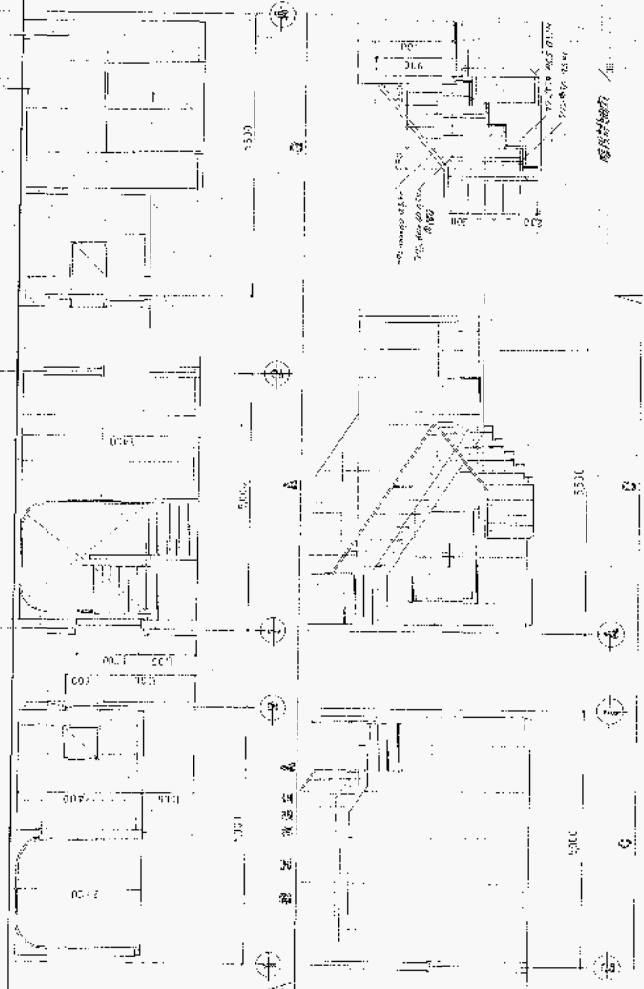
日本都市開発設計株式会社  
 本社：東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話：03-3541-1111

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話：03-3541-1111

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話：03-3541-1111

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話：03-3541-1111





日本都市開発建設株式会社

建設部 建築課

1/100

1/100

1/100

1/100

1/100

1/100

1/100

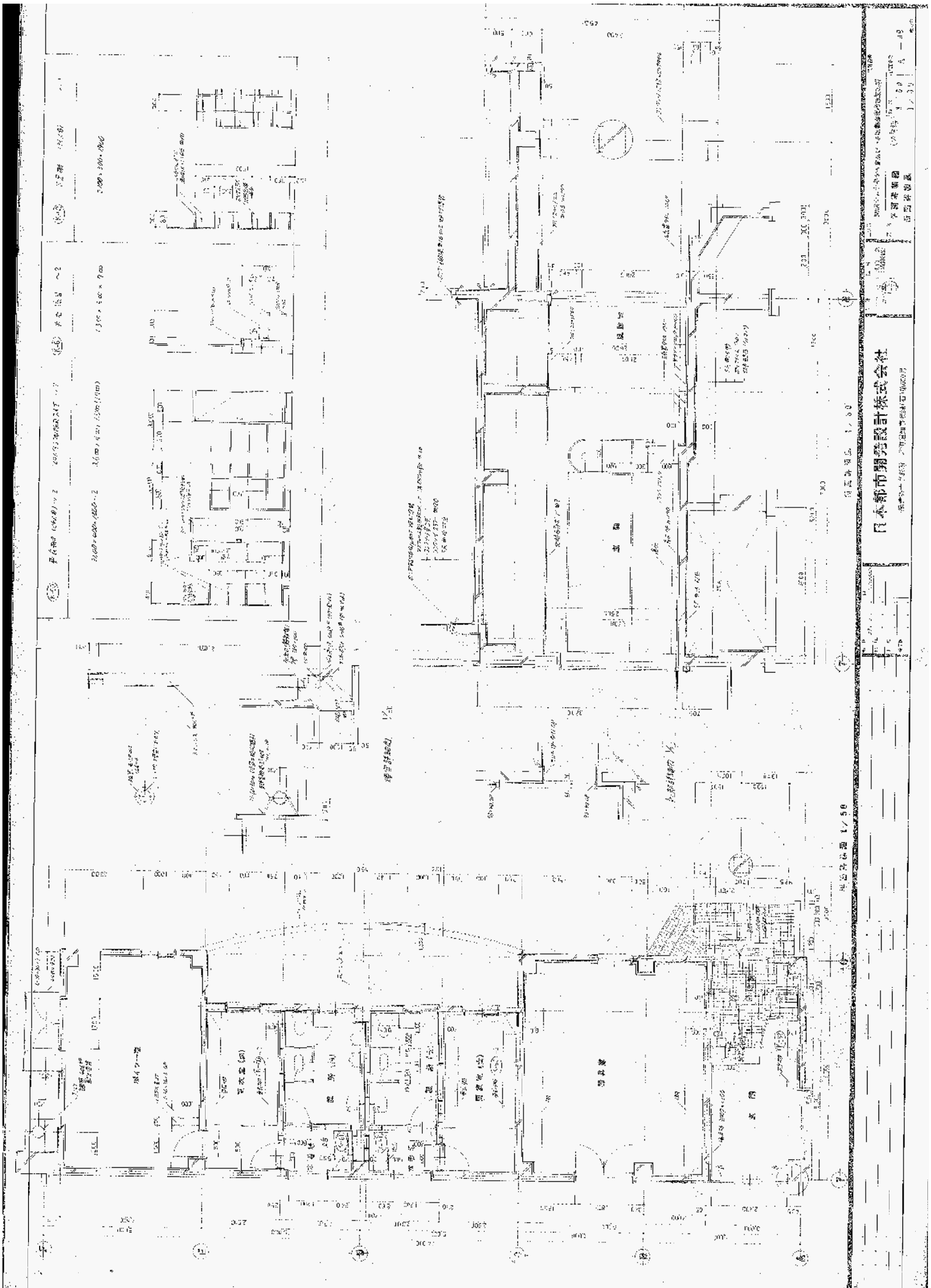
1/100

1/100

1/100

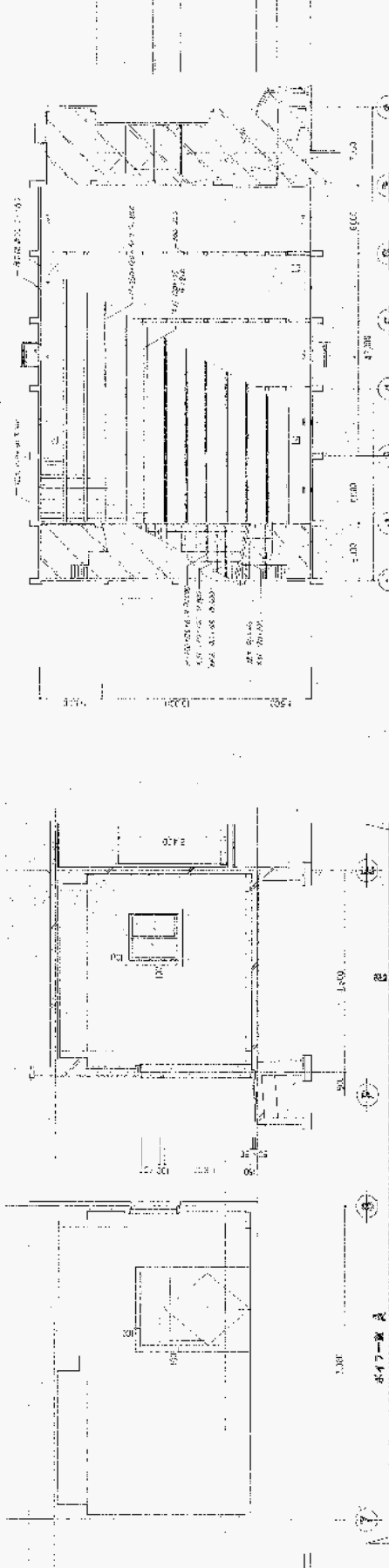
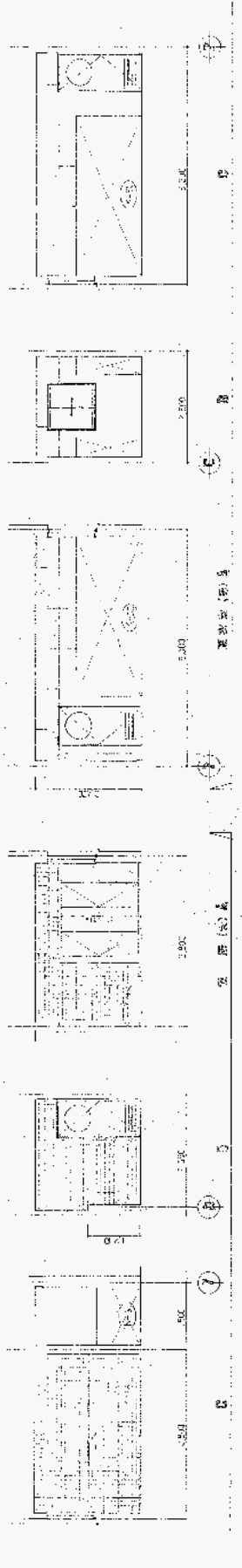
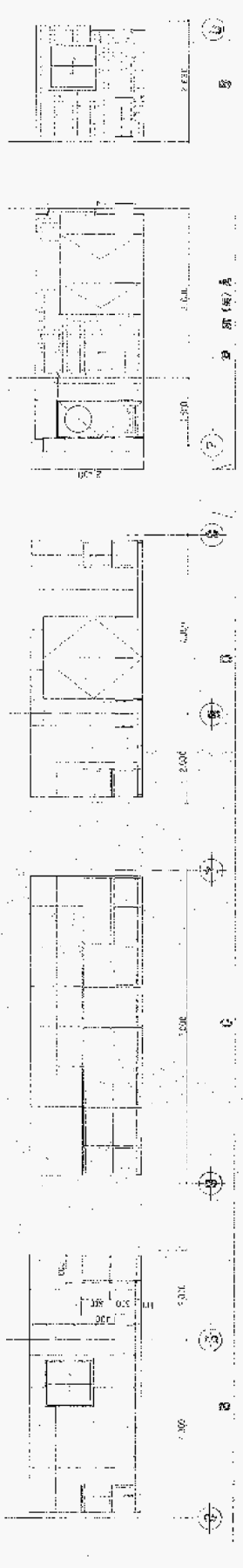
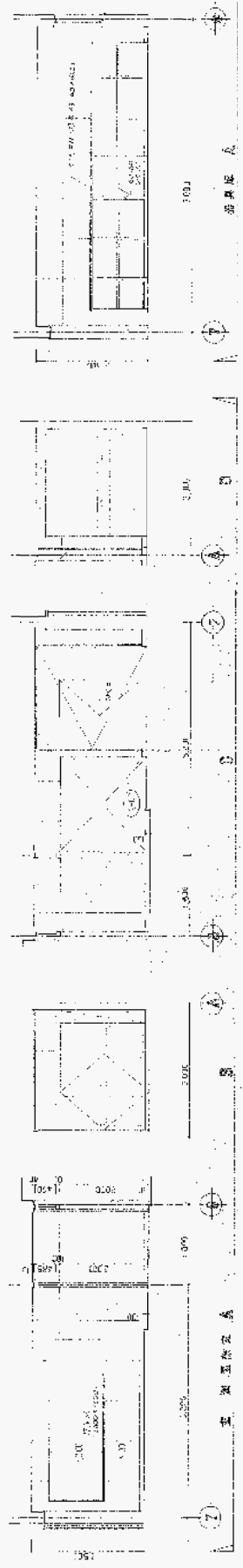
1/100

1/100



日本都市開発設計株式会社  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-3211-1111

1/50  
 1/100  
 1/200  
 1/500



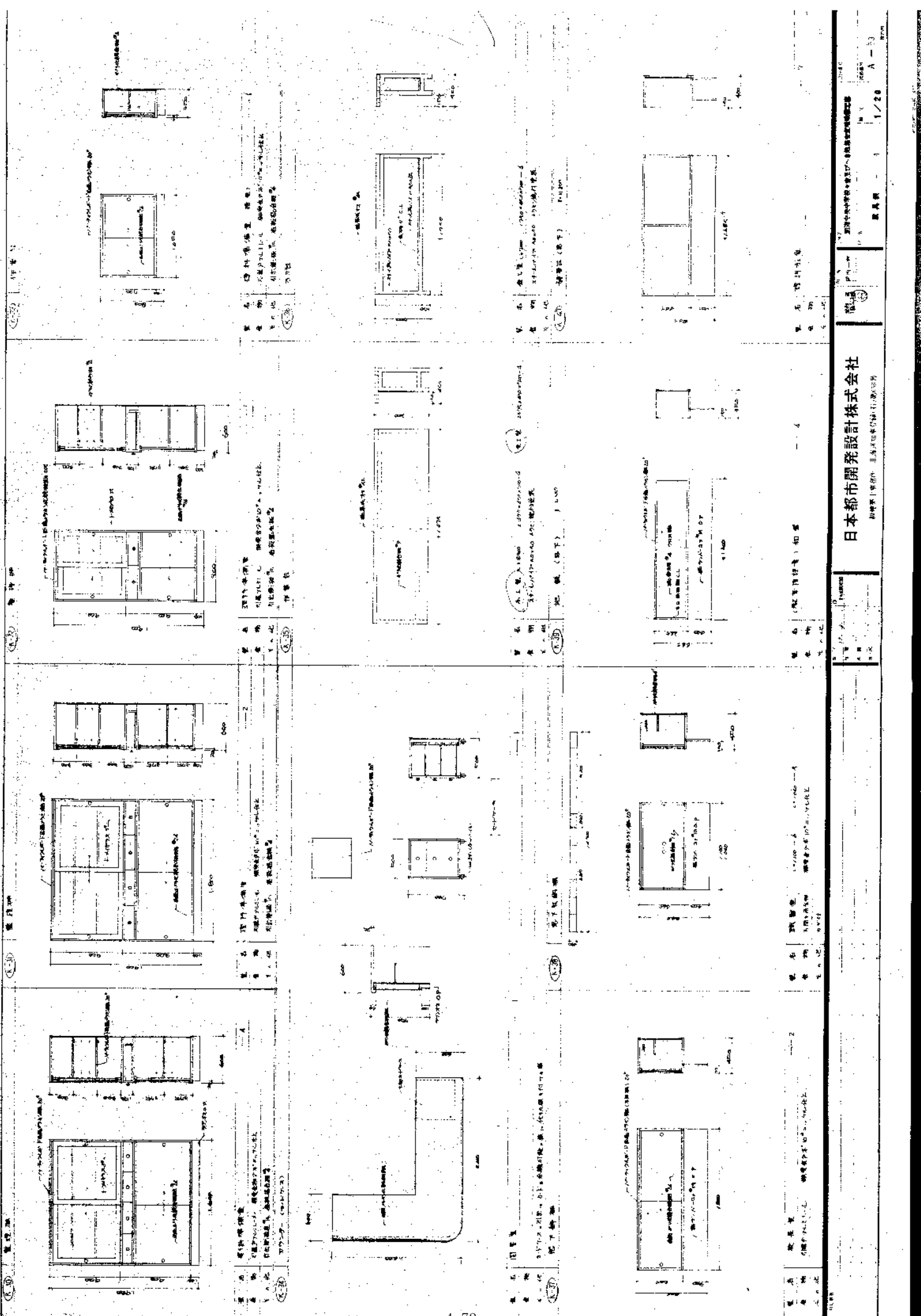
階層	面積 (㎡)	用途
第一層	1000.00	事務所
第二層	1000.00	事務所
第三層	1000.00	事務所
第四層	1000.00	事務所

日本都市開発設計株式会社  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-3211-1111  
 1/200  
 1/200









室名 図工準備室 (備室)  
 室番 10  
 用途 図工準備室  
 面積 1,000  
 備註

室名 図工準備室  
 室番 11  
 用途 図工準備室  
 面積 1,000  
 備註

室名 図工準備室  
 室番 12  
 用途 図工準備室  
 面積 1,000  
 備註

室名 図工準備室  
 室番 13  
 用途 図工準備室  
 面積 1,000  
 備註

室名 図工準備室 (備室)  
 室番 14  
 用途 図工準備室  
 面積 1,000  
 備註

室名 図工準備室  
 室番 15  
 用途 図工準備室  
 面積 1,000  
 備註

室名 図工準備室  
 室番 16  
 用途 図工準備室  
 面積 1,000  
 備註

室名 図工準備室  
 室番 17  
 用途 図工準備室  
 面積 1,000  
 備註

室名 図工準備室  
 室番 18  
 用途 図工準備室  
 面積 1,000  
 備註

室名 図工準備室  
 室番 19  
 用途 図工準備室  
 面積 1,000  
 備註

室名 図工準備室  
 室番 20  
 用途 図工準備室  
 面積 1,000  
 備註

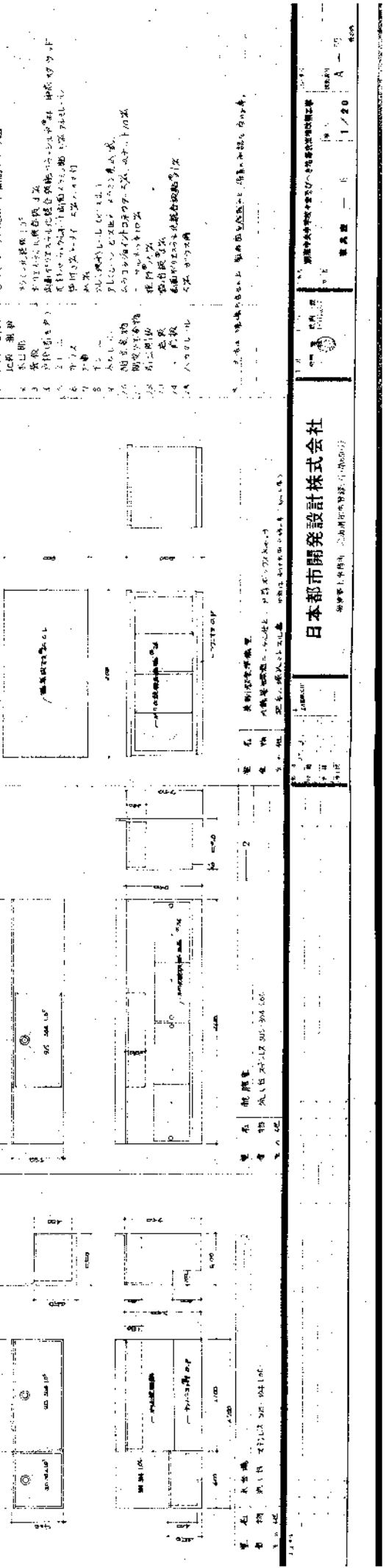
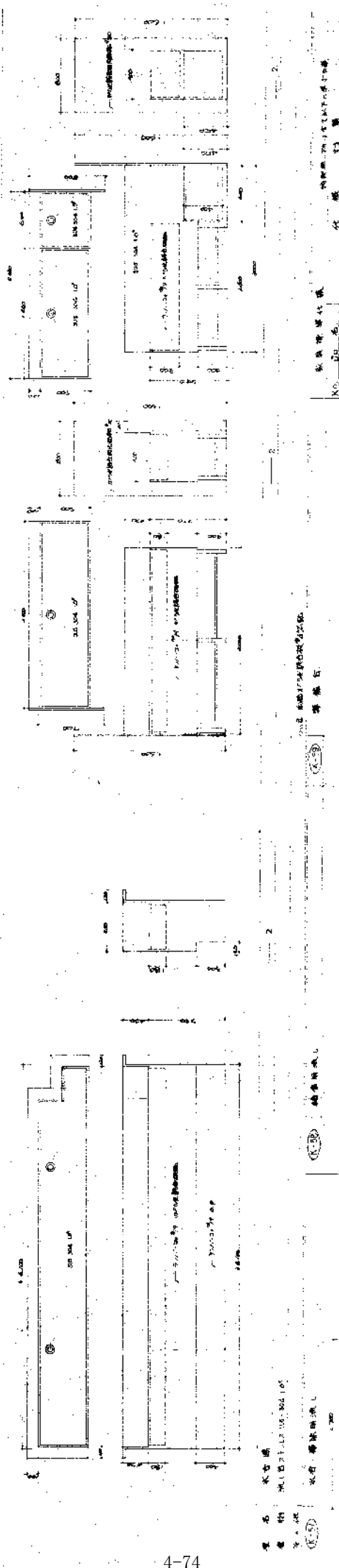
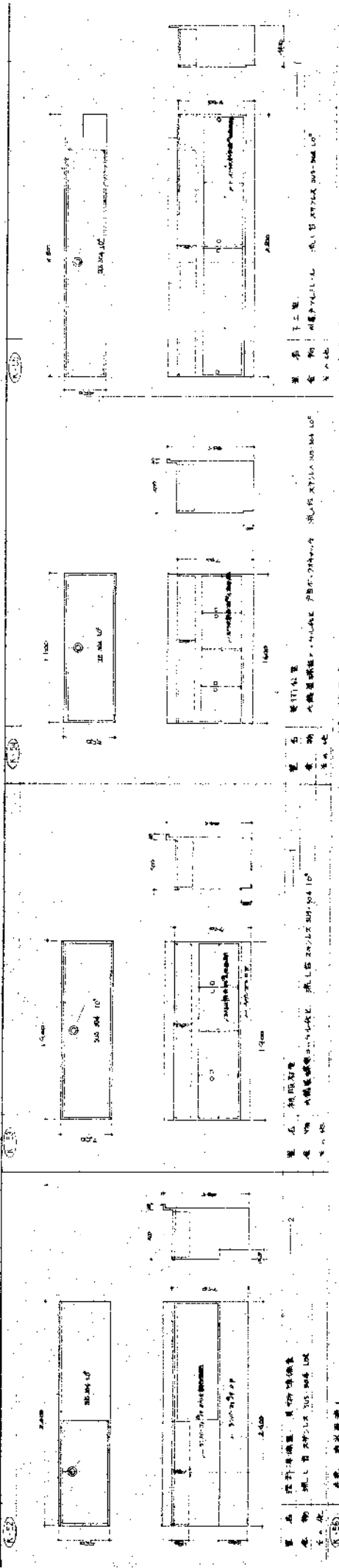
室名 図工準備室  
 室番 21  
 用途 図工準備室  
 面積 1,000  
 備註

日本都市開発設計株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 TEL 03-5561-1111 FAX 03-5561-1112  
 代表取締役 佐藤 隆夫  
 取締役 佐藤 隆夫 佐藤 隆夫 佐藤 隆夫

図面番号 1/20 A-30  
 縮尺 1/20  
 製図者





水吉橋  
 事務所  
 事務所  
 事務所

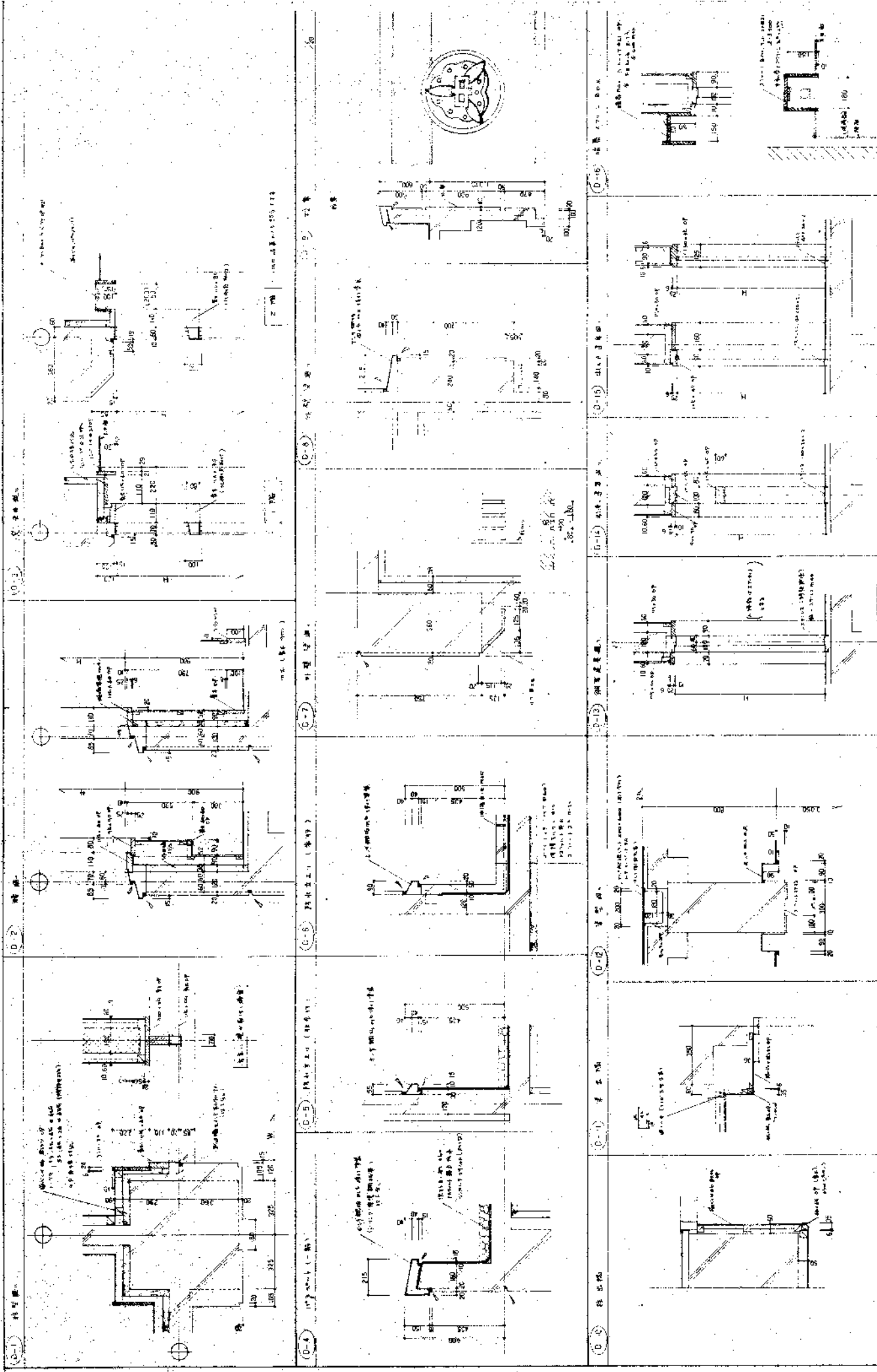
水吉橋  
 事務所  
 事務所  
 事務所

水吉橋  
 事務所  
 事務所  
 事務所

水吉橋  
 事務所  
 事務所  
 事務所

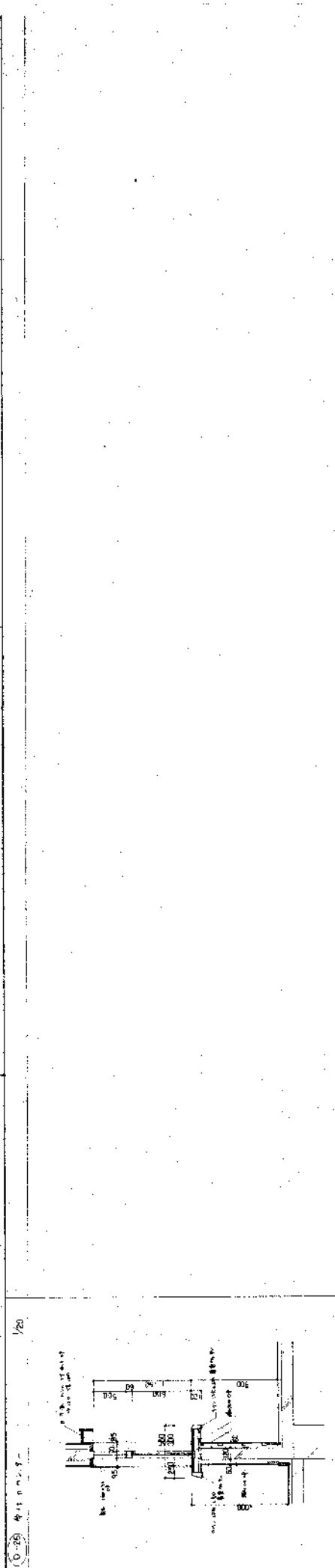
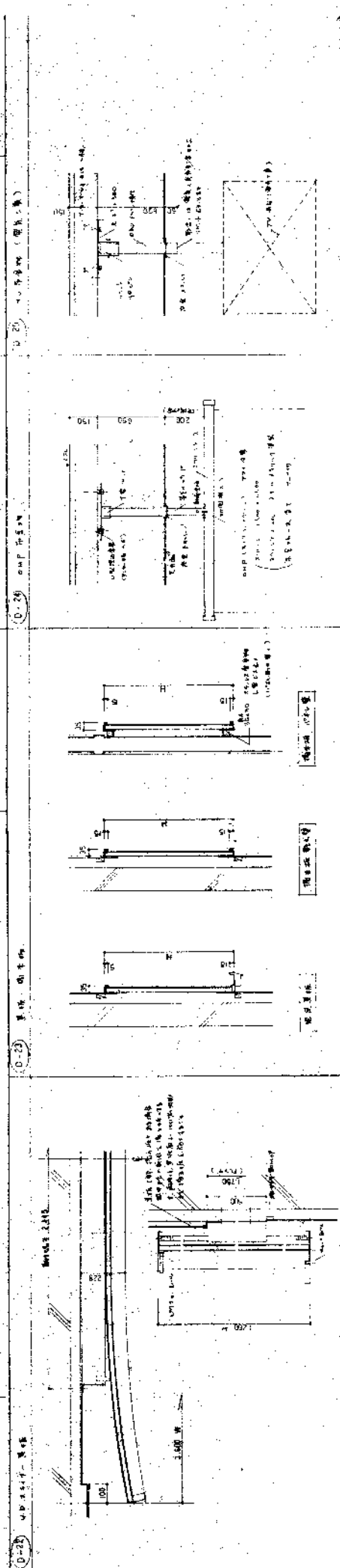
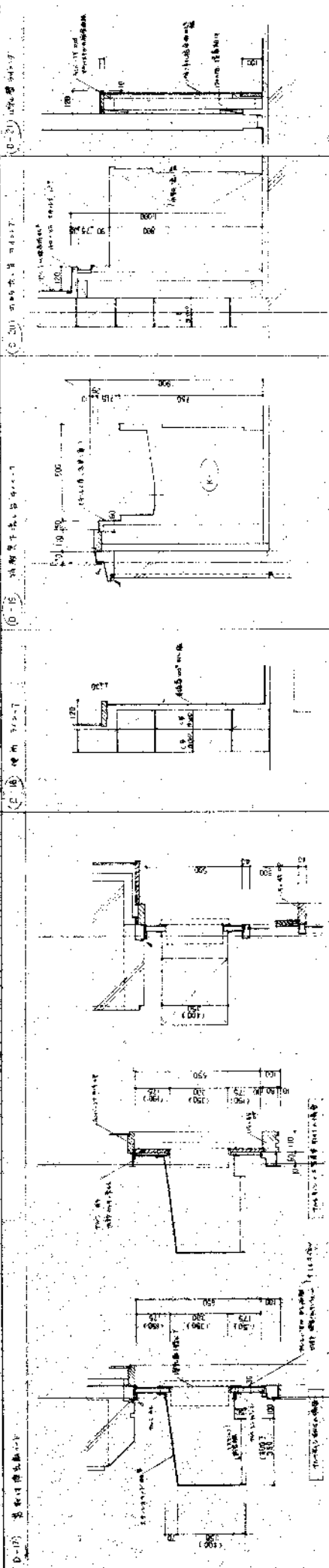
日本都市開発設計株式会社

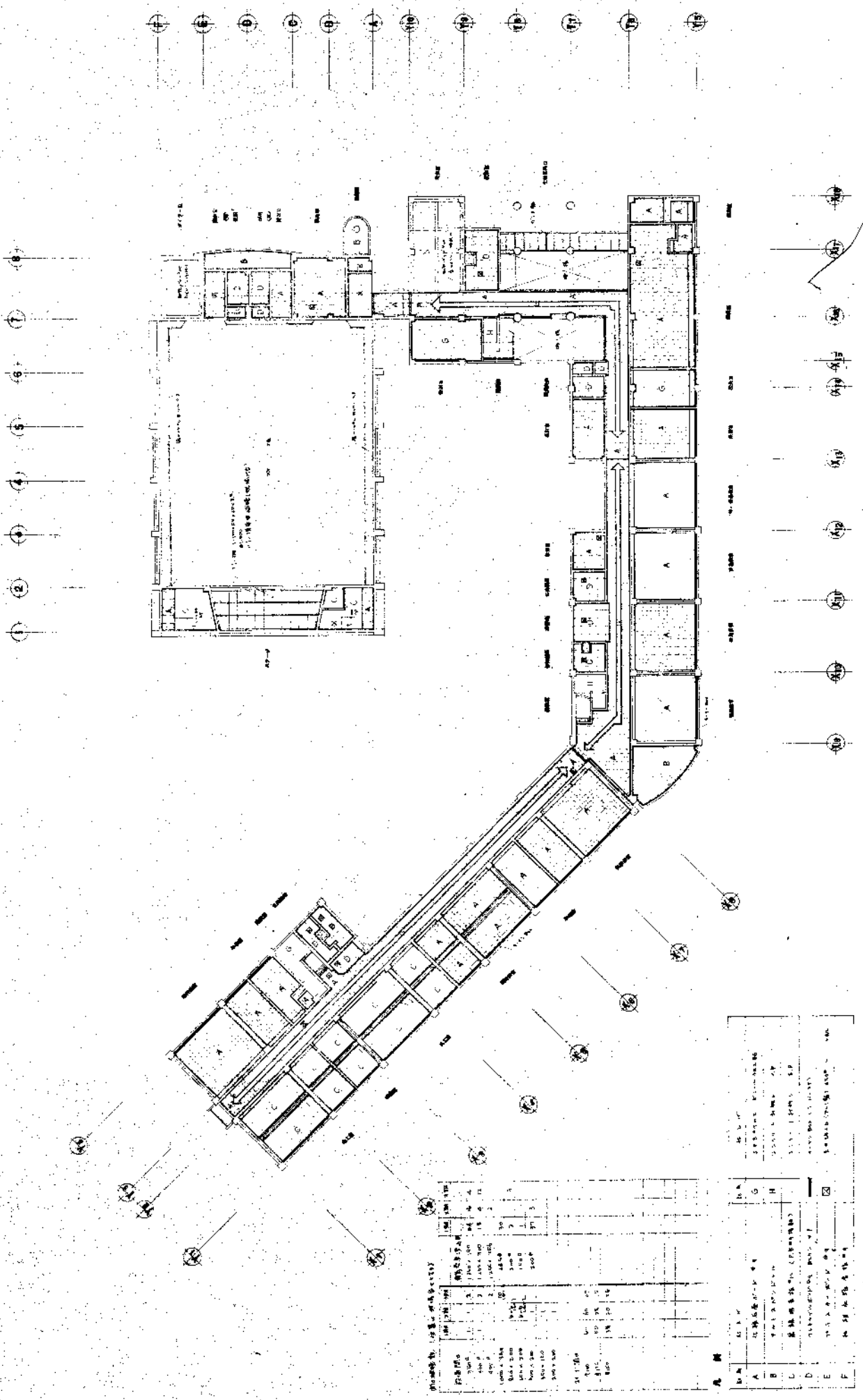
東京都千代田区千代田 1-1-1  
 東京都千代田区千代田 1-1-1  
 東京都千代田区千代田 1-1-1



日本都市開発設計株式会社  
 東京都中央区新富町一丁目一丁目  
 電話 355-1111

設計者 日本都市開発設計株式会社  
 監理者 日本都市開発設計株式会社  
 縮尺 1/10  
 図名 A-15





諸君の注意 (Notes for Readers)

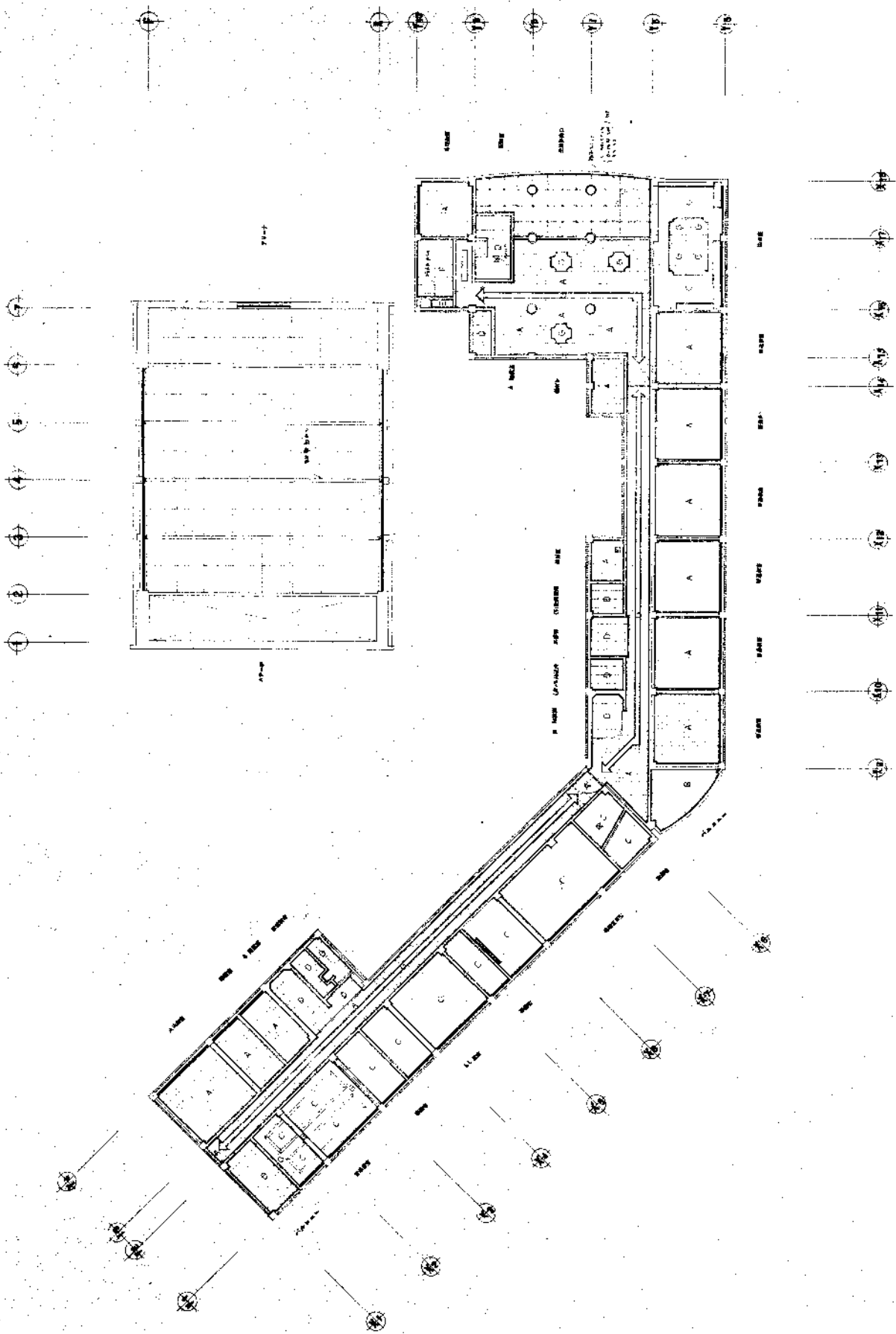
記号	説明
○	柱 (Column)
□	梁 (Beam)
△	天井 (Ceiling)
▽	床 (Floor)
◇	壁 (Wall)
◇	窓 (Window)
◇	扉 (Door)
◇	階段 (Staircase)
◇	エレベーター (Elevator)
◇	トイレ (Toilet)
◇	洗面所 (Washroom)
◇	浴室 (Bathroom)
◇	倉庫 (Warehouse)
◇	その他 (Others)

凡例 (Legend)

A	1階 (1st Floor)
B	2階 (2nd Floor)
C	3階 (3rd Floor)
D	4階 (4th Floor)
E	5階 (5th Floor)
F	6階 (6th Floor)

日本都市開発設計株式会社

建築士事務所 北海道札幌市南區南一条二丁目1番1号  
 〒060-0801 札幌市南區南一条二丁目1番1号  
 電話 011-833-1111  
 1/200 A-5B

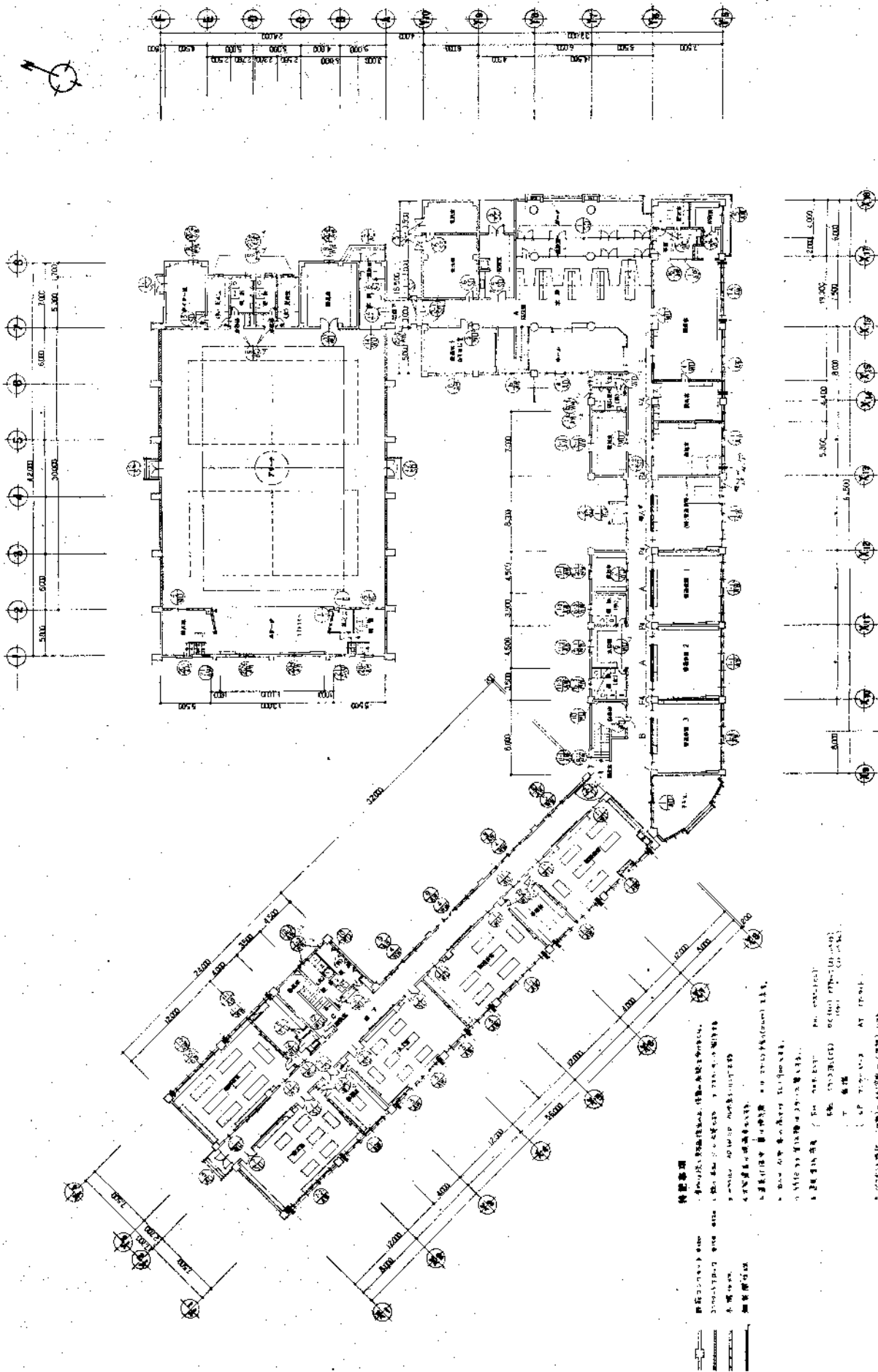


日本都市開発設計株式会社

東京都千代田区千代田 1-1-1 千代田ビル

1/200

2 階 天板図



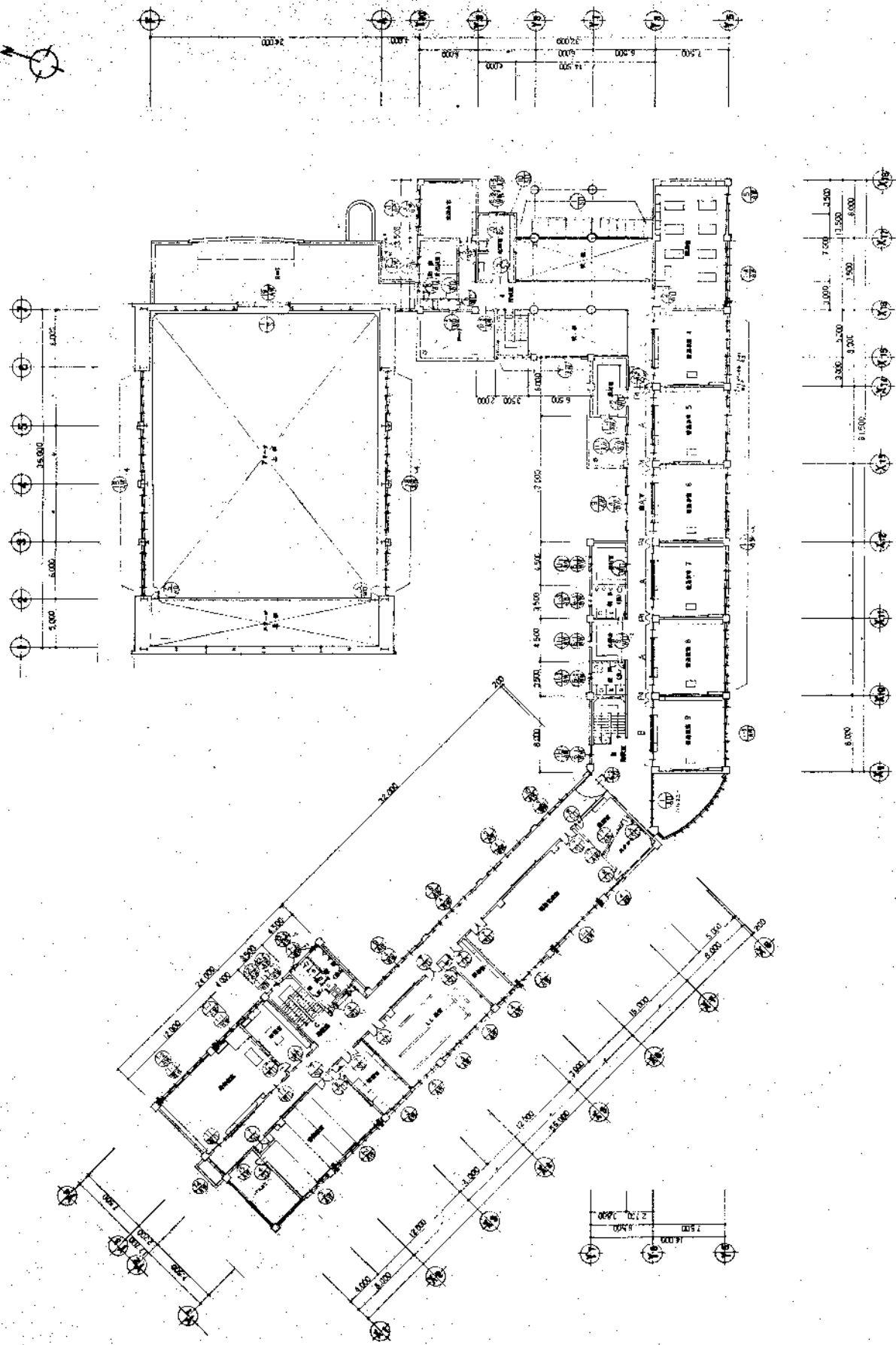
**特記事項**

1. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。  
 2. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。  
 3. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。  
 4. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。  
 5. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。  
 6. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。  
 7. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。  
 8. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。  
 9. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。  
 10. 本図は、建築計画図であり、構造設計図ではない。

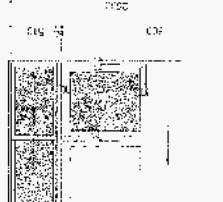

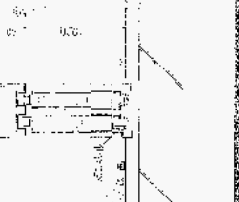
日本都市開発設計株式会社

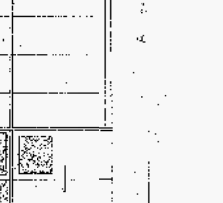
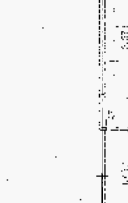
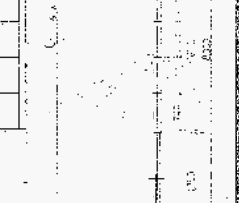
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-3211-1111

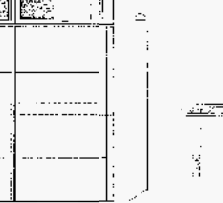
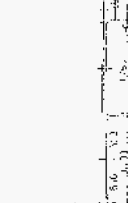
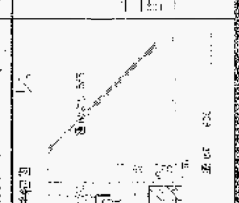
1/200 A

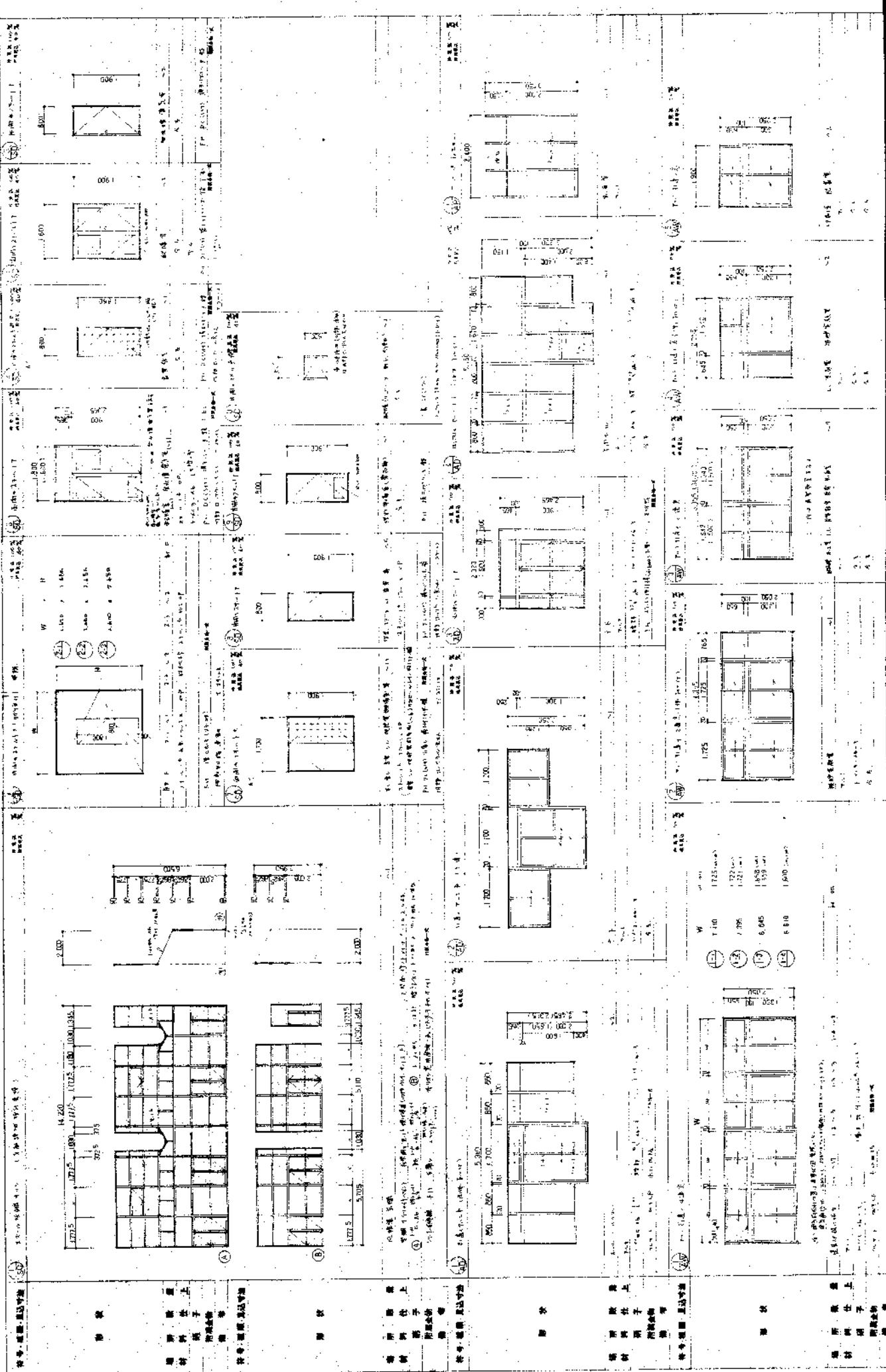


株式会社 日本都市開発設計株式会社 東京都中央区新富町一丁目1番1号		2 階 建築計画	1/200
建築士事務所 東京都中央区新富町一丁目1番1号		1/200	

<p>図号 P-1</p>		<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>		<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>	
<p>名称 L型</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 1000</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 1000</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 1000</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 1000</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 1000</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 1000</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 1000</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 1000</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 1000</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 1000</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 1000</p>
<p>材料 鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>
<p>寸法 1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>	<p>1000</p>
<p>用途 水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>

<p>図号 A TYPE</p>		<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>		<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	
<p>名称 L型</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>
<p>材料 鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>
<p>寸法 3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>
<p>用途 水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>

<p>図号 B TYPE</p>		<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>		<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	
<p>名称 L型</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>	<p>水暖配管工事細部 L型 3780</p>
<p>材料 鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>	<p>鋼製</p>
<p>寸法 3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>	<p>3780</p>
<p>用途 水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>	<p>水暖配管工事</p>

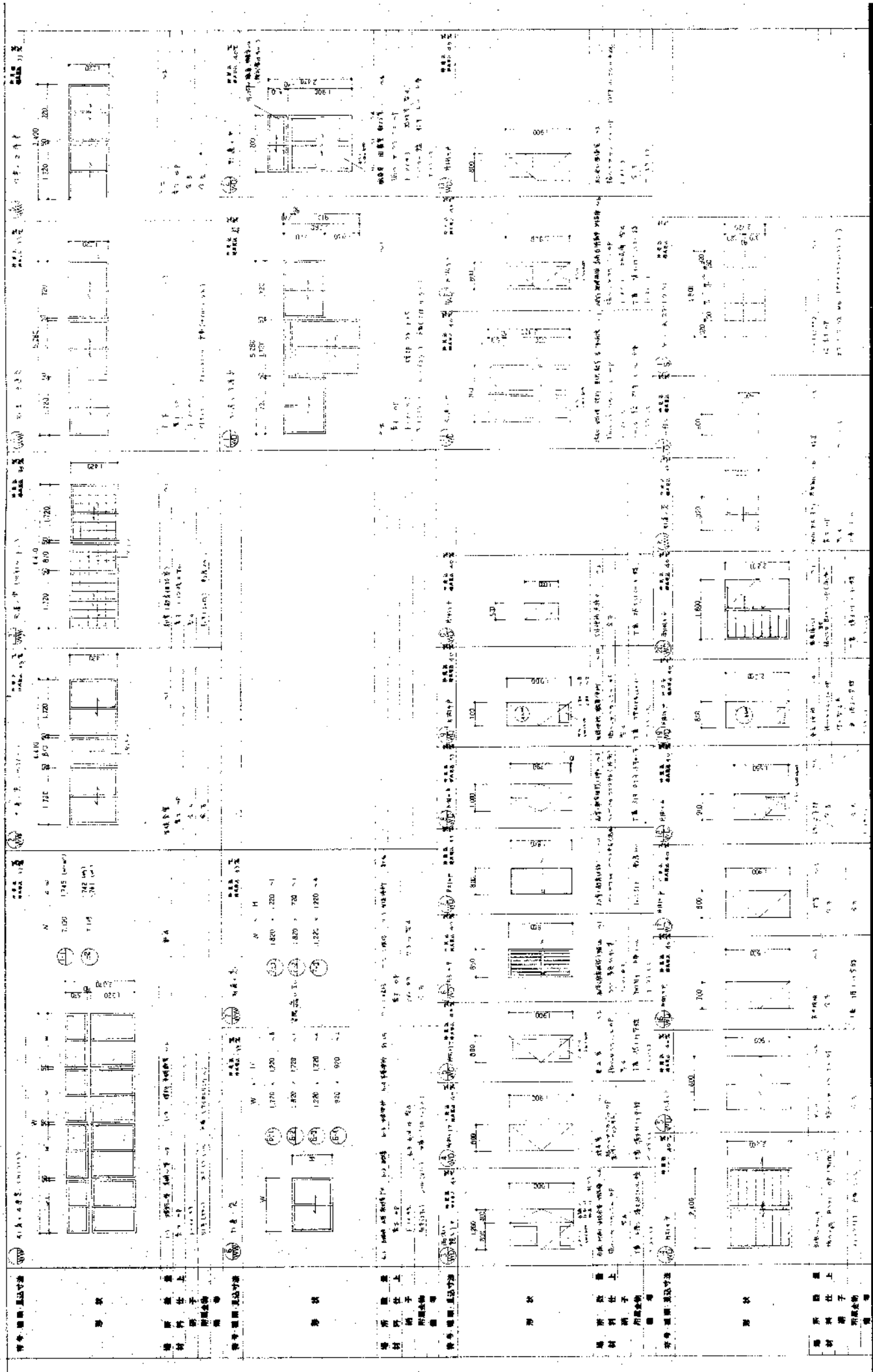


日本都市開発設計株式会社

東京都中央区新富町一丁目1番1号  
 TEL: 03-5561-1111  
 FAX: 03-5561-1112

設計者: 日本都市開発設計株式会社  
 建築士: 日本都市開発設計株式会社  
 監理者: 日本都市開発設計株式会社  
 図面番号: 1/150 A-10

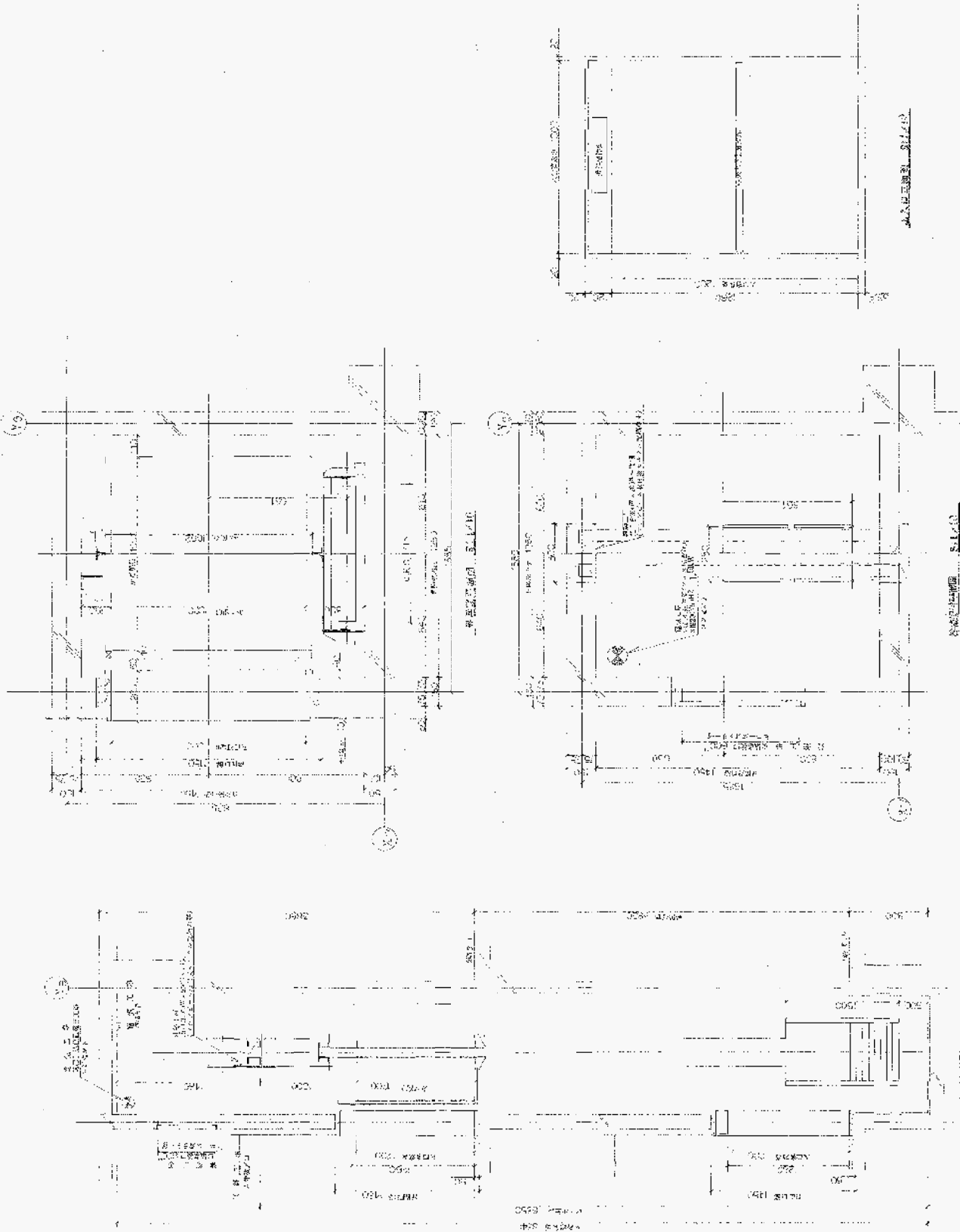




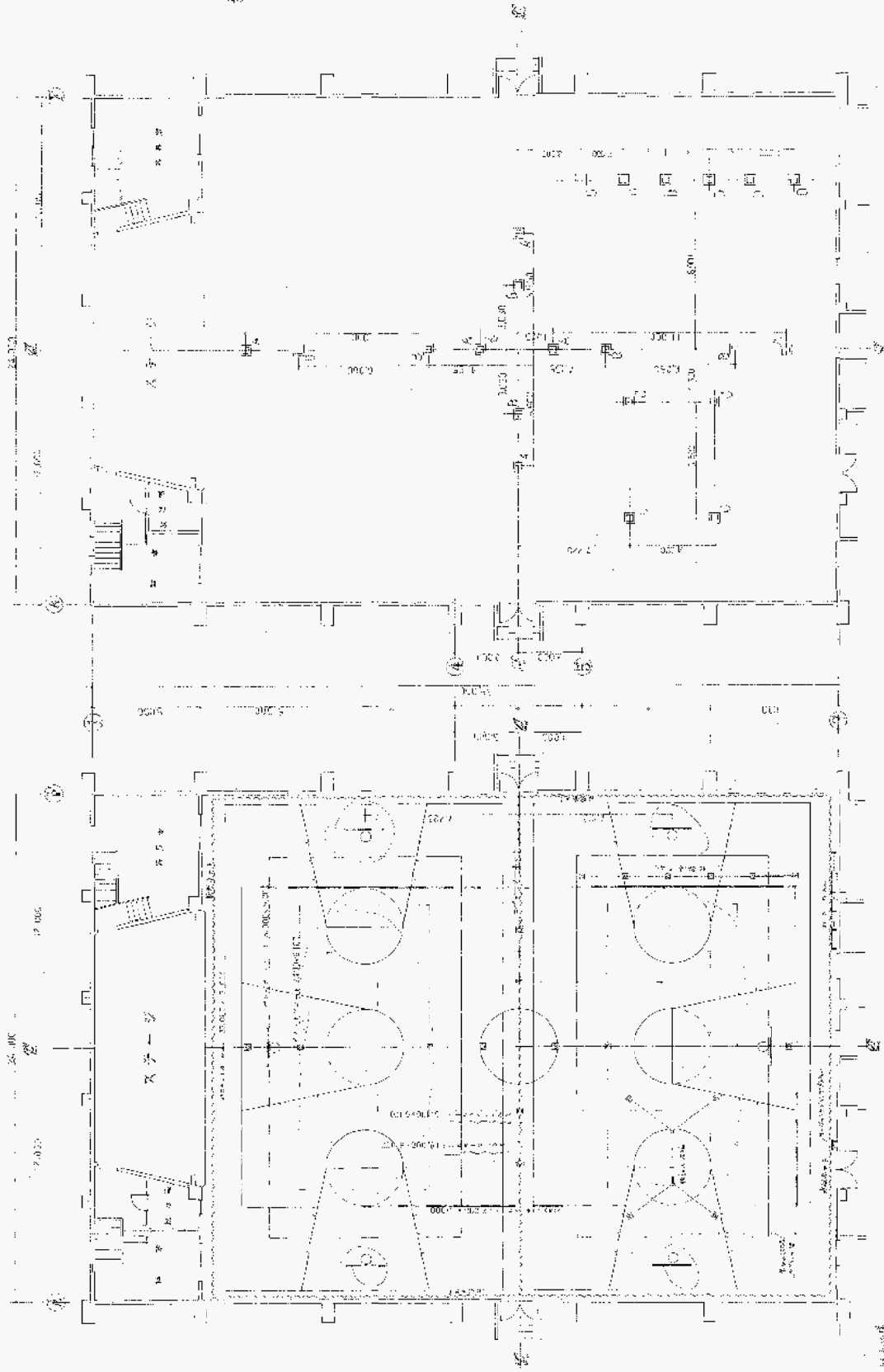

**日本都市開発設計株式会社**  
 東京都中央区新富町二丁目1番1号  
 TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112  
 E-MAIL: info@nippon-kaikoku.co.jp

1/50 A-10  
 2024.10.10

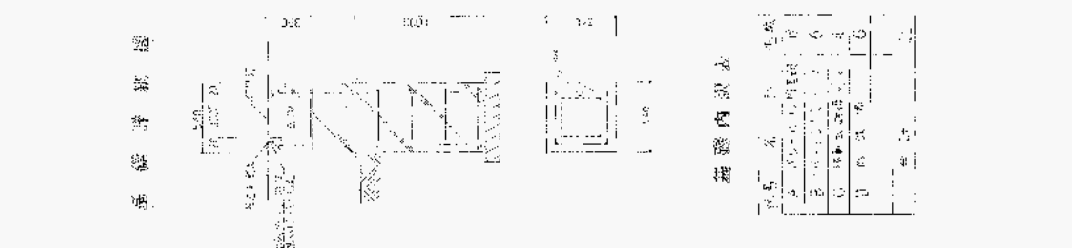
1. 設計者 2. 設計者 3. 設計者 4. 設計者 5. 設計者 6. 設計者 7. 設計者 8. 設計者 9. 設計者 10. 設計者	1. 設計者 2. 設計者 3. 設計者 4. 設計者 5. 設計者 6. 設計者 7. 設計者 8. 設計者 9. 設計者 10. 設計者
---	---



器具の下の配置図

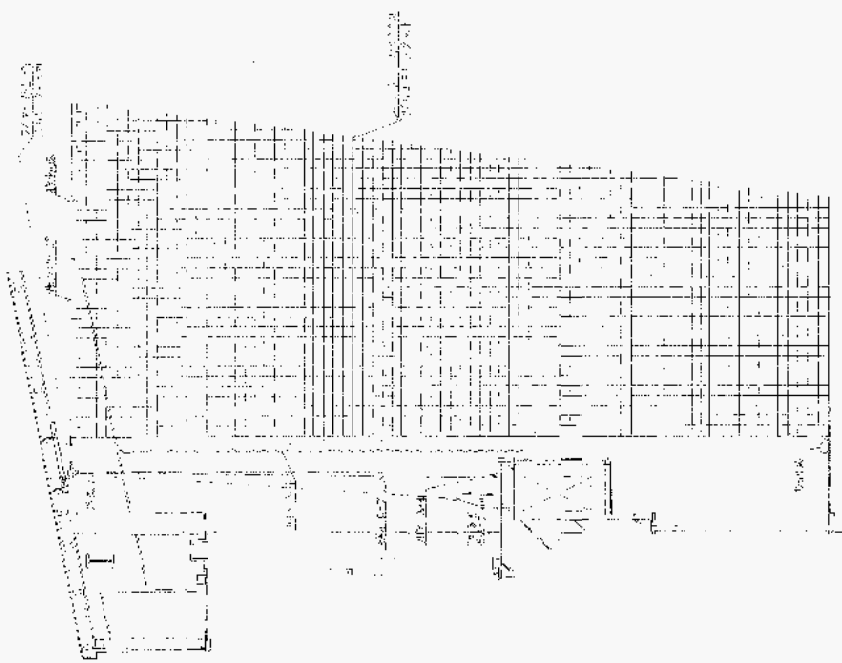


基礎平面図

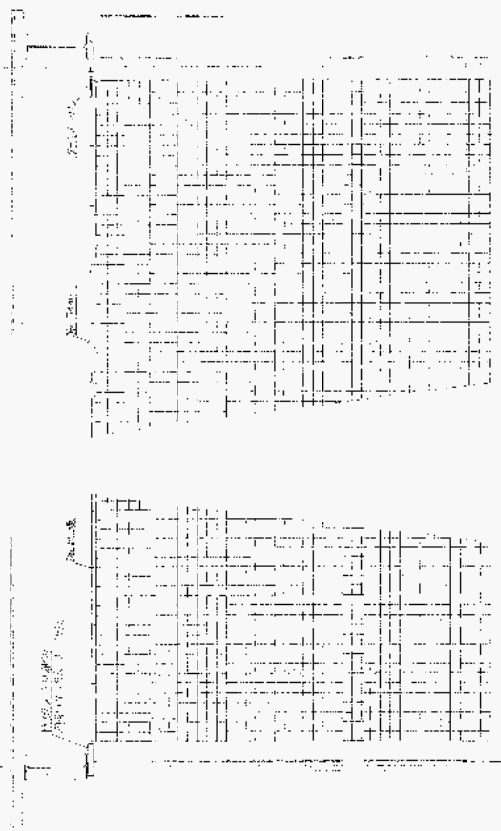


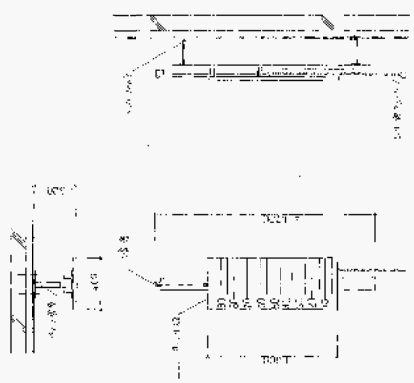


大正建築 扇形設計  
 扇形設計の平面図

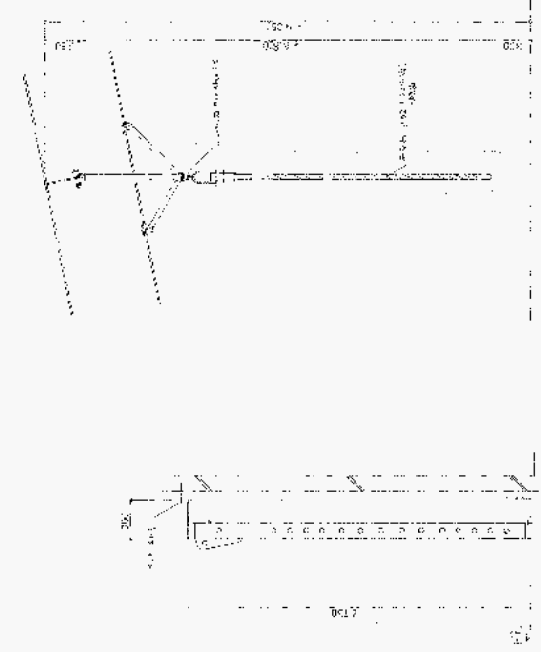


扇形設計の平面図  
 扇形設計の平面図

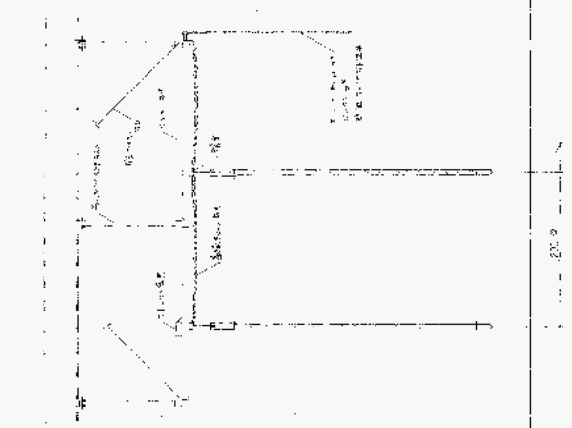




屋根構造断面図

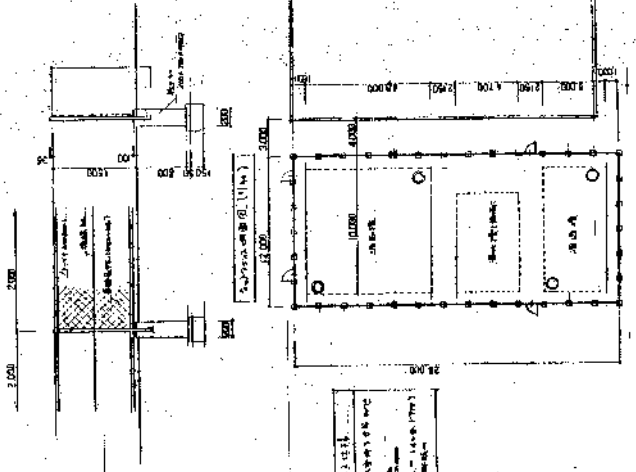
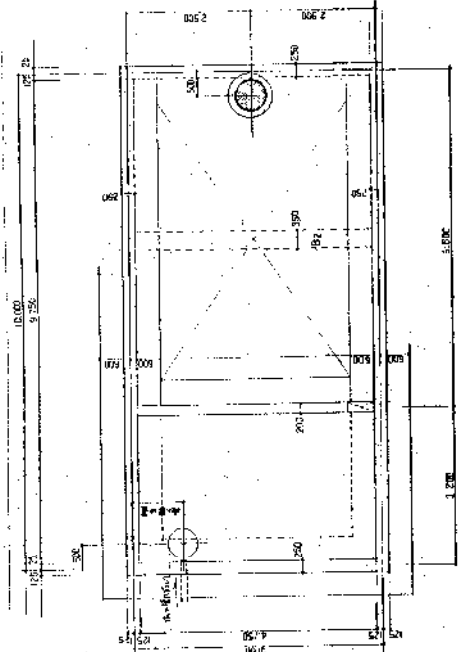
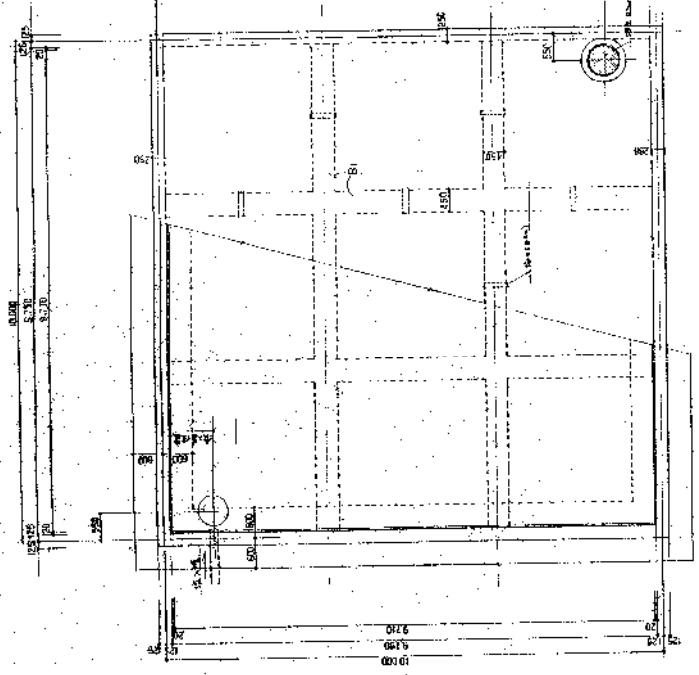
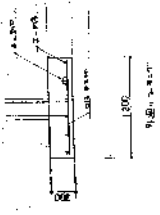


屋根構造断面図



屋根構造断面図

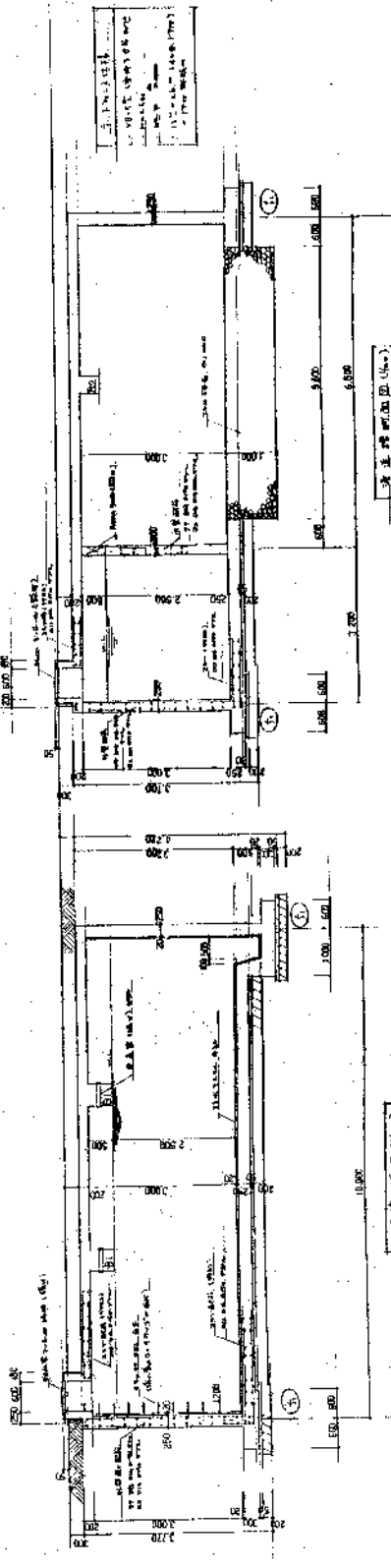
品名	品番	仕様	数量	単位	備註
鉄骨	B.1	450×150	1	本	
鉄骨	B.2	250×150	1	本	
鉄骨	B.3	150×100	1	本	
鉄骨	B.4	100×100	1	本	
鉄骨	B.5	75×75	1	本	
鉄骨	B.6	50×50	1	本	
鉄骨	B.7	30×30	1	本	
鉄骨	B.8	20×20	1	本	



1F 鉄骨構造断面図 (1/50)

2F 鉄骨構造断面図 (1/50)

3F 鉄骨構造断面図 (1/50)



1F 構造断面図 (1/50)

2F 構造断面図 (1/50)

3F 構造断面図 (1/50)

日本都市開発設計株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-5561-1111

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-5561-1111

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-5561-1111

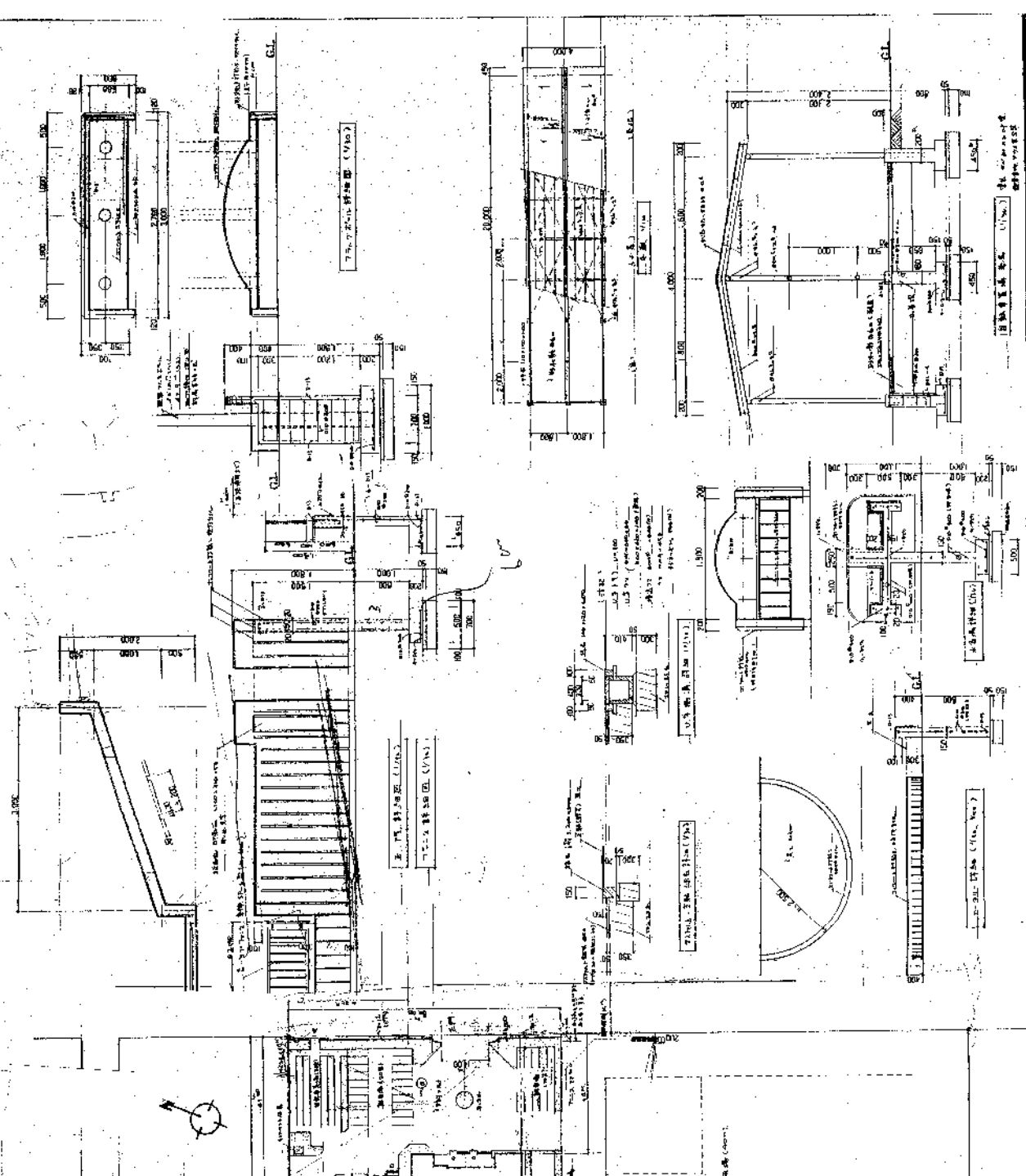
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-5561-1111

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-5561-1111

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-5561-1111

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 電話 03-5561-1111

- 1. 本設計は、建築主の意向に基づき、建築士が作成したものである。
- 2. 本設計は、建築主の意向に基づき、建築士が作成したものである。
- 3. 本設計は、建築主の意向に基づき、建築士が作成したものである。
- 4. 本設計は、建築主の意向に基づき、建築士が作成したものである。
- 5. 本設計は、建築主の意向に基づき、建築士が作成したものである。
- 6. 本設計は、建築主の意向に基づき、建築士が作成したものである。
- 7. 本設計は、建築主の意向に基づき、建築士が作成したものである。
- 8. 本設計は、建築主の意向に基づき、建築士が作成したものである。
- 9. 本設計は、建築主の意向に基づき、建築士が作成したものである。
- 10. 本設計は、建築主の意向に基づき、建築士が作成したものである。



日本都市開発設計株式会社

一級建築士事務所 北區五軒町(旧)第609号

図面管理番号 (176) 建築士事務所  
 設計者 日本都市開発設計株式会社  
 建築主 外務省  
 図番 A-72  
 1/300  
 0000

# I 標準 配 造 紡 織

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

1

1. 構造

2. 用途

3. 材料

4. 製造

5. 検査

6. 保管

7. 運送

8. 廃棄

1. 構造

2. 用途

3. 材料

4. 製造

5. 検査

6. 保管

7. 運送

8. 廃棄

1. 構造

2. 用途

3. 材料

4. 製造

5. 検査

6. 保管

7. 運送

8. 廃棄

1. 構造

2. 用途

3. 材料

4. 製造

5. 検査

6. 保管

7. 運送

8. 廃棄

1. 構造

2. 用途

3. 材料

4. 製造

5. 検査

6. 保管

7. 運送

8. 廃棄

1. 構造

2. 用途

3. 材料

4. 製造

5. 検査

6. 保管

7. 運送

8. 廃棄

1. 構造

2. 用途

3. 材料

4. 製造

5. 検査

6. 保管

7. 運送

8. 廃棄

1. 構造

2. 用途

3. 材料

4. 製造

5. 検査

6. 保管

7. 運送

8. 廃棄

1. 構造

2. 用途

3. 材料

4. 製造

5. 検査

6. 保管

7. 運送

8. 廃棄

1. 構造

2. 用途

3. 材料

4. 製造

5. 検査

6. 保管

7. 運送

8. 廃棄

1. 構造

2. 用途

3. 材料

4. 製造


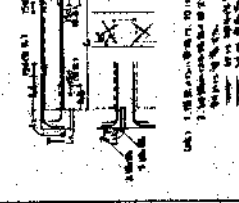
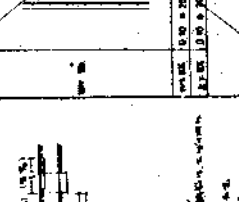
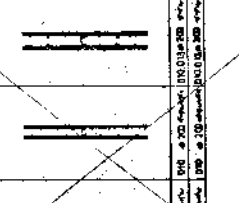

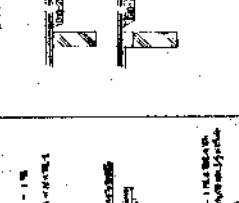
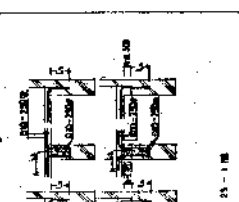
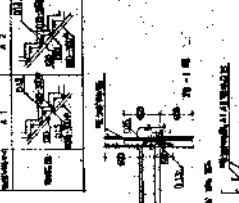

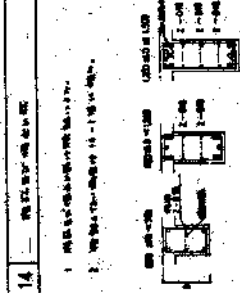
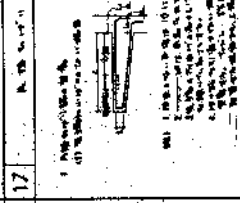
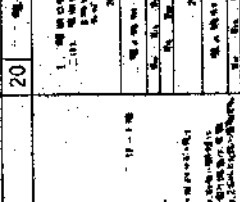
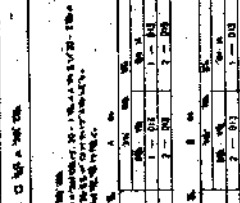
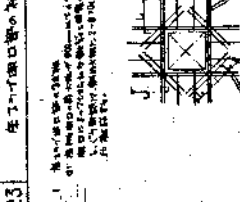
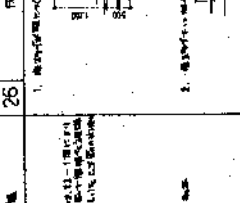
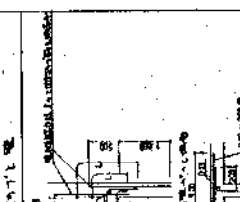
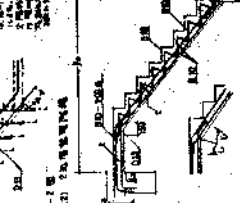
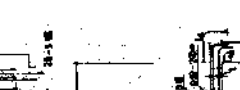
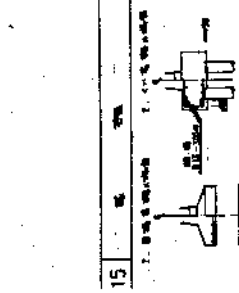
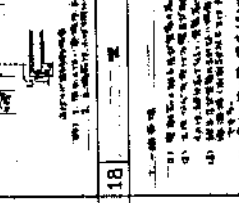
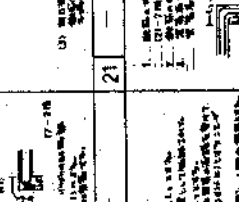
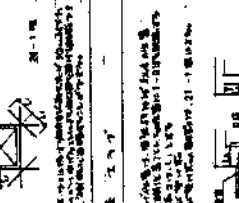
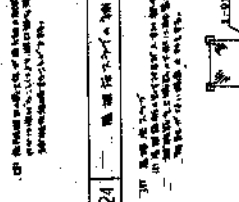
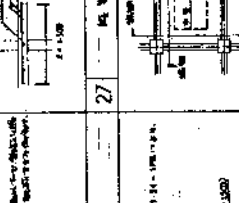
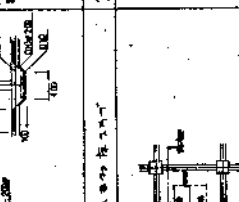
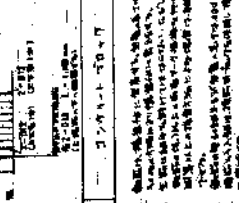
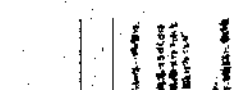
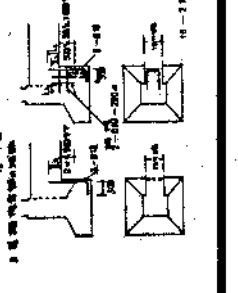
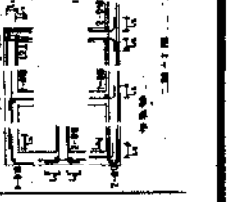

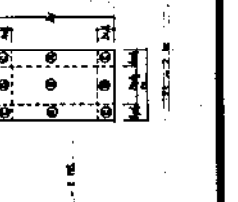
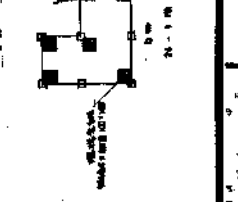
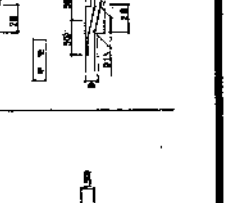
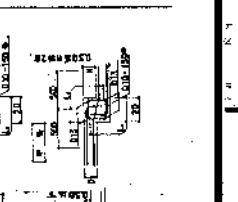
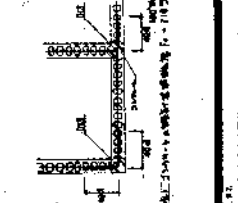

5. 検査

6. 保管

7. 運送

8. 廃棄

# 構造配筋基準 II

13	16	19	22	25	28
<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p>  <p>4. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p> 
<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p> 	<p>1. 断面配筋</p>  <p>2. 断面配筋</p>  <p>3. 断面配筋</p> 

日本都市開発設計株式会社  
 一級建築士事務所 北海道札幌市白石区南一条五丁目1番1号

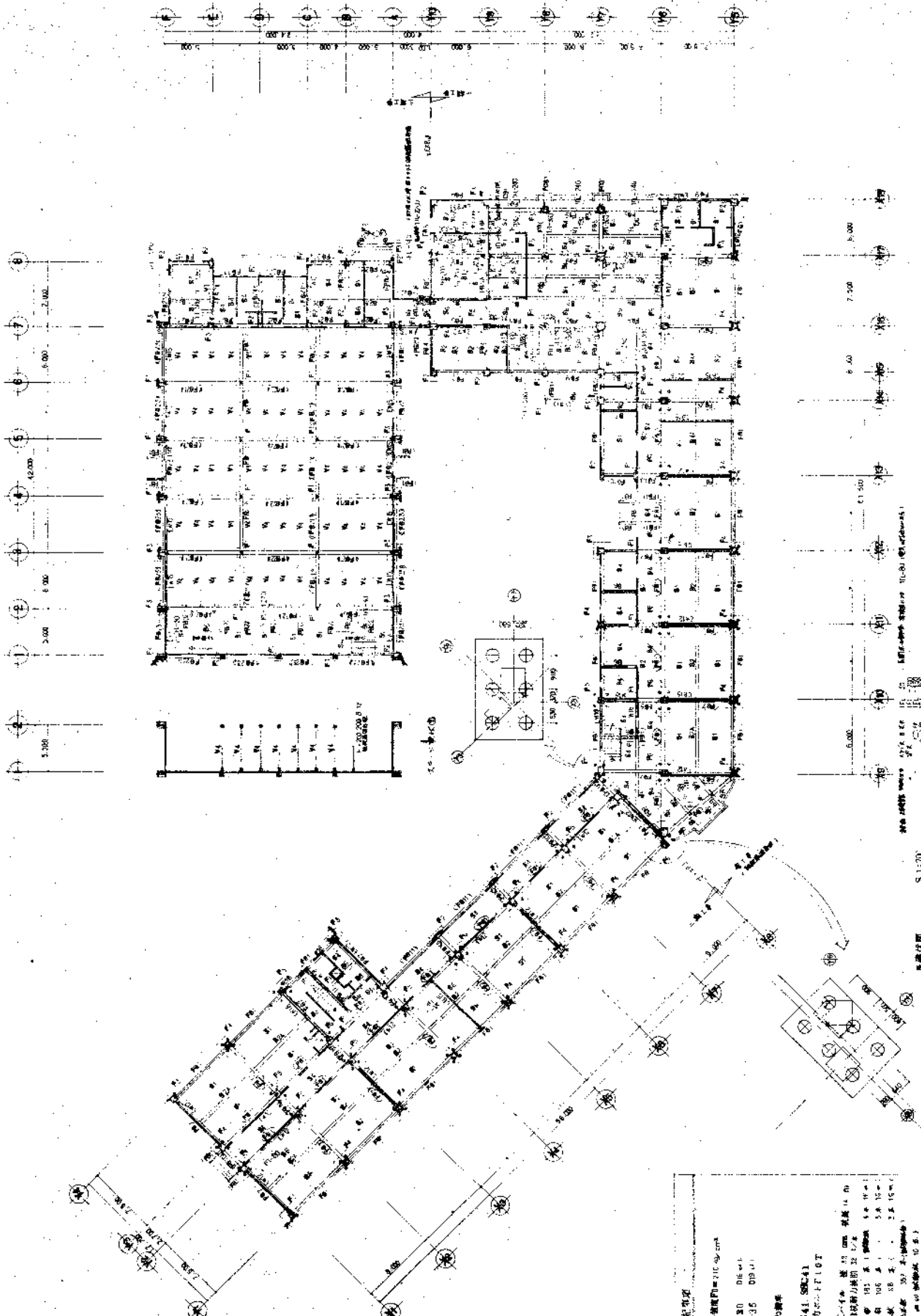
# 構造配筋基準Ⅲ

<p>30</p> <p>31</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>階層</th> <th>柱径</th> <th>梁径</th> <th>筋径</th> <th>筋間隔</th> </tr> <tr> <td>1階</td> <td>300</td> <td>200</td> <td>2</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>2階</td> <td>300</td> <td>200</td> <td>2</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>3階</td> <td>300</td> <td>200</td> <td>2</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>4階</td> <td>300</td> <td>200</td> <td>2</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>5階</td> <td>300</td> <td>200</td> <td>2</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>6階</td> <td>300</td> <td>200</td> <td>2</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>7階</td> <td>300</td> <td>200</td> <td>2</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>8階</td> <td>300</td> <td>200</td> <td>2</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>9階</td> <td>300</td> <td>200</td> <td>2</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>10階</td> <td>300</td> <td>200</td> <td>2</td> <td>200</td> </tr> </table> <p>32</p> <p>33</p>	階層	柱径	梁径	筋径	筋間隔	1階	300	200	2	200	2階	300	200	2	200	3階	300	200	2	200	4階	300	200	2	200	5階	300	200	2	200	6階	300	200	2	200	7階	300	200	2	200	8階	300	200	2	200	9階	300	200	2	200	10階	300	200	2	200	<p>34</p> <p>35</p> <p>36</p>	<p>37</p> <p>38</p> <p>39</p>	<p>40</p> <p>41</p>
階層	柱径	梁径	筋径	筋間隔																																																						
1階	300	200	2	200																																																						
2階	300	200	2	200																																																						
3階	300	200	2	200																																																						
4階	300	200	2	200																																																						
5階	300	200	2	200																																																						
6階	300	200	2	200																																																						
7階	300	200	2	200																																																						
8階	300	200	2	200																																																						
9階	300	200	2	200																																																						
10階	300	200	2	200																																																						

日本都市開発設計株式会社

東京都千代田区 北千住加賀町 1-1-1 505号

C-1



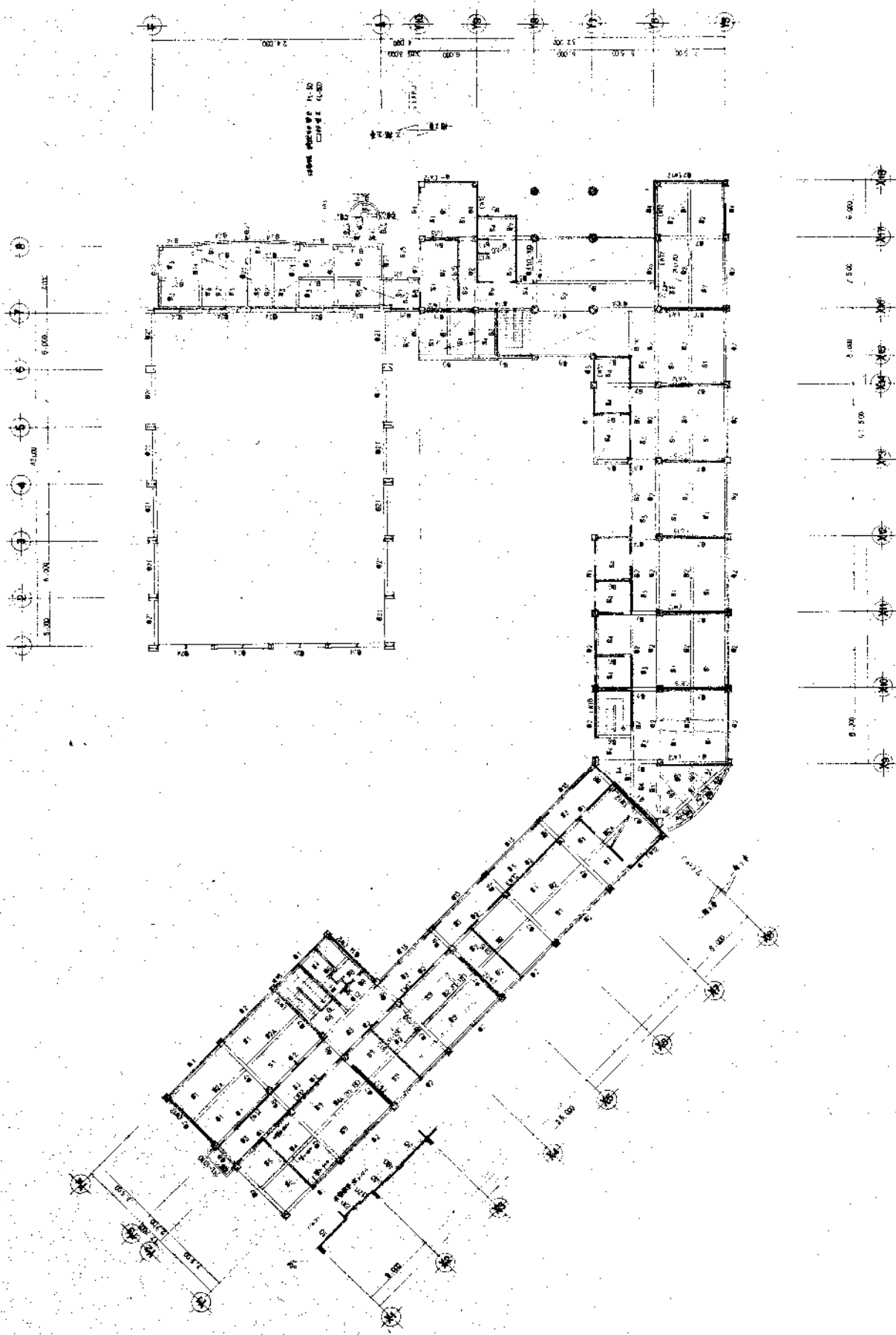
特記事項

- 1 コンクリート設計基準数値 $\alpha=216 \text{ kg/cm}^2$
- 2 総用鉄筋 SD30 D16 以下  
S135 D19 以下
- 3 鉄筋継手 直列継手
- 4 鉄筋継手 SS41, SSC41  
高力ボルト P10T
- 5 鉄筋径 PC-4号 長さ 45 mm 保層 15 mm  
設計耐力係数 0.75  
1号鉄筋 耐力係数 191 第1級鉄筋 耐力係数 1.75  
2号鉄筋 耐力係数 195 第1級鉄筋 耐力係数 1.75  
3号鉄筋 耐力係数 195 第1級鉄筋 耐力係数 1.75  
4号鉄筋 耐力係数 195 第1級鉄筋 耐力係数 1.75  
5号鉄筋 耐力係数 195 第1級鉄筋 耐力係数 1.75  
（注）設計耐力係数 0.75

日本都市開発設計株式会社

東京都中央区 北區本町4丁目1番1号  
 東京都中央区 北區本町4丁目1番1号

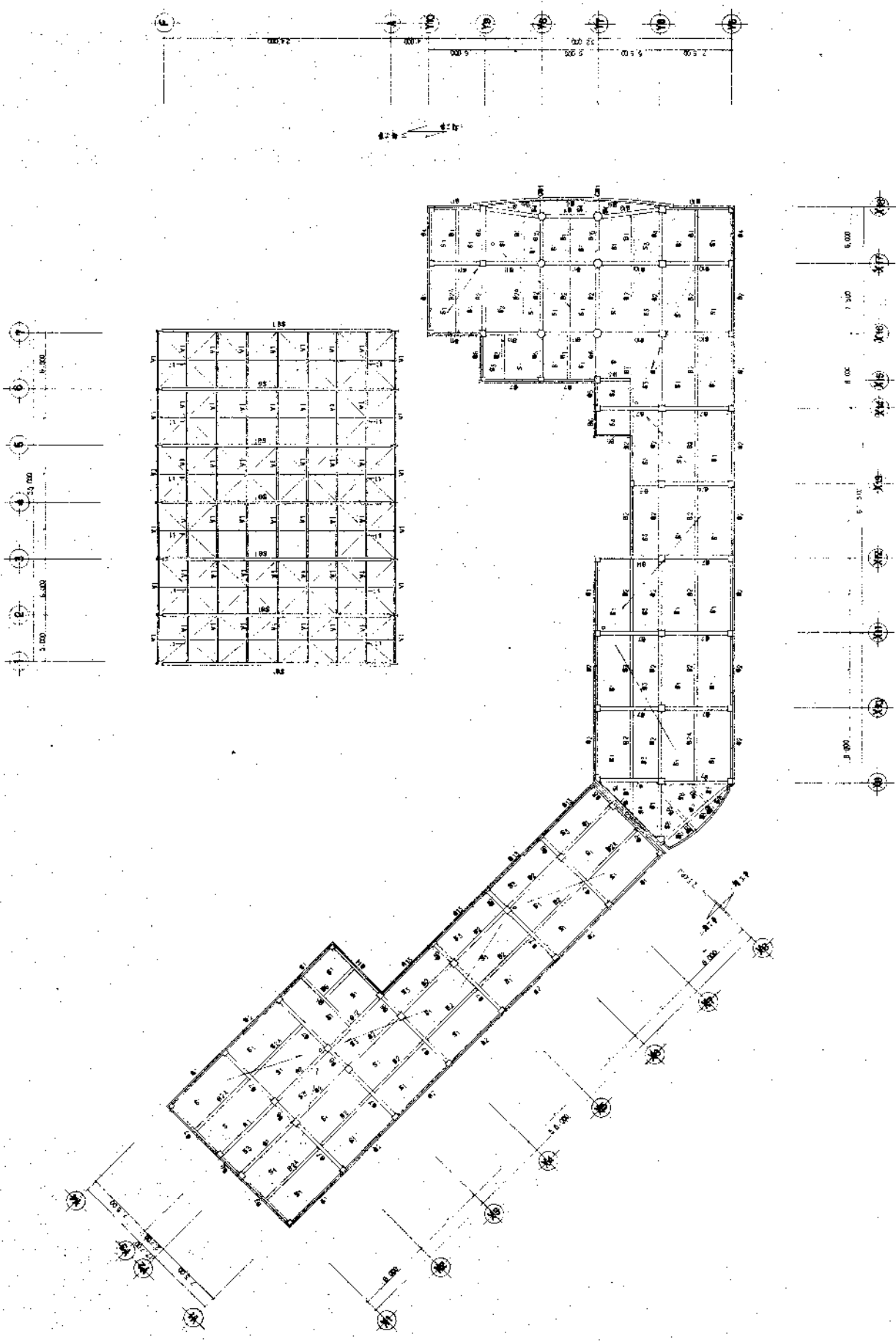
高橋氏図  
 S 1:750  
 C-1



2 階 概観図 S11-20L  
 建築士 〇〇〇  
 設計士 〇〇〇  
 2011.11.20

日本都市開発設計株式会社  
 東京都千代田区 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

2 階 概観図 S11-20 C-5  
 〇〇〇

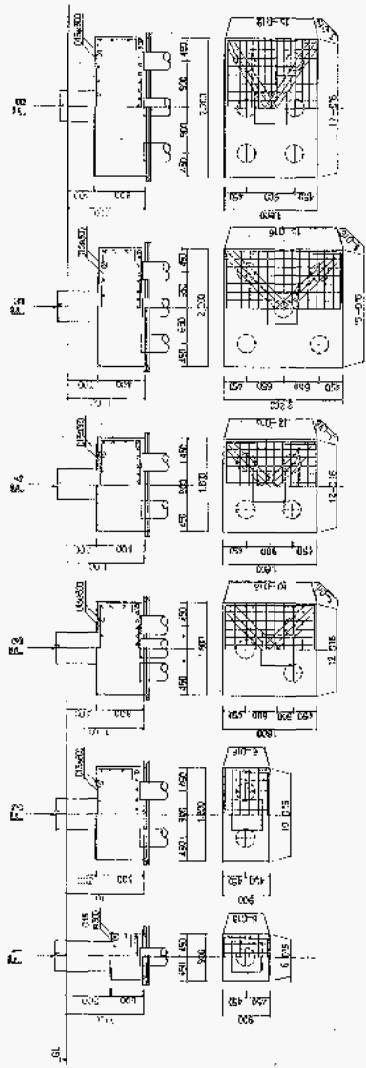


建築設計 株式会社 S 1:200 建築設計 株式会社 (S1:200)

日本都市開発設計株式会社

建築設計 株式会社  
 建築設計 株式会社 (S1:200) C-5  
 建築設計 株式会社 (S1:200) C-5

基礎設計書 5.1.1.50 新築 4層ビルディング

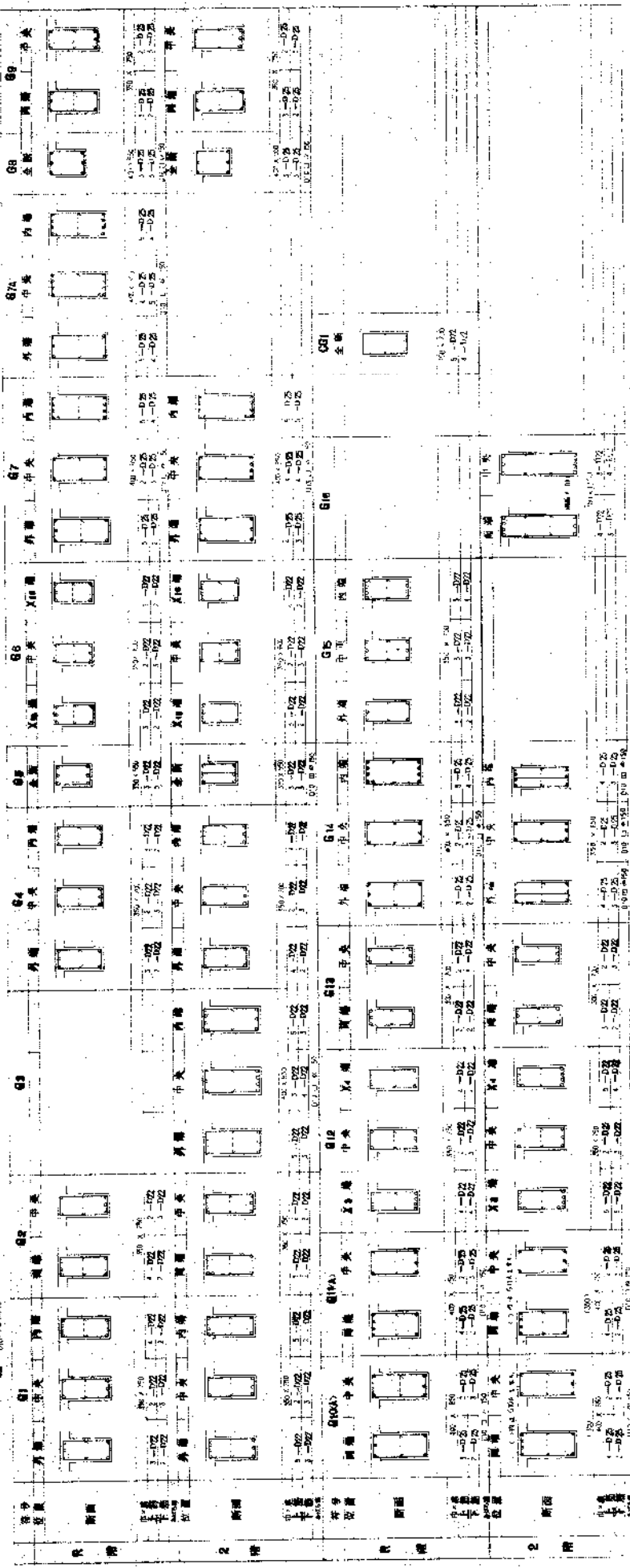


基礎設計書 5.1.1.30 新築 4層ビルディング

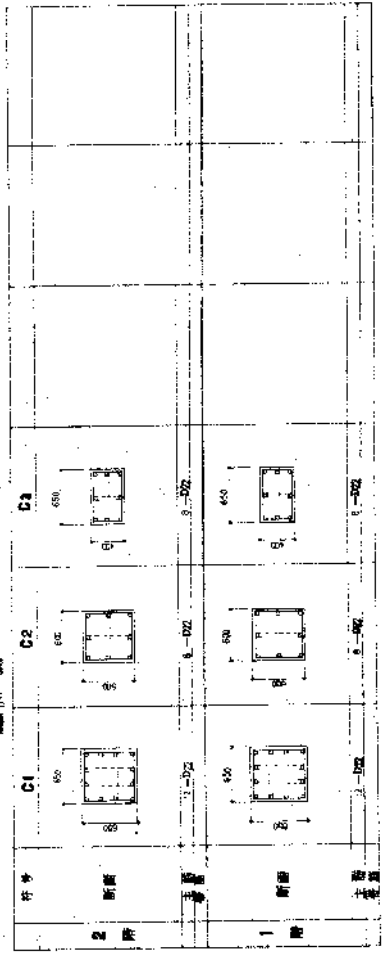
柱番号	断面	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	断面	備考	断面	備考	断面	備考	断面	備考	断面	備考
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

日本都市開発設計株式会社  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 TEL: 03-3542-1111

大塚ビル S1130 構造設計 2017.07.20  
 2-101-41000



大塚ビル S1130 構造設計 2017.07.20  
 2-101-41000



大塚ビル S1130 構造設計 2017.07.20  
 2-101-41000

日本都市開発設計株式会社  
 東京都中央区新富町一丁目1番1号  
 TEL: 03-5561-1111  
 FAX: 03-5561-1112  
 E-MAIL: info@nycdd.com

大塚ビル S1130 構造設計 2017.07.20  
 2-101-41000

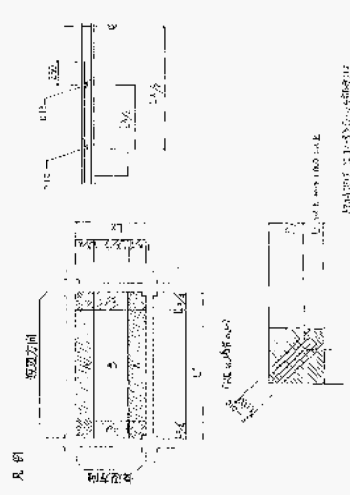
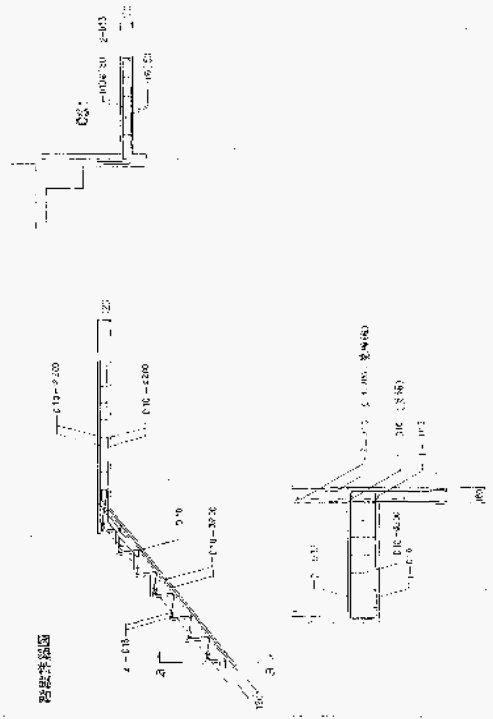
種別 位置	S1		S2		S3		S4		S5		S6		S7 計 S8 計	
	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下	上	下		
新設														
計	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

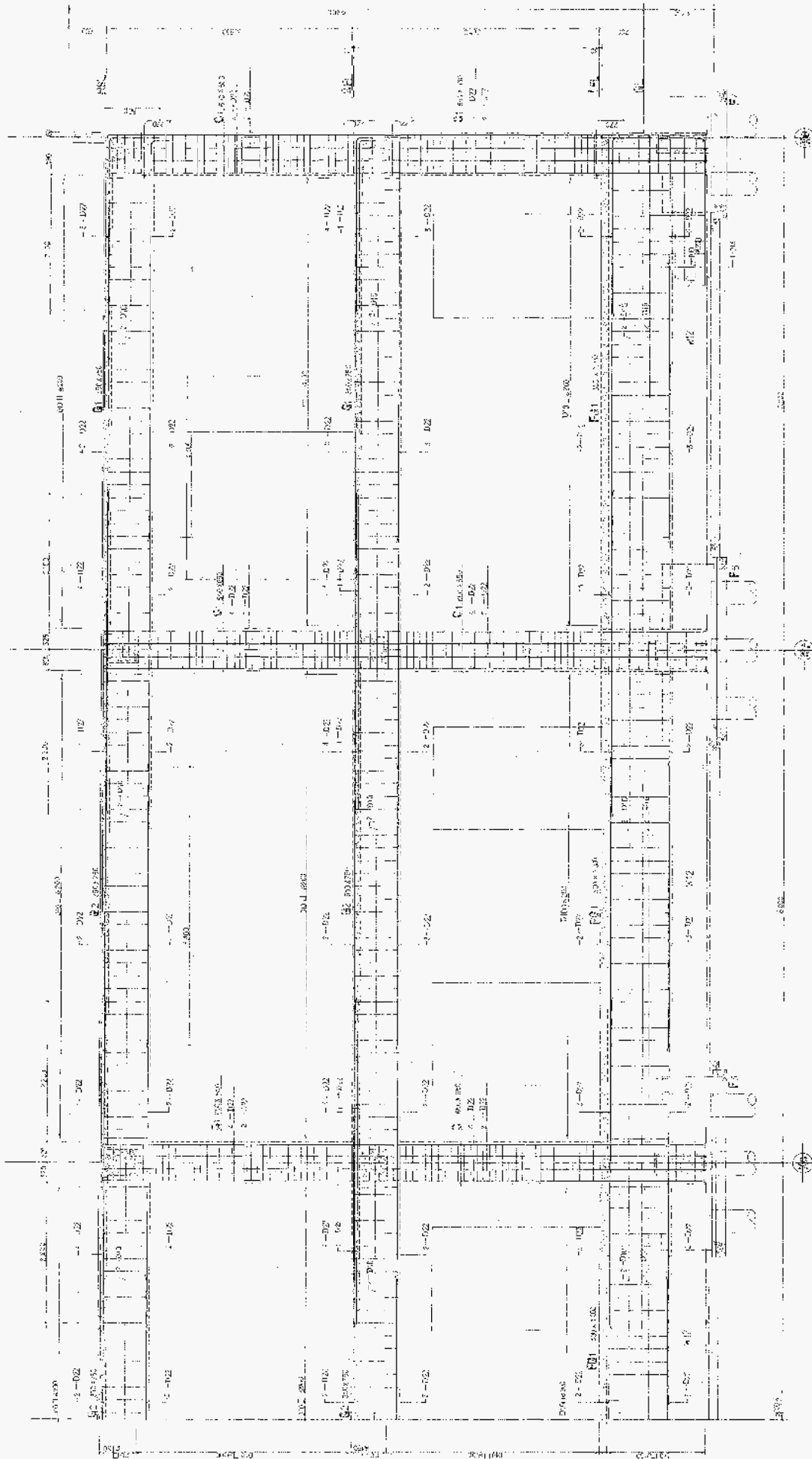
スクリューリスト

種別	位置	種別	位置	種別	位置	種別	位置
S1	上	S1	下	S2	上	S2	下
S3	上	S3	下	S4	上	S4	下
S5	上	S5	下	S6	上	S6	下
S7	上	S7	下	S8	上	S8	下
S9	上	S9	下	S10	上	S10	下
S11	上	S11	下	S12	上	S12	下
S13	上	S13	下	S14	上	S14	下
S15	上	S15	下	S16	上	S16	下
S17	上	S17	下	S18	上	S18	下
S19	上	S19	下	S20	上	S20	下
S21	上	S21	下	S22	上	S22	下
S23	上	S23	下	S24	上	S24	下
S25	上	S25	下	S26	上	S26	下
S27	上	S27	下	S28	上	S28	下
S29	上	S29	下	S30	上	S30	下
S31	上	S31	下	S32	上	S32	下
S33	上	S33	下	S34	上	S34	下
S35	上	S35	下	S36	上	S36	下
S37	上	S37	下	S38	上	S38	下
S39	上	S39	下	S40	上	S40	下
S41	上	S41	下	S42	上	S42	下
S43	上	S43	下	S44	上	S44	下
S45	上	S45	下	S46	上	S46	下
S47	上	S47	下	S48	上	S48	下
S49	上	S49	下	S50	上	S50	下
S51	上	S51	下	S52	上	S52	下
S53	上	S53	下	S54	上	S54	下
S55	上	S55	下	S56	上	S56	下
S57	上	S57	下	S58	上	S58	下
S59	上	S59	下	S60	上	S60	下
S61	上	S61	下	S62	上	S62	下
S63	上	S63	下	S64	上	S64	下
S65	上	S65	下	S66	上	S66	下
S67	上	S67	下	S68	上	S68	下
S69	上	S69	下	S70	上	S70	下
S71	上	S71	下	S72	上	S72	下
S73	上	S73	下	S74	上	S74	下
S75	上	S75	下	S76	上	S76	下
S77	上	S77	下	S78	上	S78	下
S79	上	S79	下	S80	上	S80	下
S81	上	S81	下	S82	上	S82	下
S83	上	S83	下	S84	上	S84	下
S85	上	S85	下	S86	上	S86	下
S87	上	S87	下	S88	上	S88	下
S89	上	S89	下	S90	上	S90	下
S91	上	S91	下	S92	上	S92	下
S93	上	S93	下	S94	上	S94	下
S95	上	S95	下	S96	上	S96	下
S97	上	S97	下	S98	上	S98	下
S99	上	S99	下	S100	上	S100	下

スクリューリスト

種別	位置	種別	位置	種別	位置	種別	位置
S1	上	S1	下	S2	上	S2	下
S3	上	S3	下	S4	上	S4	下
S5	上	S5	下	S6	上	S6	下
S7	上	S7	下	S8	上	S8	下
S9	上	S9	下	S10	上	S10	下
S11	上	S11	下	S12	上	S12	下
S13	上	S13	下	S14	上	S14	下
S15	上	S15	下	S16	上	S16	下
S17	上	S17	下	S18	上	S18	下
S19	上	S19	下	S20	上	S20	下
S21	上	S21	下	S22	上	S22	下
S23	上	S23	下	S24	上	S24	下
S25	上	S25	下	S26	上	S26	下
S27	上	S27	下	S28	上	S28	下
S29	上	S29	下	S30	上	S30	下
S31	上	S31	下	S32	上	S32	下
S33	上	S33	下	S34	上	S34	下
S35	上	S35	下	S36	上	S36	下
S37	上	S37	下	S38	上	S38	下
S39	上	S39	下	S40	上	S40	下
S41	上	S41	下	S42	上	S42	下
S43	上	S43	下	S44	上	S44	下
S45	上	S45	下	S46	上	S46	下
S47	上	S47	下	S48	上	S48	下
S49	上	S49	下	S50	上	S50	下
S51	上	S51	下	S52	上	S52	下
S53	上	S53	下	S54	上	S54	下
S55	上	S55	下	S56	上	S56	下
S57	上	S57	下	S58	上	S58	下
S59	上	S59	下	S60	上	S60	下
S61	上	S61	下	S62	上	S62	下
S63	上	S63	下	S64	上	S64	下
S65	上	S65	下	S66	上	S66	下
S67	上	S67	下	S68	上	S68	下
S69	上	S69	下	S70	上	S70	下
S71	上	S71	下	S72	上	S72	下
S73	上	S73	下	S74	上	S74	下
S75	上	S75	下	S76	上	S76	下
S77	上	S77	下	S78	上	S78	下
S79	上	S79	下	S80	上	S80	下
S81	上	S81	下	S82	上	S82	下
S83	上	S83	下	S84	上	S84	下
S85	上	S85	下	S86	上	S86	下
S87	上	S87	下	S88	上	S88	下
S89	上	S89	下	S90	上	S90	下
S91	上	S91	下	S92	上	S92	下
S93	上	S93	下	S94	上	S94	下
S95	上	S95	下	S96	上	S96	下
S97	上	S97	下	S98	上	S98	下
S99	上	S99	下	S100	上	S100	下





1/20 20000000 81170

日本都市開発設計株式会社

東京都千代田区千代田 1-1-1

1/20 20000000 81170

1/20 20000000 81170

1/20 20000000 81170

1/20 20000000 81170

1/20 20000000 81170

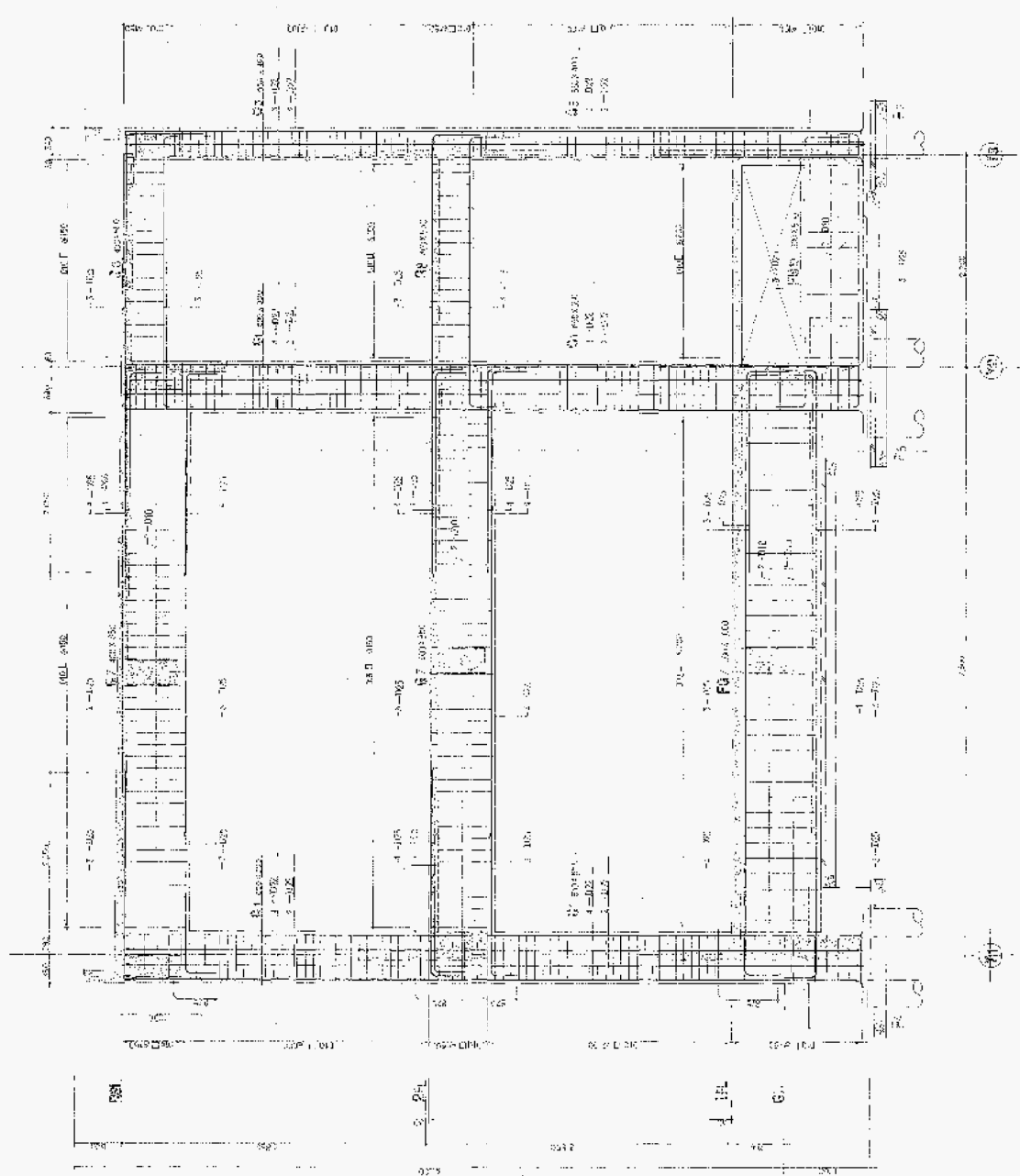
1/20 20000000 81170

1/20 20000000 81170

1/20 20000000 81170

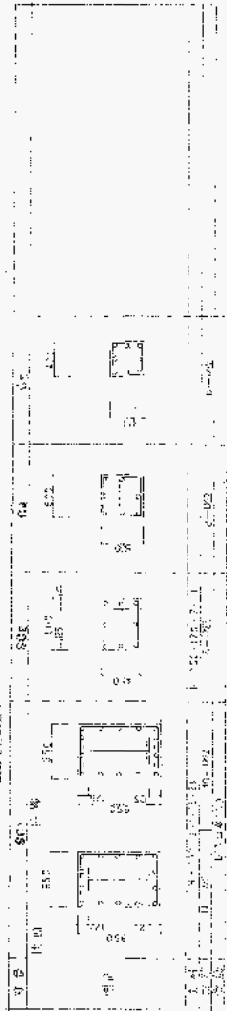
1/20 20000000 81170

1/20 20000000 81170

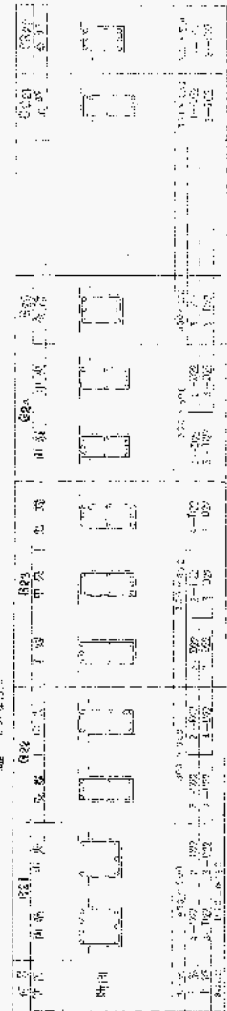


V7 通 渡船部 5 102

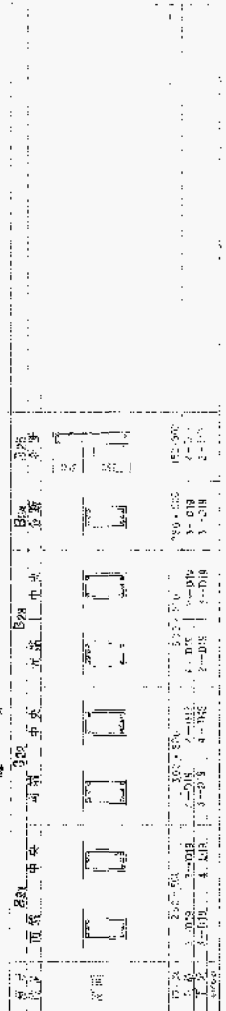
1/200 1952年10月20日 2F 100-100



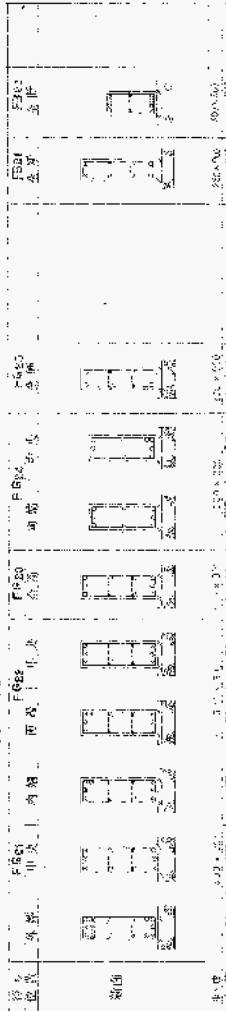
1/200 1952年10月20日 2F 100-100



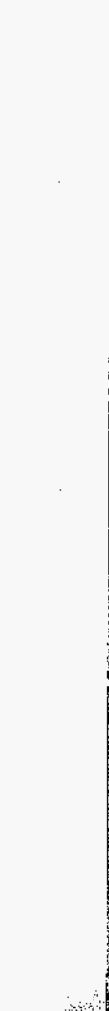
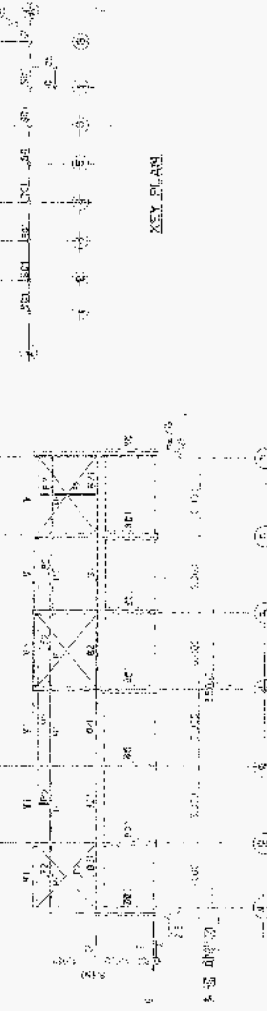
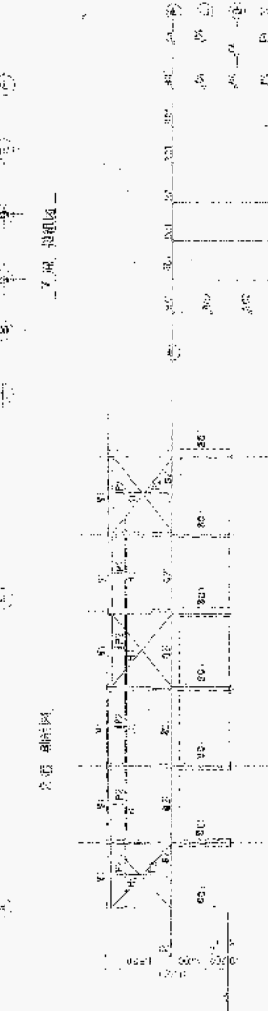
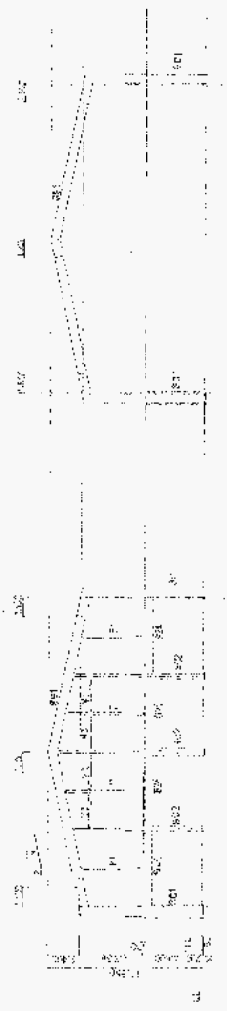
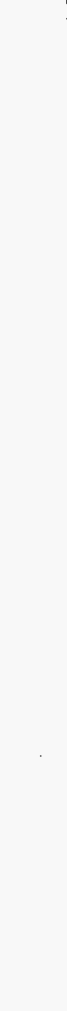
1/200 1952年10月20日 2F 100-100



1/200 1952年10月20日 2F 100-100



1/200 1952年10月20日 2F 100-100



鉄骨造構図

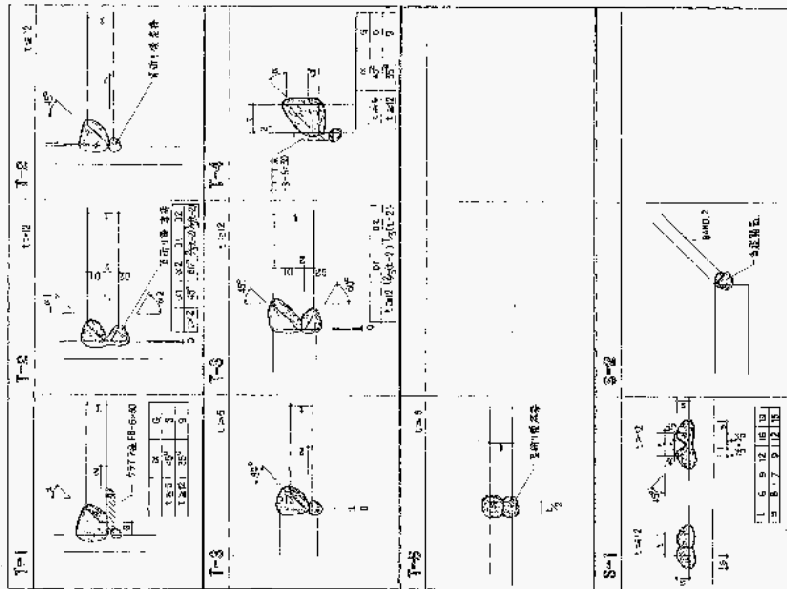
1. 使用鋼材 SS 41 SM  
 一階柱 41T 一階梁 41R  
 鋼材 41 SM  
 鉄骨敷き 350 41

2. 耐力係数  $\beta = 1.0$  (TC 規定)

3. 主材寸法

種別	寸法	UWB	0.57	0.77	備考
S01	H=400-120-13-24	732P	0.57	0.77	100% 100% 100%
S02	H=400-120-13-24	410	1-0.23	0.5	0.5 0.5 0.5 0.5 0.5
S03	H=400-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
V1	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
V2	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
V3	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
V4	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
P1	H=150-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
P2	H=150-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
C1	H=150-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H1	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H2	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H3	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H4	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H5	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H6	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H7	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H8	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H9	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H10	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H11	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H12	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H13	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H14	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H15	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H16	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H17	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H18	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H19	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000
H20	H=300-120-13-24	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000	1000-1000-1000-1000

4. 耐力断面図



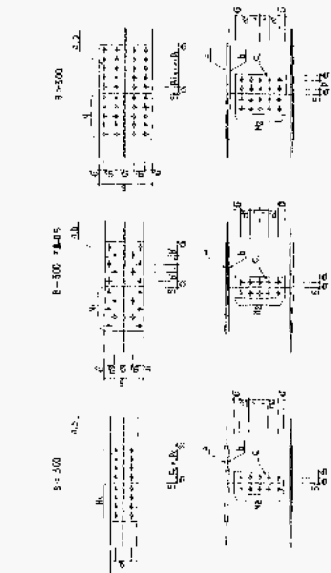
耐力断面図 (単位: mm)

耐力断面図

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	32	33	34	35

耐力断面図

5. 断面図

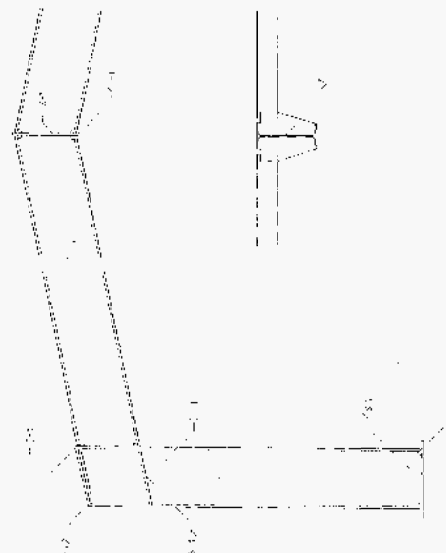


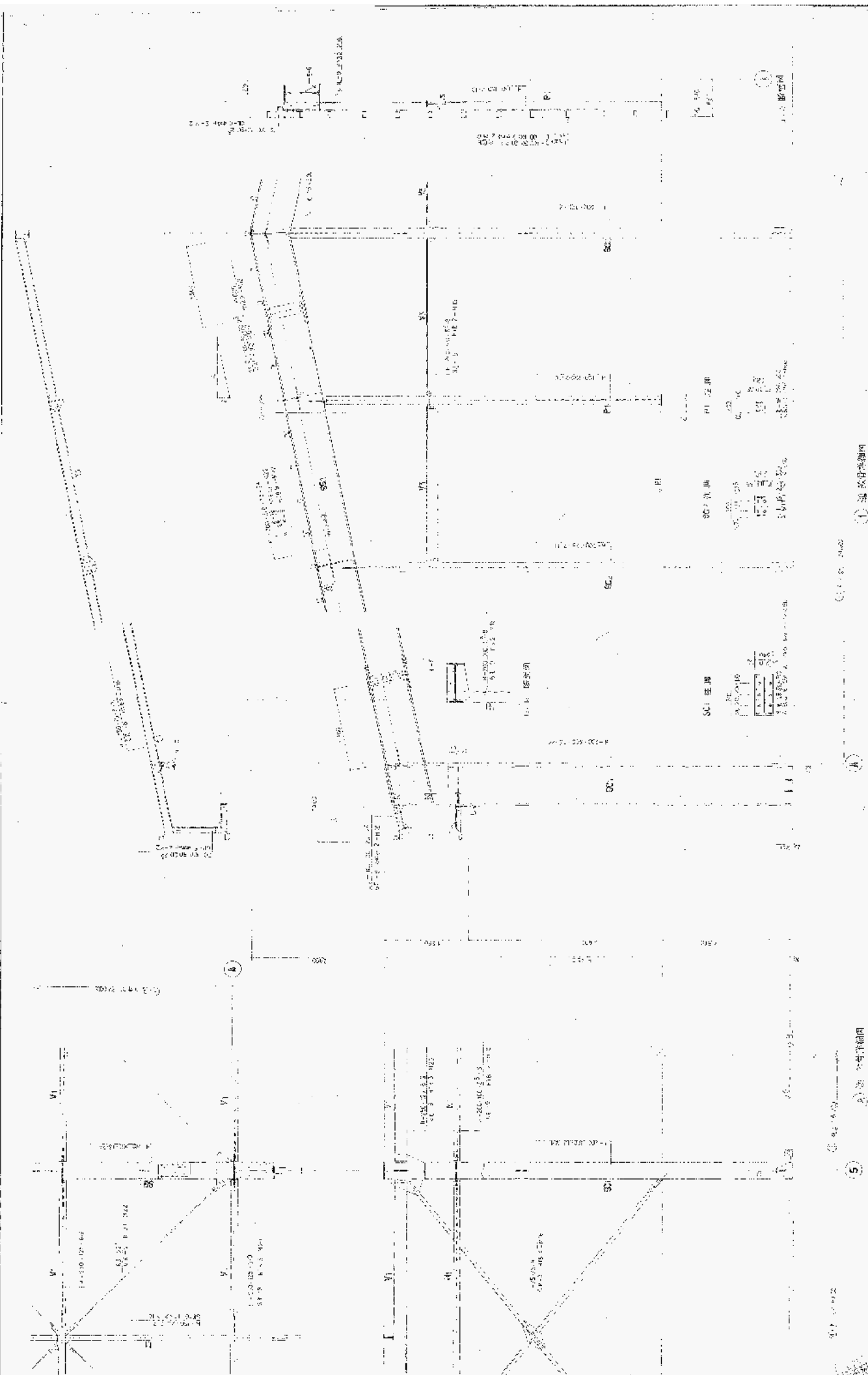
断面図

耐力断面図 (単位: mm)

6. 耐力断面図

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35																														
36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100





① 建築平面圖  
 日本都市開發設計株式會社  
 東京都千代田區千代田 1-1-1 日本橋三井ビルヂング 5F

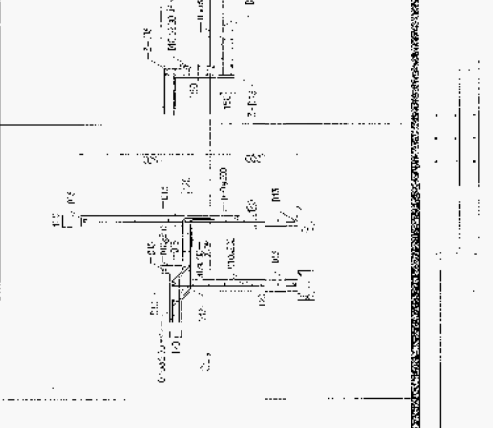
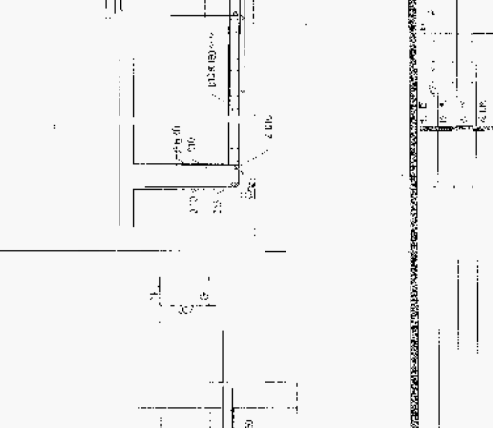
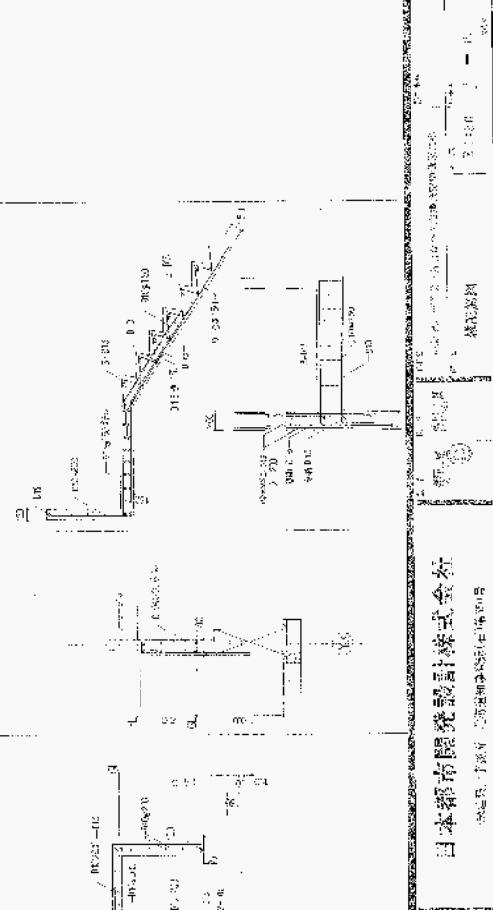
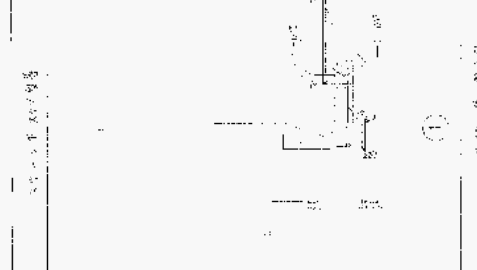
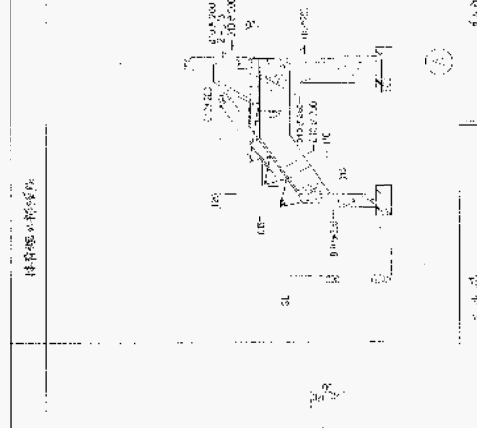
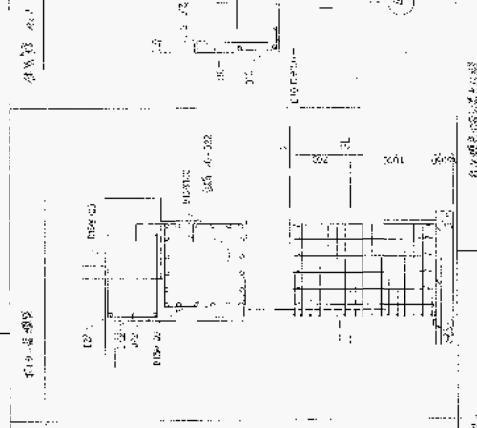
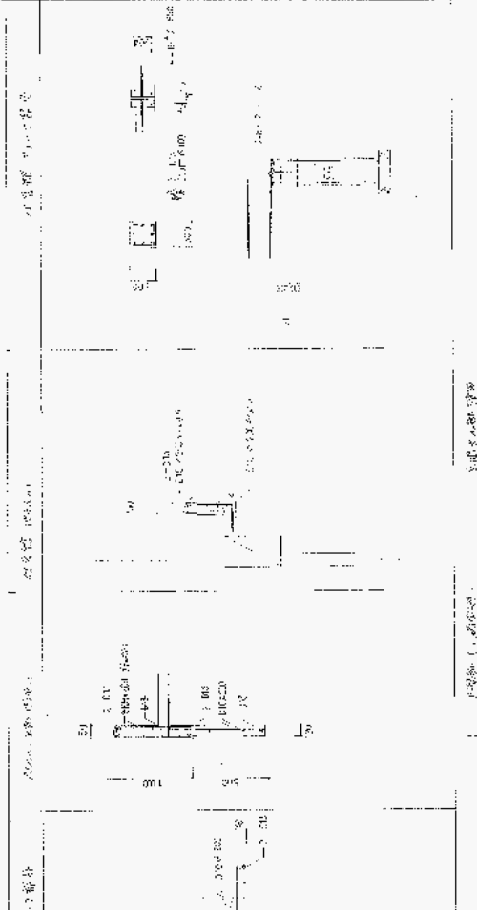
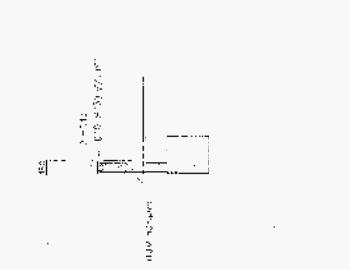
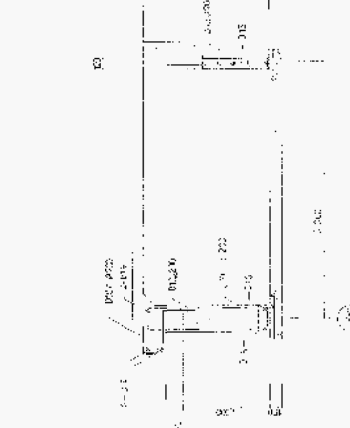
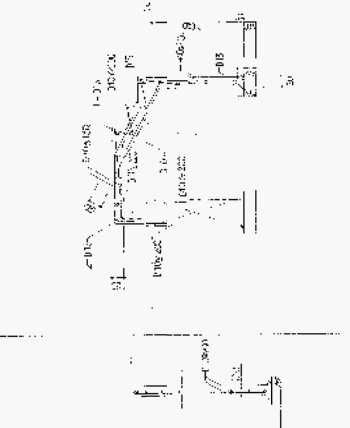
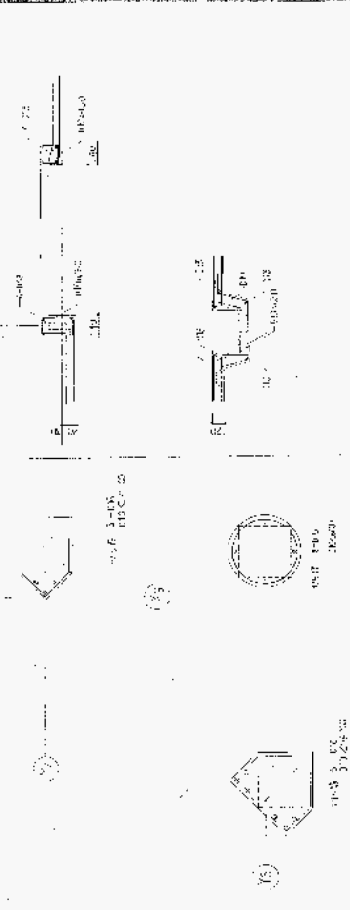
② 建築平面圖  
 5

鉄骨柱脚

鉄骨柱脚

鉄骨柱脚

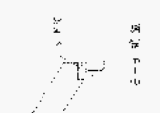
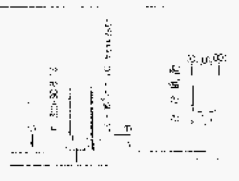
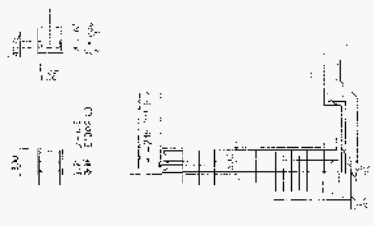
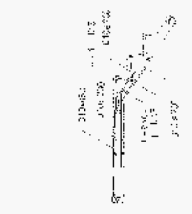
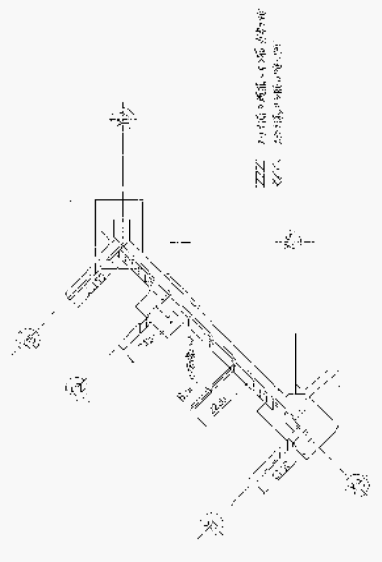
鉄骨柱脚



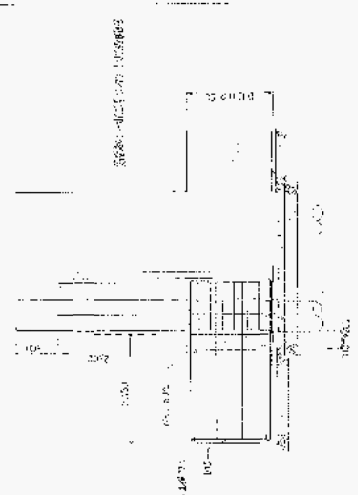
2. 構造設計 基礎部分

3. 基礎部分

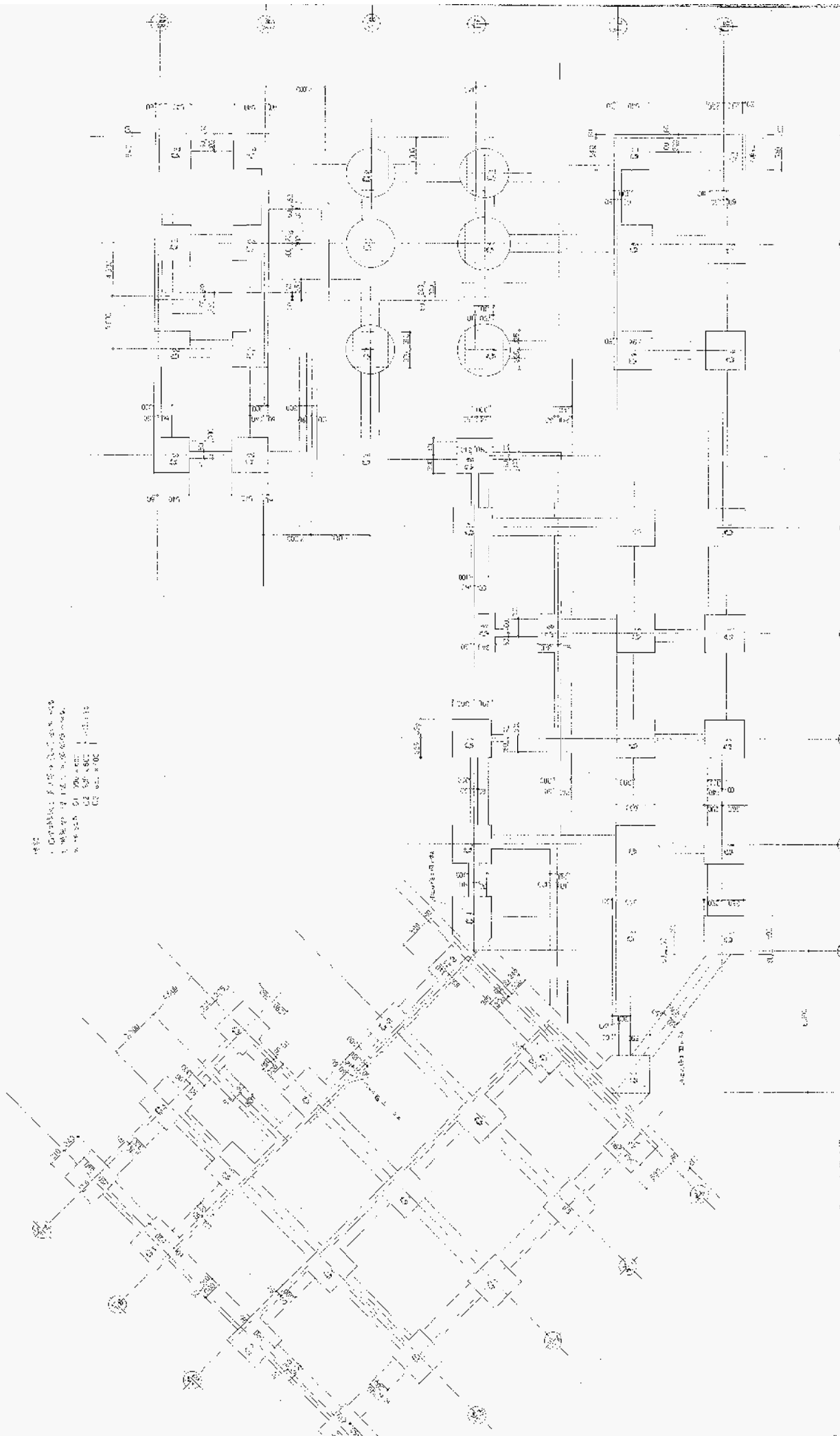
4. 基礎部分



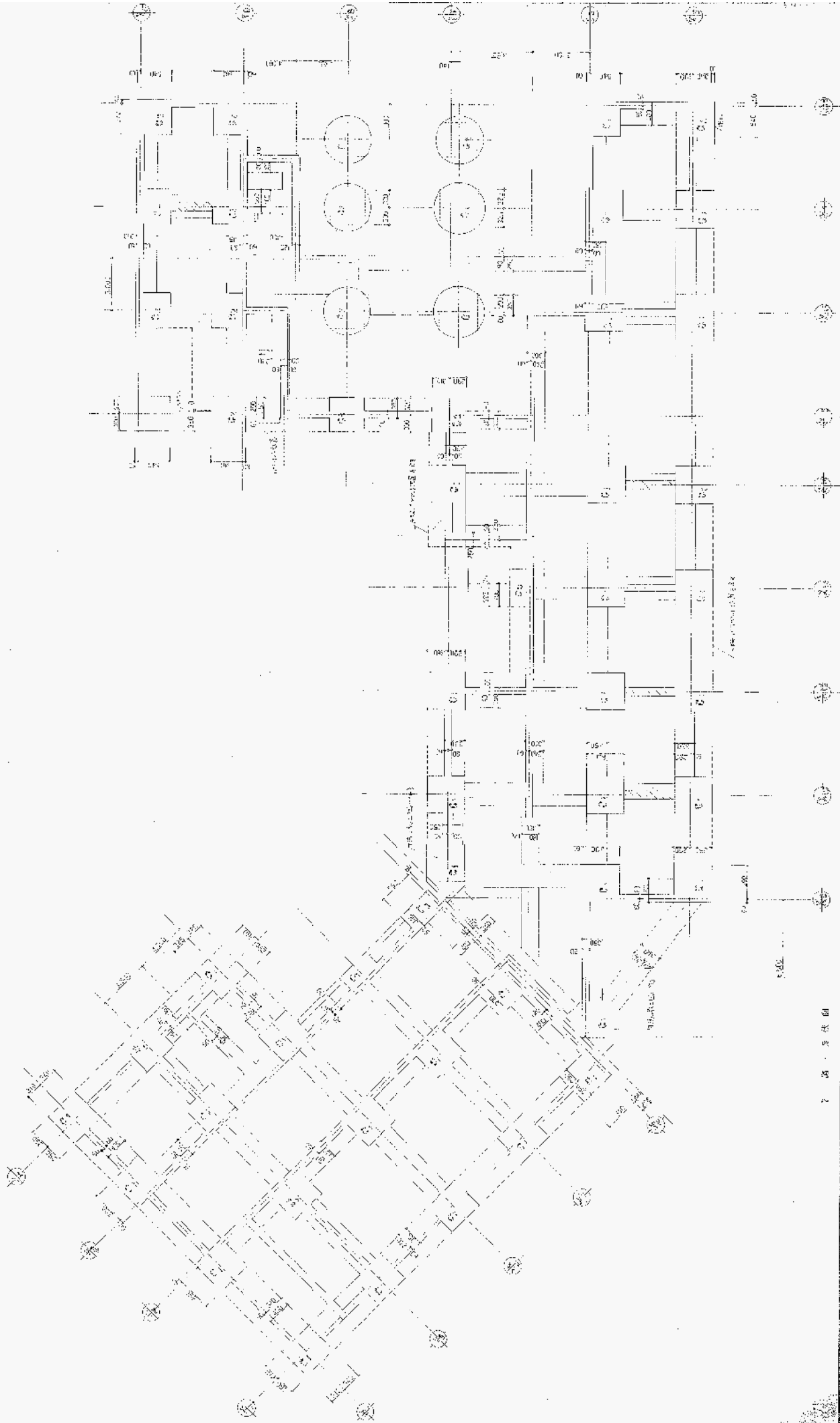
基礎部分



4430  
 1. 完成図  
 2. 完成図  
 3. 完成図  
 4. 完成図  
 5. 完成図  
 6. 完成図  
 7. 完成図  
 8. 完成図  
 9. 完成図  
 10. 完成図  
 11. 完成図  
 12. 完成図  
 13. 完成図  
 14. 完成図  
 15. 完成図  
 16. 完成図  
 17. 完成図  
 18. 完成図  
 19. 完成図  
 20. 完成図  
 21. 完成図  
 22. 完成図  
 23. 完成図  
 24. 完成図  
 25. 完成図  
 26. 完成図  
 27. 完成図  
 28. 完成図  
 29. 完成図  
 30. 完成図  
 31. 完成図  
 32. 完成図  
 33. 完成図  
 34. 完成図  
 35. 完成図  
 36. 完成図  
 37. 完成図  
 38. 完成図  
 39. 完成図  
 40. 完成図  
 41. 完成図  
 42. 完成図  
 43. 完成図  
 44. 完成図  
 45. 完成図  
 46. 完成図  
 47. 完成図  
 48. 完成図  
 49. 完成図  
 50. 完成図  
 51. 完成図  
 52. 完成図  
 53. 完成図  
 54. 完成図  
 55. 完成図  
 56. 完成図  
 57. 完成図  
 58. 完成図  
 59. 完成図  
 60. 完成図  
 61. 完成図  
 62. 完成図  
 63. 完成図  
 64. 完成図  
 65. 完成図  
 66. 完成図  
 67. 完成図  
 68. 完成図  
 69. 完成図  
 70. 完成図  
 71. 完成図  
 72. 完成図  
 73. 完成図  
 74. 完成図  
 75. 完成図  
 76. 完成図  
 77. 完成図  
 78. 完成図  
 79. 完成図  
 80. 完成図  
 81. 完成図  
 82. 完成図  
 83. 完成図  
 84. 完成図  
 85. 完成図  
 86. 完成図  
 87. 完成図  
 88. 完成図  
 89. 完成図  
 90. 完成図  
 91. 完成図  
 92. 完成図  
 93. 完成図  
 94. 完成図  
 95. 完成図  
 96. 完成図  
 97. 完成図  
 98. 完成図  
 99. 完成図  
 100. 完成図



日本都市開発設計株式会社  
 東京都千代田区千代田 1-1-1  
 TEL: 03-3542-1111  
 FAX: 03-3542-1112  
 E-MAIL: info@nissokai.co.jp  
 URL: www.nissokai.co.jp

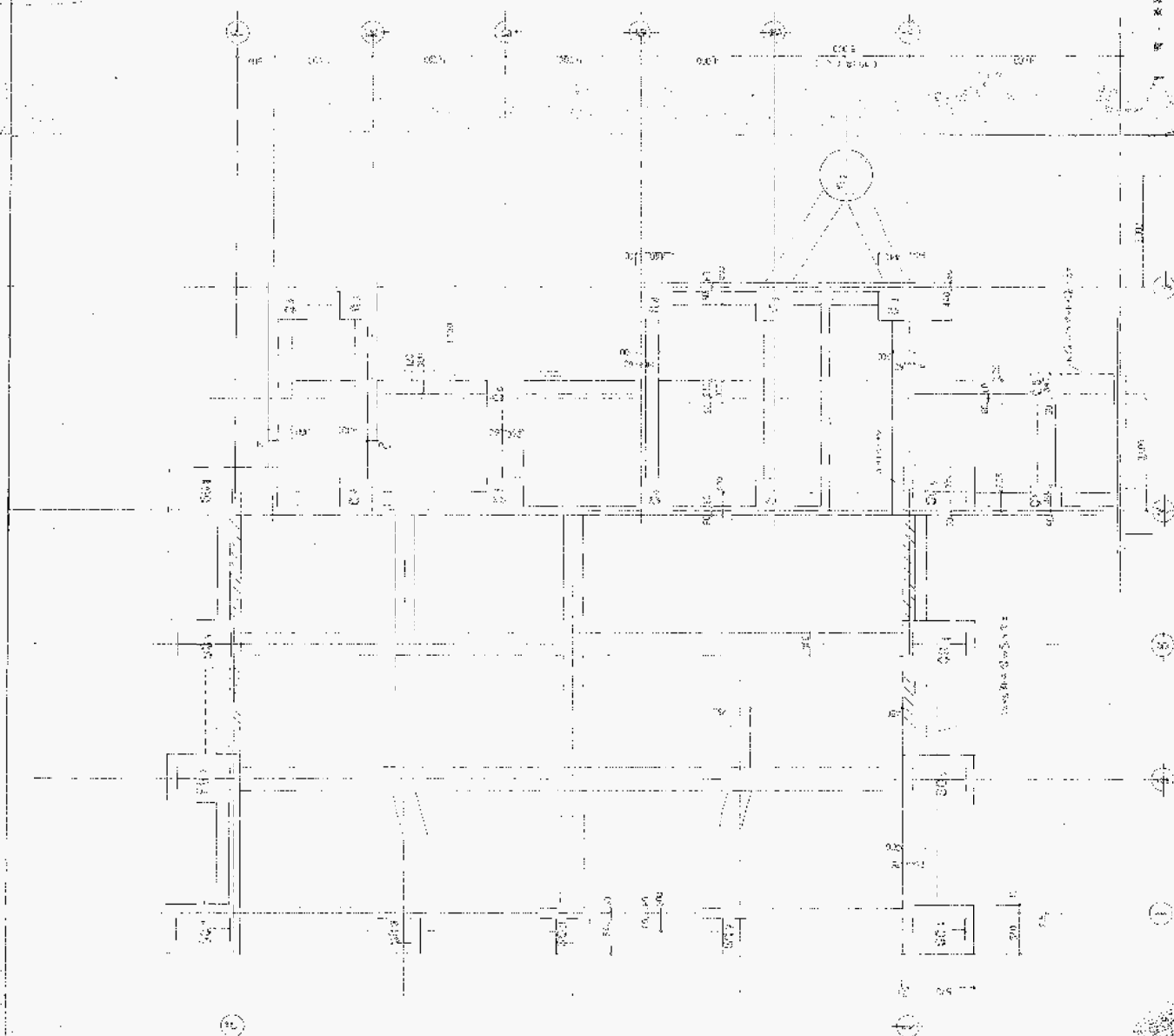


巨摩都市開発設計株式会社

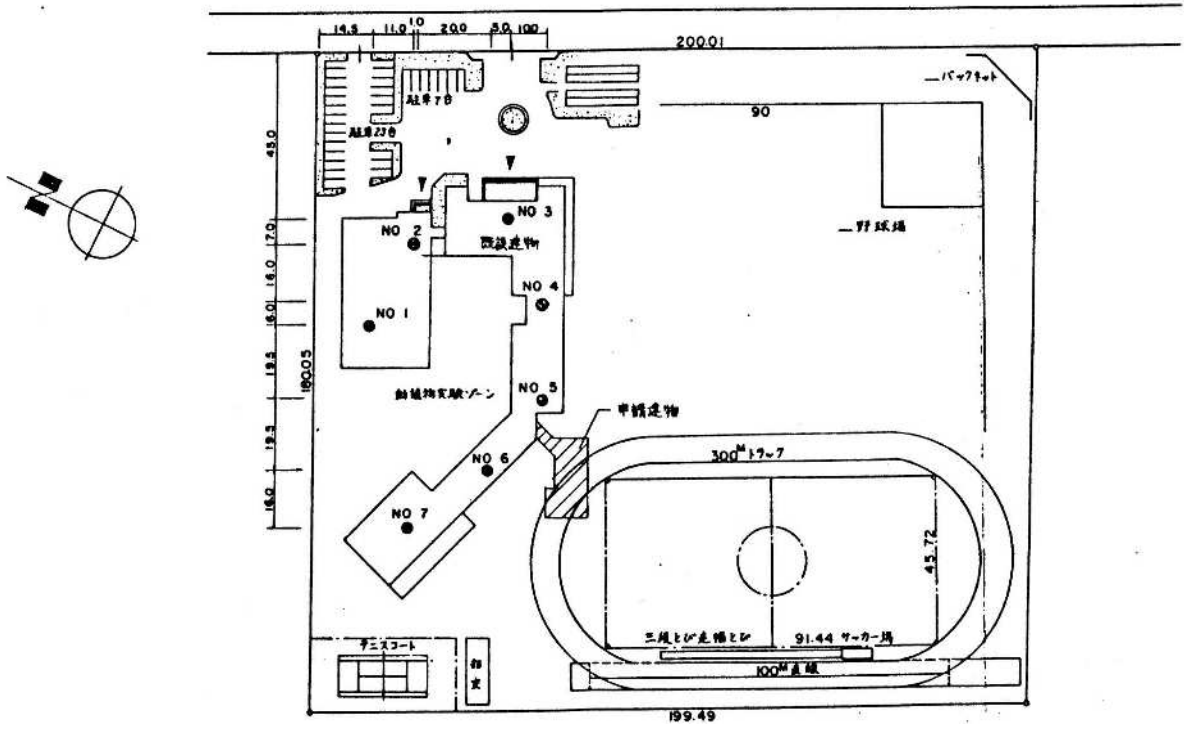
昭和五十二年四月

1. 1/100  
2. 1/100  
3. 1/100  
4. 1/100  
5. 1/100  
6. 1/100  
7. 1/100  
8. 1/100  
9. 1/100  
10. 1/100  
11. 1/100  
12. 1/100  
13. 1/100  
14. 1/100  
15. 1/100  
16. 1/100  
17. 1/100  
18. 1/100  
19. 1/100  
20. 1/100  
21. 1/100  
22. 1/100  
23. 1/100  
24. 1/100  
25. 1/100  
26. 1/100  
27. 1/100  
28. 1/100  
29. 1/100  
30. 1/100  
31. 1/100  
32. 1/100  
33. 1/100  
34. 1/100  
35. 1/100  
36. 1/100  
37. 1/100  
38. 1/100  
39. 1/100  
40. 1/100  
41. 1/100  
42. 1/100  
43. 1/100  
44. 1/100  
45. 1/100  
46. 1/100  
47. 1/100  
48. 1/100  
49. 1/100  
50. 1/100  
51. 1/100  
52. 1/100  
53. 1/100  
54. 1/100  
55. 1/100  
56. 1/100  
57. 1/100  
58. 1/100  
59. 1/100  
60. 1/100  
61. 1/100  
62. 1/100  
63. 1/100  
64. 1/100  
65. 1/100  
66. 1/100  
67. 1/100  
68. 1/100  
69. 1/100  
70. 1/100  
71. 1/100  
72. 1/100  
73. 1/100  
74. 1/100  
75. 1/100  
76. 1/100  
77. 1/100  
78. 1/100  
79. 1/100  
80. 1/100  
81. 1/100  
82. 1/100  
83. 1/100  
84. 1/100  
85. 1/100  
86. 1/100  
87. 1/100  
88. 1/100  
89. 1/100  
90. 1/100  
91. 1/100  
92. 1/100  
93. 1/100  
94. 1/100  
95. 1/100  
96. 1/100  
97. 1/100  
98. 1/100  
99. 1/100  
100. 1/100

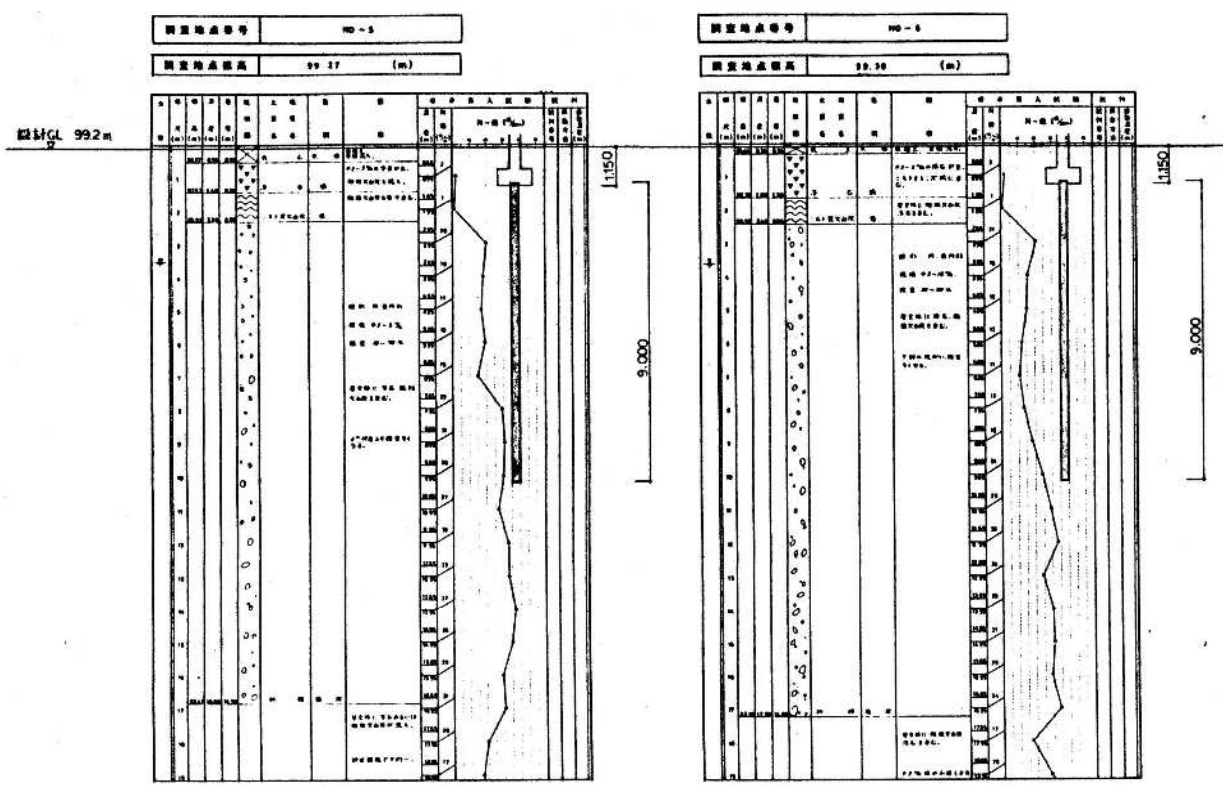
1. 1/100  
2. 1/100  
3. 1/100  
4. 1/100  
5. 1/100  
6. 1/100  
7. 1/100  
8. 1/100  
9. 1/100  
10. 1/100  
11. 1/100  
12. 1/100  
13. 1/100  
14. 1/100  
15. 1/100  
16. 1/100  
17. 1/100  
18. 1/100  
19. 1/100  
20. 1/100  
21. 1/100  
22. 1/100  
23. 1/100  
24. 1/100  
25. 1/100  
26. 1/100  
27. 1/100  
28. 1/100  
29. 1/100  
30. 1/100  
31. 1/100  
32. 1/100  
33. 1/100  
34. 1/100  
35. 1/100  
36. 1/100  
37. 1/100  
38. 1/100  
39. 1/100  
40. 1/100  
41. 1/100  
42. 1/100  
43. 1/100  
44. 1/100  
45. 1/100  
46. 1/100  
47. 1/100  
48. 1/100  
49. 1/100  
50. 1/100  
51. 1/100  
52. 1/100  
53. 1/100  
54. 1/100  
55. 1/100  
56. 1/100  
57. 1/100  
58. 1/100  
59. 1/100  
60. 1/100  
61. 1/100  
62. 1/100  
63. 1/100  
64. 1/100  
65. 1/100  
66. 1/100  
67. 1/100  
68. 1/100  
69. 1/100  
70. 1/100  
71. 1/100  
72. 1/100  
73. 1/100  
74. 1/100  
75. 1/100  
76. 1/100  
77. 1/100  
78. 1/100  
79. 1/100  
80. 1/100  
81. 1/100  
82. 1/100  
83. 1/100  
84. 1/100  
85. 1/100  
86. 1/100  
87. 1/100  
88. 1/100  
89. 1/100  
90. 1/100  
91. 1/100  
92. 1/100  
93. 1/100  
94. 1/100  
95. 1/100  
96. 1/100  
97. 1/100  
98. 1/100  
99. 1/100  
100. 1/100



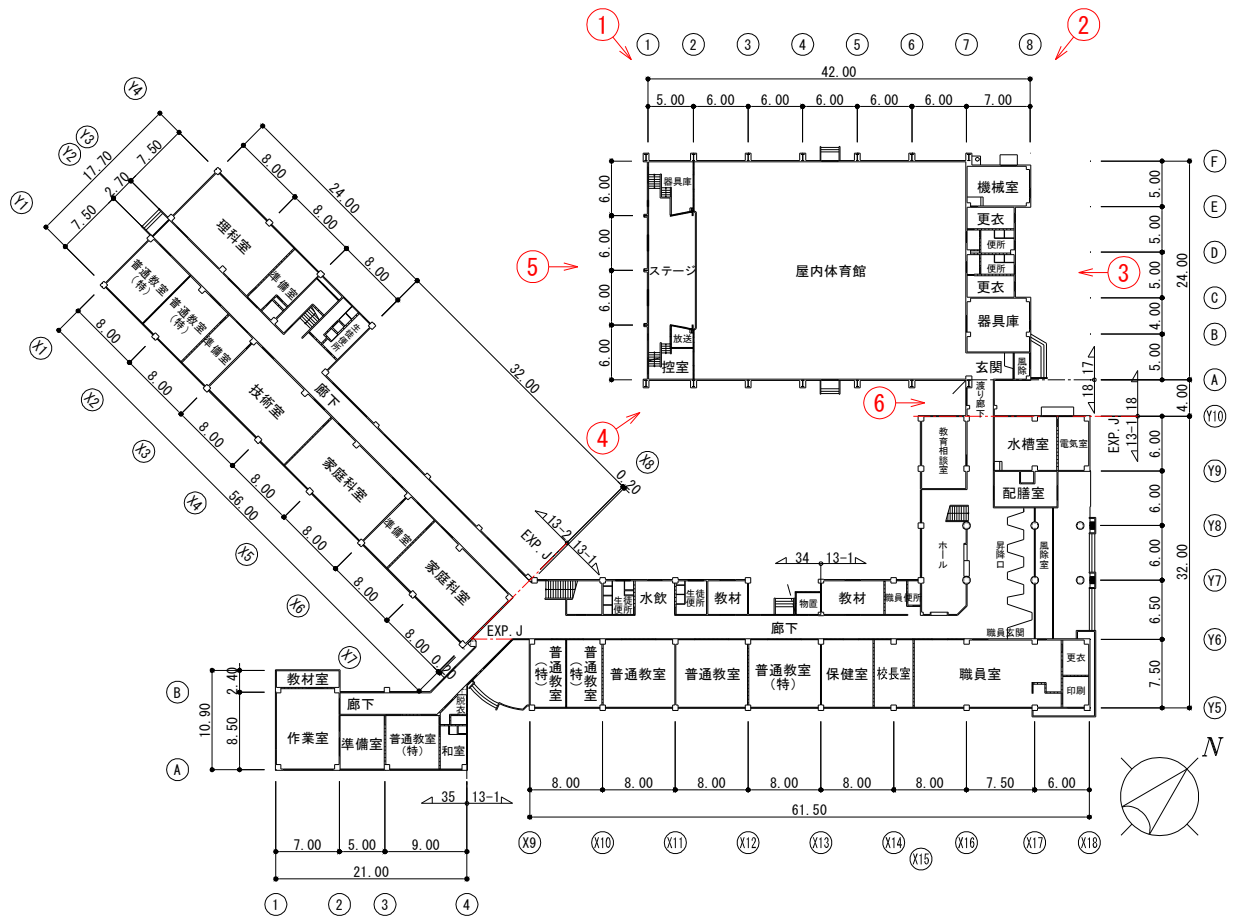
平面図 S = 1 : 1000



ボーリング調査位置図



ボーリング柱状図



写真撮影位置図

	写真 No. 1
	調査項目 耐力度調査
	撮影場所 北面
状況  17棟 全景	
	写真 No. 2
	調査項目 耐力度調査
	撮影場所 北面
状況  17棟 全景	
	写真 No. 3
	調査項目 耐力度調査
	撮影場所 東面
状況  17,18棟 全景	

	<p>写真 No. 4</p> <p>調査項目 耐力度調査</p> <p>撮影場所 南面</p> <p>状況  17棟 全景</p>
	<p>写真 No. 5</p> <p>調査項目 耐力度調査</p> <p>撮影場所 西面</p> <p>状況  17棟 全景</p>
	<p>写真 No. 6</p> <p>調査項目 耐力度調査</p> <p>撮影場所 西面</p> <p>状況  18棟 全景</p>

### 3. 構造耐力度測定

④ 構造耐力

当該建物は昭和 59 年 11 月建設の建物であり、新耐震基準の建物であるため、構造耐力の内、保有耐力  $q$  及び層間変形角  $\theta$  は、満点とする。

① 保有耐力

(a) 水平耐力  $q$

新耐震基準の建物のため満点とすることから、評点は **1.0** とする。

(b) コンクリート圧縮強度  $k$

JIS A 1107-2002「コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法」に準拠し採取した。コンクリートコア圧縮強度試験結果を表 3.1 に、コンクリートコア採取位置図を図 3.1 及び図 3.2 に示す。

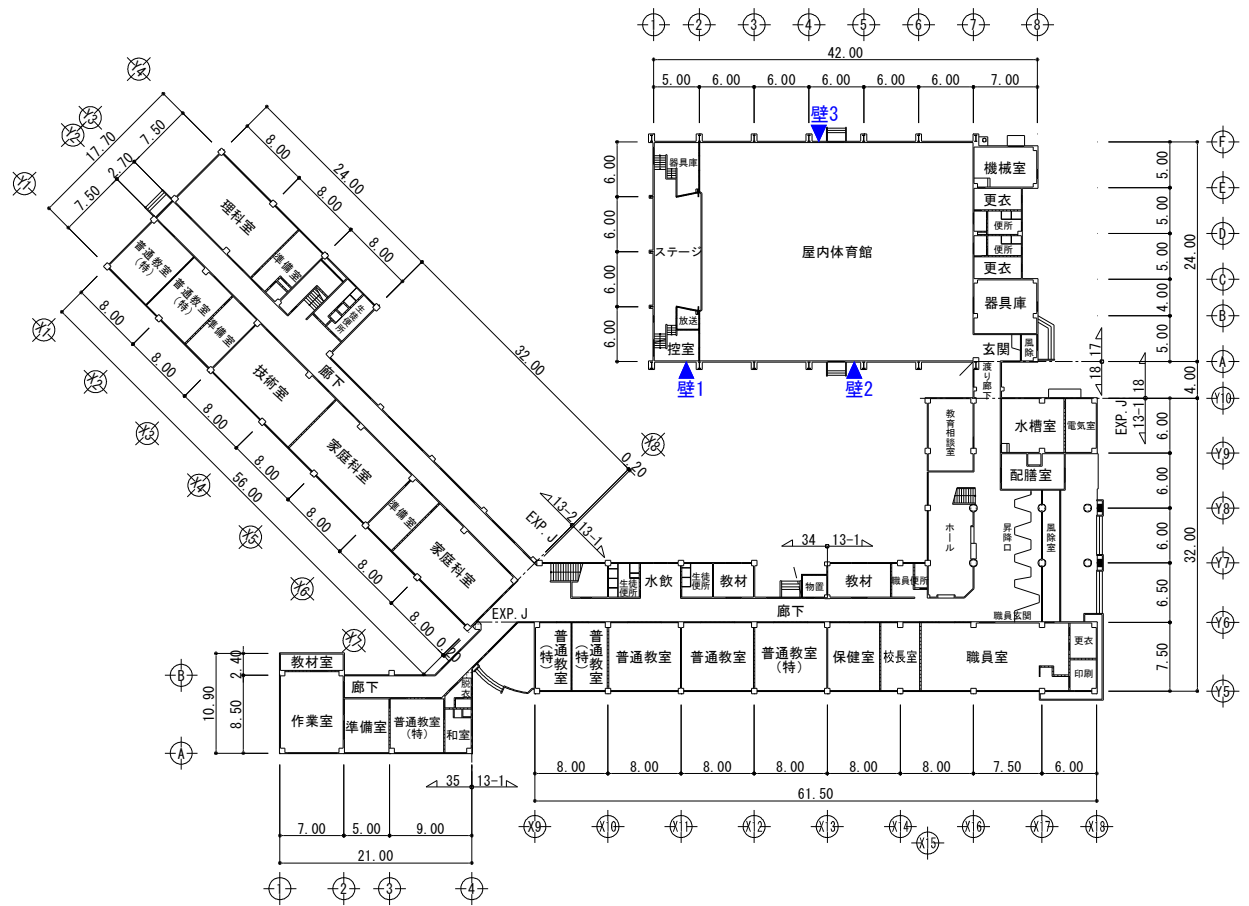
表 3.1 コンクリート圧縮強度試験結果

棟番号	試料番号	採取位置	試料寸法 (mm)		圧縮強度 <sup>注1)</sup> (N/mm <sup>2</sup> )	
			直径 (d)	高さ (h)	試験値	平均値X
17棟	壁1	1階外壁	83.6	114.2	44.3	42.30
17棟	壁2	1階外壁	83.6	114.6	38.3	
17棟	壁3	1階外壁	83.6	117.7	44.3	

注1) JIS A 1107に基づく  $h/d$  による高さ補正後の強度

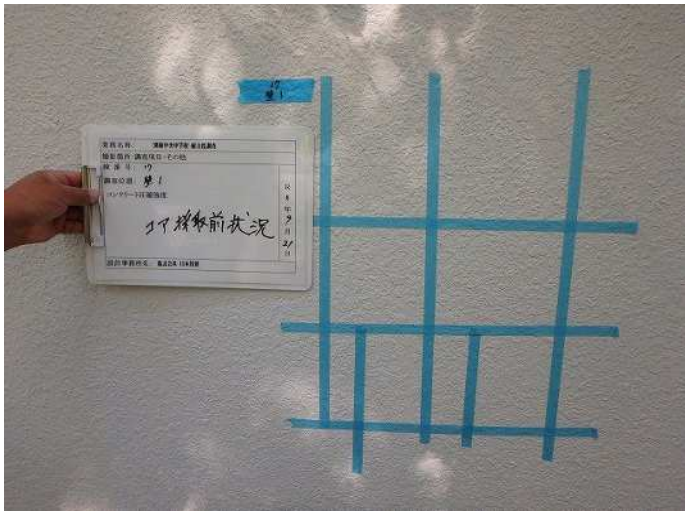
上記試験結果より、

$k=42.30/20=2.12$  より、判別式  $1.0 \leq k$  に相当することから **1.0**



1階平面図

図 3.1 コンクリートコア採取位置図



壁1 コンクリート圧縮強度k コア採取前状況	写真番号
	1

壁1 コンクリート圧縮強度k コア採取状況	写真番号
	2



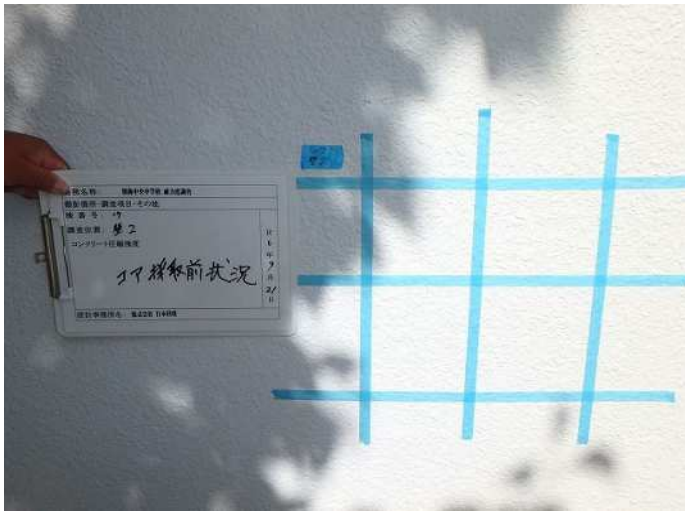
壁1 コンクリート圧縮強度k コア採取完了	写真番号
	3

壁1 コンクリート圧縮強度k 補修完了	写真番号
	4



壁1 コンクリート圧縮強度k 採取コア状況	写真番号
	5

壁1 コンクリート圧縮強度k コンクリート圧縮強度試験状況	写真番号
	6



壁2 コンクリート圧縮強度k コア採取前状況	写真番号
	7



壁2 コンクリート圧縮強度k コア採取状況	写真番号
	8



壁2 コンクリート圧縮強度k コア採取完了	写真番号
	9



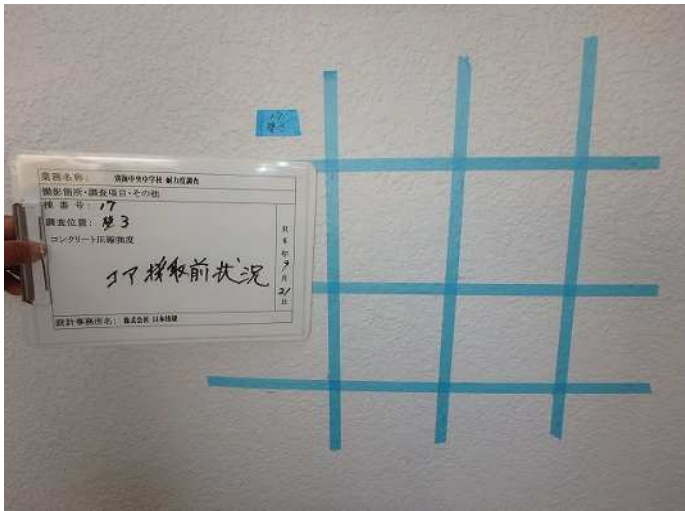
壁2 コンクリート圧縮強度k 補修完了	写真番号
	10



壁2 コンクリート圧縮強度k 採取コア状況	写真番号
	11



壁2 コンクリート圧縮強度k コンクリート圧縮強度試験状況	写真番号
	12



壁3 コンクリート圧縮強度k コア採取前状況	写真番号
	13



壁3 コンクリート圧縮強度k コア採取状況	写真番号
	14



壁3 コンクリート圧縮強度k コア採取完了	写真番号
	15



壁3 コンクリート圧縮強度k 補修完了	写真番号
	16



壁3 コンクリート圧縮強度k 採取コア状況	写真番号
	17



壁3 コンクリート圧縮強度k コンクリート圧縮強度試験状況	写真番号
	18

令和6年10月4日

# 試験成績書

株式会社 日本技建 様

一般財団法人 東海技術センター

〒489-0977 愛知県瀬戸市坂上町430番地1

TEL (0561)85-0214



貴依頼による試料の試験結果を別紙のとおり報告します。

業務名称 : 別海中央中学校耐力度調査

受付日 : 令和6年9月27日

採取場所 : 別海中央中学校

試料名称 : コンクリートコア

試験項目 : コンクリートコアの圧縮強度試験 (JIS A 1107)  
コンクリートの中性化深さ試験 (JIS A 1152)

試験結果 : 別紙のとおり

- 注1. 上記試験試料は、ご依頼者が採取し持ち込まれたものである。  
2. 試験試料等の内容は、ご依頼者の試験依頼書の記載事項に基づき表記しました。  
3. この試験成績書の一部を複製するときは、書面によって当試験所の承認を得るようにして下さい。

## コンクリートコアの圧縮強度試験結果

業務名称：別海中央中学校耐力度調査

採取場所：別海中央中学校

試験年月日 令和6年9月30日

No.	供試体名称	平均直径 [mm]	平均高さ [mm]	質量 [g]	見掛密度 [g/cm <sup>3</sup> ]	最大荷重 [kN]	補正係数	圧縮強度 (補正前) [N/mm <sup>2</sup> ]	圧縮強度 (補正後) [N/mm <sup>2</sup> ]
1	13-1 壁1	83.6	119.5	1484.6	2.26	188	0.95	34.2	32.5
2	13-1 壁2	83.5	117.2	1459.5	2.27	170	0.95	31.0	29.5
3	13-1 壁3	83.6	99.1	1221.9	2.25	191	0.92	34.8	32.0
4	13-2 壁1	83.6	129.2	1632.1	2.30	185	0.96	33.7	32.4
5	13-2 壁2	83.6	102.5	1291.6	2.30	256	0.93	46.6	43.3
6	13-2 壁3	83.6	101.7	1278.9	2.29	128	0.92	23.3	21.4
7	35 壁1	83.6	115.0	1433.1	2.27	227	0.95	41.4	39.3
8	35 壁2	83.5	104.2	1303.9	2.29	167	0.93	30.5	28.4
9	35 壁3	83.6	115.3	1446.7	2.29	200	0.95	36.4	34.6
10	17 壁1	83.6	114.2	1457.8	2.33	256	0.95	46.6	44.3
11	17 壁2	83.6	114.6	1434.2	2.28	221	0.95	40.3	38.3
12	17 壁3	83.6	117.7	1489.1	2.30	256	0.95	46.6	44.3
備考									

## コンクリートの中性化深さ試験結果

業務名称：別海中央中学校耐力度調査

採取場所：別海中央中学校

試験年月日 令和6年9月30日

No.	供試体名称	中性化深さ [mm]								平均値	最大値	
		測点	1	2	3	4	5	6	7			
1	13-1 壁1	筒元	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		筒先	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	13-1 壁2	筒元	2.0	1.5	1.5	1.0	1.0	1.0	0.0	1.1	4.5	
		筒先	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	13-1 壁3	筒元	0.0	4.0	0.5	1.5	3.0	1.0	1.5	1.6	4.0	
		筒先	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	13-2 壁1	筒元	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.2	2.0	
		筒先	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	13-2 壁2	筒元	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		筒先	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	13-2 壁3	筒元	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	2.5	
		筒先	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	35 壁1	筒元	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		筒先	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	35 壁2	筒元	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		筒先	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	35 壁3	筒元	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		筒先	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	17 壁1	筒元	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		筒先	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	17 壁2	筒元	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.5	
		筒先	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	17 壁3	筒元	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		筒先	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

備考

最大値は測点と別に測定した値。但し、最大値が測点上にある場合は、その値を引用した。  
筒先が破断又は欠損の場合は、測定不能のため「-」で表記した。









コンクリートの中性化深さ測定(フェノールフタレイン法)  
別海中央中学校耐力度調査  
別海中央中学校  
13-1 壁1



コンクリートの中性化深さ測定(フェノールフタレイン法)  
別海中央中学校耐力度調査  
別海中央中学校  
13-1 壁2



コンクリートの中性化深さ測定(フェノールフタレイン法)  
別海中央中学校耐力度調査  
別海中央中学校  
13-1 壁3



コンクリートの中性化深さ測定(フェノールフタレイン法)

別海中央中学校耐力度調査

別海中央中学校

13-2 壁1

筒元 ←

筒先 →



コンクリートの中性化深さ測定(フェノールフタレイン法)

別海中央中学校耐力度調査

別海中央中学校

13-2 壁2

筒元 ←

筒先 →



コンクリートの中性化深さ測定(フェノールフタレイン法)

別海中央中学校耐力度調査

別海中央中学校

13-2 壁3

筒元 ←

筒先 →



コンクリートの中性化深さ測定(フェノールフタレイン法)  
別海中央中学校耐力度調査  
別海中央中学校  
35 壁1

← 筒元

筒先 →



コンクリートの中性化深さ測定(フェノールフタレイン法)  
別海中央中学校耐力度調査  
別海中央中学校  
35 壁2

← 筒元

筒先 →



コンクリートの中性化深さ測定(フェノールフタレイン法)  
別海中央中学校耐力度調査  
別海中央中学校  
35 壁3

← 筒元

筒先 →



コンクリートの中性化深さ測定(フェノールフタレイン法)

別海中央中学校耐力度調査

別海中央中学校

17 壁1

筒元

筒先



コンクリートの中性化深さ測定(フェノールフタレイン法)

別海中央中学校耐力度調査

別海中央中学校

17 壁2

筒元

筒先



コンクリートの中性化深さ測定(フェノールフタレイン法)

別海中央中学校耐力度調査

別海中央中学校

17 壁3

筒元

筒先



② 層変形角  $\theta$

新耐震基準の建物のため満点とすることから、評点は**1.0**とする。

③ 基礎構造  $\beta$

現地調査を省略したため **1.0**

④ 地震による被災履歴 E

無災害・被災無しのため **1.0**

## 4. 健全度測定

# 調査位置図



1階平面図

凡例

鉄筋腐食度
コンクリート中性化深さ
鉄筋かぶり厚さ
躯体の状態



② 鉄筋腐食度 F

当該建物の柱及び梁について、それぞれ 2 箇所以上鉄筋の腐食状態を調べ、下表により状態に応じたグレードを求め、その最低値 F によって評価する。また、柱、梁、壁、床の外観調査で鉄筋さびの溶け出しや層状さびの膨張力によりかぶりコンクリートを持ち上げているなどの劣化状況についても併せて記載する。

発錆のグレード

鉄筋の発錆状態	グレード
さびがほとんど認められない。 鉄筋さびによる膨張亀裂、鉄筋さびの溶け出しは認められない。	1.0
部分的に点食を認める。または、大部分が赤さびに覆われている。 鉄筋さびの溶け出しが認められる。	0.8
層状さびが認められる。 層状さびの膨張力によりかぶりコンクリートを持ち上げている。	0.5

②について、今回の調査結果を下表に示す。

調査対象及び箇所		鉄筋の発錆状況	グレード
鉄筋腐食状態	柱頭	部分的に点食を認める	0.8
	柱脚	さびがほとんど認められない	1.0
	梁 1	部分的に点食を認める	0.8
	梁 2	部分的に点食を認める	0.8
外観調査結果	柱	鉄筋さびによる膨張亀裂、鉄筋さびの溶け出しは認められない。	1.0
	梁	鉄筋さびによる膨張亀裂、鉄筋さびの溶け出しは認められない。	1.0
	壁	鉄筋さびによる膨張亀裂、鉄筋さびの溶け出しは認められない。	1.0
	床	鉄筋さびによる膨張亀裂、鉄筋さびの溶け出しは認められない。	1.0

柱頭、梁 1 及び梁 2 の発錆グレードは 0.8、柱脚の発錆グレードは 1.0 となった。また、外観調査結果では全ての部位で発錆グレードは 1.0 となった。

以上のことから、最低値はグレード 0.8 であるため **0.8**

③ コンクリート中性化深さ等及び鉄筋かぶり厚さ

(a) コンクリート中性化深さ等 ; a

- 判別式  $a \leq 1.5 \text{ cm} \dots\dots\dots 1.0$   
 $1.5 \text{ cm} < a < 3 \text{ cm} \dots\dots\dots \text{直線補間}$   
 $3 \text{ cm} \leq a \dots\dots\dots 0.5$

(b) 鉄筋かぶり厚さ ; b

- 判別式  $3 \text{ cm} \leq b \dots\dots\dots 1.0$   
 $1.5 \text{ cm} < b < 3 \text{ cm} \dots\dots\dots \text{直線補間}$   
 $b \leq 1.5 \text{ cm} \dots\dots\dots 0.5$

③について、今回の調査結果を下表に示す。なお、当該建物は増しコンクリート2cmが施されているため(設計図書より)、各計測値は-2cmとする。

<p>柱頭 (柱 1)</p> <p>正面図      断面図</p> <p>単位 : cm</p>	<p>梁 1</p> <p>正面図      断面図</p> <p>単位 : cm</p>
<p>a. コンクリートの中性化深さ : <math>0.0 - 2 = 0.0 \text{ cm}</math></p>	<p>a. コンクリートの中性化深さ : <math>0.0 - 2 = 0.0 \text{ cm}</math></p>
<p>b. 鉄筋のかぶり厚さ : <math>2.9 - 2 = 0.9 \text{ cm}</math></p>	<p>b. 鉄筋のかぶり厚さ : <math>4.3 - 2 = 2.3 \text{ cm}</math></p>
<p>柱脚 (柱 2)</p> <p>正面図      断面図</p> <p>単位 : cm</p>	<p>梁 2</p> <p>正面図      断面図</p> <p>単位 : cm</p>
<p>a. コンクリートの中性化深さ : <math>0.0 - 2 = 0.0 \text{ cm}</math></p>	<p>a. コンクリートの中性化深さ : <math>0.0 - 2 = 0.0 \text{ cm}</math></p>
<p>b. 鉄筋のかぶり厚さ : <math>4.6 - 2 = 2.6 \text{ cm}</math></p>	<p>b. 鉄筋のかぶり厚さ : <math>3.0 - 2 = 1.0 \text{ cm}</math></p>

$$\text{中性化深さ } a = \frac{0.0+0.0+0.0+0.0}{4} = 0.00 \text{ cm}$$

平均値  $a=0.00 \text{ cm}$  より、判別式  $a \leq 1.5 \text{ cm}$  に相当するため **1.0**

$$\text{鉄筋かぶり厚さ } b = \frac{0.9+2.6+2.3+1.0}{4} = 1.70 \text{ cm}$$

平均値  $b=1.70 \text{ cm}$  より、判別式  $1.5 \text{ cm} < b < 3 \text{ cm}$  に相当するため直線補間より **0.57**

④ 躯体の状態；D

当該建物の柱、梁、壁、床のそれぞれ1箇所について構造ひび割れの測定を行い、下表により状態に応じたグレードを求め、その最低値を躯体によるDとする。

躯体状態のグレード

部材毎のひび割れの状態	グレード
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ひび割れがほとんど認められない。</li> <li>・ コールドジョイントがほとんど認められない。</li> <li>・ ジャンカがほとんど認められない。</li> </ul>	1.0
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幅 0.3 mm未満のひび割れが多数あるか、または、幅 0.3mm以上のひび割れが部分的に認められる。</li> <li>・ コールドジョイントに沿った仕上面のひび割れがあり、かつ、漏水跡が認められる。</li> <li>・ ジャンカが部分的に認められる。</li> </ul>	0.8
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幅 0.3 mm以上のひび割れが多数あるか、または、幅 1.0mm以上のひび割れが部分的に認められる。</li> <li>・ 表面積 30cm角程度のジャンカが多数認められる。</li> </ul>	0.5

D：躯体の状態によるグレードの最低値

当該建物の各部材毎にひび割れが最も顕著に確認された箇所を選定し図示した。ひび割れ幅の測定において弾性塗装を施している部位は、部分的に塗装を撤去し、コンクリート躯体面にて測定を行った。

柱

劣化なし

- ・ひび割れがほとんど認められない。  
・コールドジョイントがほとんど認められない。 (グレード 1.0)  
・ジャンカがほとんど認められない。

- ・幅 0.3 mm未満のひび割れが多数あるか、または、幅 0.3mm 以上のひび割れが部分的に認められる。 (グレード 0.8)  
・コールドジョイントに沿った仕上面のひび割れがあり、かつ、漏水跡が認められる。  
・ジャンカが部分的に認められる。

- ・幅 0.3 mm以上のひび割れが多数あるか、または、幅 1.0mm 以上のひび割れが部分的に認められる。 (グレード 0.5)  
・表面積 30cm 角程度のジャンカが多数認められる。

梁

劣化なし

- ・ひび割れがほとんど認められない。  
・コールドジョイントがほとんど認められない。 (グレード 1.0)  
・ジャンカがほとんど認められない。

- ・幅 0.3 mm未満のひび割れが多数あるか、または、幅 0.3mm 以上のひび割れが部分的に認められる。 (グレード 0.8)  
・コールドジョイントに沿った仕上面のひび割れがあり、かつ、漏水跡が認められる。  
・ジャンカが部分的に認められる。

- ・幅 0.3 mm以上のひび割れが多数あるか、または、幅 1.0mm 以上のひび割れが部分的に認められる。 (グレード 0.5)  
・表面積 30cm 角程度のジャンカが多数認められる。

壁			<b>凡 例</b> 
 外部北面			
<ul style="list-style-type: none"> <li>ひび割れがほとんど認められない。</li> <li>コールドジョイントがほとんど認められない。</li> <li>ジャンカがほとんど認められない。</li> </ul>		(グレード 1.0)	
<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 幅 0.3 mm未満のひび割れが多数あるか、または、幅 0.3mm 以上のひび割れが部分的に認められる。</li> <li>コールドジョイントに沿った仕上面のひび割れがあり、かつ、漏水跡が認められる。</li> <li>ジャンカが部分的に認められる。</li> </ul>		(グレード 0.8)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>幅 0.3 mm以上のひび割れが多数あるか、または、幅 1.0mm 以上のひび割れが部分的に認められる。</li> <li>表面積 30cm 角程度のジャンカが多数認められる。</li> </ul>		(グレード 0.5)	
床	劣化なし		
<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> ひび割れがほとんど認められない。</li> <li>コールドジョイントがほとんど認められない。</li> <li>ジャンカがほとんど認められない。</li> </ul>		(グレード 1.0)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>幅 0.3 mm未満のひび割れが多数あるか、または、幅 0.3mm 以上のひび割れが部分的に認められる。</li> <li>コールドジョイントに沿った仕上面のひび割れがあり、かつ、漏水跡が認められる。</li> <li>ジャンカが部分的に認められる。</li> </ul>		(グレード 0.8)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>幅 0.3 mm以上のひび割れが多数あるか、または、幅 1.0mm 以上のひび割れが部分的に認められる。</li> <li>表面積 30cm 角程度のジャンカが多数認められる。</li> </ul>		(グレード 0.5)	

壁は幅 0.3mm 以上のひび割れが部分的に確認されたためグレード 0.8、その他の部位は劣化が見られなかったためグレード 1.0 とした。

以上のことから、最低値はグレード 0.5 であるため **0.8**

⑤ 不同沈下量； $\phi$

躯体に不同沈下に起因するひび割れが確認されなかったため、省略し満点とする。

⑥ コンクリート圧縮強度；k

コンクリート圧縮強度は、④ 構造耐力、① 保有耐力、(b) コンクリート圧縮強度 k において、平均値が 13.5N/mm<sup>2</sup>以上であるため省略とする。

⑦ 火災による疲弊度；S

$$\begin{aligned} \text{判別式 } S &= 0 \cdots \cdots \cdots 1.0 \\ 0 < S < 1 &\cdots \cdots \cdots \text{直線補間} \\ S &= 1 \cdots \cdots \cdots 0.5 \end{aligned}$$

当該建物は、建築当初より火災による被疑を受けていないことから  $S=0$  とし、判別式より **1.0**

## 5. 記録写真



柱頭・柱1 はつり前状況	写真番号
	1



柱頭・柱1 はつり完了	写真番号
	2



柱頭・柱1 写真番号2詳細	写真番号
	3



柱頭・柱1 鉄筋腐食度F 部分的に点食を認める(グレード0.8)	写真番号
	4



柱頭・柱1 鉄筋腐食度F 写真番号4詳細	写真番号
	5



柱頭・柱1 鉄筋かぶり厚さb かぶり厚:2.9cm	写真番号
	6

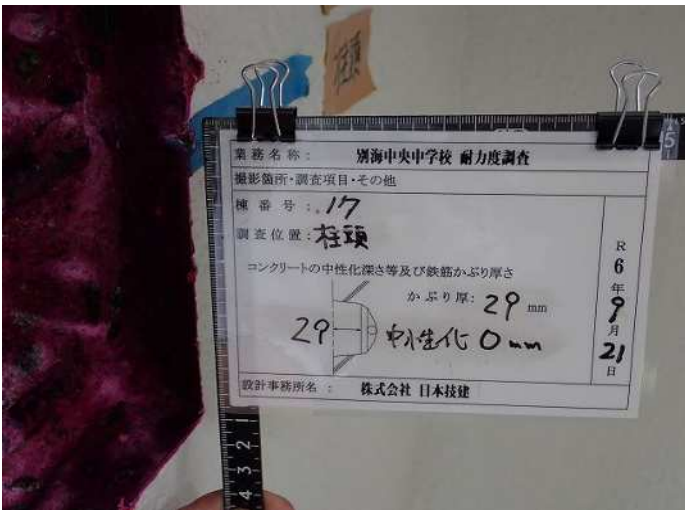


柱頭・柱1  
鉄筋かぶり厚さb  
写真番号6詳細

写真番号  
7

柱頭・柱1  
コンクリート中性化深さa  
中性化深さ:0.0cm

写真番号  
8



柱頭・柱1  
コンクリート中性化深さa  
写真番号8詳細(1)

写真番号  
9

柱頭・柱1  
コンクリート中性化深さa  
写真番号8詳細(2)

写真番号  
10



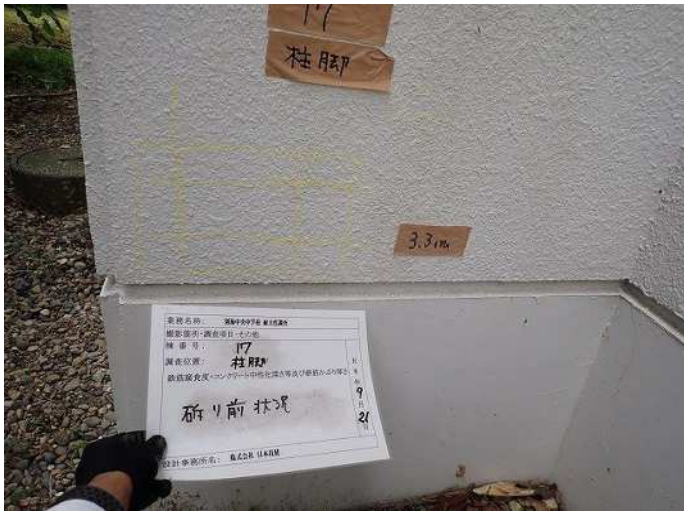
柱頭・柱1  
補修完了

写真番号  
11

写真番号

17, 18棟 屋内運動場

鉄筋腐食度F、コンクリート中性化深さ等及び鉄筋かぶり厚さ



柱脚・柱2 はつり前状況	写真番号
	12



柱脚・柱2 はつり完了	写真番号
	13



柱脚・柱2 写真番号13詳細	写真番号
	14



柱脚・柱2 鉄筋腐食度F さびがほとんど認められない(グレード1.0)	写真番号
	15



柱脚・柱2 鉄筋腐食度F 写真番号15詳細	写真番号
	16



柱脚・柱2 鉄筋かぶり厚さb かぶり厚:4.6cm	写真番号
	17

17, 18棟 屋内運動場

鉄筋腐食度F、コンクリート中性化深さ等及び鉄筋かぶり厚さ



柱脚・柱2 鉄筋かぶり厚さb 写真番号17詳細	写真番号
	18



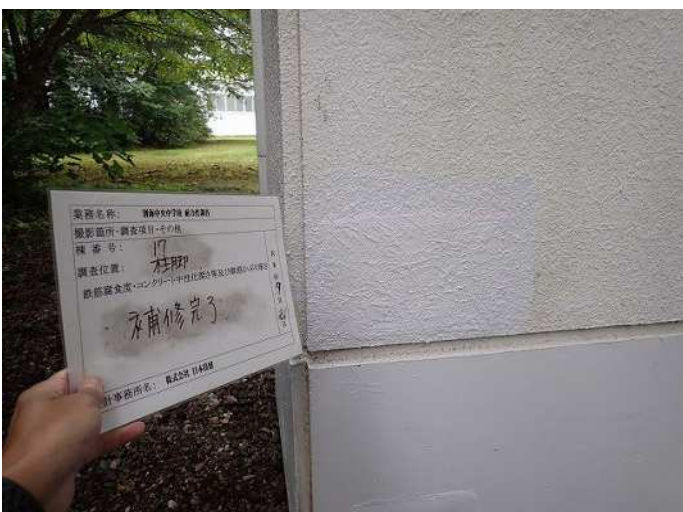
柱脚・柱2 コンクリート中性化深さa 中性化深さ: 0.0cm	写真番号
	19



柱脚・柱2 コンクリート中性化深さa 写真番号19詳細(1)	写真番号
	20



柱脚・柱2 コンクリート中性化深さa 写真番号19詳細(2)	写真番号
	21



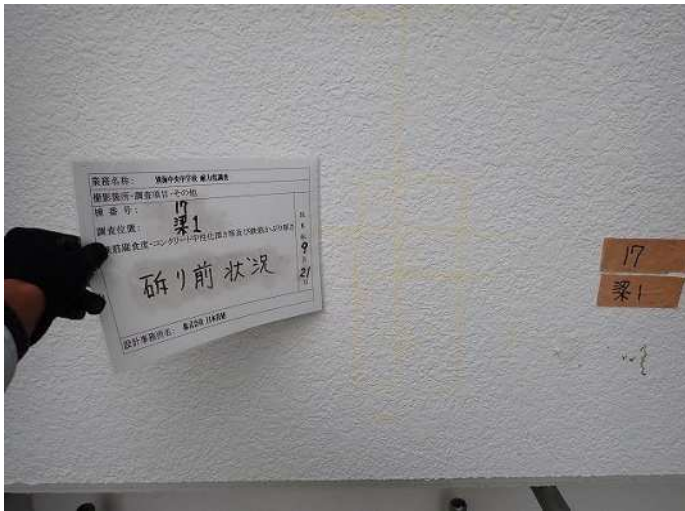
柱脚・柱2 補修完了	写真番号
	22



	写真番号

17, 18棟 屋内運動場

鉄筋腐食度F、コンクリート中性化深さ等及び鉄筋かぶり厚さ



梁1 はつり前状況	写真番号
	23



梁1 はつり完了	写真番号
	24



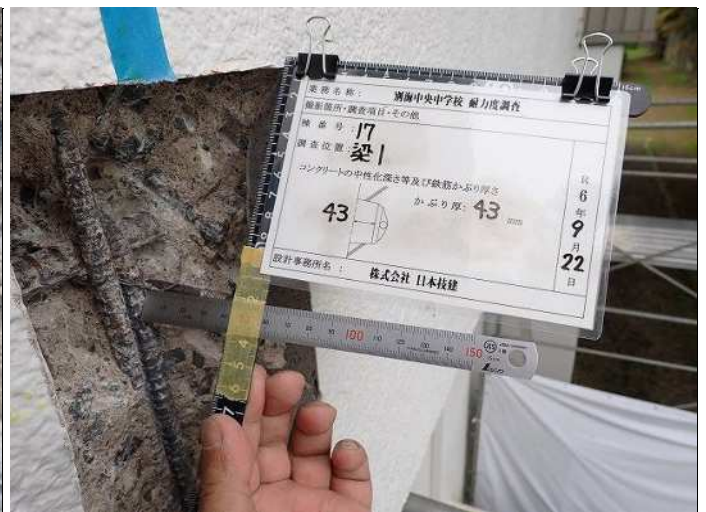
梁1 写真番号24詳細	写真番号
	25



梁1 鉄筋腐食度F 部分的に点食を認める(グレード0.8)	写真番号
	26



梁1 鉄筋腐食度F 写真番号26詳細	写真番号
	27



梁1 鉄筋かぶり厚さb かぶり厚: 4.3cm	写真番号
	28

17, 18棟 屋内運動場

鉄筋腐食度F、コンクリート中性化深さ等及び鉄筋かぶり厚さ



梁1 鉄筋かぶり厚さb 写真番号28詳細	写真番号
	29

梁1 コンクリート中性化深さa 中性化深さ:0.0cm	写真番号
	30



梁1 コンクリート中性化深さa 写真番号30詳細(1)	写真番号
	31

梁1 コンクリート中性化深さa 写真番号30詳細(2)	写真番号
	32



梁1 補修完了	写真番号
	33

写真番号

17, 18棟 屋内運動場

鉄筋腐食度F、コンクリート中性化深さ等及び鉄筋かぶり厚さ



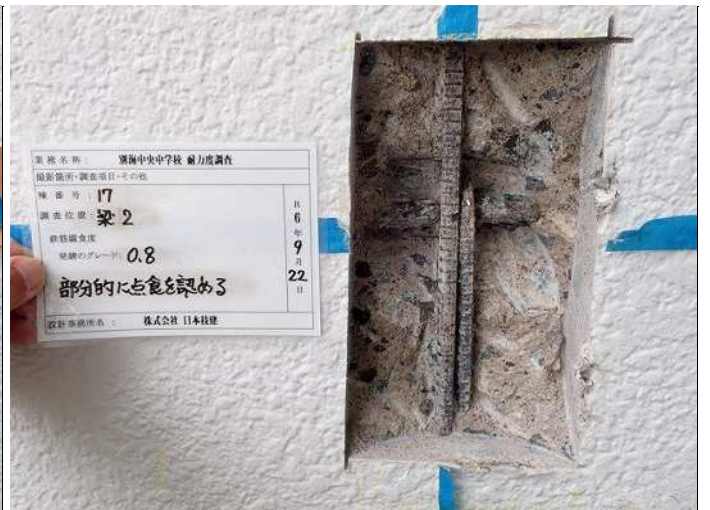
梁2 はつり前状況	写真番号
	34



梁2 はつり完了	写真番号
	35



梁2 写真番号35詳細	写真番号
	36



梁2 鉄筋腐食度F 部分的に点食を認める(グレード0.8)	写真番号
	37



梁2 鉄筋腐食度F 写真番号37詳細	写真番号
	38



梁2 鉄筋かぶり厚さb かぶり厚: 3.0cm	写真番号
	39



梁2 鉄筋かぶり厚さb 写真番号39詳細	写真番号
	40

梁2 コンクリート中性化深さa 中性化深さ:0.0cm	写真番号
	41



梁2 コンクリート中性化深さa 写真番号41詳細(1)	写真番号
	42

梁2 コンクリート中性化深さa 写真番号41詳細(2)	写真番号
	43



梁2 補修完了	写真番号
	44

写真番号



柱脚・柱2 はつり状況	写真番号
	45



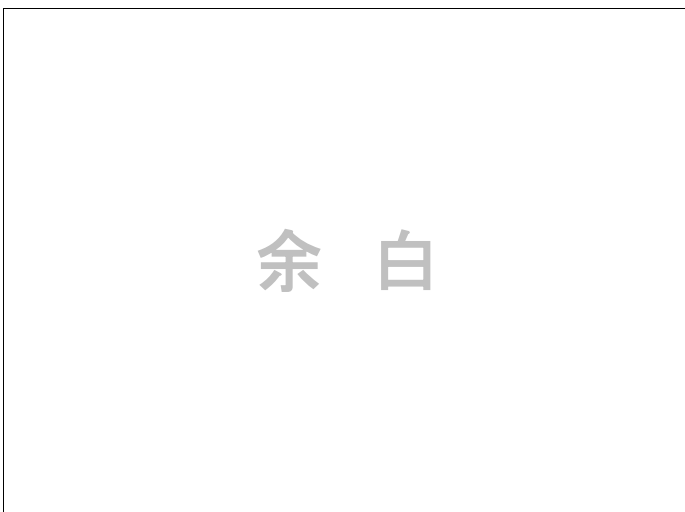
柱頭・柱1 足場設置・解体状況	写真番号
	46



柱頭・柱1 足場設置完了	写真番号
	47



梁1, 梁2 足場設置完了	写真番号
	48



	写真番号



	写真番号



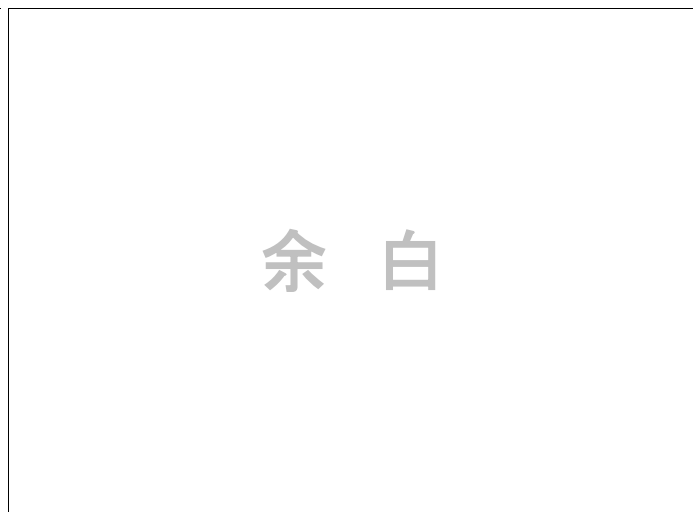
柱 躯体の状態D ひび割れがほとんど認められない(グレード1.0)	写真番号
	1

	写真番号



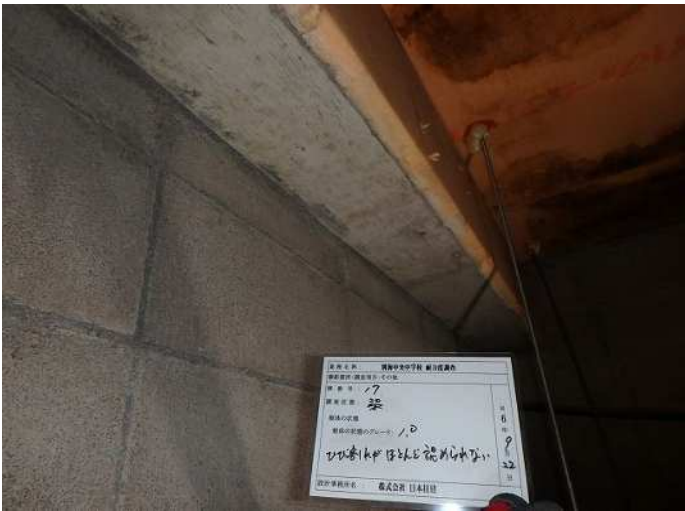
	写真番号

	写真番号



	写真番号

	写真番号



梁 躯体の状態D ひび割れがほとんど認められない(グレード1.0)	写真番号
	2

	写真番号



	写真番号

	写真番号



	写真番号

	写真番号



壁 躯体の状態D 塗装撤去前状況	写真番号
	3



壁 躯体の状態D 幅0.3mm以上のひび割れが部分的に認められる(グレード0.8)	写真番号
	4



壁 躯体の状態D 写真番号4詳細	写真番号
	5



壁 躯体の状態D 補修完了	写真番号
	6



	写真番号



	写真番号



床 躯体の状態D ひび割れがほとんど認められない(グレード1.0)	写真番号
	7

	写真番号



	写真番号

	写真番号



	写真番号

	写真番号

## 6. 外力条件

## 外力条件

### ① 地震地域係数

地域区分は建設省告示第 1793 号(最終改正：平成 19 年国土交通省告示第 597 号)に基づき 1.0 となるため、地震地域係数は一種地域 **0.8** とする。

対応表

①地震地域係数		建設省告示1793号	
		地方	数値(z)
四種地域	1.0	(四)	0.7
三種地域	0.9	(三)	0.8
二種地域	0.85	(二)	0.9
一種地域	0.8	(一)	1.0

### ② 地盤種別

第一種地盤	岩盤、砂質砂れき層その他主として第三紀以前の地層によって構成されているもの又は地盤周期等についての調査若しくは研究の結果に基づき、これと同程度の地盤周期を有するとみとめられるもの	0.4
第二種地盤	第一種地盤及び第三種地盤以外のもの	0.6
第三種地盤	腐食土、泥土その他これらに類するもので大部分が構成されている沖積層（盛土がある場合においてはこれを含む。）で、その深さがおおむね30メートル以上のもの、泥沢、泥海等を埋め立てた地盤の深さがおおむね3メートル以上であり、かつ、これらで埋め立てられてからおおむね30年経過していないもの又は地盤周期等についての調査若しくは研究の結果に基づき、これらと同程度の地盤周期を有するとみとめられるもの	0.8

②地盤種別	
一種地盤	1.0
二種地盤	0.9
三種地盤	0.8

③ 敷地条件

建物周辺は、平坦な土地であるため、平坦地 **1.0** とする

④ 積雪寒冷地域

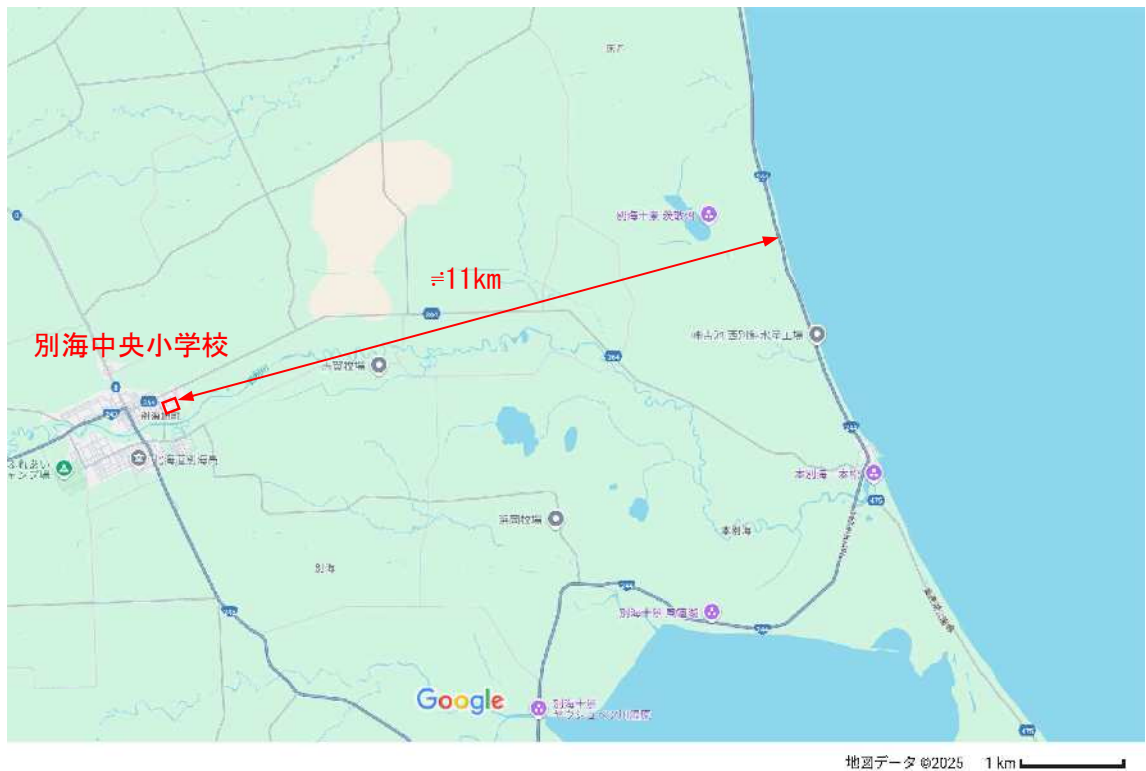
義務教育諸学校等の施設費の国庫負担法等に関する法律施行令第 7 条第 5 項により全国を一級積雪寒冷地域、二級積雪寒冷地域、その他地域の 3 種の区分に分けている。

- (a) 「一級積雪寒冷地域」とは、冬期平均気温零下 5 度以下又は積雪量 300 月センチメートル以上の地域
- (b) 「二級積雪寒冷地域」とは、冬期平均気温零下 5 度から零度まで又は積雪量 100 月センチメートル以上 300 センチメートル未満の地域
- (c) 「その他地域」とは、一級または二級積雪寒冷地域のいずれにも該当しない地域

当該地域は一級寒冷地域に該当する。

④積雪寒冷地域	
その他の地域	1.0
二級積雪寒冷地域	0.9
一級積雪寒冷地域	0.8

⑤ 海岸からの距離



海岸からの距離

⑤海岸からの距離	
海岸から8kmを超える	1.0
海岸から8km以内	0.9
海岸から5km以内	0.8